



HP DesignJet Z6 プリンタ シリーズ
HP DesignJet Z9+ プリンタ シリーズ

ユーザー ガイド

法律に関する注記

ここに記載した内容は、予告なしに変更することがあります。

HP 製品およびサービスの保証は、該当する製品およびサービスに付属する明示された保証書の記載内容に限られるものとします。本書中のいかなる記載も、付加的な保証を構成するものとして解釈されないものとします。弊社は、本書に含まれる技術上または編集上の誤りおよび欠落について、一切の責任を負いません。



IPv6 対応

商標

Adobe®、Acrobat®、Adobe Photoshop® および Adobe® PostScript® 3™は、Adobe Systems Incorporated の商標です。

ENERGY STAR および ENERGY STAR マークは、米国における商標です。

Microsoft® および Windows® は、Microsoft Corporation の米国における登録商標です。

PANTONE® は、Pantone, Inc.の測色基準の商標です。

目次

1 はじめに	1
プリンタの概要	2
安全に関する注意事項	2
メイン コンポーネント	6
プリンタをオン・オフする	10
フロントパネル	12
HP Utility	15
HP 印刷プレビュー	16
内蔵 Web サーバ	16
デモ印刷	17
プリンタを設定する	17
モバイル印刷	25
ユーザ補助機能	25
その他の情報源	26
2 用紙の取り扱い	27
一般的なヒント	28
ロールをスピンドルに取り付ける	28
ロールをプリンタに取り付ける	31
ロール紙を取り外す	33
カット紙を取り付ける	34
カット紙を取り外す	36
感光紙モード (Z6dr および Z9+dr のみ)	37
用紙に関する情報を表示する	37
用紙プリセット	38
用紙情報の印刷	40
用紙の移動	40
用紙を給紙してカットする	41
用紙を保守する	42
乾燥時間を変更する	42
自動水平カッターのオン/オフを切り替える	42
自動垂直トリマーのオン・オフを切り替える (Z6dr および Z9+dr のみ)	43
巻き取りリールを使用する	43

3 2本のロール紙を使用する (Z6dr/Z9+dr のみ)	51
マルチロールプリンタのメリット	52
プリンタによるロール紙へのジョブの割り当て方法	52
4 ネットワーク	54
はじめに	55
ネットワークプロトコルの制御	55
フロントパネルのメニュー項目	55
リンク設定方法	58
トラブルシューティング	59
5 印刷時	63
はじめに	64
USBフラッシュドライブから印刷する	64
プリンタドライバを使用したコンピュータからの印刷	65
詳細印刷設定	65
6 モバイル印刷	80
モバイル印刷	81
OS内から印刷	81
電子メールで印刷 (HP ePrint)	82
HP Smart アプリからの印刷と共有	82
モバイルの仕様	83
7 ジョブキューの管理	84
フロントパネルのジョブキュー	85
内蔵 Web サーバまたは HP DesignJet Utility のジョブキュー	90
8 カラーマネジメント	93
はじめに	94
色が表される仕組み	94
カラーマネジメントプロセスの概要	94
カラーキャリブレーション	94
カラープロファイリング	96
プリンタドライバからのカラーマネジメント	99
フロントパネルからのカラーマネジメント	104
9 実際の印刷の例	105
正しい倍率で試し印刷する	106
Adobe Acrobat Reader または Adobe Acrobat Pro から PDF 複数ページジョブを印刷します	107
適切な色を使用してドキュメントを印刷する	109
プロジェクトの印刷	114

プレゼンテーションの印刷	117
Microsoft Office からの印刷および拡大縮小	120
垂直トリマーを使用したフチ無しジョブの印刷	123
10 プリンタの使用状況に関する情報を取得する	126
プリンタのアカウント情報	126
使用状況に関する情報を確認する	126
ジョブの使用状況に関する情報を確認する	129
コストの割り当ての確認	130
11 インクカートリッジとプリントヘッドの取り扱い	132
インクカートリッジについて	133
インクカートリッジのステータスを確認する	133
インクカートリッジを取り外す	133
インクカートリッジを挿入する	135
プリントヘッドについて	137
プリントヘッドのステータスを確認する	137
プリントヘッドを取り外す	137
プリントヘッドを取り付ける	140
セーフモード	143
12 プリンタを保守する	144
プリンタ ステータスを確認する	145
プリンタ外観のクリーニング	145
インクカートリッジをメンテナンスする	145
プリンタを移動または保管する	145
ファームウェアをアップデートする	146
ソフトウェアをアップデートする	147
プリンタ保守キット	147
安全なファイル消去	148
ディスク拭取り	148
13 アクセサリ	149
サプライ品およびアクセサリ	150
アクセサリ	154
廃棄に関する指示	155
14 用紙に関するトラブルシューティング	156
用紙がうまく給紙されない	157
用紙の種類がドライバ、HP Utility、またはフロントパネルにない	159
プリンタが間違っただ用紙の種類に印刷した	160
自動カットを使用できない	161
適当な用紙を待っています	161

ロール紙が送られない	162
紙詰まりが発生した場合	162
切れ端が排紙トレイに残り、紙詰まりが発生する	165
切れ端が出力部とカッターのレール部分にとどまり、紙詰まりが発生する (Z6dr および Z9+dr のみ)	165
プリンタに用紙があるときに用紙切れと表示される	165
印刷物がバスケットにきちんと排出されない	165
印刷が完了してもカット紙がプリンタに留まる	165
印刷が完了すると用紙がカットされる	166
水平カッターで正しくカットされない	166
垂直トリマーでカットできない (Z6dr および Z9+dr のみ)	166
垂直トリマーで正確にカットできない (Z6dr および Z9+dr のみ)	168
垂直トリマー：プリンタでモジュール未装着が通知される (Z6dr および Z9+dr のみ)	169
廃棄紙に垂直トリマーの跡が残る	170
ロール紙がスピンドルでたむ	170
用紙送りのキャリブレーションを行う	170

15 印刷品質に関するトラブルシューティング 173

一般的なヒント	175
イメージに横線 (バンディング) が見られる	175
不規則なウォーターマークとしてバンディングが現れる	176
イメージ全体がぼやけているかざらついている	176
用紙が平らになっていない	177
印刷が擦り切れる、または傷がつく	177
用紙にインクが残る	178
印刷部に触れると黒インクが擦れる	179
オブジェクトの端が段状になっているかまたは鮮明ではない	179
オブジェクトの端が予期したよりも暗い	179
カット紙の端に横線が印刷される	180
異なる色の縦線が印刷される	180
印刷物に白色の点がある	180
色が正確に再現されない	181
印刷内容に光沢の均一性がない (Z9+のみ)	182
イメージが不完全 (下部の一部が印刷されない)	182
イメージがクリップされます	182
一部のオブジェクトがイメージ内に印刷されない	183
描画/テキストが太すぎるか細すぎる、または印刷されない	184
線画が段状またはギザギザに表示される	184
線画が二重または間違っただけで印刷される	185
線が不連続になる	185
線がぼやけている	186
線の長さが不正確	186
イメージ診断の印刷	187
問題が解決されない場合	189

16 インクカートリッジとプリントヘッドに関するトラブルシューティング	191
インクカートリッジを挿入できない	192
インクカートリッジのステータス メッセージ	192
プリンタがグロス エンハンサー カートリッジを検出できない (Z9+のみ)	192
プリントヘッドが挿入できない	192
フロントパネルにプリントヘッドを取り付け直すか交換するようにメッセージが表示される	193
プリントヘッドのクリーニング	193
プリントヘッド ドロップ検出器のクリーニング	194
プリントヘッドの軸合わせ	196
プリントヘッドのステータスメッセージ	198
17 一般的なプリンタに関するトラブルシューティング	200
印刷されない	201
フロントパネルが初期化に失敗する	201
プリンタが遅く感じる	202
コンピュータとプリンタ間の通信に問題がある	202
内蔵 Web サーバにアクセスできない	203
インターネットに接続できない	203
Web サービスの問題	203
ファイルシステムの自動確認	203
アラート	204
18 フロントパネルエラー メッセージ	205
システム エラー ログ	205
19 HP Customer Care	206
はじめに	207
HP プロフェッショナル サービス	207
カスタマー セルフ リペア	208
HP のサポートに問い合わせる	208
20 プリンタの仕様	210
機能の仕様	211
物理的仕様	212
メモリの仕様	212
電源の仕様	212
エコロジーに関する仕様	213
動作環境の仕様	213
動作音に関する仕様	213
用語集	214
索引	217

1 はじめに

- [プリンタの概要](#)
- [安全に関する注意事項](#)
- [メインコンポーネント](#)
- [プリンタをオン・オフする](#)
- [フロントパネル](#)
- [HP Utility](#)
- [HP 印刷プレビュー](#)
- [内蔵 Web サーバ](#)
- [デモ印刷](#)
- [プリンタを設定する](#)
- [モバイル印刷](#)
- [ユーザ補助機能](#)
- [その他の情報源](#)

プリンタの概要

このプリンタは、最大幅 610mm または 1118mm の用紙に高品質のイメージを印刷するために設計されたカラー インクジェット プリンタです。主な機能を以下に示します。

- 入力時 1200 × 1200dpi のイメージを最大 2400 × 1200dpi の最適化された解像度で印刷 ([高品質] 印刷品質オプション、[高精細] オプション、およびフォト用紙を使用した場合)
- 内蔵 Web サーバ、HP DesignJet Utility、または HP Click Printing Software (<http://www.hp.com/go/designjetclick> 参照) を使用して、フロントパネルまたはリモート コンピュータからプリンタを管理可能
- 直観的なグラフィカルユーザ インタフェースを備えた、カラーのタッチセンサー式フロントパネル
- フロントパネルでのジョブのプレビュー
- リモート コンピュータ上のジョブのプレビュー
- 自動ファームウェア更新、HP ePrint、モバイル印刷などの Web コネクテッド機能を含む
- ドライブレス印刷: 一般的なグラフィック形式のファイルをプリンタ ドライバを必要とせずに直接印刷が可能。USB フラッシュドライブを挿入するか、HP Click Printing Software を使用します
- 用紙の適応性と簡単な自動給紙機能 ([27 ページの「用紙の取り扱い」](#) を参照)。情報およびプリセットは、フロントパネルと HP DesignJet Utility から利用できます
- カット紙およびロール紙の使用
- 6 色インク システム (Z6) または 9 色インク システム (Z9*)
- 自動カラーキャリブレーションによる、正確で一貫したカラー再現
- 節約して印刷するためのエコノモード
- 2 本のロール紙を同時に取り付けることで (Z6dr および Z9*dr のみ)、迅速かつ簡単なロール紙の切り替えと、長時間の無人印刷が可能に
- 44 インチ モデルのオプション品である巻き取りリールを使用することで、無人印刷を最大限に活用して生産性を向上
- HP Click Printing Software を使ったジョブのプレビュー、ネスティングなどの生産性を向上させる各種機能
- インクと用紙の使用状況を、内蔵 Web サーバから確認可能 ([16 ページの内蔵 Web サーバ](#) を参照)
- Z6dr および Z9*dr 内蔵の垂直トリマーがドキュメントを自動的にカット
- オンラインの HP サポート センターへのアクセス ([207 ページの HP サポート センター](#) を参照)

安全に関する注意事項

プリンタをご使用になる前に、これらの安全に関する注意事項をお読みください。また各地の環境、健康および安全規定も併せてご確認ください。

この装置は、子供が立ち入る可能性がある場所での使用に適していません。

保守または部品交換を行う場合は、安全上のリスクを抑え、プリンタの損傷を防ぐために HP のマニュアルに記載されている手順に従ってください。

一般的な安全に関するガイドライン

プリンタ内部には、HP のカスタマー セルフ リペア プログラムで取り扱う部品以外にオペレータが保守をするような部品はありません(<http://www.hp.com/go/selfrepair> を参照)。他の部品の保守作業については、資格を有するサービス担当者に依頼してください。

以下のいずれかの場合は、プリンタの電源をオフにして、サービス担当者に連絡してください。

- 電源コードまたはプラグが損傷した。
- プリンタがなんらかの衝撃によって破損した。
- 機械的な破損またはエンクロージャの破損が発生している。
- プリンタに液体が入った。
- プリンタから煙が出る、または変な臭いがする。
- プリンタを落とした。
- プリンタが正常に動作しない。

以下の場合は、プリンタの電源をオフにしてください。

- 雷雨時
- 停電時

警告ラベルが付いている部分には特に注意してください。

オフィス、コピー室、印刷室のいずれであっても、換気方法は地域の環境衛生安全 (EHS) ガイドラインおよび規定を満たしている必要があります。

感電の危険

⚠ 警告！ 内蔵電源および電源インレットの内部回路は、死亡または重大な人身事故につながる可能性のある危険な電圧で動作します。

プリンタの保守作業前にプリンタの電源コードを抜いてください。

プリンタには建物に設置されたブレーカーが必要です。このブレーカーは、プリンタの要件を満たしている必要があり、プリンタを設置する国の地域管轄の電気工事規定に従っている必要があります。

感電の恐れを防止するため、以下の点を守ってください。

- プリンタは、接地された電源コンセントのみに接続する必要があります。
- プリンタの電源コンセントに複数のデバイスを接続して、過負荷をかけないようにしてください。
- 閉じられたシステムのカバーや差し込み口を取り外したり開いたりしないでください。
- 異物をプリンタのスロットに差し込まないでください。
- プリンタの後ろを歩く際にケーブルにつまづかないように注意してください。
- 壁のコンセントとプリンタのソケットに、電源コードをしっかりと奥まで差し込みます。
- 濡れた手で電源コードを触らないでください。

発火の危険

発火の恐れを防止するため、以下の注意事項に従ってください。

- プリンタがインストールされる国の法律に準拠したプリンタの要件および電気規則の要件を満たす責任は、顧客にあります。製品プレートに示された電源電圧を使用してください。
- プリンタ付属の HP が提供する電源コード以外は使用しないでください。破損した電源コードを使用しないでください。他の製品の電源コードを使用しないでください。
- 異物をプリンタのスロットに差し込まないでください。
- 液体がプリンタにこぼれないように注意してください。清掃後、すべてのコンポーネントが乾いていることを確認してからプリンタの使用を再開してください。
- 可燃性ガスを含むエアゾール製品を、プリンタの内部または周囲で使用しないでください。爆発性ガスが大気中に存在する場合はプリンタを使用しないでください。
- プリンタの開口部を遮断したり、覆わないでください。

機械的危険

プリンタには怪我の原因になる可能性のある可動部分があります。怪我の防止のため、プリンタの近くで作業する場合は、以下の注意事項に従ってください。

- 衣服や身体を可動部分に近づけないようにしてください。
- ネックレス、ブレスレットなど、垂れ下がる物体の着用は避けてください。
- 髪が長い方は、頭髮がプリンタ内に落ちないように束ねてください。
- 袖や手袋が可動部分に巻き込まれないように注意してください。
- カバーがかかっている状態でプリンタを動作させないでください。
- カッター アセンブリを交換する必要がある場合、切断刃が鋭利なため手などを切らないよう十分注意してください。
- 内部のファン ブレードは動く部品で危険です。保守の前にプリンタの接続を解除してください。
- 内部に可動部品が含まれるため、印刷中のプリンタの内部に手を入れないようにしてください。

重量のある用紙による危険

怪我を避けるため、重量のある用紙を扱う場合は特に注意が必要です。

- 重いロール紙を扱う際は、2人以上の人手が必要なことがあります。背中に負担をかけたり痛めたりしないように注意してください。
- 重いロール紙を扱うときは、長靴や手袋などの保護用具を着用してください。
- 重いロール紙を扱う場合は、地域の環境、衛生、安全に関する規則に従ってください。

インクの取り扱い

インクサプライを扱う場合は、手袋の着用をお勧めします。

警告および注意

このマニュアルでは、プリンタを適切に使用して破損を防ぐために、以下の記号が使用されています。これらの記号の付いた指示に従ってください。

⚠ **警告!** この記号の付いたガイドラインに従わない場合、重大な人身事故または死亡につながる恐れがあります。

⚠ **注意:** この記号の付いたガイドラインに従わない場合、軽度の人身事故またはプリンタの破損につながる恐れがあります。

警告ラベル

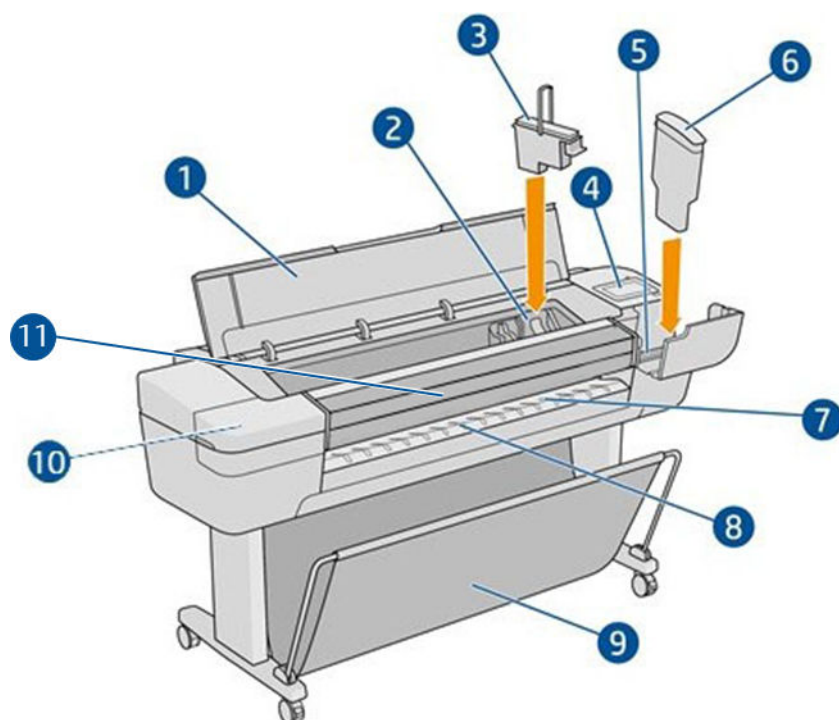
ラベル紙	説明
	感電の危険。電気ボックス内には危険な電圧が流れています。プリンタの保守作業前に電源コードを取り外してください。始める前に、操作および安全に関する注意事項を読んで従ってください。
	可動部分。移動する用紙システムに手や指を近づけないでください。
	回転中のファンのブレード。保守作業時はブレードに手や指を近づけないでください。
	鋭利な刃。カッティングシステムに触れないようにしてください。 カッターアセンブリを交換する場合は、十分に注意して取扱い、安全に関する指示に従ってください。
	インレット損傷の危険性あり。エンドストッパーは常に取り付けた状態に維持してください。取り外しはプリンタの移動に必要な場合にのみ行ってください。

📖 **注記:** プリンタの最終的なラベルの位置およびサイズは、多少異なる場合がありますが、必ず潜在的な危険のある場所の近くで見えるようになっています。

メインコンポーネント

以下のプリンタ前面図および背面図は主なコンポーネントを示します。

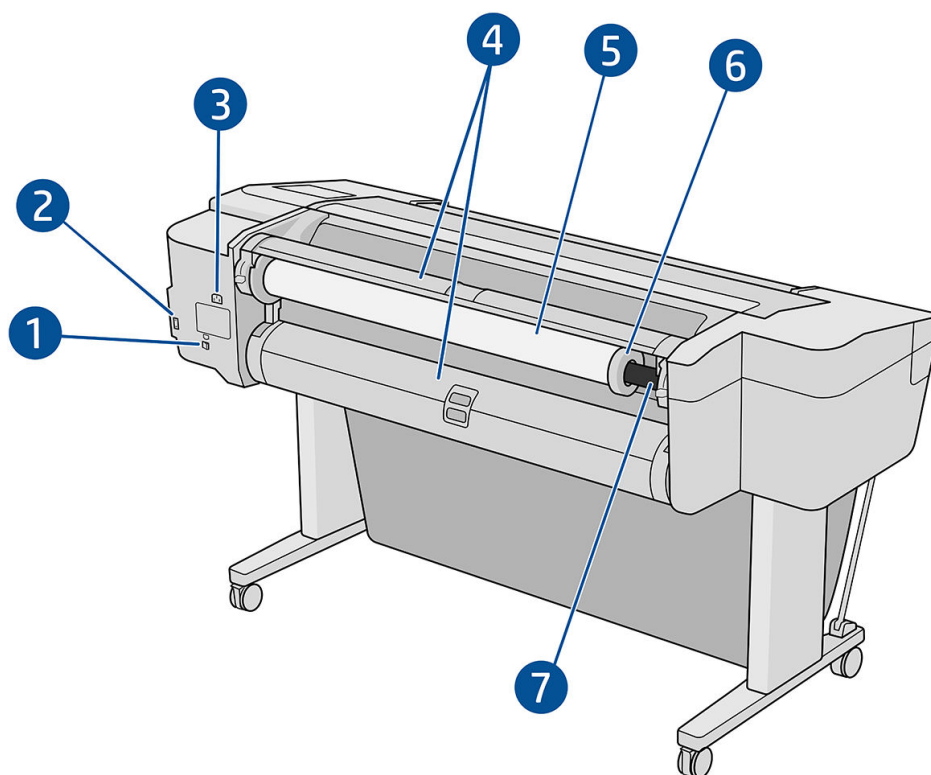
前面図




1. ウィンドウ
2. プrintヘッドキャリッジ
3. プrintヘッド
4. フロントパネル
5. インクカートリッジスロット
6. インクカートリッジ
7. 出力プラテン
8. 用紙の位置調整線
9. バスケット
10. インクカートリッジスロット (Z9+プリンタのみ)
11. 垂直トリマー (Z6dr および Z9+dr プリンタのみ)

背面図

 **注記**：この図は、Z6dr/Z9+dr を示しています。




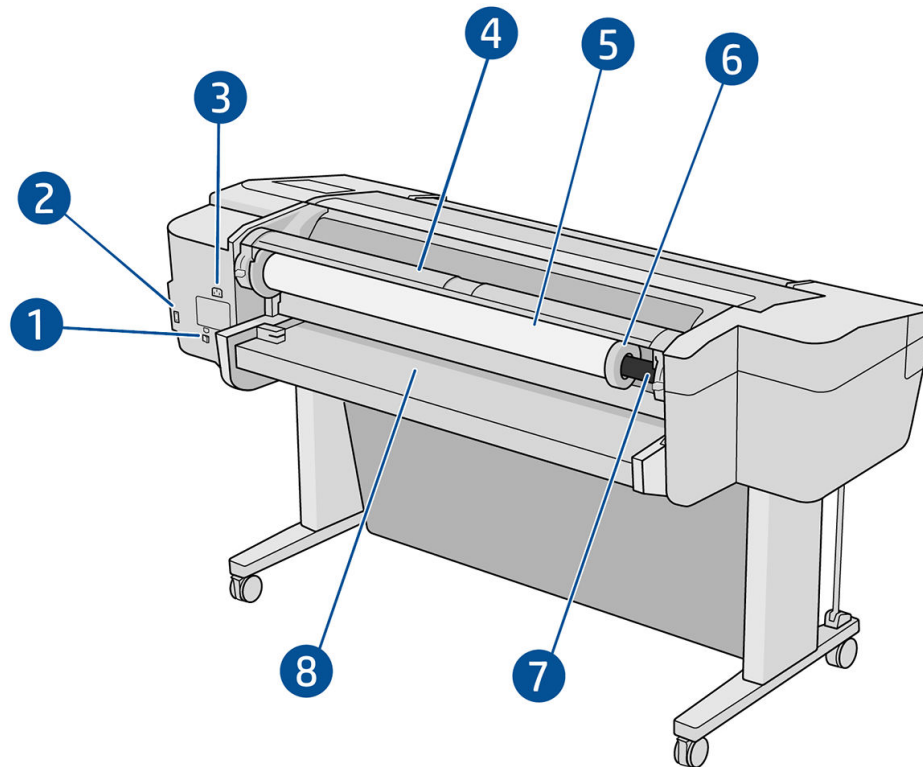
1. ギガビット Ethernet ポート
2. 通信ポート
3. 電源ソケット
4. ロール紙のカバー
5. ロール紙

 **注記**：上のロール紙がロール1で、下のロール紙がロール2です。

6. スピンドルストッパ
7. スピンドル

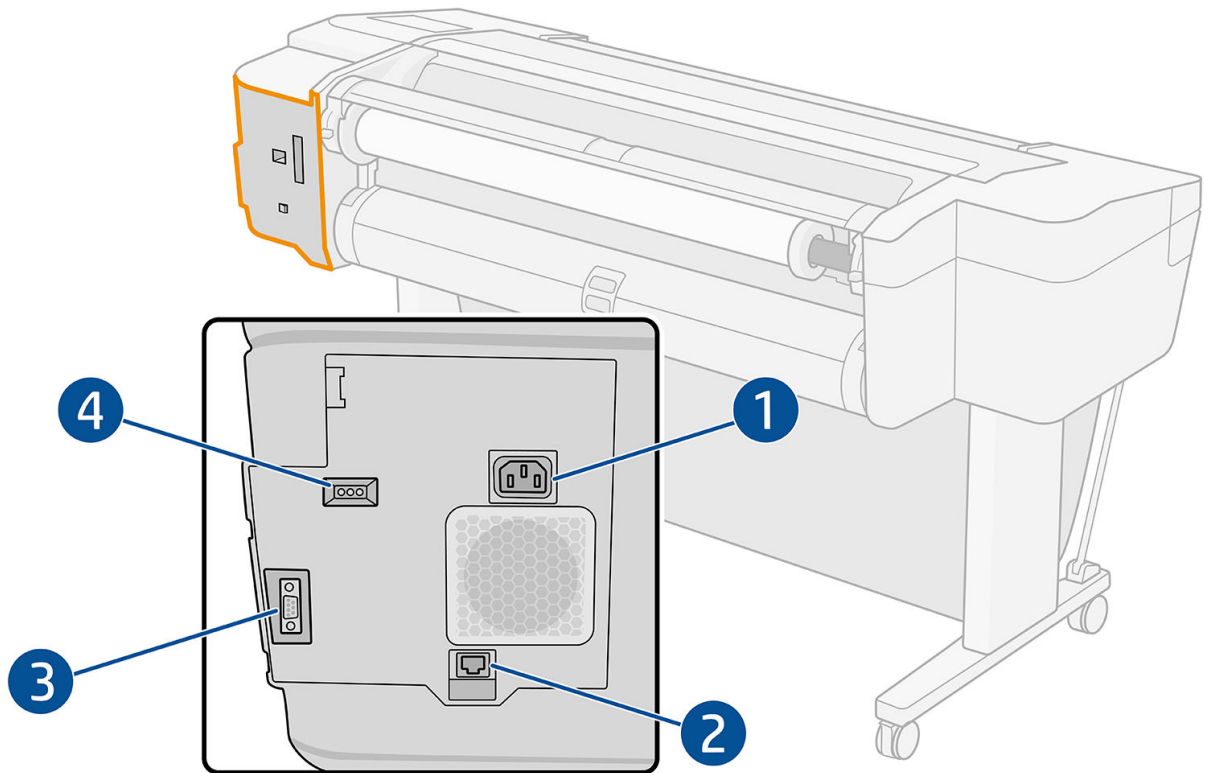
背面図 (Z9+シングルロール)

 **注記**：本モデルは2本目のロール紙の代わりに給紙トレイが搭載されています。



1. ギガビット Ethernet ポート
2. 通信ポート
3. 電源ソケット
4. ロール紙のカバー
5. ロール紙
6. スピンドルストッパ
7. スピンドル
8. 給紙トレイ

通信ポート

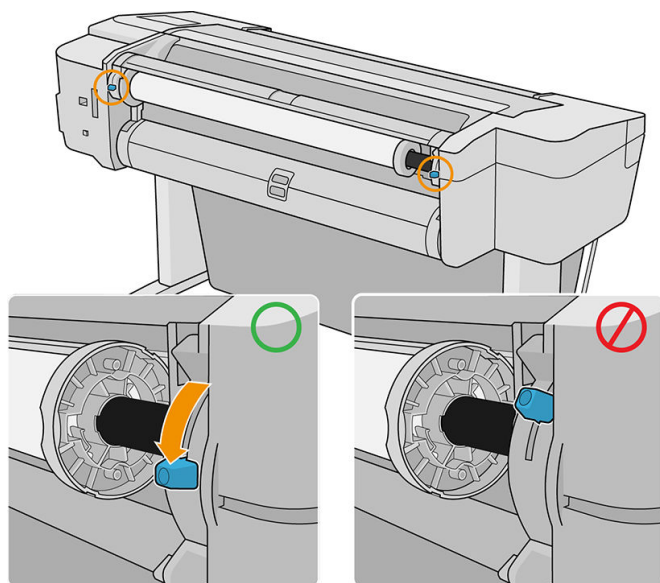


1. 電源ソケット
2. ギガビットイーサネットポート (ネットワーク接続用)
3. 通信ポート
4. 診断 LED (サービスエンジニアが使用)

高速 USB ホスト ポートはプリンタの反対側、フロントパネル脇に配置されています。

ウォールスペース(一部のモデルのみ)

プリンタを壁の近くに配置する場合は、プリンタと壁の間に隙間があることを確認します。確保しない場合、用紙送りの問題が発生する可能性があります。お使いのモデルにウォールスペースがある場合、それを下げると最小限の距離を確保できます。

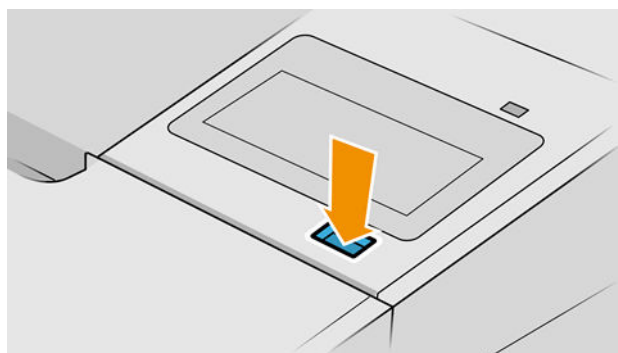


プリンタをオン・オフする

☺ ヒント: 電源を入れたままでも消費電力を抑えることができます。電源をオンのままにすることにより、応答時間とシステム全体の信頼性が向上します。一定時間(デフォルトの時間はEnergy Starによって指定される)使用しない場合、プリンタはスリープモードに移行して電力を節約します。ただし、プリンタのフロントパネルの表示で何らかの操作を行うか、新しい印刷ジョブを送信すると、直ちにアクティブモードに戻り、印刷を再開することができます。スリープモード時間を変更するには、[14ページのシステムオプションを変更する](#)を参照してください。

📖 注記: スリープモードでは、プリンタは随時プリントヘッドの保守サービスを実行します。これにより、長時間のアイドルング後に印刷の準備を長時間実行する必要がなくなります。このため、インクと時間を節約するために、プリンタの電源をオンにするかスリープモードにしておくことを強くお勧めします。

プリンタの電源をオンまたはオフにしたり、プリンタをリセットする場合は、通常はフロントパネル横の電源ボタンを使用することを推奨します。



ただし、プリンタを長期間保管する場合、または電源ボタンが動作していないように思われる場合は、背面の電源コードを抜くことをお勧めします。

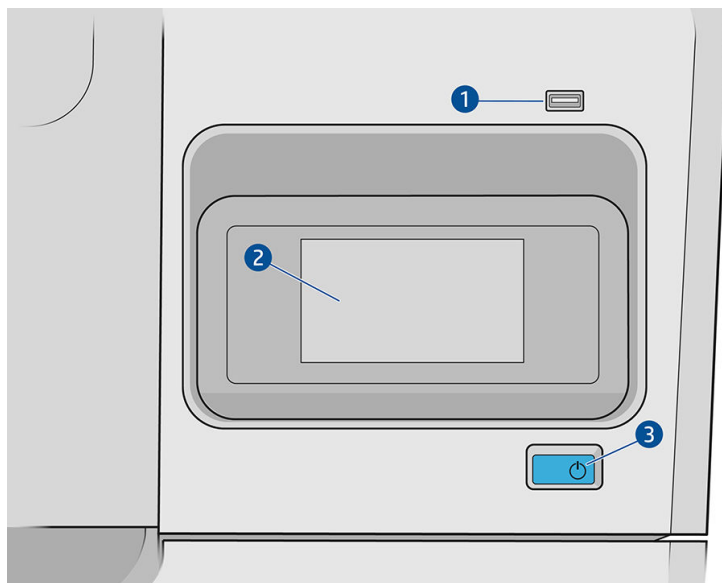
電源をオンに戻すには、電源コードを差し込みます。

プリンタの電源を入れ直すと、初期化、およびプリントヘッドのチェックと準備に約3分間かかります。プリントヘッドの準備には、約1分15秒かかります。ただし、プリンタを6週間以上使用していない場合は、プリントヘッドの準備に最大45分かかることがあります。


フロントパネル

フロントパネルはグラフィカルユーザインタフェースを備えたタッチセンサー式画面で、プリンタ前面の右側にあります。

ここでは、プリンタを完全に管理することができます。プリンタに関する情報の確認、プリンタの設定変更、プリンタステータスのモニター、サプライの交換やキャリブレーションなどのタスクの実行ができます。必要に応じてフロントパネルには、アラート(警告およびエラーメッセージ)が表示されます。






フロントパネルには以下のコンポーネントがあります。

1. 高速 USB ホストポート (印刷対象のファイルが格納された USB フラッシュドライブの接続用)。USB フラッシュドライブを挿入すると、USB アイコン  がフロントパネルの全アプリページに表示されます。
2. フロントパネル自体 (グラフィカルユーザー インタフェースを備えた 4.3 インチのフルカラータッチセンサー式画面)
3. 電源ボタン。電源をオン/オフにしたり、スリープモードから復帰することができます。

フロントパネルには、動的な情報およびアイコンを表示するための大きな中央領域があります。

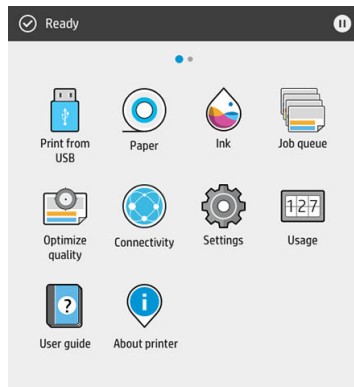
左側の固定アイコン

- ホームページに戻るには、 をタップします。
- 現在のページのヘルプを表示するには、 をタップします。
- 前のページに戻るには、 をタップします。これにより、現在のページで行った変更が破棄されることはありません。

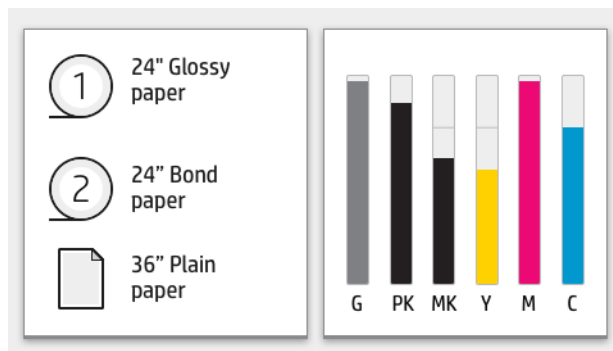
ホームページ

トップレベルのページは3つあり、画面上で指をスライドさせることで切り替えることができます。

- すべてのアプリページには、プリンタで使用できるすべてのアプリのリストとそれぞれのステータスが表示されます。



- 画面を左にスワイプしてウィジェットページを表示すると、インクと用紙のサプライのステータスを一目で確認できます。



- すべてのアプリ ページの上には、プリンタの主な機能に関連するアラートを表示するダッシュボードが用意されています。ダッシュボードを下にスワイプすると、ステータスセンターが表示されます。



調光モード

プリンタをしばらく使用しないと(デフォルトで5分)、プリンタは調光モードになり、フロントパネルの明るさが25%下がります。フロントパネルの使用や印刷ジョブの受信など、何らかの操作があると調光モードが終了し、通常の明るさに戻ります。調光モードがしばらく続いた後(デフォルトで15分)、プリンタはスリープモードになります。フロントパネルでこの時間設定を変更できます。

スリープモード

スリープモードでは、操作のない状態が一定時間続いた後プリンタが省電力状態になり、ディスプレイの一部が消えるため、節電状態になります。プリンタの機能はこのモードになっても有効です。プリンタのネットワーク接続は維持され、必要に応じて復帰します。

プリンタは、以下の方法でスリープモードから復帰できます。

- 電源ボタンを押す
- ドアを開ける
- 印刷ジョブを送信する




プリンタは数秒で復帰します。完全に電源をオフにした場合より早く復帰できます。スリープモードになっていると、電源ボタンは点滅します。

スリープモードに移行するまでの時間を変更するには、[14 ページのシステム オプションを変更する](#)を参照してください。

プリンタの監視(印刷スプーラを使用)とリモートプリンタの管理(HP Utility と Web JetAdmin を使用)は、スリープモード時でも使用できます。一部のリモート管理タスクには、タスクを実行する必要がある場合にプリンタをリモートで復帰するオプションが用意されています。

フロントパネルの表示の言語を変更する


フロントパネルのメニューおよびメッセージの言語を変更するには2通りの方法があります。

- 現在フロントパネルに表示されている言語が理解できる場合は、をタップし、**[システム]** > **[言語]**を選択します。
- 現在フロントパネルに表示されている言語が理解できない場合は、まずプリンタの電源を切ります。次に電源ボタンを押して、電源をオンにします。フロントパネルにアイコンが表示されたら、、を順にタップします。この手順を実行すると、フロントパネルでアイコンが素早く点滅します。

どちらの方法でも、フロントパネルの表示に言語選択メニューが表示されます。希望する言語をタップします。

選択可能な言語は、英語、ポルトガル語、スペイン語、カタロニア語、フランス語、オランダ語、イタリア語、ドイツ語、ポーランド語、ロシア語、簡体中国語、繁体中国語、韓国語、および日本語です。

システム オプションを変更する


フロントパネルでプリンタのさまざまなシステム オプションを変更できます。をタップし、**[システム]**を選択します。

- **[日付と時刻オプション]**では、プリンタの日付と時刻を表示または設定できます。
内蔵 Web サーバーの**[設定]**ペインで、日付と時刻オプションを変更することもできます。
- **[スピーカ音量]**では、プリンタのスピーカの音量を変更できます。**[オフ]**、**[低]**、**[高]**から選択できます。
- **[フロントパネルの明るさ]**では、フロントパネルの表示の明るさを変更できます。デフォルトの明るさは 50 です。

- **[電源オプション]>[プリンタのスリープモード待ち時間]**を選択すると、スリープモードに移行するまでプリンタが待機する時間を変更できます(14 ページの**スリープモード**を参照)。待機時間は 5 ~ 240 分に設定できます。デフォルトの時間は 20 分です(調光モードの 5 分を含む合計時間)。
また、内蔵 Web サーバーの **[設定]** ペインで、プリンタのスリープオプション変更することもできます。
- **[電源オプション]>[非アクティブ時の自動オフ]**を選択すると、非アクティブ状態が 120 分間続いた場合に、自動的にプリンタの電源がオフになります。
- **[単位の選択]**では、フロントパネルに表示される測定単位を変更できます。**[インチ]**または**[メートル]**を選択します。デフォルトで、単位は**[メートル]**に設定されています。
- **[工場出荷時の設定に戻す]**では、プリンタの設定を工場出荷時に設定された元の値に戻すことができます。このオプションは、管理者パスワードおよび用紙のプリセットを除く、すべてのプリンタの設定を元に戻します。
- **[言語]**
- **[ファームウェアのアップデート]**では、自動ファームウェアアップデートを設定できます。


HP Utility

HP Utility を使用すると、TCP/IP 接続を使用しているコンピュータからプリンタを管理できます。

 **注記** : macOS 用の HP Utility と Windows 用の HP DesignJet Utility は機能が似ており、このガイドではまとめて HP Utility と呼ぶことがあります。

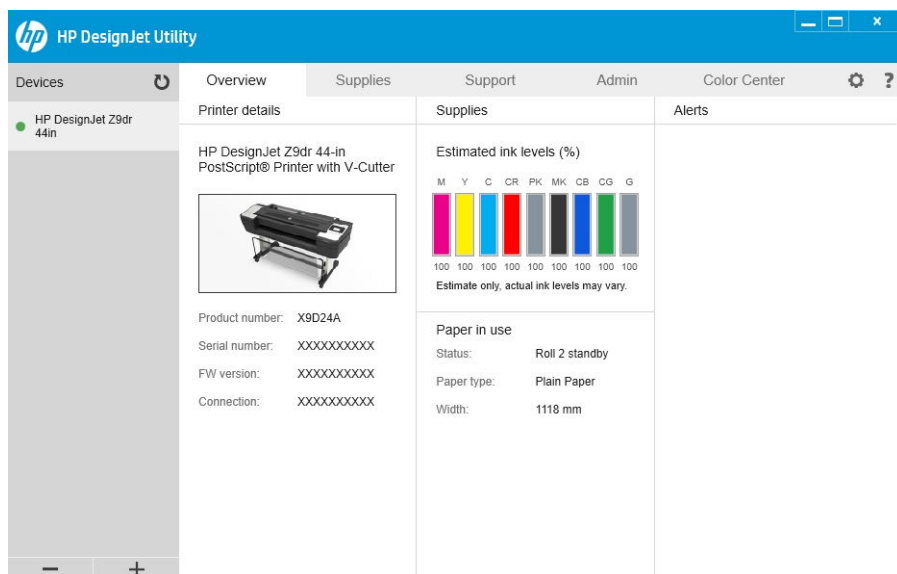
HP Utility は <http://www.hp.com/go/Z6/drivers>(Z6 の場合) または <http://www.hp.com/go/Z9/drivers>(Z9+ の場合) からインストール可能です。

HP Utility の起動方法

- **Windows** で、タスクバーの  アイコンを押すか、またはスタートメニューから **[HP]>[HP DesignJet Utility]**を選択して、HP DesignJet Utility を起動します。これにより、HP DesignJet Utility が起動し、コンピュータにインストールされたプリンタが表示されます。HP DesignJet Utility を初めて開くと、機能強化の自動アップデートを促される場合があります。自動アップデートを推奨します。

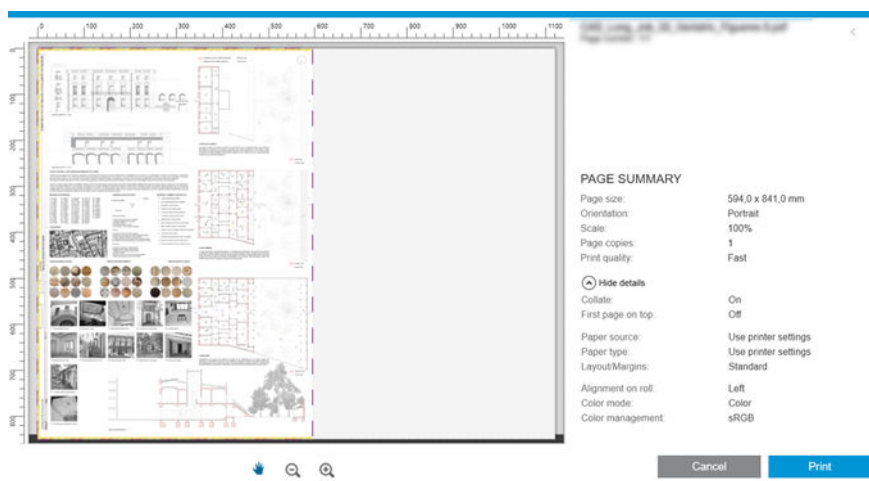
- macOS で HP Utility を起動するには、Dock ショートカットを使用するか、[アプリケーション]>[HP]>[HP Utility]をクリックします。これにより、HP Utility が起動し、コンピュータにインストールされたプリンタが表示されます。

左側のパネルでプリンタを選択すると、右側のパネルに表示される内容がすべてそのプリンタ固有のものになります。



HP 印刷プレビュー

HP 印刷プレビュー アプリケーションを使用すると、ジョブがどのように印刷されるかの基本的なプレビューを表示できます。このアプリケーションを使用できるのは、Windows のみです。HP 印刷プレビューをインストールするには、統合インストーラーを <http://www.hp.com/go/Z6/drivers> または <http://www.hp.com/go/Z9/drivers> からダウンロードします。





内蔵 Web サーバ

内蔵 Web サーバは、以下のブラウザでアクセスできます。

- Windows 7 以降に対応する Microsoft Internet Explorer 11 以降
- OS X 10.10 以降に対応する Apple Safari 8 以降

- Mozilla Firefox (最新版)
- Google Chrome (最新版)

コンピュータで内蔵 Web サーバを使用するには、Web ブラウザを開き、ブラウザのアドレスバーにプリンタの IP アドレスを入力します。プリンタの IP アドレスは、プリンタのフロントパネルから確認できます。、**[ネットワーク]**の順にタップします。[17 ページのプリンタを設定する](#)を参照してください。

 **注記** : IP アドレスを入力すると、お使いのブラウザがセキュリティ警告を表示する場合があります。正しいアドレスを入力している場合は、警告を無視して問題ありません。そのまま内蔵 Web サーバにアクセスできます。

内蔵 Web サーバのウィンドウには、サポートされているすべての機能にアクセスするためのメニューが表示されます。サポートされている言語は、英語、ポルトガル語、スペイン語、カタロニア語、フランス語、オランダ語、イタリア語、ドイツ語、ポーランド語、ロシア語、簡体中国語、繁体中国語、韓国語、日本語です。Web ブラウザのオプションで指定した言語が使用されます。対応していない言語を指定した場合は、プリンタで選択された言語、もしくは英語で表示されます。


言語を変更するには、Web ブラウザの言語設定を変更します。変更を完了するには、Web ブラウザを閉じてから再び開きます。

デモ印刷

デモ印刷により、プリンタに関するさまざまな情報を理解することができます。フロントパネルから呼び出すことができます。

デモ印刷を呼び出す前に、プリンタと用紙の印刷準備ができていることを確認します。

- 幅が A3 横置き(419mm、16.53 インチ)以上の用紙を使用します。それより小さい用紙では、イメージの一部が印刷されないことがあります。
- フロントパネルには、「印刷可能です」というメッセージが表示されている必要があります。


デモ印刷をおこなうには、 をタップして、下へスクロールしてから **[内部印刷]**、**[デモ印刷]**の順にタップして、印刷を選択します。以下の印刷が利用できます。


- レンダリング
- CAD モノクロ
- GIS

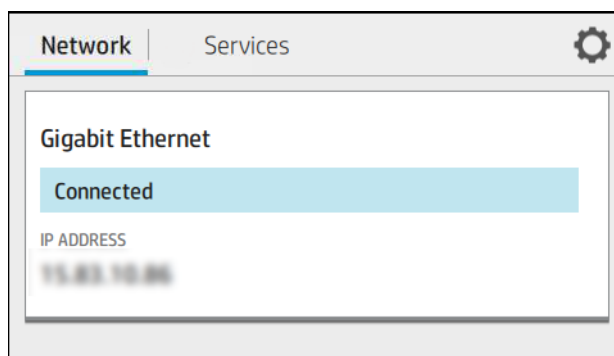
プリンタを設定する

ネットワークにプリンタを接続する



プリンタは、同一ネットワークのすべてのコンピュータと同様の方法で、ほとんどのネットワークに対して自動的に設定されます。ネットワークに初めて接続する場合は、この処理に数分かかる場合があります。

プリンタに動作しているネットワーク設定がある場合は、フロントパネルからネットワークアドレスを確認できます。それには、 をタップします。


 **ヒント:** Windows または macOS のコンピュータクライアントへの接続設定中に必要になることがあるため、プリンタの IP アドレスをメモしておいてください。



ネットワーク構成を変更する

現在のネットワーク構成を変更するには、フロントパネルで 、 をタップし、[ネットワーク]>[ギガビットイーサネット]を選択します。ここでは、通常は必要ありませんが、設定を手動で変更することができます。これは、内蔵 Web サーバを使用してリモートで行うこともできます。

使用可能な接続設定の詳細は、[54 ページの「ネットワーク」](#)を参照してください。

プリンタのネットワーク設定が間違っている場合、フロントパネルからネットワーク設定を工場出荷時の値に戻すことができます。  をタップしてから、[ネットワーク]>[工場出荷時の設定に戻す]の順にタップします。次に、プリンタを再起動する必要があります。これにより、ほとんどのネットワークに対して動作するネットワーク設定が自動的に提供されます。プリンタの他の設定は変わりません。

Windows でのプリンタのインストール

以下の指示は、プリンタドライバを使用して、ソフトウェアアプリケーションから印刷する場合に該当します。別の印刷方法については、[63 ページの「印刷時」](#)を参照してください。

手順を実行する前に、以下のことを確認してください。

- プリンタがセットアップされ、電源が入っている。
- イーサネットスイッチまたはルータの電源が入っていて、正常に動作している。
- プリンタとコンピュータがネットワークに接続されている([17 ページのネットワークにプリンタを接続する](#)を参照)。

上記を確認したら、プリンタソフトウェアをインストールしてプリンタに接続できます。

プリンタソフトウェアをインストールする

1. フロントパネルに表示されるプリンタのホスト名と IP アドレスをメモしておいてください ([17 ページのネットワークにプリンタを接続する](#)を参照)。
2. ソフトウェアのインストール手順に従い、プリンタ用ソフトウェアを <http://www.hp.com/go/Z6/drivers> (Z6 の場合) または <http://www.hp.com/go/Z9/drivers> (Z9* の場合) からインストールします。次のドライバがデフォルトでインストールされます。

- ラスタ ドライバ——CAD、GIS、および Office アプリケーションに最適
- Windows 7 または Windows Server 2008R2 の場合 : PostScript ドライバ
- Windows 8、Windows Server 2012 以降の場合 : PDF ドライバ

3. ダウンロードしたらソフトウェアを開き、画面の手順に従います。

コンピュータがネットワーク上でプリンタを検出できない場合は、**[プリンタが見つかりません]**ウィンドウが表示されます。このウィンドウでプリンタの検出を再試行できます。ファイアウォールが有効になっている場合、プリンタを検出するために、ファイアウォールを一時的に無効にする必要があることがあります。プリンタのホスト名、IP アドレス、または MAC アドレスによってプリンタを検出するオプションもあります。

プリンタソフトウェアを Windows からアンインストールする

他のソフトウェアをアンインストールする場合と同じ方法で、コントロールパネルを使用してソフトウェアをアンインストールします。

macOS へのプリンタのインストール

macOS 環境でプリンタをネットワークに接続する場合、以下の方法を使用できます。

- Bonjour
- TCP/IP

 **注記 :** このプリンタは AppleTalk をサポートしていません。


以下の指示は、プリンタドライバを使用して、ソフトウェアアプリケーションから印刷する場合に該当します。別の印刷方法については、[63 ページの「印刷時」](#)を参照してください。

手順を実行する前に、以下のことを確認してください。

- プリンタがセットアップされ、電源が入っている。
- イーサネット スイッチまたはルータの電源が入っていて、正常に動作している。
- プリンタとコンピュータがネットワークに接続されている([17 ページのネットワークにプリンタを接続する](#)を参照)。

上記を確認したら、プリンタソフトウェアをインストールしてプリンタに接続できます。

1. フロントパネルに移動して  をタップし、[ネットワーク]をタップして、プリンタの IP アドレスを書き留めます。Bonjour と接続する予定の場合、ネットワークカードをクリックして Bonjour 名を書き留めます。
2. プリンタソフトウェアを <http://www.hp.com/go/Z6/drivers>(Z6 の場合)または <http://www.hp.com/go/Z9/drivers>(Z9+の場合) からインストールします。
3. Windows または macOS のソフトウェアを選択し、インストール対象のソフトウェア(デフォルトではすべてのソフトウェア)を選択します。

 **注記 :** 他のソフトウェアと同時に HP Click をダウンロードできます。


4. **[HP DesignJet インストーラ]**アイコンをダブルクリックします。プリンタの HP ソフトウェアをインストールする手順が表示されます。
5. プリンタドライバがインストールされた後、HP Utility セットアップアシスタントが自動的に起動し、プリンタとの接続をセットアップします。

6. セットアップアシスタントでは、お使いのプリンタの Bonjour 名または IP アドレス(手順 1 で書き留めた)を表で確認します。
 - 正しい名前を検出した場合、必要に応じて横方向にスクロールして [接続] 列を表示し、それが Bonjour を示していることを確認します。次に、その行をハイライトします。それ以外の場合は、リストの下方方向への検索を続けます。
 - お使いのプリンタの名前が見つからない場合、**続行** をクリックして設定を手動で行います。[システム環境設定] にアクセスし、[プリンタとスキャナ] を選択して、表の下部にある [+] 記号を選択します。次に、[IP] タブに移動して IP アドレスを入力し、[HP Jetdirect-Socket] プロトコルを選択します。

[続行] をクリックします。
7. 画面の指示に従ってください。

macOS でのプリンタソフトウェアのアンインストール

前述のインストールの手順では、HP アンインストーラアプリケーションをシステムにインストールするオプションがあります。これは、システムの [アプリケーション] フォルダ内の [HP] の下にありません。

 **重要** : HP アンインストーラアプリケーションは、システムにインストールされているすべての HP ソフトウェアをアンインストールします。

印刷キューのみを削除するには、システム環境設定で [プリンタとスキャナ] ダイアログ ボックスを選択します。プリンタ名をクリックし、[-] ボタンをクリックします。



プリンタサービスのセットアップ



以下のサービスが設定できます。

- ファームウェアアップデートの自動受信
- 電子メール印刷の有効化
- 製品データ共有契約への参加
- プリンタの追加サービスの有効化


プリンタの接続をテストするには、ネットワーク接続が必要です。ネットワーク ケーブルをプリンタに忘れずに接続してください。

以下の説明に従って、各プリンタ サービスを個々に有効または無効にすることができます。


プリンタの初期セットアップ時に、このプリンタ サービスを有効にするかどうかを尋ねられます。これを後で変更したい場合は、 をタップしてから、 をタップして、[サービス] > [プリンターデータ共有契約] の順にタップします。

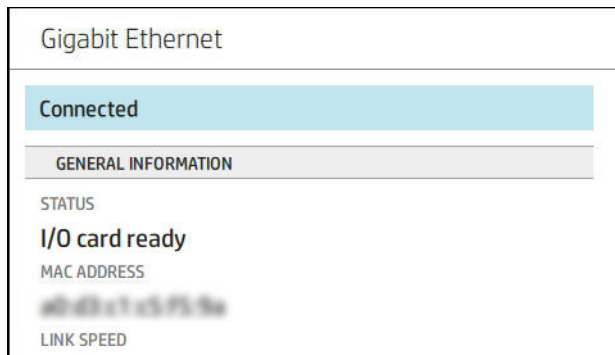
HP パートナーリンク従量課金プログラム サービスをご利用いただいている場合、プリンターデータ共有契約にまだ参加していなければ、これにご参加いただく必要があります。続いて  をタップしてから、[サービス] >  > [新しいサービスの登録] の順にタップします。

PrintOS サービスでは、さまざまなサービスに加え、モバイルデバイスでプリンタの動作をリモート監視したり、アラートを受信することができます。登録する場合、プリンターデータ共有契約にまだ

参加していなければ、これにご参加いただく必要があります。続いてをタップしてから、[サービス]>[PrintOS]をタップし、フロントパネルに表示される手順に従ってください。

HP へのプリンタの接続を確認する

プリンタから HP のサービスに接続できるかどうかは、をタップし、そこに表示されるステータスを確認します。詳細情報はネットワークカードまたはサービスカードをクリックすることで確認できます。




HP への接続に問題がある場合は、問題の詳細と可能ないくつかの解決方法が提供されます。

HP ePrint での電子メールの印刷を有効にする

HP Connected サービスを使うと、ジョブを電子メールメッセージに添付して、プリンタに簡単に送信できます。



HP Connected を使用するには、「プリンタデータ共有契約」に同意する必要があります。

電子メールの印刷設定を設定するには、をタップして、[サービス]をタップします。HP ePrint カードが表示されるまで下へスクロールします。このカードにはプリンタのメールアドレスが表記されており、これを使ってプリンタにジョブを送信できます。HP ePrint カードをダブルクリックしてプリンタのコードならびにその他設定の詳細にアクセスします。

プリンタ管理者の場合、HP Connected (<http://www.hpconnected.com>) にログインし、プリンタの電子メールアドレスをカスタマイズするか、プリンタのリモート印刷のセキュリティを管理します。

また、<http://www.hpconnected.com> で、プリンタコードを使用して、ユーザーとプリンタを登録する必要があります。

HP ePrint 接続を設定する

デフォルトでは、電子メールで送信されたジョブは直接印刷されます。設定を変更するには、をタップしてから、ページ右上角のをタップし、[サービス]>[HP Connected]>[HP ePrint ジョブ]>[保留]の順にタップします。

セキュリティ上の理由で必要な場合は、HP ePrint への接続を無効にすることができます。フロントパネルのをタップしてから、ページ右上角のをタップして、[サービス]>[HP Connected]>[HP ePrint 接続]>[無効]の順にタップします。


[無効]を選択すると、リモート印刷機能が保留になります。リモート印刷機能の使用を再開する場合は、同じメニューから再度有効にするだけです。その他のセットアップ手順は必要ありません。

リモート印刷を永続的に無効化する場合は、[削除]をタップします。リモート印刷をもう一度使用するには、一から設定し直す必要があります。

ファームウェアのアップデートを設定する


内蔵 Web サーバまたはフロントパネルから、ファームウェアのアップデートをダウンロードするかどうかとその方法を選択できます。

 **注記**：管理者パスワードが設定されている場合は、以下の設定を変更する必要があります。

- 内蔵 Web サーバの場合：[プリンタについて]>[ファームウェアのアップデート]をクリックします。
- フロントパネルを使用する場合：をタップして、[システム]>[ファームウェアのアップデート]を選択します。

以下の設定があります。

- [新規ファームウェアの自動ダウンロード]：[自動](デフォルト設定)を選択した場合、プリンタは新しいファームウェアが利用可能になると自動的にダウンロードします。手動で新しいファームウェアをダウンロードするには、このオプションを無効化します。

 **注記**：ファームウェアをダウンロードしても、プリンタにインストールされるわけではありません。新しいファームウェアをインストールするには、インストールを手動で確認する必要があります。

プリンタへのアクセスを制御する

HP Connected でプリンタのセキュリティを管理する

Web サービスを設定すると、プリンタがロック解除モードになります。ロック解除モードでは、プリンタの電子メールアドレスを知っていればだれでもファイルを送信するだけで、そのプリンタで印刷することができます。HP ではスパムフィルタリングサービスを提供していますが、そのアドレスに送信された内容がすべてプリンタで印刷されるため、プリンタの電子メールアドレスを口に出すときは注意してください。

プリンタ管理者は、<http://www.hpconnected.com> から HP Connected にアクセスすることにより、プリンタのセキュリティを管理したり、プリンタステータスをロックモードに変更したりすることができます。ここでは、プリンタの電子メールアドレスをカスタマイズしたり、印刷ジョブを管理することもできます。最初のアクセス時、プリンタのコードを使って HP Connected でアカウントを作成する必要があります。


内蔵 Web サーバのセキュリティ設定

内蔵 Web サーバのメニューから [セキュリティ] をクリックし、[管理者パスワード] をクリックして管理者アカウントを指定し、内蔵 Web サーバおよびプリンタのフロントパネルへのアクセスを制御することで、プリンタへのアクセスを制御できます。

また管理者は [アクセスコントロール] メニューオプションからコントロールパネルのその他の種類の権限を定義できます。このセクションでは、管理者は新しいプリンタのユーザアカウントを作成して、ユーザの役割に応じて特定の権限を割り当てることが可能です。

その他のセキュリティ設定は、すべてのユーザーに適用される [セキュリティ設定] メニューオプションからアクセスできます。


フロントパネルのセキュリティ設定

フロントパネルで、をタップし、**[セキュリティ]**をタップすると、プリンタの一部の機能を制御できます。


- **[ユーザセッション]**：1分、3分、または5分後の自動ログアウトを有効または無効にします。
- **[内蔵 Web サーバ]**：内蔵 Web サーバを有効または無効にします。
- **[印刷と Web サービスの管理]**：HP Utility、HP Click、SDK for RIP などの印刷および管理ツールで使用する Web サービスを有効または無効にします。

管理者パスワードが設定されている場合は、以下の操作の実行権限が付与されている必要があります。

- セキュリティ設定を変更する(管理者パスワード自体を含む)
- インターネット接続の設定を変更する
- 自動ファームウェアアップデートの設定を変更する
- 自動ファームウェアアップデートの自動的なダウンロードまたはインストールを有効または無効にする
- 以前のファームウェアバージョンに戻す
- 出荷時デフォルトへのリセット

 **注記**：管理者パスワードは、フロントパネルのオンスクリーンキーボードに存在する文字のみを使用できます。内蔵 Web サーバで新しいパスワードを設定する場合、その制限された文字セットに存在しない文字は拒否されます。

アカウント ID の要求

ユーザ別にプリンタの使用状況を記録したい場合、それぞれのジョブに対してアカウント ID を要求するようにプリンタを設定することができます。フロントパネルでをタップして、**[ジョブ管理]** > **[ジョブキュー]** > **[アカウント ID]**の順にタップします。

この設定をオンにした場合、アカウント ID フィールドの入力が必須になります。アカウント ID のないジョブは、アカウントID保留状態になります。

ジョブの送信時にアカウント ID をプリンタ ドライバに設定することができます。プリンタ側でジョブが「アカウントID保留」状態に設定されている場合、ジョブキューを選択し、保留状態のジョブをクリックすることで、ドライバまたはフロントパネルにアカウント ID を通知することができます。ウィンドウに表示されるテキストボックスに、アカウント ID を入力することができます。

ドライバ

このプリンタには、さまざまなドライバがあり、最適なドライバはお使いの環境によって異なります。

- オペレーティングシステム
- 印刷に使用するアプリケーションの種類
- 所有するプリンタの数
- 所有する出力アクセサリ

必要に応じて、1つ以上のドライバをインストールしてください。

最新のドライバソフトウェアは <http://www.hp.com/go/Z6/drivers>(Z6 の場合) または <http://www.hp.com/go/Z9/drivers>(Z9+ の場合) にあります。

特定の Windows ドライバ

以下のドライバが推奨されます：

- ラスタ ドライバ——CAD、GIS、および Office アプリケーションに最適
- Windows 7 および Windows Server 2008R2 用 PostScript ドライバ——写真、正確な色を必要とする用途に最適
- Windows 8、Windows Server 2012 以降用 PDF ドライバ——写真、正確な色を必要とする用途に最適

HP DesignJet ユニバーサルプリンタ ドライバ (Windows 用)

多数の HP DesignJet プリンタおよび PageWide XL プリンタがある場合、ユニバーサルプリントドライバ (UPD) が推奨されます。これにより、インストールとキューの管理が容易になります。

HP ユニバーサルプリントドライバ設定ツール

HP UPD 設定ツールはデフォルト設定を変更したり、一部の設定をロックして他の人が変更できないようにすることで、DesignJet と PageWide XL のドライバをパーソナライズすることができるユーティリティです。本ツールは IT 管理者による使用を想定しています。

ツールをインストールするには、<http://www.hp.com/go/Z6/support>(Z6 の場合) または <http://www.hp.com/go/Z9/support>(Z9+ の場合) にアクセスして、[ソフトウェアとドライバ] > [ソフトウェア - ユーティリティ] > [UPD 設定ツール] > [ダウンロード] の順にクリックします。

ツールのインストール方法および使用方法については、<https://support.hp.com/us-en/document/c05658213> を参照してください。

macOS ドライバ

ラスタ ドライバ

- macOS 10.9、10.10、10.11、10.12、10.13 用
- CAD、GIS、および Office アプリケーションに最適

PostScript ドライバ


- macOS 10.9、10.10、10.11、10.12、10.13 用
- 正確な色が必要なアプリケーションに最適

Windows ドライバの環境設定を設定する

必要に応じてプリンタ ドライバでデフォルトの設定を変更できます。例えば、色や用紙の節約に関するオプションなどです。この作業を行うには、お使いのコンピュータの画面からスタートまたは検索ボタン (お使いの Windows バージョンによっていずれか) をクリックして、[デバイスとプリンター] または [デバイスとプリンター] をクリックします。次のウィンドウで、お使いのプリンタのアイコンを右クリックし、[印刷設定] をクリックします。[印刷設定] ウィンドウで変更した設定は、現在のユーザのデフォルト値として保存されます。

システムのすべてのユーザのデフォルト値を設定するには、プリンタのアイコンを右クリックし、[プリンタのプロパティ] をクリックし、[詳細設定] タブに移動し、[標準の設定] をクリックします。標準の設定で変更した設定は、すべてのユーザに対して保存されます。

グラフィック言語の設定を変更する

フロントパネルからグラフィック言語の設定を変更できます。 をタップし、**[デフォルトの印刷設定]** > **[グラフィック言語]** を選択します。

次に、以下のオプションから1つ選択します。

- **[自動]** を選択すると、プリンタにより受信ファイルの種類が特定されます。これはデフォルトの設定です。この設定は、大半のソフトウェアアプリケーションに適用されます。通常は、デフォルトの設定を変更する必要はありません。
- プリンタドライバを経由せずに、該当する種類のファイルをプリンタに直接送信する場合に限り、**[HP-GL/2]** を選択します。
- プリンタドライバを経由せずに、該当する種類のファイルをプリンタに直接送信する場合に限り、**[PDF]** を選択します。
- プリンタドライバを経由せずに、該当する種類のファイルをプリンタに直接送信する場合に限り、**[PostScript]** を選択します。
- プリンタドライバを経由せずに、該当する種類のファイルをプリンタに直接送信する場合に限り、**[TIFF]** を選択します。
- プリンタドライバを経由せずに、該当する種類のファイルをプリンタに直接送信する場合に限り、**[JPEG]** を選択します。

モバイル印刷

HP モバイル印刷ソリューションを使用すると、どこにいてもスマートフォンやタブレットから少しの手順で直接印刷することができます。その際、モバイルデバイスの OS を使用するか、電子メールに PDF、TIFF、JPEG を添付してプリンタに送信します。

- Apple iOS で印刷するには、iOS デバイスにプレインストールされている AirPrint を使用します。
- Android で印刷する場合、Google Play から「HP プリント サービス アプリ」をインストールします。すでにインストールされている場合、最新であることを確認します。最新バージョンは、<https://play.google.com/store/apps/details?id=com.hp.android.printservice> から入手できます。
- HP Smart アプリをダウンロードしてスマートフォンやタブレットの印刷機能を強化することもできます。
 - 最新 iOS バージョンは、<https://itunes.apple.com/app/id469284907> から入手できます
 - 最新 Android バージョンは、<https://play.google.com/store/apps/details?id=com.hp.printercontrol> から入手できます
- 電子メール印刷を有効にするには、サービスが有効になっていることを確認し、フロントパネルからプリンタの電子メールアドレスを取得します。

詳しくは、<http://www.hp.com/go/designjetmobility> を参照してください。

ユーザ補助機能

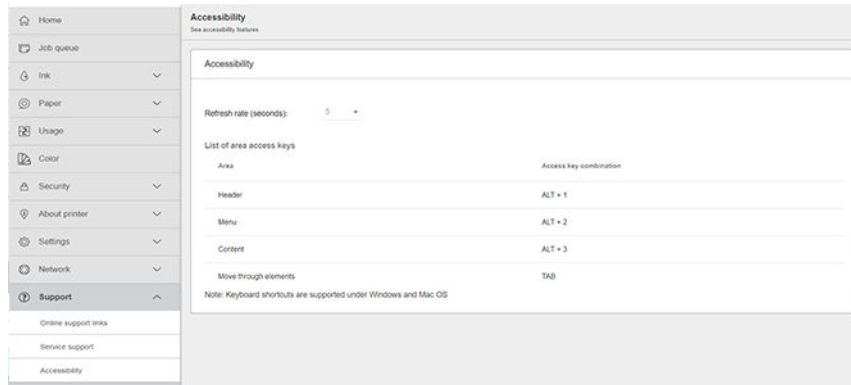
フロントパネル

必要に応じて、フロントパネルの表示の明るさやスピーカの音量を変更できます([14 ページのシステム オプションを変更する](#)を参照)。

内蔵 Web サーバ

フロントパネルを使用しなくても、内蔵 Web サーバからプリンタのステータスを確認したり、その他の操作を実行できます。

内蔵 Web サーバのユーザ補助機能の詳細については、[サポート]>[ユーザ補助機能]をクリックします。



マウスが USB で接続されている場合、マウス ホイールを使用してユーザー インターフェースの要素を拡大することができます。

HP ユーザ補助機能プログラムに関する情報や、障害を抱えるお客様を対象とした製品およびサービスに関する HP の取り組みについては、<http://www.hp.com/hpinfo/abouthp/accessibility/>をご覧ください。

その他の情報源

以下のマニュアルは <http://www.hp.com/go/Z6/manuals>(Z6 の場合) または <http://www.hp.com/go/Z9/manuals>(Z9+ の場合) からダウンロードできます。

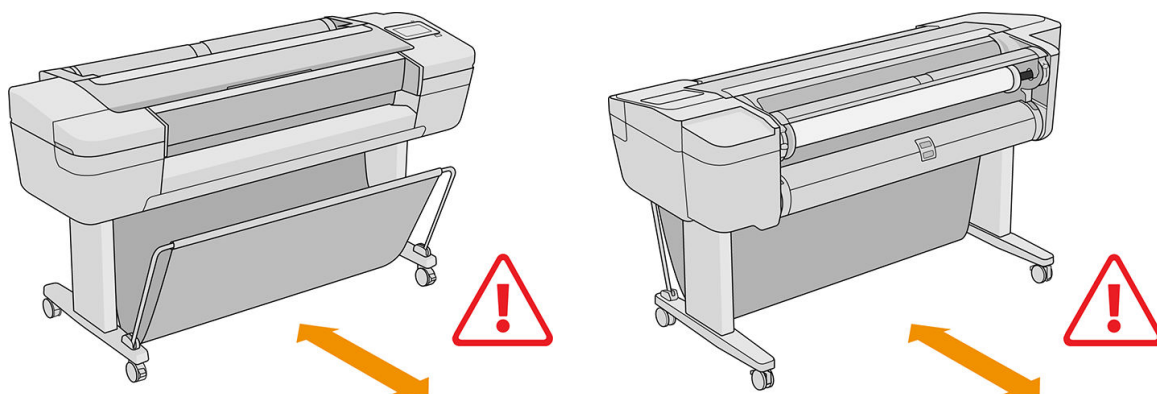
- 基本情報
- ユーザー ガイド
- 法律に関する情報
- 限定保証

2 用紙の取り扱い

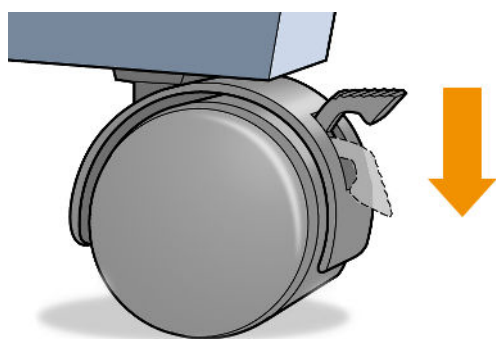
- [一般的なヒント](#)
- [ロールをスピンドルに取り付ける](#)
- [ロールをプリンタに取り付ける](#)
- [ロール紙を取り外す](#)
- [カット紙を取り付ける](#)
- [カット紙を取り外す](#)
- [感光紙モード \(Z6dr および Z9+dr のみ\)](#)
- [用紙に関する情報を表示する](#)
- [用紙プリセット](#)
- [用紙情報の印刷](#)
- [用紙の移動](#)
- [用紙を給紙してカットする](#)
- [用紙を保守する](#)
- [乾燥時間を変更する](#)
- [自動水平カッターのオン/オフを切り替える](#)
- [自動垂直トリマーのオン・オフを切り替える \(Z6dr および Z9+dr のみ\)](#)
- [巻き取りリールを使用する](#)

一般的なヒント

- ⚠ **注意**：用紙の取り付けを開始する前に、プリンタの周辺(プリンタの前後の両方)に十分な空間があることを確認してください。

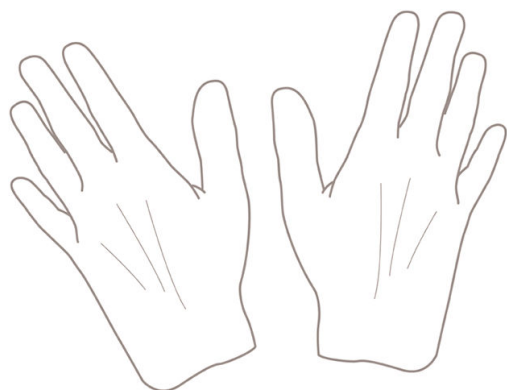


- ⚠ **注意**：プリンタのキャスターがロックされ(ブレーキレバーが押し下げられている状態)、プリンタが動かないようになっていることを確認してください。



- ⚠ **注意**：すべての用紙は、280mm以上である必要があります。A4 およびレター用紙は、横置きに取り付けられません。

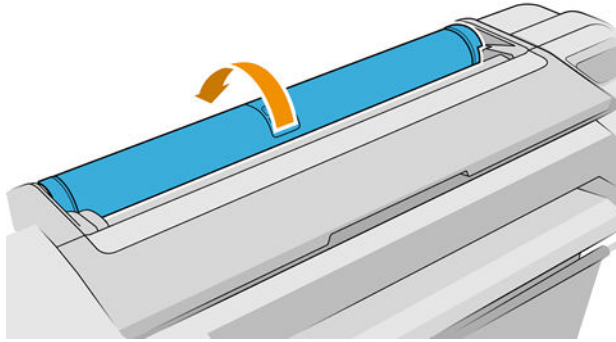
- 💡 **ヒント**：フォト用紙では、用紙に油が付着しないように、綿製の手袋を着用します。



- ⚠ **注意**：用紙取り付け作業中は、バスケットを閉めてください。

ロールをスピンドルに取り付ける

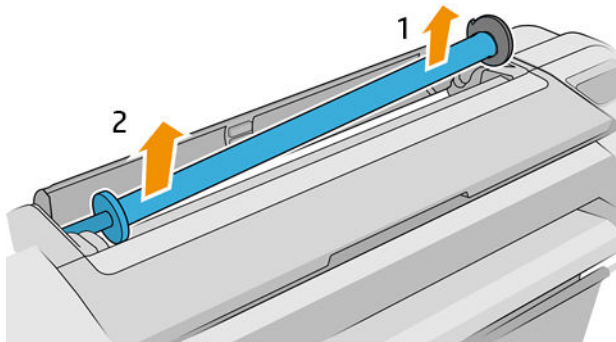
1. ロールカバーを開きます。



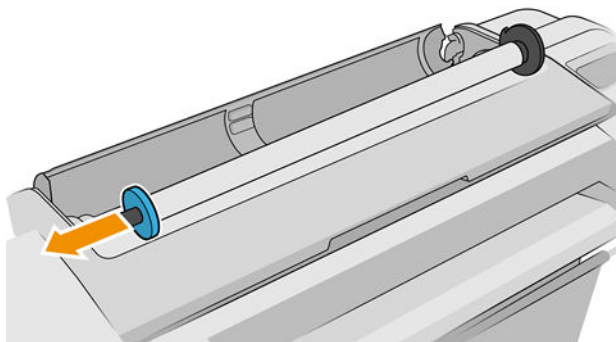
2. プリンタからスピンドルを、黒色側、青色側の順で取り外します。

⚠ 注意：必ず黒色側から取り外してください。青色側から取り外すと、黒色側が破損する場合があります。

⚠ 警告！取り外し作業の最中に、スピンドルサポートに指を入れないでください。



3. スピンドルの両端には、ロールを正しい位置に固定するストッパが付いています。青いストッパを取り外して、新しいロール紙を取り付けることができます。このストッパは、幅の異なるロール紙を固定するためにスピンドルにそってスライドさせて調節します。スピンドルの端から青い用紙ストッパを取り外します。




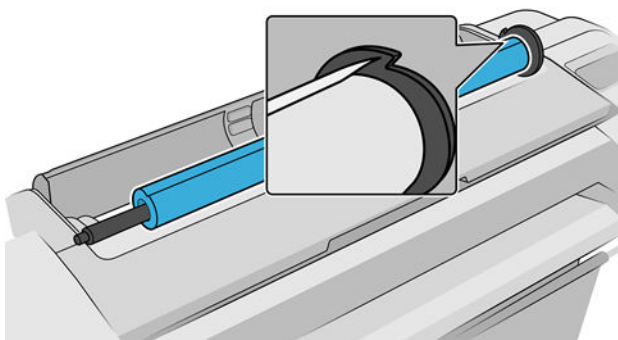
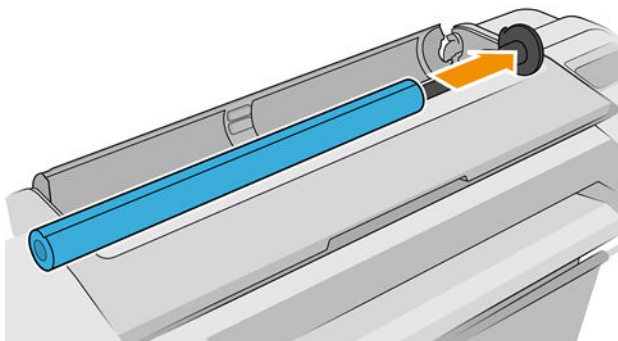
📖 注記：新しいロール紙の芯の内径が3インチの場合、芯アダプタが取り付けられていることを確認します。[154 ページのその他のアクセサリの注文](#)を参照してください。

4. ロール紙が長い場合 スピンドルを机の上に水平に置きます。ロール紙も同じ机の上に置きます。

💡 ヒント：大きなロール紙の作業には、2人必要な場合があります。

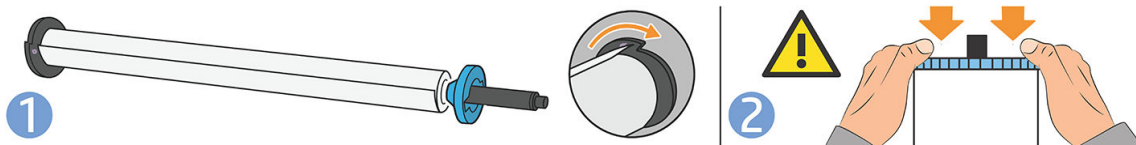
5. 新しいロール紙をスピンドルに取り付けます。用紙の種類が図のような向きになっていることを確認してください(黒色のストッパは用紙の正しい向きを示します)。向きを間違えた場合は、ロール紙を外して180度回転し、取り付け直します。スピンドルには、正しい向きを示すラベルが付貼されています。

 **注記:** 図は、プリンタを前面から見た様子を示しています。ただし、プリンタの背面に立って用紙を取り付けた場合、青色のストッパーは右側のホルダーに挿入されています。

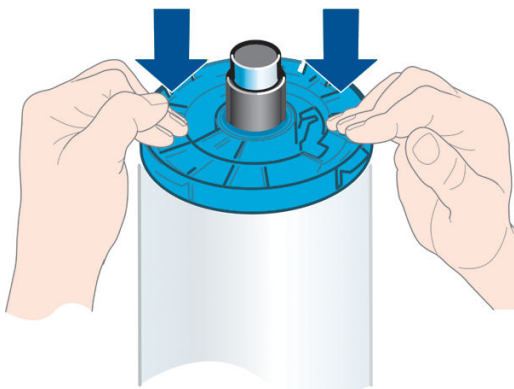


ロール紙の端とスピンドルのストッパの間にできるだけ隙間が空かないようにしてください。

6. スピンドルの開口部に青いストッパを取り付け、ロール紙の端に向けて押し込みます。



7. 青いストッパができるだけ奥に押し込まれていることを確認します。両端がストッパに付くまで押し込みます。




さまざまな種類の用紙を日常的に使用する場合は、異なる種類の用紙をあらかじめ取り付けられたスピンドルを複数準備しておく、ロール紙の交換をすばやく行うことができます。追加のスピンドルは別途購入できます(149ページの「アクセサリ」を参照)。

ロールをプリンタに取り付ける

この手順を始める前に、ロール紙をスピンドルに取り付けておく必要があります。[28ページのロールをスピンドルに取り付ける](#)を参照してください。

※ **ヒント**：プリンタにロールを2本取りつけられる場合は、両方のロールカバーを同時に開かないでください。問題が発生する場合があります。常に、一方のカバーを閉じてから、他方のカバーを開いてください。

📖 **注記**：以下の最初の3つの手順はオプションです。手順4から開始できます。ただし、この場合はプリンタによりロール紙の長さが記録されず、次回取り外すときにロール紙の上にバーコードが印刷されません。このため、**【用紙情報の印刷】**オプションをオフにした場合を除き、手順1からすべての手順に従うことをお勧めします。[40ページの用紙情報の印刷](#)を参照してください。

1. フロントパネルで  をタップしてからロールアイコンをタップして、**【取り付け】**を押します。

選択したロール紙が既に取り付けられている場合、自動的に取り外されるまで待つ必要があります。

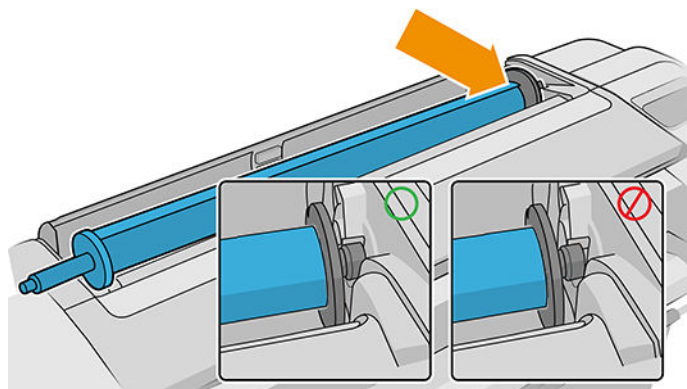
下部のロール紙(ロール紙2)を取り付ける場合は、プリンタの背面に立ってください。上部のロール紙(ロール紙1)を取り付ける場合は、プリンタの背面と前面のどちらに立ってもかまいません。

⚠ **注意**：身長が160cm未満の場合、プリンタの前面に立ってロール紙を取り付けると、背中が痛くなるなど、その他の身体的な問題が生じることがあります。

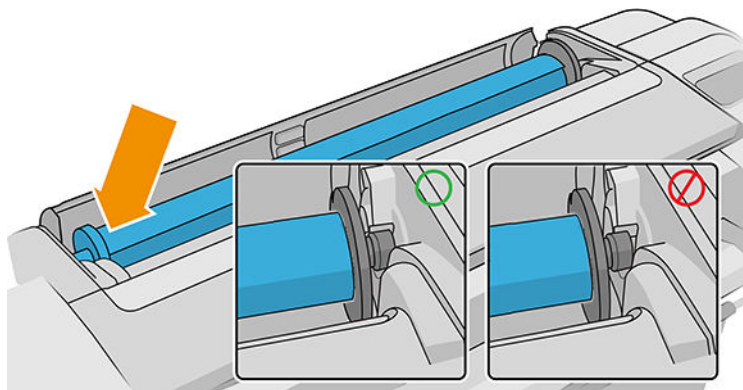
2. Z6dr/Z9*drのみ：ロール紙2が既に取り付けられているときにロール紙1の取り付けを開始した場合、ロール紙2はスタンバイ位置に引き出され、必要な場合は取り付け直さなくても再度印刷できるようになります。

📖 **注記**：ロール紙がスタンバイ位置にあるときにそのロールカバーを開いた場合は、ロール紙が取り外され、次回そのロール紙に印刷するときに取り付け直す必要があります。

3. まだ開いていない場合は、ロールカバーを開きます。
4. スピンドルの黒色の端を正面から見て右側のロール紙ホルダーに載せます。ロール紙ホルダーに、スピンドルの端を完全に入れないでください。

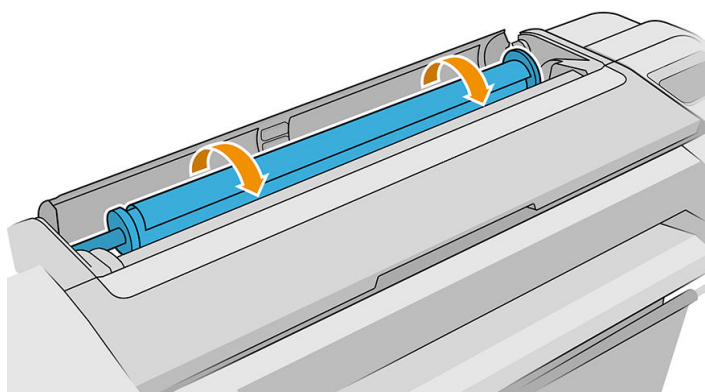


5. 左ロール紙ホルダーにスピンドルの青い端を載せます。

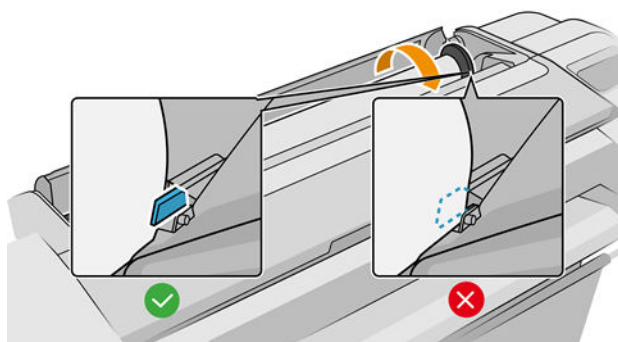


6. 両手を使って、両端のロール紙ホルダーに同時に押し込みます。
7. ロール紙の端が水平にならない場合 (ロール紙の端を固定するためのテープが原因で起こる場合があります)、用紙を少しだけ送り、端を水平にカットします。
8. 用紙の端をプリンタに差し込みます。

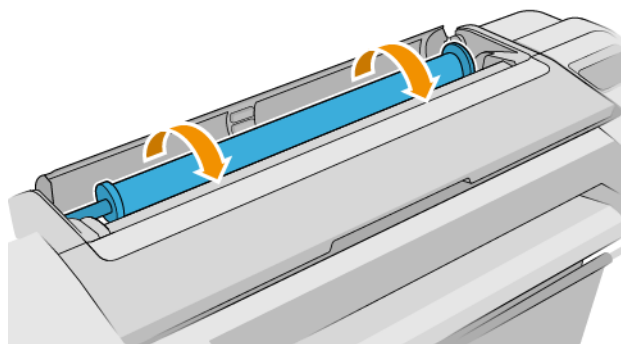
⚠ 警告! プリンタの用紙経路に指を入れないでください。




※ ヒント: 上部のロール紙を取り付けるときは、ロール紙をカット紙のスロットに挿入しないでください。挿入した場合、プリンタのブザーが鳴り、フロントパネルに用紙を取り除くことを求める指示が表示されます。



9. 用紙がそれ以上入らなくなってわずかに曲がるようになるまで、用紙をプリンタに巻きつけます。プリンタが用紙を検出すると、ビープ音が鳴り、用紙が自動的に給紙されます。




10. 用紙の先端にバーコードがある場合、プリンタにより読み取られ、バーコードがカットされます。用紙のカットされた帯を取り除いて破棄する必要があります。
11. 用紙の先端にバーコードがない場合、フロントパネルに用紙のカテゴリと種類を選択するように要求するメッセージが表示されます。

 **ヒント**：用紙リストにない用紙の種類を取り付けた場合は、[159 ページの用紙の種類がドライバ、HP Utility、またはフロントパネルにない](#)を参照してください。

12. **[用紙情報の印刷]** オプションが有効な場合、フロントパネルにロール紙の長さを指定するように要求するメッセージが表示されます。[40 ページの用紙情報の印刷](#)を参照してください。
13. プリンタは位置調整を行い、幅を測定します。次に、フロントパネルにロールカバーを閉じるように要求するメッセージが表示されます。

用紙の位置が正しくない場合は、プリンタは自動的に軸合わせを行います。


 **注記**：用紙の取り付けのいずれかの段階で予想外の問題が発生したときは、[157 ページの用紙がうまく給紙されない](#)を参照してください。


ロール紙を取り外す

ロール紙を取り外す前に、ロールに用紙があるかどうか、またはロールの用紙がなくなったかどうかを確認し、以下に説明する適切な手順に従ってください。

ロールに用紙がある場合の簡単な手順


ロールに用紙がある場合、ロールカバーを開くだけでロール紙が自動的に取り外されます。ただし、ロール紙をカットできない場合を除きます。このような場合は、[34 ページの手動での取り外し手順](#)を参照してください。

 **注記**：この方法でロール紙を取り外すと、ロール紙の上にバーコードが印刷されないため、次回取り付けたときにプリンタがロール紙の長さを認識しません。[40 ページの用紙情報の印刷](#)を参照してください。

 **注記**：カット紙が取り付けられているときにいずれかのロール紙のカバーを開いた場合、カット紙も取り外されます。

ロールに用紙がある場合のフロントパネルの手順

ロールに用紙があるときは、フロントパネルから用紙を取り外すことができます。

1.  をタップしてからロールアイコンをタップして、**[取り外し]**を押します。
2. 場合によっては、ロールカバーを開く必要があります。
3. ロール紙をカットできない場合は、[34 ページの手動での取り外し手順](#)を参照してください。

ロールに用紙がない場合の手順

用紙の最後が芯からすでに外れている場合は、プリンタから用紙を引き抜きます。

用紙に手が届くどこからでも引き出すことができます。プリンタの背面からがお勧めです。場合によっては、ロールカバーを開く必要があります。

手動での取り外し手順

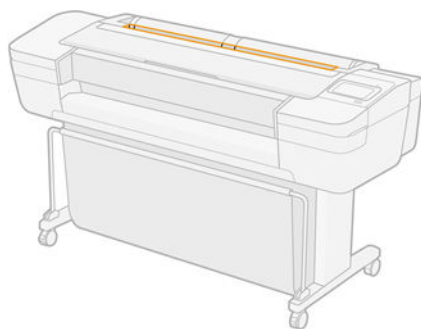
自動カッターでカットできない用紙の種類は、手動で取り外す必要があります。

1. ロールカバーを開きます。
2. 必要に応じてスピンドルを手動で回して用紙を巻き戻し、用紙をプリンタから取り除きます。
3. ロールカバーを閉じます。

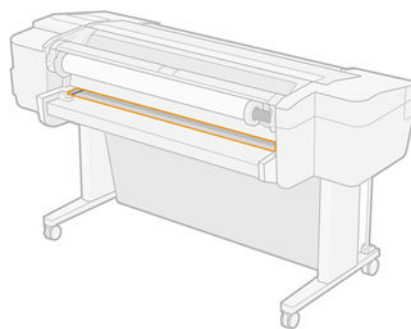
カット紙を取り付ける

Z9+シングルロールのモデルには、プリンタ本体の背面に給紙トレイが搭載されており、フロントパネルにこれを使用して用紙を取り付けるよう推奨するメッセージが表示されます。お好みで、プリンタ上部のカット紙スロットを使用することも可能です。給紙トレイがない場合は、上部のカット紙スロットをお使いください。


上部のカット紙スロット



背面の給紙トレイ




上部のカット紙スロットの使用

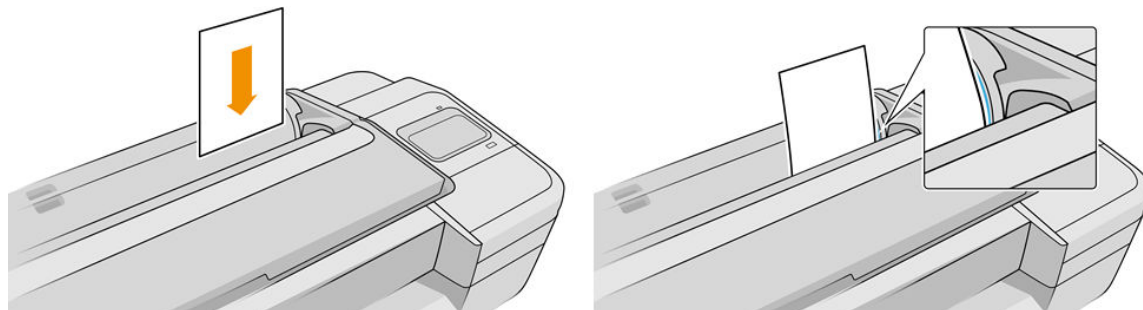
1. 両方のロールカバーが閉じていることを確認します。カット紙が取り付けられているときにいずれかのカバーが開くと、カット紙がすぐに取り外されます。
2. フロントパネルで  をタップしてから、**[カット紙]** > **[取り付け]**の順にタップします。
3. 用紙のカテゴリおよび種類を選択します。

※ **ヒント**：用紙リストにない用紙の種類を取り付けた場合は、[159 ページの用紙の種類がドライバ、HP Utility、またはフロントパネルにない](#)を参照してください。

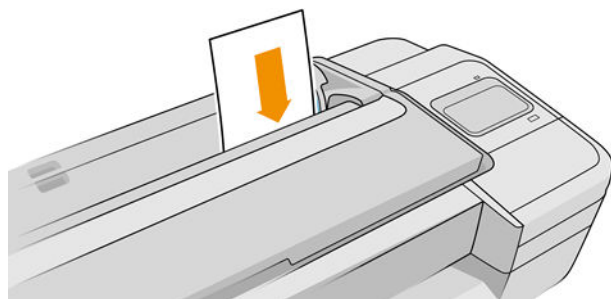
4. Z6dr/Z9*dr のみ：ロール紙が既に取り付けられている場合は、スタンバイ位置に引き出されるまで待つ必要があります。カット紙が取り外された後すぐに取り付け直さなくても再度印刷できます。


 **注記:**デュアルロールモデルでロール紙がスタンバイ位置にあるときにそのロールカバーを開いた場合、ロール紙は自動的に取り外され、次回そのロール紙に印刷するときに取り付け直す必要があります。

5. フロントパネルに指示が表示されたら、プリンタの右側にあるカット紙スロットにカット紙を挿入します。図では印刷面がこちら側を向いていますが、プリンタ内では上を向いています。




6. カット紙を取り付け線に合わせて取り付け、厚手のカット紙では、それ以上入らなくなるまで用紙を挿入します。




 **警告!** プリンタの用紙経路に指を入れないでください。

7. フロントパネルの **OK** ボタンをタップすると用紙がプリンタに引き込まれます。プリンタがカット紙の位置を揃えます。これは特に厚手の用紙の場合は重要です。


8. プリンタは位置調整を行い、カット紙を測定します。

 **注記:** カット紙の長さによっては、プリンタ前面に排紙されます。

9. カット紙が正しく軸合わせされていない場合、再度取り付けるように求められることがあります。フロントパネルに表示される指示に従ってください。

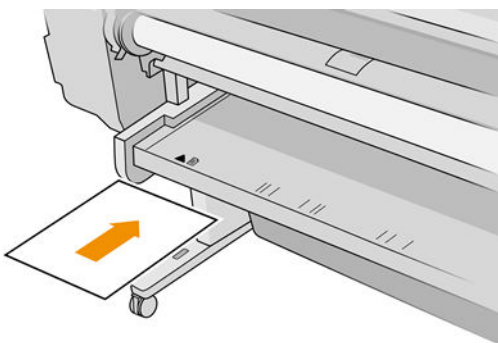
 **注記:** 用紙の取り付け作業中に予期しない問題が発生した場合は、[157 ページの用紙がうまく給紙されない](#)を参照してください。

背面にある給紙トレイを使用 (Z9*単一ロールモデル)

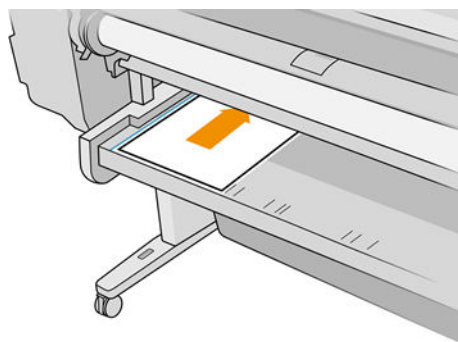
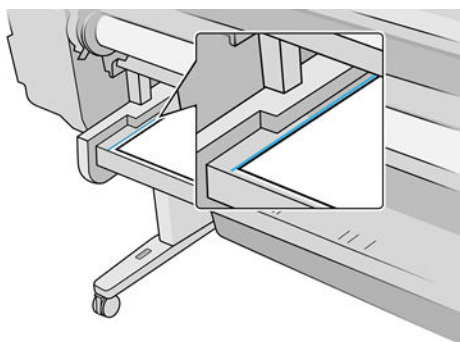
1. 両方のロールカバーが閉じていることを確認します。カット紙が取り付けられているときにいずれかのカバーが開くと、カット紙がすぐに取り外されます。
2. フロントパネルで  をタップしてから、**[カット紙]** > **[取り付け]** の順にタップします。
3. 用紙のカテゴリおよび種類を選択します。

※ ヒント：用紙リストにない用紙の種類を取り付けた場合は、[159 ページの用紙の種類がドライバ、HP Utility、またはフロントパネルにない](#)を参照してください。

4. フロントパネルに指示が表示されたら、プリンタ背面の給紙トレイにカット紙を挿入します。図では印刷面がこちら側を向いていますが、プリンタ内では上を向いています。



5. カット紙を取り付け線に合わせて取り付け、厚手のカット紙では、それ以上入らなくなるまで用紙を挿入します。



⚠ 警告！ プリンタの用紙経路に指を入れないでください。

6. フロントパネルの **OK** ボタンをタップすると用紙がプリンタに引き込まれます。プリンタがカット紙の位置を揃えます。これは特に厚手の用紙の場合は重要です。
7. プリンタは位置調整を行い、カット紙を測定します。


📄 注記： カット紙の長さによっては、プリンタ前面に排紙されます。

8. カット紙が正しく軸合わせされていない場合、再度取り付けるように求められることがあります。フロントパネルに表示される指示に従ってください。

📄 注記： 用紙の取り付け作業中に予期しない問題が発生した場合は、[157 ページの用紙がうまく給紙されない](#)を参照してください。

カット紙を取り外す

印刷後にカット紙を取り外すには、プリンタの前面から用紙を引き出します。

印刷せずにカット紙を取り外すには、フロントパネルで  をタップしてから、**カット紙カード、取り外し** をタップします。


カット紙がプリンタの前面に排紙されます。手動で取り出すか、そのままバスケットに落とします。

感光紙モード (Z6dr および Z9+dr のみ)

プリンタの感光紙モードは、特にゆがみや傷の影響を受けやすい用紙(フィルムなど)で高品質な印刷を行うことができるように設計されています。傷みやすい用紙の一部は、初期設定では**感光紙**として取り付けるかどうかプリンタから確認されます。

ロール紙を取り付けるたびにプリンタに確認するメッセージを表示するには、フロントパネルの



をタップしてから、をタップして、**給紙方法 > [取り付け方法を確認]**の順にタップします。

感光紙モードで用紙を取り付ける際に、フロントパネルに順を追って手順が表示されます。プロセスの最後で、感光紙モードが有効になっている間はロールカバーを開いたままにするように表示されます。それ以外は通常通りに印刷できます。

△ 注意：プリンタのロール紙の給紙経路やギアシステムに指を入れないでください。



🔍 注記：起動中はフロントパネルのフロントパネルの用紙情報画面にこれがアイコンで示されます。

注記

- 感光紙モードはロール紙が取り外されるまで有効です。起動中はフロントパネルのフロントパネルの用紙情報画面にこれがアイコンで示されます。
- ロール紙を感光紙として取り付ける場合、または感光紙として使用する場合、プリンタによって待機位置に移動することはできません。これは、感光紙モードが有効な限り、他の用紙を印刷で使用できないことを意味します。このため、このモードではプリンタがシングルロールプリンタのように動作します。
- 感光紙モードが有効な状態で2本目のロール紙が取り付けられると、感光紙ロールが自動的に取り外されます。

用紙に関する情報を表示する

取り付けられた用紙の情報を表示するには、をタップして、ロールアイコンをタップします。

フロントパネルに、以下の情報が表示されます。

- 選択した用紙の種類
- ロール紙またはカット紙のステータス
- 用紙の幅 (mm) (推定値)
- 用紙の長さ (mm) (推定値)
- キャリブレーション状況

用紙が取り付けられていない場合は、「**用紙がありません**」というメッセージが表示されます。

同じ情報が HP DesignJet Utility for Windows (**[概要]** タブ > **[サプライ品]** タブ)、HP Utility for macOS (情報グループ : **[プリンタ ステータス]** > **[サプライ品ステータス]**)、内蔵 Web サーバ(キャリブレーションと

長さの追加情報を確認するには、**[用紙]** タブ > **[給紙方法]** の後、取り付けられている用紙のカードをクリックします) に表示されます。

用紙プリセット


サポートされている用紙の種類にはそれぞれ独自の特徴があるため、最適な印刷品質を実現するために、用紙の種類によってプリンタの印刷方法が変更されます。用紙には、多量のインクを必要とする用紙もあれば、乾燥に長い時間を要する用紙もありますが、用紙の種類ごとに必要な設定の詳細をプリンタに伝える必要があります。この詳細のことを **用紙プリセット** といいます。用紙プリセットには、用紙の色の特徴を記述する ICC プロファイルが含まれます。また、色とは直接関連がない用紙の特徴および要件も含まれています。このプリンタの既存の用紙プリセットは、プリンタのソフトウェアにすでにインストールされています。


ただし、プリンタで使用可能なすべての用紙を表示するとスクロールに不便なため、このプリンタでは、一般的に最もよく使用される用紙の種類のみが用意されています。プリンタにないプリセットの用紙の種類を使用するときは、フロントパネルの表示からその用紙の種類を選択できません。

追加の用紙プリセットは、Web 上からダウンロードおよびインストールできます。[38 ページのダウンロードした用紙プリセットのインストール](#) を参照してください。

ダウンロードした用紙プリセットのインストール

1. <https://hp.globalbmg.com/paperpresets>、または用紙製造元の Web サイトに該当する用紙のプリセットが見つかったら、**[今すぐダウンロード]** ボタンをクリックして用紙プリセット (.oms ファイル) をコンピュータに保存します。

 **注記：** 必要な用紙プリセットが Web 上にない場合、プリンタの最新のファームウェアに追加されている場合があります。ファームウェアのリリースノートを参照して、情報を確認してください ([146 ページのファームウェアをアップデートする](#) を参照)。

2. 新しいプリセットのインストールを開始する前に、プリンタがアイドル状態であり、プリンタキューが停止していることを確認してください。新しい用紙プリセットをインストールすると、印刷の実行が中断します。
3. HP DesignJet Utility または内蔵 Web サーバを開始します。
 - Windows 用 HP DesignJet Utility で、**[Color Center]**、**[用紙プリセットのインポート]** の順に選択します。
 - HP Utility for macOS で **[すべての設定]** > **[用紙プリセットのインポート]** を選択します。
 - 内蔵 Web サーバで、**[用紙]** タブをクリックします。**[用紙管理]** セクション内の **[用紙プリセット]** タブをクリックします。
4. **[インポート]** ページで、手順 1 でダウンロードした用紙プリセットファイルを選択します。
5. **[インポート]** ボタンをクリックし、アップデート処理が終了するのを待ちます。時間がかかることがあります。
6. プリンタのフロントパネルで、**[追加の用紙]** または **[カスタム用紙]** のカテゴリに新しい用紙の種類が表示されていることを確認します。
7. HP Utility を開き、新しい用紙の種類をドライバと同期します。プリンタを選択し、**[用紙プリセット管理]** および **[用紙プリセットの同期]** を選択します ( ボタン)。

 **注記：** これは、プリンタドライバをインストールしている場合のみ可能です。

用紙プリセットをインポートしたので、フロントパネルおよびドライバから用紙の種類を選択できます。新しい用紙の種類のみは、アプリケーションで使用できます。

独自の用紙プリセットの作成

カスタム用紙の種類をプリンタで使用するには、新しい用紙のプリセットをプリンタに追加する必要があります。HP Utility の Color Center を使用すると、新しい用紙プリセットを作成できます。

用紙プリセット名がプリンタ ドライバとフロントパネルに表示されます。

用紙プリセットを作成するには、以下の簡単な手順に従ってください。


1. HP Utility (Windows) の[Color Center]タブまたは HP Utility (macOS) の[用紙プリセット管理]グループに移動します。
2. Windows では[用紙プリセットの作成]を、macOS では[+]アイコンをクリックします。
3. プルダウンメニューから用紙のカテゴリを選択します。用紙のカテゴリは、使用するインク量とその他の基本的な印刷パラメータを決定します。印刷パラメータの詳細については、[159 ページの用紙の種類がドライバ、HP Utility、またはフロントパネルにない](#)を参照してください。
4. 用紙名を入力します。

※ **ヒント** : 用紙の商品名を使用すると、プリンタの他のユーザにもわかりやすくなります。


5. 適切な設定を選択してください(乾燥時間、水平カッターなど)。
6. Windows では[次へ]または[完了](プリンタのモデルによって異なります)、macOS では[続行]をクリックします。
7. フロントパネルおよび HP Utility の [カスタム用紙] カテゴリに用紙名が表示されます。Z9+プリンタをお持ちの場合は、用紙のプロファイルを設定するよう求められます。[96 ページの自分のプロファイルの作成 \(Z9+のみ\)](#)を参照してください。
8. 用紙プロファイルを設定するには、HP Utility の Color Center の「プロファイル管理」セクションを開きます。ICC プロファイル名を選択します。

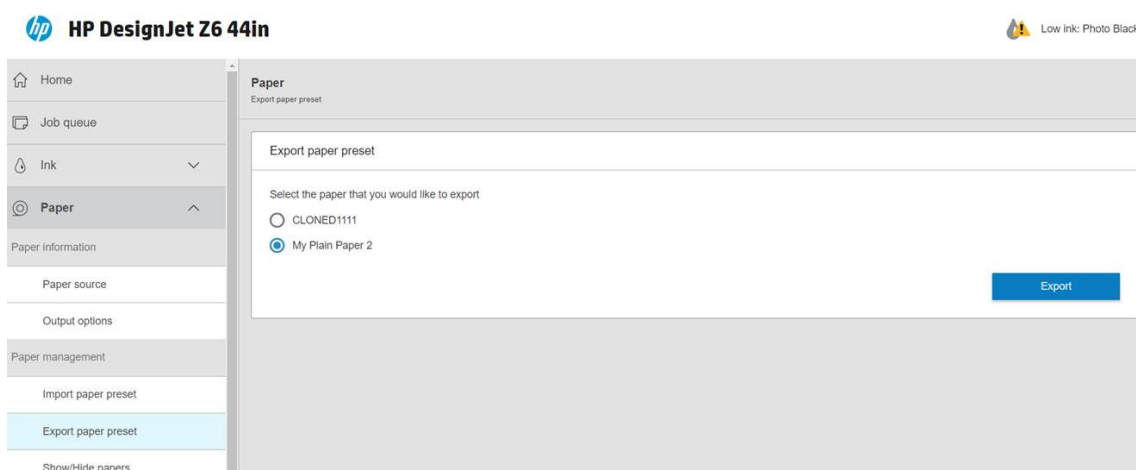
用紙プリセットを作成したので、フロントパネル、およびドライバの [カスタム用紙] カテゴリから用紙の種類を選択できます。

新しい用紙のプリセットは、コンピュータにエクスポートして、他の HP DesignJet Z シリーズプリンタで使用できます。

- HP Utility を使う : Color Center で、[用紙プリセット管理] をクリックした後、用紙プリセットを選択し、ページ下部の  をクリックします。その後、画面の説明に沿って操作します。

- 内蔵 Web サーバーを使用する[用紙]タブで、[用紙の管理] > [用紙のプリセットをエクスポート] をクリックします。用紙のプリセットを選択し、[エクスポート] ボタンをクリックします。用紙プリセットとともに OMS パッケージをダウンロードできます。

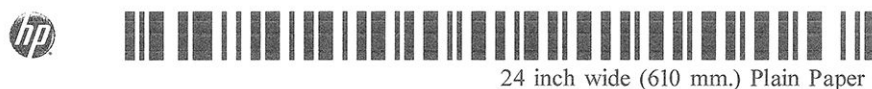
 **注記**：このページには、エクスポート可能なカスタム用紙プリセットのみが表示されます。





別のプリンタにプリセットをインストールするには、[38 ページのダウンロードした用紙プリセットのインストール](#)を参照してください。


用紙情報の印刷


プリンタの未使用分のロール紙の推定の長さ、用紙の幅と種類を表示するには、[用紙情報の印刷] を有効にします。情報はバーコードとテキストの組み合わせから構成され、用紙をプリンタから取り外すとロールの上端に印刷されています。



 **注記**：未使用分の長さに関する情報は、ロール紙を取り付けるときの用紙の長さをプリンタに指定した場合のみ使用できます。この情報をプリンタに提供するには、用紙を取り付ける際にロール紙の長さをフロントパネルで指定するか、用紙データバーコードが印刷されているロール紙を取り付けます。

 **注記**：バーコードとテキストは、取り付けと取り外しをフロントパネルの[用紙]メニューから行った場合のみロール紙に印刷されます。


 **注記**：このオプションは、完全に不透明な用紙を使用する場合のみ有効です。透明または半透明な用紙を使用する場合は失敗する可能性があります。


[用紙情報の印刷] オプションを有効にするには、フロントパネルで  をタップし、次に [給紙方法] > [用紙情報の印刷] > [有効化] を選択します。

 **注記**：このオプションを有効にすると、用紙の取り付けと取り外しの手順がわずかに変化します。

用紙の移動



プリンタがアイドル状態(印刷可能)のときに、フロントパネルから用紙を前または後ろに移動できます。最後に印刷したものと次に印刷するものとの間に余白をとりたいときに行います。

用紙を移動するには  をタップし、**[給紙方法]** > **[用紙を移動]** を選択します。次に、上矢印をタップして用紙を送るか、下矢印をタップして巻き戻します。

または、Z9+プリンタを使用している場合、ホーム画面またはステータスセンターの  アイコンをタップして用紙を移動できます。


用紙を給紙してカットする


フロントパネルから用紙を給紙およびカットするには2つの方法があります。


-  をタップし、次に **[給紙方法]** > **[排紙およびカット]** を選択します。
- ステータスセンターで  アイコンをタップします。

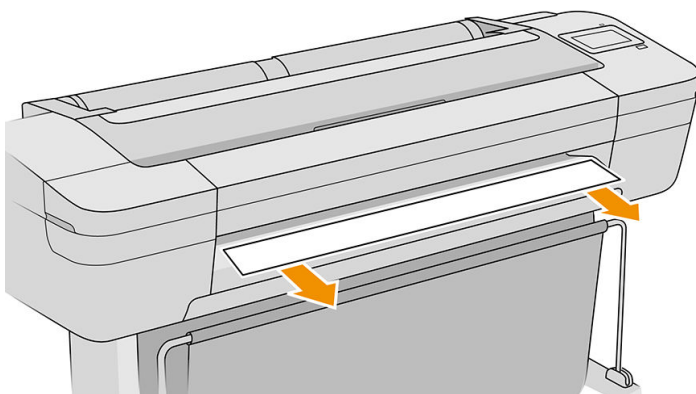
これによりプリンタから用紙が排出されて、先端が水平にカットされます。これを実施すべき理由はいくつかあります。


- 用紙が破れていたりまっすぐでない場合に、用紙の先端をカットするため
- 自動カッターが無効な場合に、用紙を排紙/カットするため
- プリンタが他のページのネスティングを待機中であるとき、待機時間をキャンセルして、印刷可能なページを直ちに印刷するため。


 **注記** : プリントヘッドは、印刷が終わるたびにサービスを受け、用紙は、プロセスが完了するまでカットできないため、遅れに気付く場合があります。

 **注記** : 一部の用紙は、自動カッターでカットできません。この場合、プリンタではカットを試みられることなく用紙が送られます。

 **注意** : 排紙トレイからカットの切れ端を取り出します。出力トレイに用紙の切れ端や短い印刷用紙が残っている場合は、プリンタで紙詰まりが発生することがあります。




 **注記** : フォト用紙とコート紙の取り扱いには注意が必要です ([177 ページの印刷が擦り切れる、または傷がつく](#)を参照)。

 **ヒント** : カットせずに用紙を移動するには、[40 ページの用紙の移動](#)を参照してください。

用紙を保守する


用紙の品質を保守するには、以下の推奨事項に従ってください。

- ロール紙を別の紙または布で覆って保管する
- カット紙をカバーで覆って保管し、プリンタに取り付ける前にクリーニングまたはブラッシングする
- 入出力プラテンをクリーニングする
- プリンタのウィンドウを常に閉じておく


 **注記：** フォト用紙とコート紙の取り扱いには注意が必要です ([177 ページの印刷が擦り切れる、または傷がつく](#)を参照)。


乾燥時間を変更する

複数印刷で時間がより重要な場合、取り扱う前にインクが乾燥している必要がある場合など、印刷状況によっては、乾燥時間を変更する必要があります。


 をタップし、**[デフォルトの印刷設定]** > **[用紙の取り扱い]** > **[乾燥時間]** を選択します。次のオプションを選択できます。

- **[長い]**：インクが完全に乾燥するように、推奨時間より長く設定します。
- **[最適]**：選択した用紙のデフォルト時間 (推奨) に設定します (デフォルト設定)。
- **[短い]**：品質の重要性が低い場合は、推奨時間より短く設定します。
- **[なし]**：乾燥時間を無効にして、印刷が終了するとすぐに印刷された用紙を取り出します。

 **注意：** 印刷された用紙が取り出される際にインクが乾燥していない場合は、出力トレイにインクを付いたり、印刷された用紙にインクを残したりすることがあります。


 **注記：** 印刷中に乾燥時間をキャンセルすると、同時に実行されているプリントヘッド保守が原因で、プリンタが用紙を正しく排紙/カットできなくなります。乾燥時間がゼロの場合は、プリンタは用紙をカットして、次にプリントヘッド保守を実行します。ただし、乾燥時間がゼロより大きい場合、プリントヘッド保守が終了するまでは、プリンタは用紙をカットしません。


自動水平カッターのオン/オフを切り替える

プリンタの水平カッターのオンまたはオフを切り替えるには、フロントパネルで  をタップし、**[デフォルトの印刷設定]** > **[カッター]** > **[水平カッター]** をタップして、カッター オプションを変更します。

デフォルト設定は、**[オン]** です。


 **重要：** HP Click を使用して印刷する場合、フロントパネルで設定を有効または無効にします。

 **注記：** カッターがオフの場合、ジョブ間で用紙がカットされなくなりますが、取り付け、取り外し、およびロール紙の交換時には用紙がカットされ続けます。

 **ヒント：** 自動カッターが無効になっているときにロール紙をカットするには、[41 ページの用紙を給紙してカットする](#)を参照してください。

自動垂直トリマーのオン・オフを切り替える (Z6dr および Z9+dr のみ)

Z6dr もしくは Z9+dr プリンタをお持ちの場合は、用紙の左右の端をカットする垂直トリマーが内蔵されています。

プリンタの垂直トリマーのオンまたはオフを切り替えるには、フロントパネルで  をタップし、**[デフォルトの印刷設定]** > **[カッター]** > **[垂直トリマー]** をタップして、トリマー オプションを変更します。

デフォルト設定は、**[オン]** です。

 **重要** : HP Click を使用して印刷する場合、フロントパネルで設定を有効または無効にします。


巻き取りリールを使用する

巻き取りリールを使うことで、業務に追われるデザイナーや印刷サービスプロバイダーは、無人印刷を夜通しでもおこなうことができ、印刷物がきちんと整った状態で仕上がるため、生産性を向上させることが可能です。


巻き取りリールは、用紙を外向きまたは内向きの2つの方法で巻き取ることができます。


プリンタで使用するには、手順に従って巻き取りリールアセンブリを組み立てます。


初めて巻き取りリールを使用する場合は、 をタップしてから、次に **[出力オプション]** をタップし、 > **[アクセサリのインストール]** をタップしてから、巻き取りリールのカード上の **[巻き取りリールの取り付け]** を選択して有効化します。

 **注記** : バナーなどの一部の種類の用紙には、可変フロントテンションキットを取り外した方が巻き取りリールの動作が向上する場合があります。キットを取り外すことで、ロール紙の最終的な形状を向上させ、巻き取る用紙にすき間が残らないようにすることができます。[48 ページの巻き取りリールでテストされている用紙の種類](#)を参照してください。

用紙を巻き取りリールに取り付ける

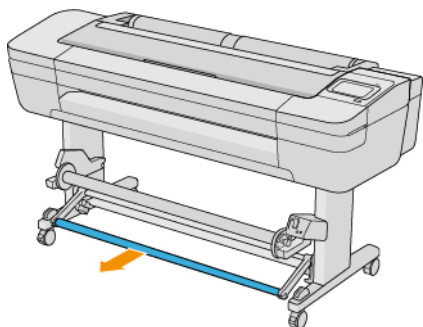
1. プリンタのフロントパネルから、 > **[出力オプション]** をタップし、巻き取りリールのカード上の **[取り付け]** を選択します。使用するロール紙を選択します。
手順はフロントパネル上に表示されます。

 **注記** : 印刷中に巻き取りリールを使用する場合は、**[有効]** ボタンをタップする前に手順を習熟しておきます。巻き取りリールを印刷中に取り付ける場合、プリンタが用紙を給紙および印刷している間に処理を完了させる必要があります。巻き取りリールを印刷中に取り付ける場合、約 1.5m 用紙を節約できます。

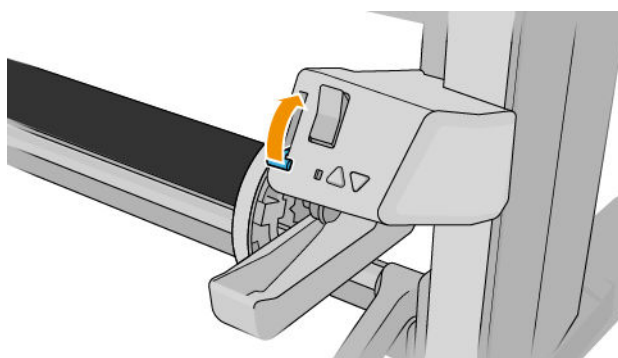
 **ヒント** : 印刷中の巻き取りリールの取り付け時に不必要な動作を避けるため、巻き取りリールの巻き取り方向スイッチはオフの位置にすることを推奨します ([50 ページの巻き取りリールを取り外す](#)を参照)。用紙の先端をコアに取り付け、用紙がまっすぐになったら、巻き取り方向スイッチを必要に応じて位置 1 または 2 に切り替えます。1 に設定すると、印刷するイメージが上向きになるように用紙を巻き取ります。2 に設定すると、印刷するイメージが下向きになるように用紙を巻き取ります。

以下の手順は、取り付けを今すぐ行うように選択していることが前提になります。後程、印刷中に取り付ける場合は、同じ操作をフロントパネルからの指示なしで完了する必要があります。

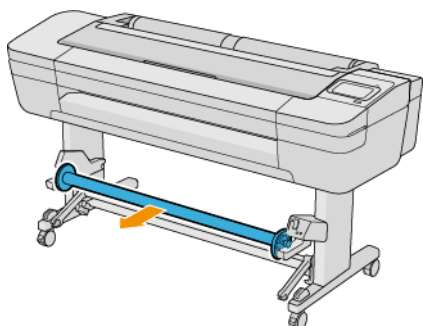
2. テンションバーを取り外します。



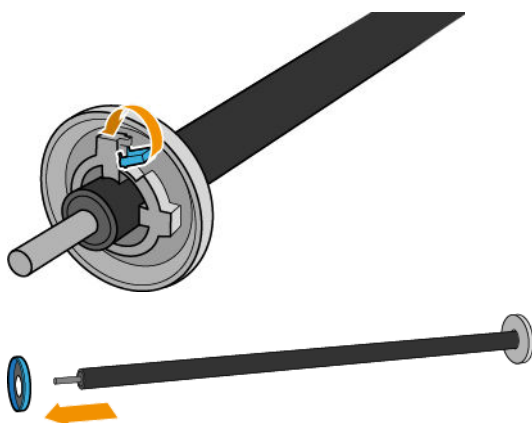
3. レバーを最上部の位置まで押し上げて、巻き取りリールのロックを解除します。



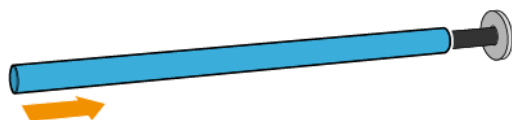
4. 巻き取りリールを取り外します。



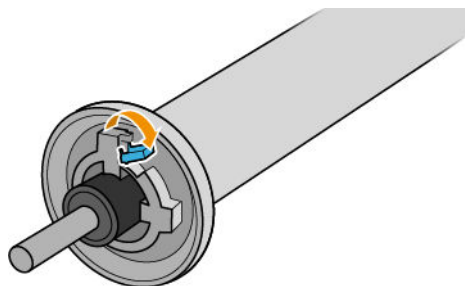
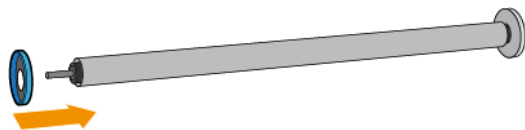
5. レバーを持ち上げて巻き取りリールの用紙止めのロックを外し、これを取り外しておきます。



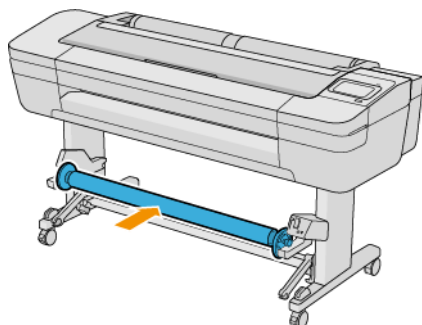
6. スピンドルのコアを巻き取りリールにスライドさせます。コアは、用紙と同じ幅以上である必要があります。



7. 用紙止めを再び巻き取りリールに取り付け、レバーで固定します。



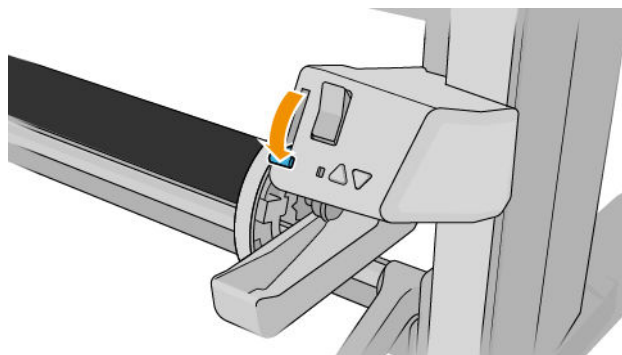
8. 巻き取りリールの両端をしっかりと押し、プリンタに取り付けます。



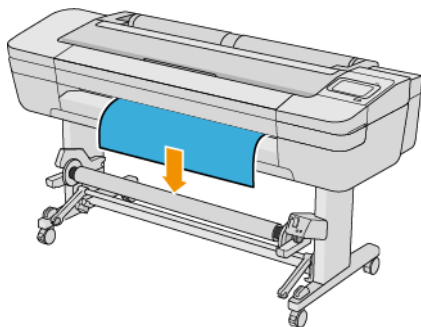
⚠ **警告!** 指が巻き込まれないように注意します。




9. 巻き取りリールのレバーが最も低い位置にあることを確認します。



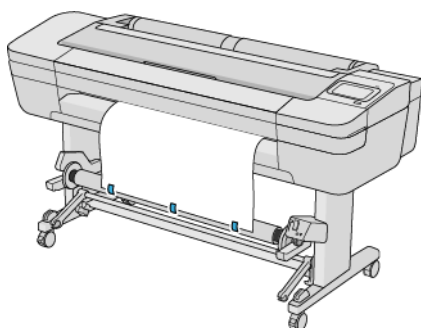
10. フロントパネルの [用紙送り]/[巻き戻し] ボタンをタップして用紙を送ります。




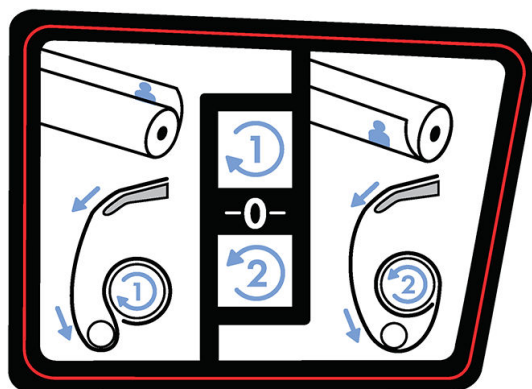
11. 用紙の先端の中心を下に引っ張って用紙をまっすぐにします。プリンタから余分の用紙を *引き出さない* てください。

 **注記**：印刷中に巻き取りリールを取り付ける場合、ピンと張った状態で用紙を引き出す必要はありません。印刷開始後に必要な長さで用紙がプリンタから排出されたら、用紙をスピンドルの芯にテープで止めます。

12. 巻き取りリールのコアの位置を調整して、用紙の位置と揃えます。
13. 用紙の先端をコアの中央でテープ止めした後に、コアの両端もテープで止めます。用紙が真っすぐに取り付けられていることを確認します。

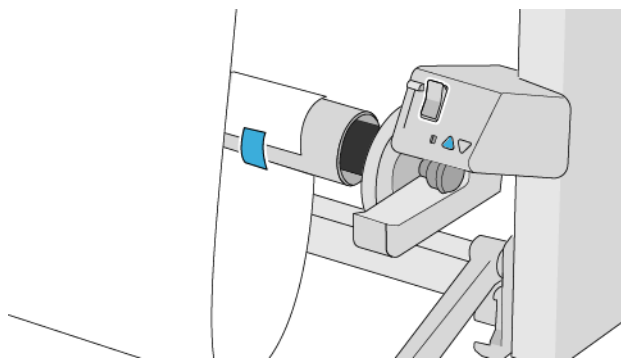


 **注記**：画像を内側または外側に印刷するかに合わせて、テープを貼ります。

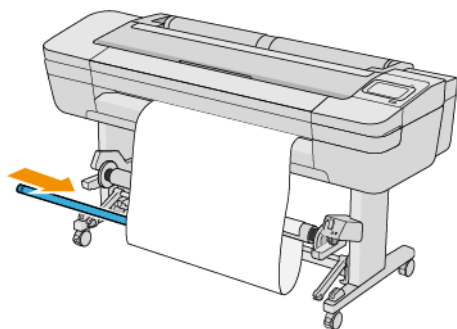


14. あらかじめフロントパネルのボタンをタップして用紙を送り、ループを作ります。

15. 巻き取りリールモーターの青い上矢印を押し、リールを1回転します。これは、テンションバーの重さを支えるのに役立ちます。



16. ボタンを押して再度用紙を送ります。床面に触れる寸前まで用紙を送るようにします。
17. 慎重にテンションバーを挿入します。これは必ず行ってください。これが取り付けられていないと、巻き取りリールが正常に機能しません。

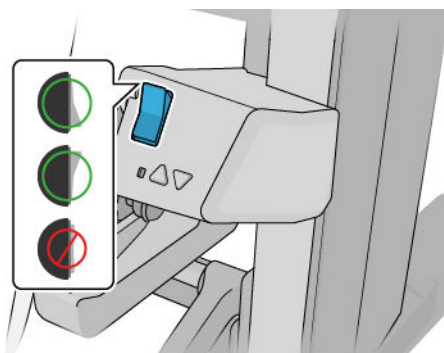


18. テンションバーを両側のサポートに嵌めます。

⚠ 警告！ 指が巻き込まれないように注意します。



19. 巻き取りリール モーターの巻き取り方向スイッチを使用し、巻き取り方向を選択します。1 に設定すると、印刷するイメージが上向きになるように用紙を巻き取ります。2 に設定すると、印刷するイメージが下向きになるように用紙を巻き取ります。

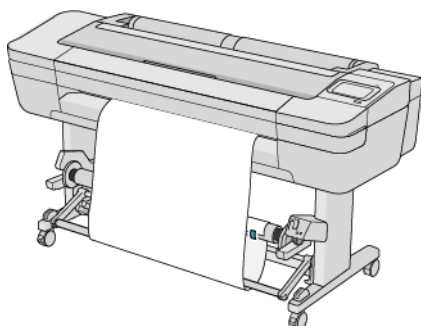


注記：使用する巻き取り方向に合わせ、先端をテープで固定する必要があります。手順 13 を参照してください。


注記：用紙の種類によっては、可変フロント テンション キットを使用する必要があります。

バナーなどの一部用紙の場合、可変フロント テンション キットを取り外すことで、ロール紙の最終的な形状を向上させ、巻き取る用紙にすき間が残らないようにすることができます。

20. フロントパネルで[次へ]アイコンをタップします。プリンタが用紙を送り、キャリブレーションを行います。
21. 下の図に、印刷時のプリンタの様子を示します。プリンタで搬送されている用紙が、テンションバーまで垂れ下がってダイバーターを越え、再度巻き取りリールまで下がっていきます。



注記：巻き取りリールを使用している場合、用紙は印刷が終了するたびに自動的にカットされません。

注記：巻き取りリールが印刷中に取り付けられている場合、最良の印刷品質を得るために用紙送りセンサーの再キャリブレーションを行います。フロントパネルで  をタップし、[用紙送りのキャリブレーション]>[用紙送りのキャリブレーション]をタップします。

巻き取りリールでテストされている用紙の種類

ファミリ	用紙の種類	可変フロント テンション キット推奨？
フォト用紙	HP プレミアム速乾光沢フォト紙	いいえ
	HP プレミアム速乾性半光沢フォト紙	いいえ
	HP エブリデイ速乾光沢フォト紙	いいえ
	HP エブリデイ速乾半光沢フォト紙	いいえ


ファミリー	用紙の種類	可変フロントテンション キット推奨?
	HP スタンダード速乾性光沢フォト用紙	いいえ
	HP スタンダード速乾性半光沢フォト用紙	いいえ
	HP プレミアムマットフォト用紙	いいえ
	HP プロダクションマットポスター用紙	いいえ
	HP 製半光沢ポスター用紙	いいえ
	光沢/セミグロス/半光沢フォト用紙	いいえ
	光沢/セミグロス/半光沢フォト用紙 (ローインク)	いいえ
	光沢/セミグロス/半光沢フォト用紙 (ハイインク)	いいえ
	つや消しフォト用紙	いいえ
バックライト用紙	HP プレミアムビビッドカラーバックライトフィルム	いいえ
	バックライト用紙	いいえ
粘着素材 (一部日本未発売)	HP エブリデイ ポリプロピレン粘着マット紙	いいえ
	HP スタンダード粘着ビニール	いいえ
	HP ビニール (粘着タイプ)	いいえ
	HP エブリデイポリプロピレン粘着光沢紙	いいえ
	ポリプロピレン粘着マット紙	いいえ
バナー/看板素材 (一部日本未発売)	HP オパークスクリム	いいえ
	スクリムバナー	いいえ
	HP プレミアム ポリプロピレンマット紙	いいえ
	HP エブリデイ ポリプロピレンマット紙	いいえ
	HP 耐久性セミグロスディスプレイフィルム	いいえ
	HP 耐久バナー (Tyvek なし)	いいえ
	HP 耐久バナー (DuPont Tyvek)	いいえ
普通紙およびコート紙	HP プラススーパー厚手マット紙	いいえ
	HP スタンダード普通紙	はい
	HP インクジェット紙	はい
	HP プレミアムボンド紙 (3 インチ コア)	はい
	HP コート紙	はい
	HP スタンダード厚手コート紙	いいえ
	HP 厚手コート紙	いいえ
	普通紙	はい
	コート紙	はい
	厚手コート紙	いいえ
	スーパー厚手コート紙	いいえ
美術用紙	HP アーティストマットキャンバス	いいえ
	HP リトグラフ調マット紙	いいえ

ファミリー	用紙の種類	可変フロントテンション キット推奨？
	HP プロフェッショナルマットキャンバス	いいえ
	キャンバス	いいえ
	キャンバス(0-イン)	いいえ

巻き取りリールを取り外す

⚠ **警告！** 指が巻き込まれないように注意します。



1. プリンタのフロントパネルから、、次に【出力オプション】> 巻き取りリール > 【取り外し】の順にタップします。
2. 巻き取り方向スイッチをオフの位置にします。スイッチは中央がオフの位置です（つまり、スイッチが1 および2 のどちらの位置にもない状態）。
3. 用紙のカット：フロントパネルで【自動】または【手動】を選択します。
4. 用紙を持ちながら、巻き取りリール モーターの巻き取りボタンを押して、巻き取りリールに残りの用紙を巻き取ります。
5. レバーを最上部の位置まで押し上げて、巻き取りリールのロックを解除します。
6. プリンタから巻き取りリールを取り外します。

3 2本のロール紙を使用する (Z6dr/Z9⁺dr のみ)

- [マルチロールプリンタのメリット](#)
- [プリンタによるロール紙へのジョブの割り当て方法](#)

マルチロールプリンタのメリット

マルチロールプリンタは、さまざまな方法で役立ちます。

- 必要に応じて、プリンタで用紙の種類を自動的に切り替えることができます。
- 必要に応じて、プリンタで用紙幅を自動的に切り替えることができます。これにより、小さいイメージを幅の狭い用紙に印刷して用紙を節約することができます。
- 同じ種類のロール紙をプリンタに取り付けると、最初のロール紙を使い切ると自動的に次のロール紙に切り替わるため、長時間の無人での印刷が可能になります。[78 ページの無人印刷/夜間印刷](#)を参照してください。



をタップすると、両方のロール紙の現在のステータスがフロントパネルに表示されます。

-
- 📖 **注記：**保護されたロールは、ロール紙番号またはその用紙の種類が具体的に要求されない限り使用されないよう保護されています。[78 ページの保護する用紙の種類](#)を参照してください。
 - 📖 **注記：**お使いのプリンタでサポートされていない用紙を使うと、自動切り替え対応が無効になる場合があります。その場合はスタンバイロールに送られたジョブがロールを手動で取り外すまで保留状態になります。
 - 📖 **注記：**USB フラッシュドライブから印刷するか、または HP Direct Print を使用して印刷する場合、マルチロール印刷がかなり簡単に行えます。使用するロールを手動で指定するか、または **[用紙の節約]** を選択できます。どちらの場合も、プリンタは印刷に適する最も幅の狭いロールを選択します。用紙の種類を指定することはできません。
-

プリンタによるロール紙へのジョブの割り当て方法

プリンタドライバから印刷ジョブを送信するときに、特定の用紙の種類への印刷を指定できます (**[用紙の種類]** または **[用紙の種類]** オプションを使用)。特定のロール紙 (1 または 2) への印刷も指定できます (**[給紙]**、**[給紙方法]**、または **[給紙トレイ]** オプションを使用)。プリンタでは、これらの要件を満たすように試行され、イメージを途切れないように印刷できる十分な大きさのロール紙が検索されます。

- 両方のロール紙がジョブに適している場合は、ロール切替ポリシーに従ってロール紙が選択されます。[87 ページのロールポリシー](#)を参照してください。
- いずれかのロール紙のみがジョブに適している場合は、そのロール紙に印刷されます。
- どちらのロール紙もジョブに適していない場合は、用紙が一致しない場合の動作に応じて、一時停止されるか、適切でないロール紙に印刷されます。[88 ページの用紙の不一致を解決する](#)を参照してください。

Windows のプリンタドライバでは、現在プリンタに取り付けられている用紙の種類と幅、および印刷先のロール紙が通知されます。

通常の場合で使用される可能性がある設定を以下に示します。

-
- 📖 **注記：****[用紙の種類]** および **[給紙方法]** の設定は、プリンタドライバ内で、**[ロール紙切替ポリシー]** は、フロントパネルで設定します。
-
- さまざまな種類の用紙が取り付けられている場合

- [用紙の種類]: 必要な用紙の種類を選択
- [用紙トレイ]: プリンタ設定を使用する
- [ロール紙切替ポリシー]: 無効
- さまざまな幅の用紙が取り付けられている場合
 - [用紙の種類]: プリンタ設定の使用
 - [用紙トレイ]: プリンタ設定を使用する
 - [ロール紙切替ポリシー]: 用紙の消費を最小化

💡 **ヒント:** イメージの回転またはネスティングによって用紙を節約できる場合もあります。
[74ページの用紙を節約する](#)を参照してください。

- 同じロール紙が取り付けられている場合
 - [用紙の種類]: プリンタ設定の使用
 - [用紙トレイ]: プリンタ設定を使用する
 - [ロール紙切替ポリシー]: ロールの変更を最小化

4 ネットワーク

- [はじめに](#)
- [ネットワークプロトコルの制御](#)
- [フロントパネルのメニュー項目](#)
- [リンク設定方法](#)
- [トラブルシューティング](#)

はじめに

このプリンタには、ネットワーク接続用の RJ-45 コネクタ ポートが 1 つ装備されています。Class B 制限の要件を満たすため、シールド I/O ケーブルを使用する必要があります。

内蔵 Jetdirect プリント サーバでは、IEEE 802.3 10Base-T Ethernet、IEEE 802.3u 100Base-TX Fast Ethernet および 802.3ab 1000Base-T Gigabit Ethernet 準拠ネットワークへの接続がサポートされます。プリンタを接続して電源をオンにすると、ネットワークとのオート ネゴシエーションが実行され、10、100 または 1000Mbps のリンク速度で動作し、全二重または半二重モードで通信が行われます。ただし、ネットワーク通信の確立後に、プリンタのフロントパネルを使用したり他の設定ツールを使用して、リンクを手動で設定することもできます。

プリンタは、TCP/IPV4 や TCP/IPV6 など、複数のネットワーク通信プロトコルを同時にサポートすることができます。セキュリティ上の理由から、プリンタとの間で IP トラフィックを制御する機能が用意されており、IP Security (IPsec) プロトコルの設定がサポートされます。

ネットワーク プロトコルの制御

プリンタでは、複数のネットワーク通信プロトコルを同時にサポート可能です。これにより、異なるプロトコルを使用しているネットワーク コンピュータが同じプリンタと通信することができます。

プリンタがネットワークで通信するには、プロトコルごとに設定が必要な場合があります。プロトコルによっては、必要なパラメータが自動的に検出されるため、ユーザ指定の設定が必要ありません。しかし、それ以外のプロトコルには多くのパラメータを設定する必要があります。



ネットワーク プロトコルを有効または無効にする

ネットワーク プロトコルが有効になっている場合、そのプロトコルを使用するコンピュータがネットワーク上に存在しなくても、ネットワーク上で積極的に通信を行う場合があります。これにより、ネットワークトラフィックが増加する可能性があります。不要なトラフィックをなくすには、使用されていないプロトコルを無効にします。使用しないプロトコルを使用不可能にすると、以下のことが可能になります。

- ネットワークの混雑を軽減するために、使用しないプロトコルからのブロードキャスト メッセージを排除できます。
- プリンタでジョブを印刷する他のネットワークのユーザを排除することで、そのプリンタで印刷するユーザを適切に制限できます。
- 有効なプロトコルのプロトコル固有のエラー状態のみ表示されます。

デバイスのコントロールパネル メニューから使用されていないプロトコルを無効にするには、[55 ページのフロントパネルのメニュー項目](#)を参照してください。内蔵 Telnet サーバへのシステム コマンド アクセスなど、他のツールについては、お使いのプリント サーバモデルの『*HP Jetdirect Print Server Administrator's Guide*』(HP Jetdirect プリント サーバ管理者ガイド)を参照してください。

フロントパネルのメニュー項目

プリンタのネットワーク構成にアクセスするには、フロントパネルで 、 をタップし、[ネットワーク]>[ギガビット イーサネット]>[設定の変更]を選択します。

メニュー項目	サブメニュー項目	サブメニュー項目	値と説明
情報	セキュリティレポートの印刷		はい : レポートを印刷します。 いいえ(デフォルト) : レポートを印刷しません。

メニュー項目	サブメニュー項目	サブメニュー項目	値と説明
TCP/IP	ホスト名		デバイスを識別するために使用される、最大 32 文字の英数字です。この名前は、HP Jetdirect 設定ページに表示されます。デフォルトのホスト名は NPIxxxxxx です。ここで、xxxxxx は LAN ハードウェア(MAC)アドレスの末尾 6 桁です。
	IPv4 設定	設定方法	<p>HP Jetdirect プリント サーバ上で TCP/IPv4 パラメータを設定する方法を指定します。</p> <p>Bootp : BootP (Bootstrap Protocol)を使用して、BootP サーバから自動設定します。</p> <p>DHCP(デフォルト) : DHCP (Dynamic Host Configuration Protocol)を使用して、DHCPv4 サーバから自動設定します。これが選択されていて、DHCP リースが存在する場合、DHCP リリースメニューおよびDHCP 更新メニューを使用して DHCP リースオプションを設定できます。</p> <p>自動 IP : 自動リンク ローカル IPv4 アドレスを使用します。169.254.x.x 形式のアドレスが自動的に割り当てられます。</p> <p>手動 : 手動設定メニューを使用して TCP/IPv4 パラメータを設定します。</p>
		DHCP リリース	<p>このメニューは、設定方法がDHCPに設定されていて、プリントサーバの DHCP リースが存在する場合に表示されます。</p> <p>いいえ(デフォルト) : 現在の DHCP リースが保存されます。</p> <p>はい : 現在の DHCP リースおよびリースされた IP アドレスが解放されます。</p>
		DHCP 更新	<p>このメニューは、設定方法がDHCPに設定されていて、プリントサーバの DHCP リースが存在する場合に表示されます。</p> <p>いいえ(デフォルト) : プリントサーバが DHCP リースの更新を要求しません。</p> <p>はい : プリントサーバが現在の DHCP リースの更新を要求します。</p>
		手動設定	<p>(設定方法が手動に設定されている場合のみ使用可能)プリンタのコントロールパネルから直接パラメータを設定します。</p> <p>IP アドレス : プリンタの一意の IP アドレス(n.n.n.n)です。</p> <p>サブネットマスク : プリンタのサブネットマスク(n.n.n.n)です。</p> <p>Syslog サーバ : syslog メッセージの受信およびログに使用される syslog サーバの IP アドレス(n.n.n.n)です。</p> <p>デフォルトゲートウェイ : 他のネットワークとの通信に使用されるゲートウェイまたはルータの IP アドレス(n.n.n.n)です。</p> <p>アイドルタイムアウト : アイドル状態の TCP 印刷データ接続が切断されるまでの時間です(デフォルトは 270 秒、0 にするとタイムアウトは無効になります)。</p>
		デフォルト IP	<p>強制 TCP/IP の再設定時(BootP や DHCP を使用するように手動で設定された場合など)に、プリントサーバがネットワークから IP アドレスを取得できない場合のデフォルトの IP アドレスです。</p> <p>自動 IP : リンク ローカル IP アドレス 169.254.x.x が設定されます。</p> <p>既存 : 以前の HP Jetdirect デバイスに合わせて、アドレス 192.0.0.192 が設定されます。</p>
		プライマリ DNS	<p>プライマリ DNS サーバの IP アドレス(n.n.n.n)を指定します。</p> <p>注記 : この項目は、内蔵 Web サーバから手動設定の優先度が[設定 優先順位]テーブルのDHCPより高く設定されている場合にのみ表示されます。</p>

メニュー項目	サブメニュー項目	サブメニュー項目	値と説明
		セカンダリ DNS	<p>セカンダリ ドメイン ネーム システム(DNS)サーバの IP アドレス(n.n.n.n)を指定します。</p> <p>注記: この項目は、内蔵 Web サーバから 手動設定の優先度が[設定 優先順位]テーブルの DHCP より高く設定されている場合のみ表示されます。</p>
	IPv6 設定	有効	<p>プリント サーバでの IPv6 の動作を有効または無効にするには、この項目を使用します。</p> <p>オフ: IPv6 は無効です。</p> <p>オン(デフォルト): IPv6 は有効です。</p>
		アドレス	<p>IPv6 アドレスを手動で設定するには、この項目を使用します。</p> <p>手動設定: TCP/IPv6 アドレスを有効にして手動で設定するには、手動設定メニューを使用します。</p> <p>有効: この項目を選択して、オンを選択すると手動設定は有効になり、オフを選択すると手動設定は無効になります。</p> <p>アドレス: コロンおよび 16 進数の表記を使用する 32 桁の 16 進数 IPv6 ノードアドレスを入力するには、この項目を使用します。</p>
		DHCPv6 Policy	<p>ルータ指定: プリント サーバで使用されるステートフル自動設定方法が、ルータにより決定されます。ルータは、プリントサーバが自身のアドレス、設定情報、またはその両方を DHCPv6 サーバから取得するかどうかを指定します。</p> <p>ルータ使用不能: ルータが使用できない場合、プリントサーバは自身のステートフル設定を DHCPv6 サーバから取得しようとしています。</p> <p>常にオン: ルータが使用できるかどうかにかかわらず、プリントサーバは常に自身のステートフル設定を DHCPv6 サーバから取得しようとしています。</p>
		プライマリ DNS	<p>プリントサーバが使用するプライマリ DNS サーバの IPv6 アドレスを指定するには、この項目を使用します。</p> <p>注記: この項目は、内蔵 Web サーバから 手動設定の優先度が[設定の優先順位]テーブルの DHCP より高く設定されている場合のみ表示されます。</p>
		セカンダリ DNS	<p>プリントサーバが使用するセカンダリ DNS サーバの IPv6 アドレスを指定するには、この項目を使用します。</p> <p>注記: この項目は、内蔵 Web サーバから 手動設定の優先度が[設定の優先順位]テーブルの DHCP より高く設定されている場合のみ表示されます。</p>
	プロキシサーバ		<p>デバイスの内蔵アプリケーションにより使用されるプロキシサーバを指定します。一般に、プロキシサーバはインターネット アクセス時に、ネットワーククライアントにより使用されます。プロキシサーバが Web ページをキャッシュするため、クライアントのインターネット セキュリティがある程度高まります。</p> <p>プロキシサーバを指定するには、IPv4 アドレスまたは完全に記述したドメイン名を入力します。名前は最大 255 オクテットにすることができます。</p> <p>ネットワークによっては、独立系サービスプロバイダ(ISP)にプロキシサーバアドレスを問い合わせる必要があります。</p>
	プロキシポート		<p>クライアントをサポートするプロキシサーバによって使用されているポート番号を入力します。ポート番号は、ネットワークでのプロキシアクティビティ用に予約されたポートを識別し、使用可能な値は 0 ~ 65535 です。</p>
セキュリティ	セキュリティページの印刷		<p>はい: HP Jetdirect プリント サーバの現在の IPsec セキュリティ設定を含むページを印刷します。</p> <p>いいえ(デフォルト): セキュリティ設定ページは印刷されません。</p>

メニュー項目	サブメニュー項目	サブメニュー項目	値と説明
	セキュア Web		<p>設定管理の目的で、内蔵 Web サーバで HTTPS (Secure HTTP)を使用した通信のみ許可するか、HTTP および HTTPS の両方を受け入れるかを指定します。</p> <p>HTTPS 必須 :セキュアな暗号化通信では、HTTPS アクセスのみが許可されます。プリント サーバはセキュアなサイトとして表示されます。</p> <p>HTTP/HTTPS オプション :HTTP および HTTPS のどちらかを使用したアクセスが許可されます。</p> <p>注記 :工場出荷時のデフォルト設定は、プリント サーバのモデルで異なります。</p>
	IPSEC		<p>プリント サーバの IPsec またはファイアウォールの状態を指定します。</p> <p>保持 : IPsec/ファイアウォールの状態が、現在の設定と同じままになります。</p> <p>無効 : プリント サーバでの IPsec/ファイアウォールの動作が無効になります。</p>
	802.1x		
	拭取りの有効化		
セキュリティのリセット			<p>プリント サーバの現在のセキュリティ設定を保存するか、工場出荷時のデフォルト値にリセットするかを指定します。</p> <p>いいえ(デフォルト) : 現在のセキュリティ設定を維持します。</p> <p>はい : セキュリティ設定が工場出荷時のデフォルト値にリセットされます。</p>
リンク速度			<p>プリント サーバのリンク速度および通信モードは、ネットワークと一致している必要があります。利用可能な設定は、デバイスおよびインストールされているプリント サーバで異なります。以下のいずれかのリンク設定を選択します。</p> <p>注意 : リンク設定を変更すると、プリント サーバおよびネットワーク デバイスとのネットワーク通信が失われる可能性があります。</p> <p>自動(デフォルト) : プリント サーバは、オートネゴシエーションを使用して、許可される最速のリンク速度と通信モードを自動的に設定します。オートネゴシエーションに失敗した場合、ハブ/スイッチポートの検出リンク速度に応じて 100TX HALF または 10TX HALF が設定されます。(1000T 半二重の選択はサポートされていません)。</p> <p>10T 半二重 : 10Mbps、半二重で動作します。</p> <p>10T 全二重 : 10Mbps、全二重で動作します。</p> <p>100TX 半二重 : 100Mbps、半二重で動作します。</p> <p>100TX 全二重 : 100Mbps、全二重で動作します。</p> <p>100TX 自動 : オートネゴシエーションでリンク速度を最大 100Mbps に制限します。</p> <p>1000TX 全二重 : 1000Mbps、全二重で動作します。</p>

リンク設定方法

プリンタでは、全二重または半二重通信モードを使用した 10Mbps、100Mbps、または 1000Mbps のネットワークリンク速度がサポートされます(1000T 半二重の選択はサポートされません)。デフォルトでは、ネットワークとのリンク動作のオートネゴシエーションが試みられます。

オートネゴシエーションがサポートされないネットワークハブおよびスイッチに接続されている場合、プリンタは 10Mbps または 100Mbps 半二重動作で設定されます。例えば、ネゴシエーションを行

わない 10Mbps ハブに接続されている場合、プリント サーバーは 10Mbps 半二重で動作するように自動的に設定されます。

プリンタがオート ネゴシエーションを介してネットワークに接続できない場合は、次のいずれかの方法を行うことでリンク設定を行うことができます。

- フロントパネル
- 内蔵 Web サーバ
- システムのコマンドプロンプトを使用した Telnet インタフェース
- BootP サーバや DHCP サーバなどからダウンロードされた TFTP (Trivial File Transfer Protocol) 設定ファイル
- HP Web Jetadmin などのネットワーク管理ツール

トラブルシューティング

I/O 設定カード

I/O 設定カードには、全体的なプリント サーバステータスが表示されます。提供される情報は、特にネットワーク通信が使用できない場合、重要な診断ツールになります。カードに表示される可能性のあるメッセージについては、お使いのプリント サーバモデルの『*HP Jetdirect Print Servers Administrator's Guide*』(HP Jetdirect プリント サーバ管理者ガイド)を参照してください。

接続の詳細な情報については、**[接続]**メニューに移動し、**[ネットワークカード]**または**[サービスカード]**をクリックして利用できるすべての情報を確認します。

ネットワークカードからはネットワーク設定およびステータスに関する詳細情報が提供されます。サービスカードからは HP ePrint などの HP サービスへの接続状態に関する情報が提供されます。

正しい動作の確認



1. ネットワークカード上でステータスメッセージ「**I/O カード準備完了**」を探します。
2. 「**I/O カード準備完了**」が表示されている場合、プリントサーバが正しく動作しています。次のセクションに進みます。

「**I/O カード準備完了**」以外のメッセージが表示されている場合、以下の手順を試してください。

- a. プリンタの電源を切り、再度電源を入れて、プリントサーバを再度初期化します。
- b. ステータスインジケータランプ(LED)に適切なステータスが表示されていることを確認します。

他のメッセージの説明とトラブルシューティングについては、お使いのプリントサーバモデルの『*HP Jetdirect Print Servers Administrator's Guide*』(HP Jetdirect プリントサーバ管理者ガイド)を参照してください。

ネットワークパラメータをリセットする

プリンタのネットワーク設定を間違えて設定した場合、、、**[ネットワーク]**>**[工場出荷時の設定に戻す]**を選択することで工場出荷時の値にリセットできます。

△ 注意：工場出荷時にインストールされた HP Jetdirect X.509 証明書は、工場出荷時のデフォルト値にリセットされた後も保存されます。ネットワーク認証サーバを検証するためにユーザがインストールした証明機関 (CA) 証明書は保存されません。

リンクのトラブルシューティング

プリンタには、ネットワーク コネクタの横にリンクのステータスおよびネットワーク アクティビティを示すステータスランプ(LED)があります。

- 緑色のランプが点灯している場合、プリンタは正常にネットワークにリンクされています。
- ランプが黄色に点滅している場合、ネットワーク転送アクティビティがあります。

プリンタがネットワークに正常に接続されていない場合は、以下のようになります。

- 両方の LED がオフになります。
- 「ネットワークケーブルが接続されていません」というアラートがフロントパネルに表示されません。

リンクに障害があることが示された場合、次の手順を試してください。

1. 両端でケーブルの接続状態をチェックします。
2. 良好であることがわかっているケーブルに交換してみます。
3. プリンタが接続されているネットワーク スイッチ、ハブ、またはデバイスで、別のネットワーク コネクタに切り替えてみます。
4. リンク設定を手動で設定して、ネットワーク ハブまたはスイッチのポート設定と合わせます。手動設定の方法については、[58 ページのリンク設定方法](#)を参照してください。プリンタの電源を切ってから再度電源を入れて、設定を再度初期化します。
5. 接続設定ページを印刷して、リンク設定を確認します。

項目	説明
ポート設定	<p>プリンタが正しくリンクされている場合、この項目の値は以下のいずれかです。</p> <ul style="list-style-type: none">● 10BASE-T 半二重 : 10Mbps、半二重● 10BASE-T 全二重 : 10Mbps、全二重● 100TX 半二重 : 100Mbps、半二重● 100TX 全二重 : 100Mbps、全二重● 1000TX 全二重 <p>プリンタが正しくリンクされていない場合、以下のいずれかのメッセージが表示されません。</p> <ul style="list-style-type: none">● 不明 : プリンタが初期化状態になっています。● 切断 : ネットワーク接続が検出されませんでした。ネットワーク ケーブルを確認します。リンク設定を再設定するか、プリンタを再起動します。
オート ネゴシエーション	<p>リンク設定のオート ネゴシエーションがオンかオフかを示します。</p> <ul style="list-style-type: none">● オン(デフォルト) : プリンタのネットワーク設定が、適切な速度および通信モードで自動的に試みられます。● オフ : フロントパネルを使用してリンク速度と通信モードを手動で設定する必要があります。正しく動作するには、設定がネットワークの設定と一致している必要があります。

6. リンク設定が不明であったり、間違っている場合は、ネットワークパラメータを工場出荷時の設定にリセットします。[59 ページのネットワークパラメータをリセットする](#)を参照してください。

コンピュータとプリンタ間の通信に問題がある


問題の例を以下に示します。

- プリンタにイメージを送信しても、フロントパネルのディスプレイに「データを受信しました」というメッセージが表示されない。
- 印刷しようとする、コンピュータにエラーメッセージが表示される。
- 通信が確立された状態で、コンピュータまたはプリンタのいずれかがハングしている(アイドル状態)。
- コンピュータのプリントスプーラで印刷ジョブが止まっている。
- 印刷結果に不規則なエラーまたは原因不明なエラーが発生する(線が正しく表示されない、グラフィックの一部だけ表示されるなど)。

通信の問題を解決するには、以下の処理を実行します。


- ジョブを送信するときに、正しいプリンタを選択していることを確認します。
- 問題が起きているアプリケーションとは別のアプリケーションで印刷した場合に、プリンタが正しく動作することを確認します。
- プリンタとコンピュータの間に、スイッチボックス、バッファボックス、ケーブルアダプタ、ケーブルコンバータなどの中間デバイスがある場合は、それらを取り外し、プリンタとコンピュータを直接接続して印刷してみます。
- 別のネットワークケーブルを試してみます。
- 大判印刷の場合は、受信、処理、印刷に時間がかかる場合があります。
- 対処が必要な警告やエラーメッセージがプリンタに表示された場合は、印刷を行う前に必要な操作を行います。

内蔵 Web サーバにアクセスできない

1. まだお読みでない場合は、まず[16 ページの内蔵 Web サーバ](#)をお読みください。
2. プリンタで内蔵 Web サーバが有効になっていることを確認します。それには、フロントパネルでをタップし、[セキュリティ]>[接続]>[内蔵 Web サーバ(EWS)]>[オン]を選択します。
()からインストールパッケージにアクセスします。
3. プリンタとの通信エラーが起きている場合、Web ブラウザでプロキシ設定を確認します。
4. 問題が起きているアプリケーションとは別のアプリケーションで印刷またはアクセスした場合に、プリンタが正しく動作することを確認します。
5. 対処が必要な警告やエラーメッセージがプリンタに表示された場合は、問題を解決するために必要な操作を行います。
6. どれもうまくいかない場合は、フロントパネルの電源ボタンでプリンタの電源を切り、もう一度オンにします。

HP Utility からプリンタにアクセスできない

1. まだお読みでない場合は、まず[15 ページの HP Utility](#)をお読みください。
2. プリンタがスリープモードでないことを確認してください。

3. プリンタドライバが使用できること、および HP Utility (Windows) で正しく機能することを確認します。
4. フロントパネルで  をタップし、[セキュリティ]>[Web サービス]>[印刷と管理]を選択し、印刷と管理が有効になっていることを確認します。無効になっている場合は、HP Utility の一部が適切に動作していない可能性があります。

プリンタが印刷ジョブを受信するまでに時間がかかる

非常に大判の印刷ジョブをプリンタに送信した場合、通常は印刷が開始されるまで若干の遅れが発生します。ただし、異様に長い遅れが発生している場合、いくつかの事項を確認することができます。

- プリンタに接続されているネットワークケーブルが Cat5e 以上の品質であることを確認します。
- ギガビット速度のネットワーク機器とケーブルによりコンピュータクライアントがプリンタに接続されていることを確認します。
- ネットワークのリンクに問題がないことを確認します。[60 ページのリンクのトラブルシューティング](#)を参照してください。
- プリンタで有効にされ設定された IPSec セキュリティ プロトコルを使ったネットワークのデプロイメントでは、ネットワーク通信を保護するために使用される暗号化アルゴリズムによってパフォーマンスが低下する可能性があることに注意してください。
- 標準的なネットワーク環境の大半に適しているデフォルトの設定を取得するために、ネットワーク設定を工場出荷時の設定にリセットしてみます。[59 ページのネットワークパラメータをリセットする](#)を参照してください。
- また、イーサネットスイッチやルータを通過させず、標準のイーサネット(Cat5e または Cat6)ケーブルのポイントツーポイント接続によりコンピュータとプリンタを直接接続しテストすると役に立つ場合もあります。この設定では、プリンタとコンピュータの両方の IPv4 アドレスが 169.254.x.x の形式に自動的に変更される必要があります。このポイントツーポイントの設定で、他のネットワーク機器によって生じた問題を排除することができます。

5 印刷時

- [はじめに](#)
- [USB フラッシュドライブから印刷する](#)
- [プリンタ ドライバを使用したコンピュータからの印刷](#)
- [詳細印刷設定](#)

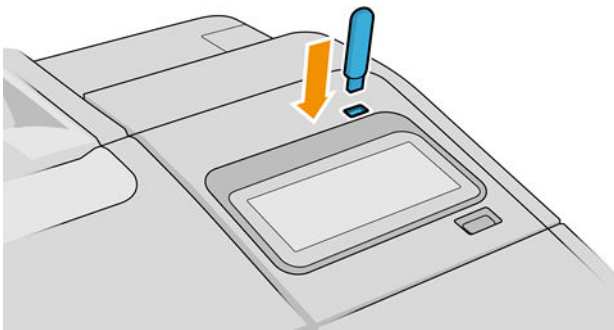
はじめに


お使いの環境および設定に応じて、選択可能なさまざまな印刷方法があります。


- USB フラッシュドライブから直接、TIFF、JPEG、HP-GL/2、RTL、PDF、または PostScript ファイルを印刷します。[64 ページの USB フラッシュドライブから印刷する](#)を参照してください。
- HP Click Printing Software を使用してプリンタに接続されたコンピュータから直接、TIFF、JPEG、HP-GL/2、または PDF ファイルを印刷します。<http://www.hp.com/go/DesignJetclick> を参照してください。
- ファイルを開くことができるソフトウェアアプリケーション、およびプリンタ付属のプリンタドライバを使用して、プリンタに接続されているコンピュータからあらゆる種類のファイルを印刷します。[65 ページのプリンタドライバを使用したコンピュータからの印刷](#)を参照してください。
- スマートフォンまたはタブレットから印刷します。[80 ページの「モバイル印刷」](#)を参照してください。


USB フラッシュドライブから印刷する

1. 1つ以上の TIFF、JPEG、HP-GL/2、RTL、PDF、または PostScript ファイルを含む USB フラッシュドライブをプリンタの USB ポートに挿入します。







 **注記：** プリンタで USB フラッシュドライブを使用することは、管理者によって無効になっている場合があります。

2. フロントパネルでホームページに移動し、 をタップします。

フォルダをタップして、その内容を参照します。ファイルはドキュメントのサムネールとして表示され、[プレビュー]アイコンをタップすると、ファイルをプレビューできます。プレビューが表示されたら、拡大および縮小することができます。印刷できないファイルには、 が付いています。詳細については、[情報]ボタンをタップしてください。

3. 印刷するファイルを選択します。複数ページのドキュメントは PDF ファイルでのみサポートされています。このような場合は、印刷するページを選択することもできます。
4. USB から印刷クイックセットのリストが表示されます。選択したジョブのいずれかのクイックセットを選択したり、編集したりすることができます。

 **注記：** ジョブを選択した後にクイックセットを編集した場合、変更された設定は現在のジョブにのみ適用され、永続的には保存されません。自分のクイックセットを永続的に変更するには、クイックセットページで  をタップするか、 をタップし、[クイックセット]を選択します。

 **注記**：工場出荷時のクイックセットは変更できません。

以下の設定があります。

- **[クイックセット名]**では、使用するクイックセットに名前を付けることができます。
 - **[出力スケール]**では、「元のサイズに対する比率」または「特定の用紙サイズに合わせる」の2つの方法で、印刷のサイズを変更できます。デフォルト値は100%です(元のサイズ)。
 - **[印刷品質]**では、印刷品質を**[高速]**、**[標準]**、または**[高品質]**に設定できます。
 - **[カラー オプション]**では、カラーまたはグレースケールを選択できます。
 - **[給紙方法]**では、ロール紙1またはロール紙2で印刷を指定するか、または**[用紙の節約]**を選択して、印刷に適する最も幅の狭いロール紙を自動的に選択できます(2つのロール紙が取り付けられている場合)。
 - **[用紙のカテゴリ]**では用紙の種類が選択できます。
 - **[ページ順序]**では、最初のページが上になるように印刷するか、最後のページが上になるように印刷するかを選択できます。
 - **[丁合い]**では、丁合いをオンまたはオフにすることができます。
 - **[回転]**では、印刷対象を90度ごとに回転させることができます。また、**[自動]**を選択すると、印刷対象を自動的に回転させて、用紙が節約されます。
 - **[軸合わせ]**ではプリンタの軸をロールの左側、中央、右側に合わせることができます。
 - **[プリンタのマージン]**では、プリンタのデフォルトのマージンを変更できます。
 - **[ストレージモード]**には、印刷して削除(ジョブはジョブキューに保持されません)と印刷して保存(ジョブはジョブキューに保持されます)の2つのオプションがあります。
5. クイックセットの設定に満足したら、**[OK]**をタップして続行します。
 6. ページに、**[部数]**、**[ページ順序]**、および**[丁合い]**の設定が表示されます。クイックセットの設定に関わらず、この手順で確認して変更することができます。**[印刷]**をタップして次に進みます。
 7. 印刷後、別のファイルを印刷するか、またはジョブキューに移動するかを選択できます。ホームページに戻らずに直ちに別のファイルを印刷する場合は、前のファイルに使用された一時的な設定が再び使用されます。

プリンタ ドライバを使用したコンピュータからの印刷

これはコンピュータから印刷する従来の方法です。正しいプリンタ ドライバがコンピュータにインストールされる必要があります ([18 ページの Windows でのプリンタのインストール](#)もしくは [19 ページの macOS へのプリンタのインストール](#)を参照)、またコンピュータはプリンタに接続される必要があります。

プリンタ ドライバがインストールされ、コンピュータがプリンタに接続されている場合は、アプリケーション独自の**[印刷]**コマンドを使用し、正しいプリンタを選択して、ソフトウェアアプリケーションから印刷できます。

詳細印刷設定

この章の残りの部分では、プリンタ ドライバ、またはフロントパネルを使用して印刷する場合に使用可能なさまざまな印刷設定について説明します。これらの方法は、すべての要件を満たすために比較的多数の設定を提供しています。

ヒント：要件を満たさないことがわかっている場合を除いて、通常はデフォルト設定を使用することを推奨します。

ヒント：特定の設定グループを繰り返し使用する場合は、独自に選択した名前でこれらの設定を保存し、後で呼び出すことができます。保存された設定グループは、Windows プリンタ ドライバでは「クイックセット」、また macOS プリンタ ドライバでは「プリセット」と呼ばれています。

印刷品質を選択する

高品質の印刷では印刷速度が遅くなりますが、高速の印刷では印刷品質が低下するので、プリンタにはさまざまな印刷品質オプションが用意されています。

したがって、標準の印刷品質セレクトはスライダになっており、これを使用して品質と速度間の選択が可能です。用紙の種類によって適切な調整ができます。

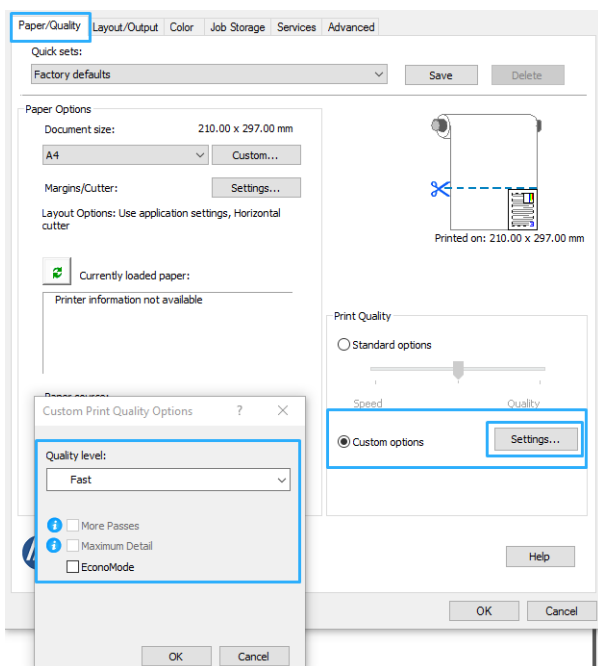
その他の方法としては、ユーザ定義オプションの**【高品質】**、**【標準】**、および**【高速】**の中から選択します。**【高速】**を選択した場合、**【Economode】**を選択することもできます。Economode では、より低いレンダリング解像度が使用され、消費するインクが少なくなります。したがって、印刷速度はさらに向上しますが、印刷品質は下がります。**【Economode】**はユーザ定義オプションからのみ選択できます(スライダから選択することはできません)。

印刷品質に影響する追加カスタム オプションも提供されています。**【高精細】**および**【パスの拡張】**から選択します。[73 ページの高品質で印刷する](#)を参照してください。

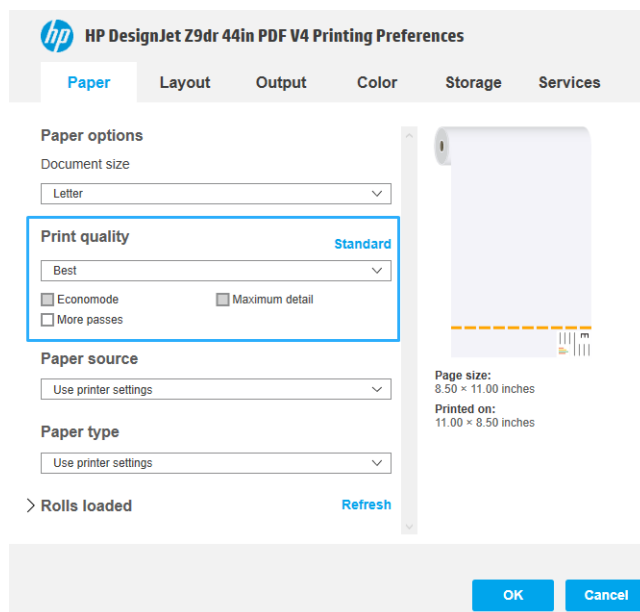
印刷品質オプションは、以下の方法で指定することができます。

- **Windows ドライバのダイアログの場合**：**【用紙/品質】**または**【用紙】**タブ(ドライバのバージョンによって異なります)に移動して、**【印刷品質】**セクションを確認します。**【標準オプション】**を使用する場合は、簡単なスライダが表示されます。このスライダで品質または速度を選択できます。**カスタム オプション**または**【詳細設定】**(ドライバのバージョンによって異なります)を選択した場合は、前述の特定のオプションが表示されます。

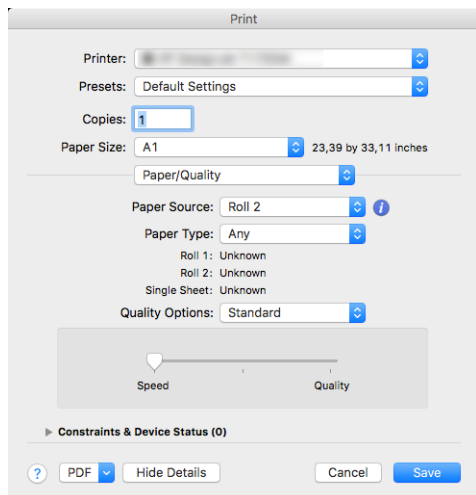
Windows ドライバ V3





Windows ドライバ V4




- macOS の [ドライバ] ダイアログの場合 : [用紙/品質] パネルに移動して [品質オプション] セクションを確認します。 [標準] 品質オプションを選択している場合は、簡単なスライダが表示されます。このスライダで品質または速度を選択できます。 **カスタム** 品質オプションを選択している場合は、ここで説明した特定のオプションが表示されます。




- フロントパネルを使用する場合 :  をタップし、 [デフォルトの印刷設定] > [印刷品質] を選択します。

 **注記 :** コンピュータで印刷品質が設定されている場合、フロントパネルで設定した印刷品質よりもこちらが優先されます。


 **注記 :** プリンタに送信中または送信済みのページの印刷品質は、印刷がまだ開始されていない場合でも変更できません。


用紙サイズの選択


用紙サイズは、以下の方法で指定することができます。


 **注記 :** ここでは、文書が作成された用紙サイズを指定する必要があります。印刷するために文書を拡大縮小できます。 [70 ページの印刷を拡大縮小する](#) を参照してください。

- Windows ドライバのダイアログの場合 : [用紙/品質] または [用紙] タブ (ドライバのバージョンによって異なります) を選択して、 [文書サイズ] リストから該当する用紙のサイズを選択します。
- macOS の [プリンタ設定] ダイアログの場合 : [プリンタ設定] リストから使用するプリンタを選択し、 [用紙サイズ] リストで用紙サイズを選択します。

 **注記 :** V4 ドライバと Adobe Acrobat を使用して印刷した場合、ページサイズと印刷の向きがアプリケーションにより決定されます。

 **注記 :** アプリケーションに [ページ設定] ダイアログがない場合は、 [印刷] ダイアログを使用してください。

- フロントパネルを使用する場合 :  をタップし、 [デフォルトの印刷設定] > [用紙オプション] > [用紙サイズ] を選択します。

 **注記 :** コンピュータで用紙サイズが設定されている場合、フロントパネルで設定した用紙サイズよりもこちらが優先されます。

カスタム用紙サイズ

標準の用紙サイズ一覧にない用紙サイズを選択する場合は、さまざまな方法で指定できます。

Windows プリンタ ドライバを使用する (バージョン 3)

1. **【用紙/品質】** タブをクリックします。
2. **【Custom】** をクリックします。
3. 新しい用紙サイズの名前と寸法を入力します。
4. **【OK】** をクリックします。新しい用紙サイズが自動的に選択されます。

Windows プリンタ ドライバを使用する (バージョン 4)

1. **【用紙】** タブをクリックします。
2. **【文書サイズ】** をクリックします。
3. 新しい用紙サイズの寸法をカスタム領域内の 2 か所のフィールドに入力します。
4. 矢印ボタンをクリックします。

プリンタ ドライバで作成するカスタム用紙サイズには次の特徴があります。

- 用紙サイズは不変です。ドライバが閉じているか、コンピュータの電源がオフの場合、用紙サイズは表示されません。
- 用紙サイズは、プリンタ キューに対してローカルです。用紙サイズは、同じコンピュータの他のプリンタ キューから参照されません。
- Domain サーバネットワークでは、用紙サイズは、コンピュータに対してローカルです。用紙サイズは、プリンタ キューを共有する他のコンピュータから参照されません。
- Workgroup ネットワークでは、用紙サイズは、プリント キューを共有するすべてのコンピュータ間で共有されます。
- プリンタ キューが削除されると、用紙サイズも削除されます。

Windows の用紙を使用する


1. **【スタート】** メニューまたは **【コントロールパネル】** から、**【プリンタと FAX】** を選択します。
2. **【ファイル】** メニューから、**【サーバのプロパティ】** を選択します。
3. **【用紙】** タブで、**【新しい用紙を作成する】** ボックスをオンにします。
4. 新しい用紙サイズの名前と寸法を入力します。マージンは 0.00 のままにします。
5. **【用紙の保存】** ボタンをクリックします。
6. プリンタドライバを表示して、**【用紙/品質】** または **【用紙】** タブ (ドライバのバージョンによって異なります) を選択します。
7. 用紙サイズのプルダウン メニューから **【詳細…】** を選択します。
8. カスタム サイズのグループから新しい用紙サイズを選択します。

Windows で作成するカスタム用紙サイズには次の特徴があります。

- 用紙サイズは不変です。ドライバが閉じているか、コンピュータの電源がオフの場合、用紙サイズは表示されません。
- 制限されたユーザは新しい用紙を作成できません。Windows Active Directory の「ドキュメントの管理」ロールが最小限必要です。
- 用紙サイズは、コンピュータに対してローカルです。用紙サイズは、コンピュータで作成されたすべてのプリンタ キューまたはそのサイズの用紙をサポートするすべてのプリンタ キューで表示されます。
- プリンタ キューが共有される場合、この用紙サイズは、すべてのクライアント コンピュータで表示されます。
- プリンタ キューが別のコンピュータから共有される場合、この用紙サイズは、ドライバの文書サイズ一覧では **表示されません**。共有されるキュー内の Windows 用紙は、サーバで作成される必要があります。
- プリンタ キューが削除されても、用紙サイズは削除されません。

macOS のプリンタ ドライバを使用する

1. **[ページ設定]** ダイアログに移動します。

 **注記**：アプリケーションに **[ページ設定]** ダイアログがない場合は、**[印刷]** ダイアログを使用してください。


2. **[用紙サイズ]-[カスタム サイズを管理]** を選択します。

マージン オプションを選択する

デフォルトでは、イメージの端と用紙の端の間には 5mm マージンがあります (カット紙の下端では 17mm まで広がります)。ただし、いくつかの方法でこの動作を変更できます。

- **Windows V3 ドライバのダイアログの場合**：**[用紙/品質]** タブを選択し、マージン/カッターの **[設定]** ボタンをクリックします。**[レイアウト/マージン]** ウィンドウには、以下で説明するオプションが表示されます。
- **Windows V4 ドライバのダイアログの場合**：**[レイアウト]** タブを選択します。「レイアウト モード」領域には、以下で説明するオプションが表示されます。

カッターの初期設定を変更するには、**[出力]** タブを選択し、**[ロール紙オプション]** をクリックします。

- **macOS の [プリント] ダイアログの場合**：**[マージン/レイアウト]** パネルには、以下で説明するオプションが表示されます。ただし、使用できるオプションは選択した用紙サイズによって異なります。たとえば、フチ無し印刷では、「フチ無し」が含まれている用紙サイズ名を選択する必要があります。
- **フロントパネルを使用する場合**：以下に説明されるオプションを表示するには、 をタップして、**[デフォルトの印刷設定]** > **[マージン]** の順にタップします。

以下のオプションのいくつかが表示されます。

マージンを含める

- **[アプリケーション設定の使用]**(ドライバ)/**[標準設定の使用]**(フロントパネル)。イメージは選択したサイズのページに印刷され、イメージの端と用紙の端の間に狭いマージンが取られます。イメージは、マージン部分より小さいサイズにする必要があります。
- **[オーバーサイズ]**：イメージは、選択したサイズより若干大きいページに印刷されます。マージンを切り落とす場合は、イメージの端と用紙の端の間にマージンを入れずに、選択したサイズのページを保持します。
- **[内容をマージンでクリップ]**：イメージは選択したサイズのページに印刷され、イメージの端と用紙の端の間に狭いマージンが取られます。このオプションでは、イメージがページと同じサイズの場合、プリンタでイメージの両端が白または重要でないと判断され、印刷の必要がないと見なされます。これは、イメージにフチがある場合に役に立ちます。

マージンを含めない

- **[フチ無し]**：イメージは、選択したサイズのページにマージンなしで印刷されます。

イメージは、イメージの端と用紙の端の間にマージンが残らないように、若干拡大されます。

初期設定では、**[水平カッター]**ボックスがオンになっています。用紙を手動でカットする場合はボックスをオフにしてください。

デュアルロール式プリンタをお持ちの場合は、用紙の右側と左側の端をカットする**[垂直トリマー]**チェックボックスをオンにできます。[123 ページの垂直トリマーを使用したフチ無しジョブの印刷](#)を参照してください。


フチ無し印刷でサポートされている用紙の種類

HP DesignJet	用紙の種類
Z6、Z9*	フォト、ポリプロピレン、バックライトロール紙
Z6dr、Z9*dr	粘着性およびサードパーティ製キャンバスを除くすべて

取り付けられている用紙への印刷

プリンタに取り付けられている任意の用紙にジョブを印刷するには、プリンタドライバで以下の「用紙の種類」オプションを選択します。

- **Windows ドライバのダイアログの場合**：**[用紙/品質]**または**[用紙]**タブ(ドライバのバージョンによって異なります)を選択して、「用紙の種類」ドロップダウンリストから**[プリンタ設定の使用]**を選択します。
- **macOS の[プリント]ダイアログの場合**：**[用紙/品質]**パネルを選択し、「用紙の種類」ドロップダウンリストから**[不特定]**を選択します。

 **注記**：**[プリンタ設定の使用]**(Windows)または**[すべて]**(macOS)がデフォルトで選択される用紙の種類です。

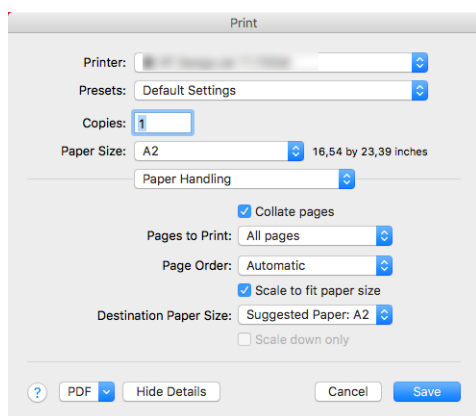
印刷を拡大縮小する

イメージを特定のサイズでプリンタに送信し、プリンタの側でサイズを拡大縮小(大体は拡大)するように指定することができます。これは、次のような場合に便利です。

- 使用しているソフトウェアで大判印刷がサポートされていない場合。
- ファイルサイズが大きすぎてプリンタのメモリでは対応できない場合。この場合は、ソフトウェアで用紙サイズを小さくし、印刷時にフロントパネルのメニューを使用して拡大することができます。

プリンタでの拡大縮小は、以下の方法で行うことができます。

- **Windows ドライバのダイアログの場合:** [レイアウト/出力]または [用紙] タブ (ドライバのバージョンによって異なります) に移動して、「サイズ変更オプション」セクションを確認します。
 - [実際のサイズ] オプションでは、画像のサイズは変わりません。
 - [素材に合わせる] オプションを使用すると、選択した用紙サイズで印刷できるようにイメージサイズを調整できます。たとえば、用紙サイズで ISO A2 を選択し、A3 サイズのイメージを印刷する場合、A2 サイズに合うようにイメージが拡大されます。用紙サイズで ISO A4 を選択し、イメージのサイズがこれより大きい場合は、A4 サイズに合うようにイメージが縮小されます。
 - [% (元のサイズに対する比率)] または [スケール %] オプション (ドライバのバージョンによって異なります) を使用すると、元の用紙の印刷可能範囲 (ページからマージンをマイナスした範囲) を指定した比率で拡大/縮小し、マージンを追加して出力用紙サイズを調整できます。
- **macOS の [プリント] ダイアログの場合:** [用紙処理] をクリックして、次に [用紙サイズに合わせる] チェックボックスをオンにし、イメージを拡大縮小する用紙サイズを選択します。たとえば、用紙サイズで ISO A2 を選択し、A3 サイズのイメージを印刷する場合、A2 サイズに合うようにイメージが拡大されます。用紙サイズで ISO A4 を選択し、イメージのサイズがこれより大きい場合は、A4 サイズに合うようにイメージが縮小されます。



- **フロントパネルを使用する場合:**  をタップし、[デフォルトの印刷設定] > [用紙オプション] > [サイズ変更] を選択します。


1 枚の用紙に印刷する場合は、イメージをページ内に収めることができるかどうかを確認してください。イメージが途切れる可能性があります。

重なった線の処理方法を変更する

 **注記:** このトピックは HP-GL/2 ジョブを印刷する場合にのみ適用されます。

マージオプションでは、イメージ内での重なった線の処理方法を設定できます。以下の 2 種類の設定があります。

- **[Off]:** 線が交差している場合、前面の線の色のみが印刷されます。これはデフォルトの設定です。
- **[On]:** 線が交差している場合、2 つの線の色がマージされます。

マージ設定をオンにするには、フロントパネルに移動して、 をタップし、続いて [デフォルトの印刷設定] > [HP-GL/2 の設定] > [マージ] の順にタップします。一部のアプリケーションでは、ソフト

ウェアからマージオプションを設定できます。ソフトウェアの設定は、フロントパネルの設定よりも優先されます。

印刷をプレビューする


画面上で印刷をプレビューすると、印刷前に印刷のレイアウトを確認できます。これにより、誤った印刷による用紙やインクの無駄を防ぐことができます。

- Windows では、次のオプションで印刷をプレビューできます。

- HP 印刷プレビュー アプリケーションを使います。

ドライバダイアログの右下にある **[印刷プレビューの表示]** チェックボックスをオンにします。**[印刷]** をクリックすると、数秒後に HP 印刷プレビュー アプリケーションが起動します。

目的のジョブのプレビューを確認してください。問題ない場合は **[印刷]** をクリックし、そうでない場合は **[キャンセル]** をクリックしてください。ドライバの設定を再調整してから、再度実行することができます。

 **注記：** **[印刷プレビューの表示]** ボックスは HP 印刷プレビューがお使いのコンピュータにインストールされている場合にのみ、ドライバダイアログに表示されます。[16 ページの HP 印刷プレビュー](#) を参照してください。

- アプリケーションの印刷プレビュー オプションを使用します。

- macOS では、次のオプションで印刷をプレビューできます。


- アプリケーションの印刷プレビュー オプションを使用します。

- 最新のバージョンの macOS の **[印刷]** ダイアログ ボックスの下部に **[プレビュー]** ボタンはありません。印刷プレビューは常に、ほとんどのアプリケーションの **[プリント]** ダイアログ ボックスの左上に表示されます。


- **[プリント]** ダイアログ ボックスの下部にある **[PDF]** メニューから **[HP 印刷プレビュー]** オプションを選択します。印刷プレビューは、別個の HP 印刷プレビュー アプリケーションに表示されます。


試し印刷をする

高速の試し品質の印刷は、以下の方法で指定できます。

- Windows ドライバのダイアログの場合：**[用紙/品質]** または **[用紙]** タブ (ドライバのバージョンによって異なります) に移動して、**[印刷品質]** セクションを確認します。印刷品質のスライダを左端 (**[速度]**) まで移動させます。
- macOS の **[プリント]** ダイアログの場合：**[用紙/品質]** パネルに移動し、品質オプションで **[標準]** をクリックして、印刷品質のスライダを左端 (**[速度]**) まで移動させます。
- フロントパネルを使用する場合： をタップし、次に **[デフォルトの印刷設定]** > **[印刷品質]** > **[品質レベルの選択]** > **[高速]** を選択します。


以下の手順で Economode を使用して、さらに高速で試し品質の印刷を指定できます。これは、テキストや線画のみを含む文書を主に想定しています。


- Windows ドライバのダイアログの場合:[用紙/品質]または[用紙]タブ(ドライバのバージョンによって異なります)に移動して、[印刷品質]セクションを確認します。[カスタムオプション]または[詳細設定](ドライバのバージョンによって異なります)を選択し、品質レベルを[高速]に設定して[EconoMode]チェックボックスをオンにします。
- macOS の[プリント]ダイアログの場合:[用紙/品質]パネルに移動して品質オプションを[カスタム設定]に設定し、品質を[高速]に設定して[EconoMode]チェックボックスをオンにします。
- フロントパネルを使用する場合：をタップし、[デフォルトの印刷設定]>[印刷品質]>[エコノモードの有効化]を選択します。

 **注記**：コンピュータで印刷品質が設定されている場合、フロントパネルで設定した印刷品質よりもこちらが優先されます。

高品質で印刷する


高品質の印刷は、以下の方法で指定できます。


- Windows ドライバのダイアログの場合:[用紙/品質]または[用紙]タブ(ドライバのバージョンによって異なります)に移動して、[印刷品質]セクションを確認します。印刷品質のスライダを右端([品質])まで移動させます。
- macOS の[プリント]ダイアログの場合:[用紙/品質]パネルに移動し、品質オプションで[標準]をクリックして、印刷品質のスライダを右端([品質])まで移動させます。
- フロントパネルを使用する場合：をタップし、[デフォルトの印刷設定]>[品質レベル]>[高品質]を選択します。

 **注記**：コンピュータで印刷品質が設定されている場合、フロントパネルで設定した印刷品質よりもこちらが優先されます。

高解像度のイメージがある場合

イメージがレンダリング解像度より大きい解像度である場合(Windows では「ユーザ定義オプション」で確認可能)、[高精細]オプションを選択すると、印刷の鮮明度を増すことができます。このオプションは、光沢紙に[高品質]印刷品質で印刷する場合にのみ使用できます。

- ドライバのダイアログ(macOS の[プリント]ダイアログ)の場合:[標準]印刷品質ではなく[カスタム設定]を選択し、[高品質]をクリックして[高精細]チェックボックスをオンにします。
- フロントパネルを使用する場合：をタップし、[デフォルトの印刷設定]>[印刷品質]>[高精細の有効化]を選択します。

 **注記**：[高精細]オプションを選択すると、フォト用紙の場合に印刷速度が遅くなりますが、使用するインク量が増えるわけではありません。

グレー階調で印刷する


イメージのすべてのカラーを、グレースケールに変換できます。[100 ページのグレースケールで印刷](#)を参照してください。

切り取り線付きで印刷する


切り取り線は、選択した用紙サイズまで縮めるにはどの位置で用紙をカットするべきかを示します。個々のジョブで自動的に切り取り線を印刷するには、以下の手順に従います。

- Windows V3 ドライバのダイアログの場合：[用紙/品質] タブをクリックしてから、マージン/カッターの [設定] ボタンをクリックします。[マージン/レイアウト] ウィンドウの [カッティングラインの描画] チェックボックスをオンにします。
- Windows V4 ドライバのダイアログの場合：[出力] タブを選択し、[カッティングライン] のチェックボックスをオンにします。
- macOS の [プリント] ダイアログの場合：[仕上げ] パネルを選択して、次に [切り取り線] を選択します。

または、以下の手順に従って、デフォルトで切り取り線を印刷する設定にすることもできます。


- フロントパネルを使用する場合： をタップし、[デフォルトの印刷設定] > [用紙オプション] > [切り取り線の有効化] > [オン] を選択します。


ネスティングしたジョブ ([75 ページのジョブをネスティングしてロール紙を節約する](#) を参照) で切り取り線を印刷するには、以下の異なるオプションを選択する必要があります。

- フロントパネルを使用する場合： をタップし、[ジョブ管理] > [ネスティングの設定] > [切り取り線の有効化] > [オン] を選択します。

用紙を節約する

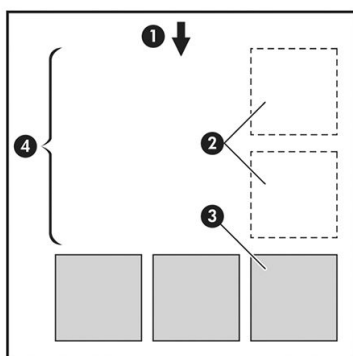
用紙を節約するための推奨方法は、次のとおりです。

- 比較的小さなイメージや文書ページを印刷する場合は、ネスティングを使用して、順々に印刷するのではなく並べて印刷できます。[75 ページのジョブをネスティングしてロール紙を節約する](#) を参照してください。
- 以下のオプションを選択すると、ロール紙を節約できます。
 - Windows ドライバのダイアログの場合：
 - バージョン3 ドライバの場合：[用紙/品質] タブをクリックし、マージン/カッターの [設定] ボタンをクリックして、[空白領域を削除] チェックボックスをオンにします。
 - バージョン4 ドライバの場合：[出力] タブをクリックし、[ロール紙オプション] をクリックして、[空白領域を削除] チェックボックスをオンにします。また、[レイアウト/出力] または [レイアウト] タブ (ドライバのバージョンによって異なります) を選択して、[回転] オプションのうちの1つを選択できます。
 - macOS の [プリント] ダイアログの場合：[仕上げ] パネルを選択し、[空白領域を削除] または [回転] あるいはその両方を選択します。
- 印刷前にコンピュータ上で印刷プレビューを確認することで、明らかな間違いのある印刷を避けることができ、用紙を節約できます。[72 ページの印刷をプレビューする](#) を参照してください。
- フロントパネルからジョブ間で廃棄する用紙の量を調整できます。 をタップし、[出力オプション] > [カッター] > [ジョブの終了時にクリーンカットを実行] をタップします。以下のオプションが使用可能です。

- **【カットの無効化】**: プリンタは、ジョブの終了時にクリーンカットを実行しません。
- **【大判カット】**: Z6 プリンタのデフォルト
- **【最小カット】**: デュアルロールモデルのみ。Z9*dr のデフォルト
- フロントパネルからジョブ間で廃棄する用紙の量をさらに調整できます。 をタップし、**【出力オプション】>【カッター】>【クリーンカット時に給紙量を減らす】**をタップします。

ジョブをネスティングしてロール紙を節約する

ネスティングとは、イメージまたは文書の複数のページを順々にではなく同じ用紙に並べて自動的に印刷することです。これにより、用紙を節約することができます。



1. 用紙が進む方向
2. ネスティング オフ
3. ネスティング オン
4. ネスティングで節約される用紙

プリンタがページをネスティングする場合

次の両方に当てはまる場合：

- プリンタに、カット紙ではなくロール紙が取り付けられている。
- プリンタの**【ネスティング】**オプションの設定がオンになっている。[76 ページのネスティングのオン/オフの設定方法](#)を参照してください。

ネスティングが可能なページ

ページが大きすぎてロール紙に横に並べて収まらない場合やページが多すぎてロール紙の残りの長さに収まらない場合を除いて、すべてのページをネスティングできます。ネスティングによって1つのグループになったページは、2つのロール紙間で分割できません。


ネスティングに適したページ

同じネスト内にページを入れるには、個々のページが次のすべてに当てはまる必要があります。

- すべてのページが、同じ印刷品質の設定 (**【Economode】**、**【高速】**、**【標準】**、または**【高品質】**) であること。
- すべてのページで**【高精細】**の設定が同じであること。
- すべてのページで**【レイアウト/マージン】**の設定が同じであること。

- すべてのページで同じ**[左右反転]**設定であること。
- すべてのページで**[レンダリング用途]**設定が同じであること。
- すべてのページで**[カッター]**の設定が同じであること。
- ページはすべてカラーか、すべてグレースケールであること。つまり、一部がカラーで一部がグレースケールではないこと。
- すべてのページが次の2つのグループのいずれかに属している(2つのグループは同じネストに混在できない)。
 - PCL3、RTL、TIFF、JPEG
 - PostScript、PDF
- 解像度が300dpiを超える解像度のJPEGおよびTIFFページは、他のページとネスティングできない場合があります。

ネスティングのオン/オフの設定方法

ネスティングをオン/オフするには、まず印刷の開始が**[処理後]**に設定されていること ([87 ページの ジョブを印刷するタイミングの選択](#)を参照)を確認します。その後、フロントパネルで  をタップし、次に**[ジョブ管理]** > **[ネスティングの設定]** > **[ネスティングの有効化]**を選択します。

以下のオプションが表示されます。


- **[通常の順序]**：プリンタに送信された順にページがネスティングされます（デフォルトのオプションです）。ネスティングされたページは、以下の3つの条件のうちの1つが満たされると、ただちに印刷されます。
 - 次のページが、ネスティングされたページと同じ行に入らない場合。
 - 指定した待ち時間の間、ページがプリンタに送信されなかった場合。
 - 次のページと、既にネスティングされたページとの互換性がない場合 ([75 ページの ジョブをネスティングしてロール紙を節約する](#)を参照)。
- **[最適化された順序]**：必ずしもプリンタに送信された順にページがネスティングされるわけではありません。互換性がないページが送信された場合は保留状態となり、互換性があるページが送信されるまで待ってネスティングを完了します。ネスティングされたページは、以下の3つの条件のうちの1つが満たされると、ただちに印刷されます。
 - 次のページが、ネスティングされたページと同じ行に入らない場合。
 - 指定した待ち時間の間、ページがプリンタに送信されなかった場合。
 - 互換性がないページのキューが満杯の場合。プリンタは互換性のあるページをネスティング中に、互換性のないページを最大6ページまでキューイングできます。プリンタは、互換性がないページを7ページ受信すると、ネスティングされたページをそのまま印刷します。
- **[オフ]**：ネスティングは無効です。

※ **ヒント**：**[最適化された順序]**では、最低限の量の用紙が使用されます。ただし、プリンタが互換性のあるページの到着を待機するため、印刷にかかる時間が長くなる場合があります。

プリンタが別のファイルを待つ時間

プリンタはネスティングを最適化できるように、ファイルを受け取ってから待ち、その後続くページがファイルにネスティングされているか、またはすでにキューにあるページにネスティングされて

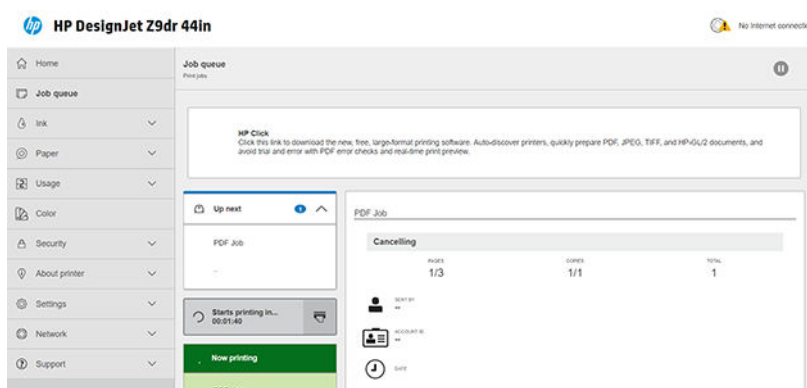
いるかを確認します。この待ち時間はネスティング待ちと呼ばれ、デフォルトで2分に設定されています。これは、プリンタが最後のファイルを受け取ってから最後のネスティングを印刷するまで待機する最大時間が2分であることを意味します。プリンタのフロントパネルからこの待ち時間を変更

できます。をタップし、**[ジョブ管理]** > **[ネスティングの設定]** をタップして、待ち時間を選択します。使用可能な範囲は、1～99分です。

プリンタがネスティングのタイムアウトまで待っている間、残り時間がフロントパネルと内蔵 Web サーバの**[ジョブキュー]**タブに表示されます。

内蔵 Web サーバでのネスティングの管理


内蔵 Web サーバの**[ジョブキュー]**タブでは、ジョブのネスティングを管理できます。



[次] ボックスには、キューで待機しているジョブが表示されます。**[印刷中]** ボックスには、現在印刷中のジョブが表示されます。

それらの間にあるのがネスティング ボックスです。



ネスティング ボックスの  アイコンをクリックした場合、**[次]** ボックス内のジョブがネスティングされます。ネスティング ボックスに、印刷が開始されるまでの残り時間が表示されます。この時間は調整できます。[76 ページのプリンタが別のファイルを待つ時間](#)を参照してください。

プリンタがネスティングされたジョブを印刷しているとき、現在印刷中のネスティングされたジョブをすべてキャンセルするための**[キャンセル]** ボタンが**[印刷中]** ボックスに表示されます。


インクを節約する


インクを節約するための推奨方法は、次のとおりです。

- 試し印刷を行うには、普通紙を使用し、印刷品質スライダをスケールの左端 ([速度]) まで移動させます。さらに経済的にするには、ユーザ定義オプションを選択し、**[高速]** および **[Economode]** を選択します。
- プリントヘッドのクリーニングは、必要なときだけ、クリーニングが必要なプリントヘッドのみ行います。プリントヘッドのクリーニングは便利ですが、少量のインクを消費します。
- プリンタの電源を入れたままにしておくと、プリンタが自動的にプリントヘッドを良好な状態に維持します。このプリントヘッドの定期保守では少量のインクが使用されますが、この定期保守を行わない場合、プリントヘッドの状態を回復するために、より多くのインクが使用される必要があります。
- プリントヘッドの保守では少量のインクが使用され、その頻度はプリントヘッドによって行われるパス数に関連するため、縦向きで印刷するより、横向きで印刷するほうがインクを節約できます。したがって、ジョブをネスティングすることで用紙を節約するとともにインクも節約できます ([75 ページのジョブをネスティングしてロール紙を節約する](#)を参照)。


保護する用紙の種類

誤って印刷することを防ぐために、選択した用紙の種類を保護することができます。保護されている用紙の種類は、その用紙の種類が明確にジョブに指定された場合にのみ印刷されます。

用紙の種類を保護するには、フロントパネルに移動して  をタップした後、[ジョブ管理] > [ロールポリシー] > [保護された用紙の種類]の順にタップし、保護する用紙の種類を選択します。

用紙の種類を保護すると、用紙名の前に  アイコンが表示されます。

保護された用紙カテゴリに印刷するには、プリンタドライバまたはその他のジョブ送信ソフトウェアからジョブを送信する際に、明確に用紙の種類を選択します。


 **注記**：保護された用紙の種類を明確に選択せず、その他の用紙の種類が使用できない場合、用紙切れのメッセージが表示されます。


無人印刷/夜間印刷

このプリンタは、マルチロール機能、および信頼性の高い、一貫性のある印刷品質を提供し、長時間の無人印刷ジョブに最適です。

長い印刷ジョブのキューの処理を行う場合は、次の推奨事項を参考にしてください。

- 可能であれば、新品の長いロール紙を使用します。
- 一部使用済みのロール紙に印刷する場合は、内蔵 Web サーバまたはフロントパネルで用紙の種類と残りの長さをチェックし、すべてのジョブを印刷できる十分な長さの用紙があることを確認できます。

 **注記**：残りの長さに関する情報は、ロール紙を取り付けたときにその長さをプリンタに入力した場合、またはプリンタがロール紙に印刷されたバーコードからその長さを読み取った場合にのみ確認できます。

- ジョブに適している2つのロール紙を取り付けます。1つのロール紙が終了したら、もう1つのロール紙に自動的に切り替えられます。
- HP ではお使いのプリンタでの使用が認められている用紙の使用をお勧めします。[149 ページの「アクセサリ」](#)を参照してください。
- すべてのジョブを印刷できる十分な幅の用紙があることを確認します。幅が広すぎるジョブは、用紙が一致しない場合の動作が**[停止して、連絡]**に設定されている場合、一時停止することがあります ([88 ページの用紙の不一致を解決する](#)を参照)。
- インクカートリッジのインク残量を確認します。
- 印刷ジョブを送信したら、遠隔地から内蔵 Web サーバを使用して、そのステータスを監視できます。
- [乾燥時間] を **[最適]** に設定する必要があります。
-  をタップし、[ジョブ管理] > [ロールポリシー] > [残量の最も少ないロール紙を使用] > [オン]を選択します。

用紙および印刷の種類に応じて、以下の設定を推奨しています。

無人での印刷の推奨設定

印刷の種類	印刷品質	高精細	乾燥時間	用紙の種類
行	標準	オフ	最適	コート紙、普通紙、厚手コート紙、光沢紙
線と塗りつぶし	標準	オフ	最適	コート紙、普通紙、厚手コート紙、光沢紙
地図	高品質	オフ	最適	コート紙、厚手コート紙、光沢紙
レタリング、写真	高品質	オフ	最適	コート紙、厚手コート紙、光沢紙

6 モバイル印刷

- [モバイル印刷](#)
- [OS 内から印刷](#)
- [電子メールで印刷 \(HP ePrint\)](#)
- [HP Smart アプリからの印刷と共有](#)
- [モバイルの仕様](#)

モバイル印刷

ほぼどこにいても、多くのモバイルデバイスからプリンタで印刷することができます。モバイル印刷には主に2つの方法があります。


- 同じネットワークに接続して直接印刷する
- 電子メールによる印刷

プリンタは、Web に接続するとさまざまなメリットがあります。


- 自動ファームウェアアップデート ([146 ページのファームウェアをアップデートする](#)を参照)
- ほとんどすべての場所から HP プリンタで印刷
- スマートフォン、タブレット、ラップトップなど、ほぼどのデバイスからでも HP プリンタで印刷

詳細については、<http://www.hp.com/go/designjetmobility> を参照してください。

Web サービスは、プリンタのセットアップ時に有効にできます。詳細については、[20 ページのプリンタサービスのセットアップ](#)または[セットアップ手順](#)を参照してください。

 **重要**：プリンタは、インターネットに接続されたネットワークに接続している必要があります。Ethernet ケーブルを接続します。[17 ページのネットワークにプリンタを接続する](#)を参照してください。

OS 内から印刷

 **注記**：印刷は、印刷または共有機能を実装しているアプリケーションからのみ行うことができます。

AirPrint を搭載した iOS (iPhone、iPad)

AirPrint での印刷は簡単です。デバイスとプリンタが同じネットワーク上で動作していることを確認し、以下の手順に従うだけです。

1. コンテンツを選択します。印刷するドキュメントまたは写真を開き、共有ボタンをタップします。
2. 印刷アイコンを選択します。画面をスワイプして下部に印刷ボタンを表示し、印刷アイコンをタップします。
3. 適切なプリンタと印刷設定が選択されていることを確認します。**[印刷]** をタップし、印刷されたドキュメントを回収します。

HP プリント サービス プラグインを搭載した Android

Android デバイスでの印刷は簡単です。Google Play ストアから「HP プリント サービス プラグイン」がダウンロードされていることをご確認ください。<https://play.google.com/store/apps/details?id=com.hp.android.printservice> からインストールパッケージにアクセスします。プラグインが最新のバ

ージョンに更新されていることを確認します。さらにデバイスとプリンタが同じネットワーク上で動作していることを確認し、以下の手順に従います。

1. コンテンツを選択します。印刷するドキュメントまたは写真を開き、メニューアイコンをタップして **[印刷]** を選択します。

コンテンツの種類が JPEG、PNG、または PDF ファイルの場合、代わりに **[共有]** ボタンをタップし、HP プリント サービス プラグインアイコンを選択します。


2. プリンタを選択します。表示されたプリンタのリストから選択します。
3. 適切なプリンタと印刷設定が選択されていることを確認します。**[印刷]** をタップし、印刷されたドキュメントを回収します。

HP Print for Chrome を搭載した Chrome OS

Chrome OS デバイスから印刷するには、Chrome Web ストアから HP Print for Chrome 拡張をインストールするだけです。<https://chrome.google.com/webstore/detail/hp-print-for-chrome/cjanmonomjogheabiocdamfpknlpdehm> からインストールパッケージにアクセスします。

デバイスとプリンタが同じネットワーク上で動作していることを確認し、以下の手順に従います。

1. コンテンツを選択します。印刷するドキュメントまたは写真を開き、メニューアイコンをタップして **[印刷]** を選択します。
2. プリンタを選択します。表示されたプリンタのリストから選択します。
3. 適切なプリンタと印刷設定が選択されていることを確認します。**[印刷]** をタップし、印刷されたドキュメントを回収します。

 **注記** : 印刷は、印刷または共有の機能を提供するアプリケーションからのみ行うことができます。

電子メールで印刷 (HP ePrint)

 **重要** : 電子メール印刷を有効にするには、[21 ページの HP ePrint での電子メールの印刷を有効にする](#) を参照してください。

電子メールで送信できる場合は、それを印刷できます。PDF またはその他の印刷可能なファイルを電子メールメッセージに添付して、プリンタの専用アドレスに送信してください。

この方法では、プリンタドライバがなくてもインターネット接続を使用してどこからでも印刷できます。ただし、いくつか制限がある点に注意してください。

- 印刷する添付ファイルは PDF、JPEG、または TIFF 形式にする必要があります。
- 最大ファイルサイズは 10MB ですが、電子メールサーバ側の制限がそれより小さいことがあります。
- ファイルは、元のドキュメント サイズ(100%の倍率)、標準印刷、カラー、および通常は縦向き(一部のプリンタでは自動回転されます)で印刷されます。

HP Smart アプリからの印刷と共有

プリンタと印刷機能をコントロールするには、モバイルデバイスの画面を使用します。事実上どこにいても、PDF ファイル、写真、電子メール添付ファイルなどを印刷できます。

HP Smart アプリをダウンロードする :

- Android 版 : <https://play.google.com/store/apps/details?id=com.hp.printercontrol>
- iOS 版 : <https://itunes.apple.com/app/id469284907>

デバイスとプリンタが同じネットワーク上で動作していることを確認し、以下の手順に従います。

1. HP Smart アプリを開き、プリンタを選択します。
2. ローカルデバイスからドキュメントと写真のどちらを印刷するかを選択するか、Google ドライブ、Dropbox、または Facebook アカウントをリンクしてコンテンツにアクセスします。
3. 調整を行う場合は、編集オプションを使用して品質、カラーおよびその他の設定の調整を行います。
4. **[印刷]** をタップし、印刷されたドキュメントを回収します。


モバイルの仕様

- モバイルデバイスには、インターネット接続と電子メール機能が必要です。
- 印刷、スキャンおよびコピーを制御するにはモバイルデバイスがプリンタと同じネットワーク上にある必要があります。
- 電子メールでの印刷には、プリンタがインターネットに接続されている必要があります。
- iOS 7.0 以上または Android KitKat4.4 以上が必要です。

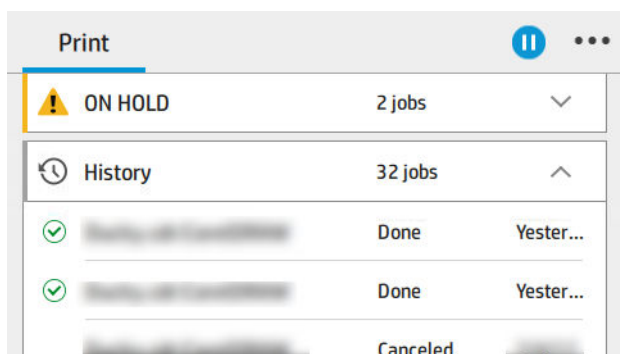
7 ジョブキューの管理

- [フロントパネルのジョブキュー](#)
 - [ジョブキューへの操作](#)
 - [出力の不一致を解決する](#)
 - [ジョブキューのオプション](#)
 - [デフォルトの印刷設定](#)
 - [ジョブの削除](#)
- [内蔵 Web サーバまたは HP DesignJet Utility のジョブキュー](#)
 - [ジョブキューのページ](#)
 - [キュー内の特定ジョブを優先させる](#)
 - [キューからジョブを削除する](#)
 - [キューからジョブを再印刷する](#)
 - [ジョブのステータスメッセージ](#)

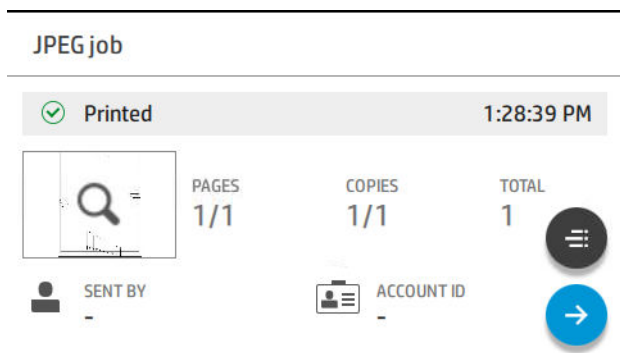
フロントパネルのジョブキュー

フロントパネルでジョブキューを表示するには、ホーム画面で  をタップします。

印刷キューには、受信中、解析中、レンダリング中、印刷中、およびすでに印刷されたジョブなどが含まれます。



ステータスに関する情報、ページ、コピー部数、合計およびプレビューなどを含む全ジョブの詳細を表示するには、ジョブ名をタップします。



有効なキューでは、印刷中のジョブがキューの真中に、印刷済みのジョブがその下に、これから印刷されるジョブがその上に表示されます。上下にスクロールすることができます。スクロールすると、キューが静止し、自動的に移動しなくなります。

左側のパネルのジョブは、上から日付順に4つのカテゴリ(待機中、印刷中、保留、履歴)に分かれています。保留カテゴリは、保留中のジョブが1つ以上ある場合にのみ表示されます。ジョブ名の下にステータスが表示されます。


待機中

- **処理を待っています** : ジョブはプリンタによって受信され、レンダリングを待っています。
- **データを処理しています** : プリンタがジョブを解析し、レンダリングしています。
- **印刷待ちまたは一時停止** : ジョブは処理され、印刷エンジンが印刷に移行するのを待っています。

印刷中

ジョブが印刷されています。

- **一時停止** : ジョブは一時停止しています。

 **注記** : 場合によっては、印刷中にセルフサービス中のステータスが表示されます。これは、あるジョブのページの印刷の間に、用紙種類の変更や印刷モードの変更など、プリンタが何らかのタスクを実行していることを意味します。

一時停止しています



ジョブは何らかの操作を行うまで印刷されません。以下のいずれかの操作を行います。

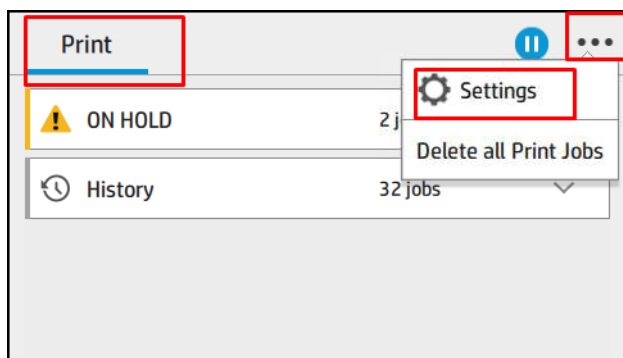
- **保留：プライベートジョブ**：ジョブを印刷するのに必要な PIN を入力します。印刷後にジョブがキューから削除されます。
- **保留：個人ジョブ**：ジョブは自動的に印刷されません。キューから選択する必要があります。詳細は表示されません。
- **プレビュー待ち**：ジョブは自動的に印刷されません。キューから選択する必要があります。
- **用紙の不一致のため待機中**：ジョブに必要な用紙を取り付けます。
- **アカウント情報待機中**：ジョブで使用するアカウント ID を入力します。
- **保留：復元されたジョブ**：プリンタの復元後に、印刷されなかったジョブが保留になっています。

履歴



- **印刷済み**：日付順に、今日、昨日、先週などのように分かれています。
- **キャンセル**：ユーザによりキャンセルされました。
- **失敗**：ジョブは1つ以上の理由で印刷されませんでした。

ジョブキューへの操作

ジョブキューへの一部の操作は選択した設定により決定します。デフォルトの設定は、ご利用の環境に応じて変更することもできます。これを行うには、ホーム画面で  をタップし、**[ジョブ管理]**を選択します。または、ジョブキューのアプリケーションの右上にある  をタップし、**[設定]**をタップします。



ジョブキューの一時停止

ジョブキューは、 をタップすると一時停止し、 をタップすると再開します。一時停止は、現在印刷中のページが終了すると有効になります。

再印刷


[履歴]のセクションから再印刷したいジョブをタップします。詳細画面の**[プリンタ]**ボタンをタップします。次の画面では部数、給紙方法、および排紙先を選択できます。

次に印刷

キュー内のジョブが現在の印刷ジョブのすぐ後に印刷されるように順序を変えるには、必要なジョブを選択し、**[次に印刷]**ボタンをタップします。

ジョブを印刷するタイミングの選択

 **注記** : [印刷の開始] オプションは、PostScript ジョブでは使用できません。


キュー内にあるジョブを印刷するタイミングを選択できます。 をタップし、**[ジョブ管理]** > **[印刷の開始]** をタップします。

選択可能な3つのオプションがあります。

- **[処理後]** が選択される場合、プリンタはページ全体が処理され印刷が開始されるまで待機します。これは最も時間がかかる設定ですが、大量で複雑な印刷の場合に最高の印刷品質を保証します。
- **[すぐに]** が選択される場合、プリンタはページの処理時に印刷します。これは最速の設定ですが、プリンタはデータを処理するために、印刷の途中で終了する場合があります。この設定は、濃い色の複雑なイメージには推奨されません。
- **[最適化]** が選択される場合 (これはデフォルト設定です)、プリンタはページの印刷を開始する最適な時間を計算します。通常は、**[処理後]** および **[すぐに]** の設定間で最適な調整を行います。

ジョブの詳細を表示する



ジョブ名をタップします。ステータスに関する情報、ページ、コピー部数、合計およびプレビューなどが表示できます。すべての情報を確認するには、必要に応じて下にスクロールします。


サムネールをタップすると、ジョブのすべてのページに移動できます。ツールバーを表示または非表示にするには、 をタップします。その場所で拡大縮小して、各ページの詳細情報を参照することができます。

有効なキューでは、印刷中のジョブがキューの真中に、印刷済みのジョブがその下に、これから印刷されるジョブがその上に表示されます。

ロールポリシー

2つのロール紙が取り付けられていて、両方ともジョブに適している場合は、設定に従ってロール紙が選択されます。

フロントパネルで 、、 の順にタップします。

別の方法として、 をタップして、**[ジョブ管理]** > **[ロールポリシー]** をタップできます。


- **[生産性の向上]** : プリンタの生産性を高めるために使用します。
 - **[ジョブの自動回転]** : 用紙を節約するために、ジョブが自動的に回転されます。
- **[自動ロール紙選択]** : ロール紙が定義されていないジョブを受信すると、プリンタでは以下の設定に従ってロール紙が選択されます。
 - **[ロール紙幅の選択]** : 印刷するロール紙の幅を選択する際には、多少制約があります。同じ幅のみで印刷(ページと同じ幅のロール紙に各ページを印刷)することを選択するか、同じ幅


またはそれよりも広い幅で印刷(ページと同じ幅かそれ以上の幅のロール紙に各ページを印刷)することを選択できます。

- **[より幅広のロール紙で印刷しない]** : 定義されているロール紙が切れた場合でも、より幅の広いロール紙に切り替わりません。**[ロール紙幅の選択]**が**[同幅以上の用紙のみ印刷]**の場合にのみ適用されます。
- **[残量の最も少ないロール紙を使用]**(Z6dr/Z9+drのみ) : 同じ種類で同じ幅の用紙が2本以上ある場合、残量の少ないロール紙が選択されます。
- **[用紙の種類の保護]**(Z6dr/Z9+drのみ) : 間違っ印刷しないように、特別な用紙の種類を保護することができます。保護された種類は、ジョブで用紙の種類またはロール紙が指定された場合にのみ印刷できます。

[78 ページの保護する用紙の種類](#)も参照してください。

用紙の不一致を解決する

プリンタに現在取り付けられている用紙が特定のジョブやページに適さない場合、プリンタのポリシーに応じて自動的に競合が解決されるか、多数の選択肢が提供されます。そのような競合は、ロール紙や用紙の種類を具体的に指定しないでジョブがプリンタに送信されたり、印刷中にロール紙がなくなりかけると生じる場合があります。用紙の不一致に関する設定メニューには、以下のオプションがあります。ジョブキューからこのメニューにアクセスするには、**...**、 をタップし、**[不一致が起**


きた場合の対処] > **[用紙の不一致]** を選択するか、 をタップし、**[ジョブ管理]** > **[不一致が起きた場合の対処]** > **[用紙の不一致]** を選択します。



Settings >...> Paper mismatch
<input type="radio"/> Pause and ask
After mismatch is detected, job queue pauses and printer asks for intervention.
<input type="radio"/> Hold job and continue with next
The job or pages that generate the mismatch are put

- **[停止して、連絡]**(最も制約の高いオプション) : 正しい用紙が取り付けられるまで印刷は停止します。プリンタを有人操作している場合に、このオプションを推奨します。メッセージが表示され、ジョブのキャンセル、印刷続行、印刷保留、用紙の取り付けの中でどれを行うかを尋ねられます。これらのオプションはジョブキューからも使用できます。
- **[ジョブを保留して、次を続行]** : 正しい用紙が取り付けられるまで不一致が起きたジョブを保留にし、ジョブキューの残りの印刷を続けます。ジョブが保留になると、プリンタはアラートを送信します。ジョブの完全性が損なわれる可能性があっても、プリンタが無人で、キューの停止を避ける必要がある場合には、このオプションを推奨します。ジョブに必要な用紙が取り付けられると、ジョブまたはページの印刷が自動的に再開します。
- **[そのまま印刷をする]**(最も制約の少ないオプション) : 取り付けられている種類の用紙にかかわらず、印刷されます。プリンタで印刷に使用されるロール紙の選択条件は、最初にページが収まる用紙で、次に同じ種類の用紙です。このオプションでは、保護されている用紙の種類は決して選択されません。

出力の不一致を解決する

特定のジョブに選択した出力先が何らかの理由で使用できないことがあります。例えば、出力先の接続が切断されている、取り外されている、一杯である、空であることが必要なジョブに対して空にな

っていない、出力先でサイズ/種類/長さがサポートされていないなどの理由があります。用紙の不一致に関する設定メニューには、以下のオプションがあります。このメニューを表示するには、

をタップし、 > [不一致が起きた場合の対処] をタップします。もしくは、 をタップし、[ジョブ管理] > [不一致が起きた場合の対処] > [出力の不一致] をタップします。


- **[停止して、連絡]**：適切な出力先が使用できるようになるまで印刷は停止します。プリンタを有人操作している場合に、このオプションを推奨します。メッセージが表示され、ジョブのキャンセル、印刷続行、印刷保留、用紙の取り付けの中でどれを行うかを尋ねられます。
- **[ジョブを保留して、次を続行]**：適切な出力先が使用できるようになるまで不一致が起きたジョブを保留にし、ジョブキューの残りの印刷を続けます。ジョブが保留になると、プリンタはアラートを送信します。プリンタが無人で、キューの停止を避ける必要がある場合には、このオプションを推奨します。

ジョブキューのオプション

ジョブキューのオプションを変更するには、 をタップし、[ジョブ管理] > [ジョブキュー] を選択します。

このオプションでは、キューに保持する最大数の印刷済みジョブ、印刷済みジョブを削除する時期、指定した時間の経過後に保留中のジョブを削除するかどうかを選択できます。

デフォルトの印刷設定

フロントパネルで  をタップし、[デフォルトの印刷設定] を選択して、リモートの場所からプリンタに送信されたジョブのデフォルト プロパティを定義します。

設定を定義できるのは、印刷品質、カラー、用紙、マージン、HP-GL/2、PostScript、印刷の取得です。

ジョブの削除

プリンタに新しいジョブを保存する領域がなくなった場合、一番古い印刷済みジョブが自動的にキューから削除されます。

印刷済みジョブの合計数が指定した制限を超えた場合(履歴の最大数設定)、または指定した時間よりも前にジョブが印刷済みである場合(履歴の消去設定)、印刷済みのジョブが自動的にキューから削除されるようになります。

保留中のジョブを削除するには、[保留中のジョブを削除] 設定で時間を設定すると、この時間(2~48時間)の経過後にジョブが削除されます。

ジョブを手動で削除するには、ジョブを選択し、**...** メニューにある [削除] をタップします。すべてのジョブを削除するには、**...** メニューで [すべてのジョブを削除] をタップします。すべてのジョブキューが削除されます。

[削除] オプションではキューのジョブが削除されますが、[キャンセル] オプションではジョブがキャンセルされるだけでキューには残り、「ユーザの指示によりキャンセルしました」と表示されます。

印刷中にジョブをキャンセルするには、[X] をタップします。[待機中] のカテゴリからジョブをキャンセルするには、リストのジョブ名をタップし、右下の [キャンセル] をタップします。

 **注記**：[X] をタップすると、現在の印刷ジョブのみがキャンセルされます。

内蔵 Web サーバまたは HP DesignJet Utility のジョブキュー

HP DesignJet Utility は、内蔵 Web サーバのジョブ管理機能にアクセスする異なる方法を提供しますが、その機能は、内蔵 Web サーバまたは HP DesignJet Utility のどちらを使用してもまったく同じです。

内蔵 Web サーバのキューを表示するには、**[メイン]**メニューを選択してから、**[ジョブキュー]**を選択します。

HP Utility でキューを表示するには、プリンタを選択し、**[管理者]** > **[ジョブセンター]**の順に選択します。

ジョブキューのページ

デフォルトでは、すべてのユーザがジョブキューにアクセスできます。管理者がパスワードを設定することによって、ページにアクセスする際にパスワードの入力を要求することができます。

ジョブキューのページには、印刷キューにあるすべてのジョブが表示されます。印刷キューには、受信、解析中、レンダリング中、印刷中、およびすでに印刷されたジョブが含まれます。

内蔵 Web サーバでは、印刷ジョブごとに、以下の情報が表示されます。

- **[ファイル名]** : ジョブの名前
- **[ステータス]** : ジョブの現在のステータス
- **[ページ]** : ジョブのページ数
- **[部数]** : 印刷される部数
- **[合計]** : 合計ページ数 (コピー含む)
- **[送信者]** : ユーザ名
- **[アカウント ID]** : ジョブのアカウント ID
- **[日付]** : プリンタがジョブを受け取った日時、内蔵 Web サーバのタイムゾーンで表示
- **[ファイルソース]** : ジョブをプリンタに送信したアプリケーション
- **[排紙先]** : 印刷されるジョブに対して選択された出力オプション

キュー内のジョブは対応する列のタイトルをクリックして、(プレビューを除く)任意の情報項目別にソートできます。キュー内の1つまたはすべてのジョブで以下の操作を実行できます。

- **[キャンセル]** : 選択したジョブをキャンセルします。ジョブがキャンセルされる前に確認するように要求されます。ジョブはプリンタに保存されたままですが、**[再印刷]** をクリックしない限り印刷は行われません。
- **[保留]** : **[続行]** をクリックして印刷を続行するまで、選択したジョブを保留します。
- **[再開]** : 保留状態にあるすべての選択したジョブが印刷を続行します。
- **[再印刷]** : ジョブのコピーをさらに印刷します。
- **[次に印刷]** : すべての選択したジョブをジョブキューの先頭に送信します。
- **[そのまま印刷をする]** : ジョブに問題が発生した場合でも、プリンタはジョブの印刷を試行します。
- **[削除]** : ジョブキューから選択したジョブを削除します。ジョブが削除される前に確認するように要求されます。

キュー内の特定ジョブを優先させる

キュー内の任意のジョブを選択して、次に印刷するジョブにすることができます。ジョブを選択したら、**[キューの先頭に移動する]**をクリックします。

ネスティングがオンになっている場合は、優先させたジョブも他のジョブと一緒にネスティングされます。ネスティングのカウントダウンが終わるのを待たずにこのジョブを次に印刷するには、ネスティングセクション内にある**[印刷の開始]**ボタンをクリックします。

以下の場合には、**[次に印刷]** ボタンは表示されません。

- ジョブがすでにキューの先頭にある
- ジョブが保留状態にある：この場合には、代わりに、**[印刷の再開]** ボタンが表示されます。
- ジョブが終了している：この場合には、代わりに、**[再印刷]** ボタンが表示されます。
- ジョブが何らかのエラー状態にある

キューからジョブを削除する

通常的环境下、印刷後にキューからジョブを削除する必要はありません。これは、さらにファイルが送信されるとキューの末尾からジョブが消えていくためです。ただし、ファイルを間違えて送信し、それを印刷しないという場合は、ジョブを選択して、**[削除]**をクリックすることができます。

同じ方法で、まだ印刷されていないジョブを削除することもできます。

ジョブが現在印刷中(ステータスが「印刷しています」)の場合は、**[キャンセル]**をクリックし、次に**[削除]**を選択することができます。


キューからジョブを再印刷する

すでに印刷されたジョブを再印刷するには、キューからジョブを選択して、次に**[再印刷]**をクリックします。印刷ジョブを再印刷すると、ジョブがすでにラスタライズされているため、印刷設定を変更できません。

ジョブのステータスメッセージ

以下は、表示されるジョブのステータスメッセージです。メッセージはおおよそ、この順序で表示されます。

- **ダウンロード中**：プリンタがコンピュータからジョブを受信しています。
- **データを処理しています**：プリンタがジョブを解析し、レンダリングしています。
- **印刷待ち**：印刷エンジンが印刷に移行できるようになるのを待っています。
- **ネスト化**：プリンタでネスティングがオンに設定されているため、ネスティングが完了して印刷に移行するために他のジョブを待っています
- **印刷の準備を行っています**：プリンタがジョブの印刷前に出力システムのチェックを行っています。
- **プレビュー待ち**：ジョブが**[プレビュー待ち中]** オプション付きで送信され、保留中になっています

 **注記**：ジョブの印刷中にプリンタが停止した場合、キュー機能がオンになっていると、一部しか印刷されていないジョブはプリンタが再起動したときに、キューに「一時停止しています」と表示されます。ジョブを再開すると、中断したページから印刷が開始されます。

- **適当な用紙を待っています**：プリンタに適切な用紙が取り付けられていないため、ジョブを印刷できません。必要な用紙を取り付け ([27 ページの「用紙の取り扱い」](#)を参照)、**[続行]**をクリックしてジョブを再開します。
- **アカウント情報待機中**：プリンタがすべてのジョブにアカウント ID を要求しているため、ジョブを印刷できません。ジョブを再開するには、アカウント ID を入力して **[続行]** をクリックします。

※ **ヒント**：アカウント ID を設定するには、[23 ページのアカウント ID の要求](#)を参照してください。

- **印刷時**
- **乾燥中**
- **用紙をカットしています**
- **素材を排出しています**
- **キャンセルしています**：ジョブはキャンセルされますが、プリンタのジョブキューには残りません。
- **削除しています**：ジョブをプリンタから削除しています。
- **印刷済み**
- **キャンセル**：ジョブがプリンタによってキャンセルされました。
- **ユーザの指示によりキャンセルしました**
- **ジョブがありません**：ジョブに印刷するものが含まれていません。

保留中のジョブを再度有効にする

プリンタが保留中のジョブを置く場合、アラートを受信します ([204 ページのアラート](#)を参照)。これには、ジョブが保留中である理由が説明されています。画面に表示される指示に従って、保留を解除、印刷を続行します。

8 カラーマネジメント

- [はじめに](#)
- [色が表される仕組み](#)
- [カラーマネジメントプロセスの概要](#)
- [カラーキャリブレーション](#)
- [カラープロファイリング](#)
- [プリンタドライバからのカラーマネジメント](#)
- [フロントパネルからのカラーマネジメント](#)

はじめに

カラー マネージメントは、ディスプレイまたは印刷デバイスで可能な限り正確に色を再現できる一連のソフトウェア ツールを使用して実行されます。

加えて、本プリンタは、先進のハードウェアとソフトウェアによって期待通りの信頼できる結果を約束します。

- 一貫した色を再現するためにカラーキャリブレーションを行います。
- フォトペーパーに印刷するときは、フォトブラック インクが純粋な黒を再現します。

色が表される仕組み

カラーは通常、数字の配列で表されます (RGB カラー モデルでは 3 つの数字または CMYK のカラー モデルでは 4 つの数字)。これらの数字は、特定のカラーを生成する混合で使用されるベースカラーの尺度です。RGB は、赤 (Red)、緑 (Green)、青 (Blue) の混合を使用して特定のカラーを生成していることを意味します。CMYK の場合は、シアン (Cyan)、マゼンタ (Magenta)、イエロー (Yellow)、キー (Key) (キーは、歴史的な理由で黒を意味します)。

ほとんどのモニタでは RGB モデルが使用されますが、ほとんどのプリンタでは CMYK カラー モデルが使用されます。

イメージは、あるカラー モデルから別のカラー モデルに変換できます。ただし、一般に変換は完全ではありません。本プリンタは、RGB カラー モデルを使用しています。これは、モニタで使用されているものと同じカラー モデルです。

これにより、カラーのマッチングの問題は単純化されますが、完全に解決されるわけではありません。各デバイスは、たとえ同じカラー モデルを使用していても、他のデバイスとは少し異なるカラーを再現します。ただし、カラー マネジメントソフトウェアから、特定のデバイスの特性に従ってイメージのカラーを調整できます。その際、正しい色を実現するためにデバイスのカラー プロファイルが使用されます。

カラー マネジメント プロセスの概要

正確で一貫した期待どおりの色を得るために、使用する用紙の種類に応じて以下の手順に従ってください。



1. 一貫した色を再現するために、用紙の種類に対してカラーキャリブレーションを行います。キャリブレーションはときどき行う必要があります ([94 ページのカラーキャリブレーション](#)を参照)。また、特に色再現が重要な印刷ジョブの前には、ただちにキャリブレーションを実行します。
2. 印刷時に、使用する用紙の種類に合った適切な用紙プリセットを選択します。用紙プリセットには、カラー プロファイルと用紙の他のさまざまな特徴が含まれます。 [38 ページの用紙プリセット](#)を参照してください。

カラーキャリブレーション


カラーキャリブレーションを行うことによって、プリンタの特定のプリントヘッド、インク、および使用する用紙の種類に合わせて、また特定の環境条件に応じて、色調を統一することができます。カラーキャリブレーションを行うと、異なる場所にある 2 つのプリンタから同様の印刷物を出力することができます。

用紙の種類によってはキャリブレーションを行うことができない場合があります。それ以外の種類の用紙では、以下の状況の場合にキャリブレーションを行ってください。


- プリントヘッドを交換した場合
- 現在のプリントヘッドでキャリブレーションを実行したことがない新しい用紙の種類を使用する場合
- 環境条件 (温度や湿度など) が大きく変化した場合

現在取り付けられている用紙のカラー キャリブレーション状況は、フロントパネルの  をタップし、、[カラー キャリブレーション状況] を順にタップすることで確認できます。ステータスは以下のいずれかになります。


- **推奨**: この用紙でキャリブレーションが実行されていません。

 **注記**: プリンタのファームウェアを更新した場合、すべての用紙のカラーキャリブレーションステータスは**推奨**にリセットされます。

- **失効**: この用紙でキャリブレーションが実行されましたが、プリントヘッドが交換されて現在失効しているため、キャリブレーションをもう一度実行する必要があります。
- **完了**: この用紙でキャリブレーションが実行され、そのキャリブレーションが有効です。
- **無効**: この用紙でキャリブレーションを実行することはできません。

 **注記**: カラーキャリブレーションは、普通紙やすべての種類の透明紙では実行できません。

カラーキャリブレーションは、以下の方法で開始できます。

- HP DesignJet Utility (Windows) から: [Color Center] > [用紙のキャリブレーション] をクリックし、キャリブレーションを実行する用紙を選択します。
- HP Utility (macOS) から: [用紙プリセット管理] をクリックして、キャリブレーションを実行する用紙を選択し、ボタンを押して [用紙のキャリブレーション] をクリックします。
- フロントパネルで:  をタップし、[カラー キャリブレーション] をタップします。

キャリブレーション プロセスは完全自動であり、キャリブレーションする種類の用紙 (幅が 355 mm を超える用紙) を取り付けただ後、自動的に実行できます。複数のロールが取り付けられている場合、キャリブレーションに使用するロールの確認が求められます。

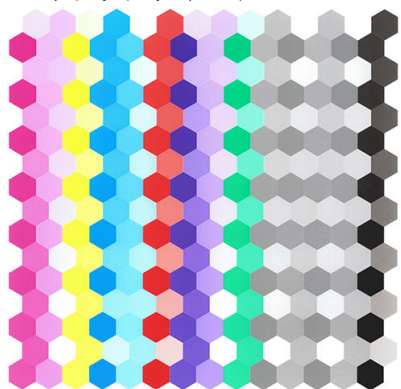
この処理には 10 分ほどかかります。以下の手順で実行されます。

1. キャリブレーションチャートが印刷されます。これには、プリンタで使用される各インクのパッチが印刷されています。

Z6 サンプル表



Z9+サンプルチャート



2. チャートは、インクが乾いてカラーが安定するまでプリンタに保持されます。この時間は用紙の種類によって異なります。
3. チャートがスキャンされ、計測されます。
4. 計測結果を基に、必要な修正要素が算出され、その用紙の種類で再現性のあるカラー印刷を行うために適用されます。また、その用紙に使用される各インクの最大量も計算されます。


カラー プロファイリング


カラー キャリブレーション：カラー キャリブレーションによって色調を統一することができますが、統一されているからといってカラー精度が高いとは限りません。例えば、お使いのプリンタがどの色もブラックで印刷してしまう場合、色調は統一されていても正確な色ではありません。正確な色で印刷するためには、ファイル内でカラー値を変換し、使用するプリンタ、インクおよび用紙で適切な色が印刷できるように調整する必要があります。ICC カラー プロファイルには、これらのカラー変換に必要なプリンタ、インク、および用紙の組み合わせについてのすべての情報が記述されています。


自分のプロファイルの作成 (Z9+のみ)

HP Utility を使用するとカラー プロファイルを簡単に作成できます。この処理には 15 ~ 20 分ほどかかります。以下の手順で実行されます。

1. 用紙をプリンタに取り付けてください。[31 ページのロールをプリンタに取り付ける](#)または [34 ページのカット紙を取り付ける](#)を参照してください。フロントパネルおよび HP Utility の用紙またはカスタム用紙カテゴリに用紙名が表示されます。用紙名が見つからない場合は、独自の用紙プリセットを作成できます。[39 ページの独自の用紙プリセットの作成](#)を参照してください。

 **重要**：用紙を取り付ける際に、適切な用紙の種類を選択していることを確認してください。正しくない用紙の種類が指定された状態で用紙を取り付けると、プロファイルにエラーが発生する可能性があります。

 **注記**：プロファイリングを行う前に、用紙のキャリブレーションを実行する必要があります。

2. HP Utility を開きます。
 - Windows の場合：[用紙のプロファイル]をクリックします。
 - macOS で、[用紙管理]をクリックして、ウィンドウ下部の  > [用紙のプロファイル]をクリックします。
3. プリンタで使用するプロセスを確認します。[ターゲットと ICC プロファイルの印刷]が標準オプションで、多くの場合に適しています。

乾燥時間を長く取る場合は、HP Utility でプロファイルを作成せずにチャートを作成することができます (Windows：[ターゲットのみを印刷し、ICC プロファイルを後で作成する]。macOS：[ICC プ

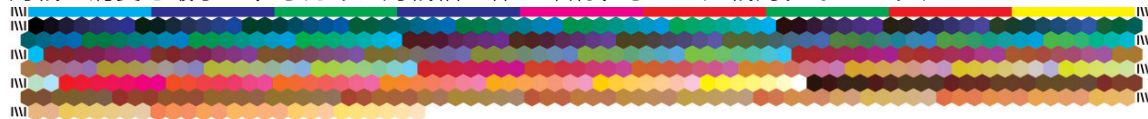
ロファイリングチャートを印刷する)。チャートが完全に乾燥してから HP Utility の Color Center を使用して、作成済みのチャートを使用してプロファイルを作成することができます (Windows : [すでに印刷されているターゲットから ICC プロファイルを作成する]。macOS : [ICC プロファイリングチャートをスキャンして、ICC プロファイルを作成する])。この場合、分光測光器でスキャンの準備ができるまで、ウォームアップに多少時間がかかります。

4. 新しいプロファイルの名前を入力します。
5. HP Utility に用紙のキャリブレーションを実行する指示が表示される場合があります。
6. プロファイリングチャートが印刷されます。キャリブレーションチャートとは異なり、大部分のパッチに2種類以上のインクが使用されています。プリンタは取り付けられた用紙のサイズに合わせたプロファイリングチャートを自動的に選択します。


A3 カット紙またはBカット紙用フォーマット



用紙の消費を最小にするために用紙幅一杯に印刷するロール紙用フォーマット




7. チャートは、インクが乾いてカラーが安定するまでプリンタに保持されます。この時間は用紙の種類によって異なります。
8. チャートがスキャンされ、HP 内蔵分光測光器で計測されます。
9. 分光測光器による計測結果を基に、使用するプリンタ、インク、用紙に適した ICC プロファイルが算出されます。
10. 新しい ICC プロファイルは、コンピュータの次のフォルダに保存されます。
 - C:\Windows\System32\spool\drivers\color (Windows)
 - /Library/ColorSync/Profiles/HP DesignJet (macOS)
11. プロファイルはプリンタにも格納されるので、同じプリンタに接続されている他のコンピュータにコピーできます。HP ユーティリティでは、コンピュータにまだ格納されていないプロファイルがプリンタにある場合、そのことが表示されます。


 **注記** : 作成されたばかりのプロファイルを使用するには、アプリケーションを閉じて再起動することが必要な場合があります。

カラー プロファイルのインストール

インターネットや、サードパーティ製のプロファイリングソフトウェアパッケージ経由など、HP Utility を使用する以外の方法で ICC プロファイルを取得した場合でも、取得したプロファイルをインストールしてプリンタおよび用紙で使用することができます。


Windows での手順

1. HP Utility の **[Color Center]**を開き、**[プロファイル管理]**をクリックします。
2. ICC プロファイルで使用する用紙の種類を選択し、ダイアログボックス下部の  をクリックします。
3. ICC プロファイルを含むファイルを選択します。

 **注記** : ICC プロファイルのファイル名には、拡張子「.icc」(International Color Consortium) または「.icm」(Image Color Matching) が付きます。

4. ICC プロファイル名を確認し、**[次へ]**をクリックします。
5. ICC プロファイルがコンピュータにインストールされ、お使いのアプリケーションで使用できるようになります。


macOS の手順

1. HP Utility の **[用紙プリセット管理]**を開き、インストールする ICC プロファイルを選択します。
2. ウィンドウ下部の  をクリックして、**[プロファイルのインストール]**をクリックします。
3. ICC プロファイル名を確認し、**[続行]**をクリックします。


カラー プロファイルのエクスポート

用紙の種類に関連付けられた ICC プロファイルのエクスポートし、別のプリンタで使用したり、別の用紙プリセットとともに使用したりできます。

Windows での手順

1. HP Printer Utility の Color Center を開き、**[プロファイル管理]**をクリックします。
2. エクスポートする用紙の種類と ICC プロファイルを選択し、ウィンドウ下部の  をクリックします。
3. ICC プロファイルを保存するコンピュータ上のフォルダのパス名を選択します。
4. 指定したフォルダに ICC プロファイルを保存します。

macOS の手順

1. HP Utility の **[用紙プリセット管理]**を開き、エクスポートする用紙の種類および ICC プロファイルを選択します。
2. ウィンドウ下部の  をクリックし、**[ICC プロファイルのエクスポート]**をクリックします。
3. ICC プロファイルを保存するコンピュータ上のフォルダのパス名を選択し、**[続行]**をクリックします。


元のカラー プロファイルのリストア

用紙プリセットに設定されている ICC プロファイルを元の値に戻すことができます。この処理では、選択した用紙に関連づけた ICC プロファイルを解除し、HP が提供するデフォルトの ICC プロファイルに戻します。

Windows での手順

1. HP Printer Utility の Color Center を開き、**[プロファイル管理]**をクリックします。
2. 元に戻す ICC プロファイルが設定されている用紙の種類を選択します。**[リストア]**をクリックします。

macOS の手順

1. HP Utility の **[用紙プリセット管理]**を開き、ICC プロファイルを選択します。
2. ウィンドウ下部の  をクリックし、**[工場出荷時の ICC プロファイルに戻す]**を選択します。


プリンタ ドライバからのカラーマネジメント

カラーマネジメント オプション

カラーマネジメントの目的は、あらゆるデバイスで色をできるだけ正確に再現することにあります。これによって、イメージを印刷するとき、モニタ上でそのイメージを見たときと限りなく近い色で印刷することができます。

プリンタのカラーマネジメントには2つの基本的な方法があります。

- **[プリンタで管理]** : この場合、アプリケーション プログラムではカラー変換が行われずにイメージがプリンタに送信され、プリンタでカラー スペースに合わせて色に変換されます。このプロセスの詳細は、使用しているグラフィック言語によって異なります。HP では最高の印刷処理と結果を得るために、この設定をお勧めします。
 - **PostScript:** PostScript および PDF インタプリター モジュールでは、プリンタに保存されたプロファイルおよび PostScript ジョブと共に送信された追加のプロファイルを使用してカラー変換を実行します。この種のカラーマネジメントは PostScript または PDF のドライバを使用している場合に実行されます。
 - **PostScript 以外 (PCL3):** カラーマネジメントは、保存されたカラー テーブルのセットを使用して実行されます。ICC プロファイルは使用されません。この方法は他の方法よりも用途が限られています。使いやすさや速さに優れ、標準的な HP の用紙の種類で良好な結果が得られます。
- **[アプリケーションで管理]** : この場合、アプリケーション プログラムで、イメージに埋め込まれた ICC プロファイルやプリンタおよび用紙の種類の ICC プロファイルを使用して、プリンタおよび用紙の種類のカラー スペースに合わせてイメージの色が変換されます。このオプションを使用するには、お使いのコンピュータにプリンタの ICC プロファイルがインストールされている必要があります。

 **注記 :** non-PostScript 印刷では、Windows の場合は sRGB に、macOS の場合は Adobe RGB にそれぞれ変換できます。

 **重要 :** ドライバおよびアプリケーションで設定が一致していることをご確認ください。

使用するアプリケーションのカラーマネジメント オプションの使用方法については、HP サポート センター ([207 ページの HP サポート センター](#)を参照) を参照することをお勧めします。[109 ページの適切な色を使用してドキュメントを印刷する](#)も参照してください。

[アプリケーションで管理] および [プリンタで管理] を選択するには：

- Windows ドライバのダイアログの場合：[カラー] タブを選択します。
- macOS の [プリント] ダイアログの場合：[カラーマッチング] パネルを選択します。[ベンダ マッチング] または [プリンタ内] は、[プリンタで管理] モードに対応します。[ColorSync] は、アプリケーションの印刷ダイアログボックスで、[アプリケーションで管理] を選択できない場合にのみ使用する必要があります。
- 一部のアプリケーションの場合：アプリケーションで選択できます。

カラー オプション

カラーで印刷

プリンタはデフォルトでカラー印刷を行います。

カラー印刷は、以下の方法で明示的に選択することができます。

- アプリケーション プログラムでの場合：多くのプログラムにこのオプションが用意されています。
- Windows ドライバのダイアログの場合：[カラー] タブを開き、[出力カラー] または [カラーオプション] セクション (どちらでもドライバで利用できるもの) を表示します。[カラー印刷] を選択します。
- macOS の [プリント] ダイアログの場合：[カラー オプション] パネルに移動し、[モード] プルダウンメニューから [カラー] を選択します。

グレースケールで印刷

イメージのすべてのカラーを、以下の方法でグレースケールに変換できます。


- アプリケーション プログラムでの場合：多くのプログラムにこのオプションが用意されています。
- Windows ドライバのダイアログの場合：[カラー] タブを開き、[出力カラー] または [カラーオプション] セクション (どちらでもドライバで利用できるもの) を表示します。[グレースケールで印刷] を選択します。
- macOS の [プリント] ダイアログの場合：[カラー オプション] パネルに移動し、[Mode] (モード) プルダウンメニューから [グレースケール] を選択します。

HP プロフェッショナル PANTONE エミュレーション

イメージで特定の PANTONE カラーを使用すると、通常、アプリケーションによってそのカラーに近い CMYK または RGB カラーがプリンタに送信されます。ところが、アプリケーションではプリンタや用紙の種類が考慮されないため、PANTONE カラーに一般的に近いカラーが再現されるだけで、異なるプリンタや用紙では違う色に見えます。

[HP プロフェッショナル PANTONE エミュレーション] では、プリンタや用紙の種類の特性を考慮に入れることによって、最も近いカラーを再現することができます。特定のプリンタで特定の用紙を使用して再現されるカラーは、元の PANTONE カラーと可能な限り同じように見えるようになります。この技術は、プリプレスのプロフェッショナルが手作業で設定したエミュレーションと同様のエミュレーションを実現することを目的としています。

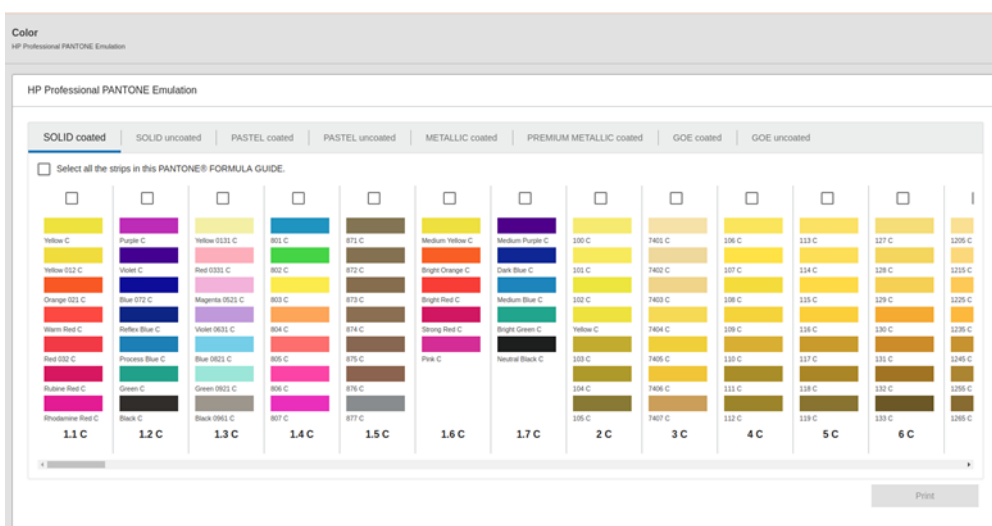
[HP プロフェッショナル PANTONE エミュレーション] を使用するには、この機能をオンにするだけです。通常は、デフォルトでオンになっています。

- Windows PostScript/PDF ドライバのダイアログの場合：[カラー]タブに移動し、[HP プロフェッショナル PANTONE エミュレーション]を選択します。
- macOS の[プリント]ダイアログの場合：[カラー オプション]パネルに移動し、[HP プロフェッショナル PANTONE エミュレーション]を選択します。
- フロントパネルで：をタップして、[印刷設定]>[カラー オプション]>[HP Pantone エミュレーション]を順にタップします。

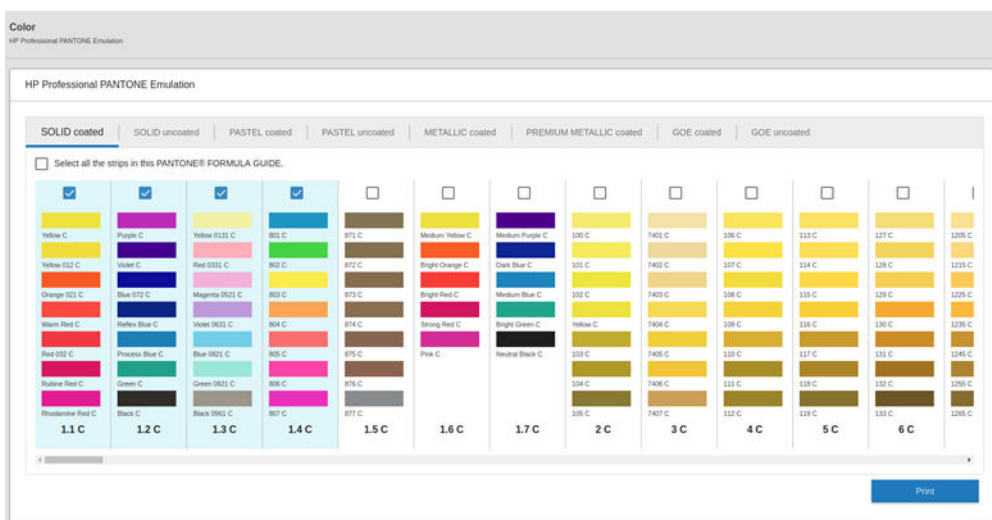
HP プロフェッショナル PANTONE エミュレーションは、プリンタで達成可能な最も近い色を提供するだけでなく、エミュレーションが元のスポットカラーとどれほど近いかに関する明確な情報も提供します。

内蔵 Web サーバーの PANTONE エミュレーション

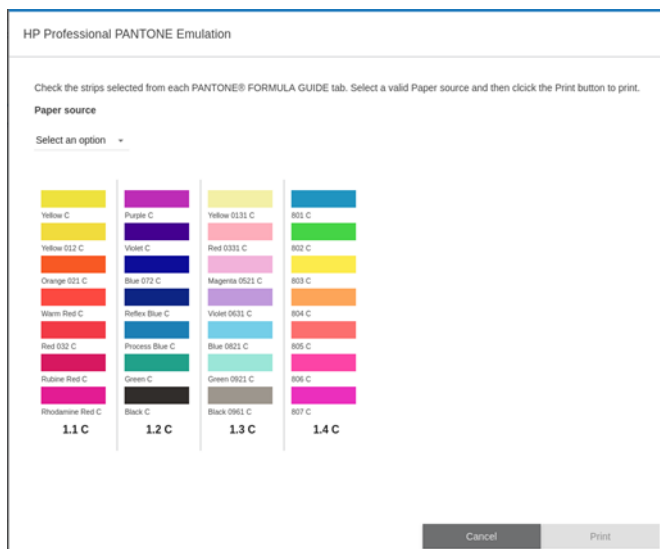
[HP プロフェッショナル Pantone エミュレーション] ページでは、ユーザーがタブを使用して複数の PANTONE フォーミュラ間を移動できます。これらのタブでは、目的のストリップをどれでも選択して印刷できます。



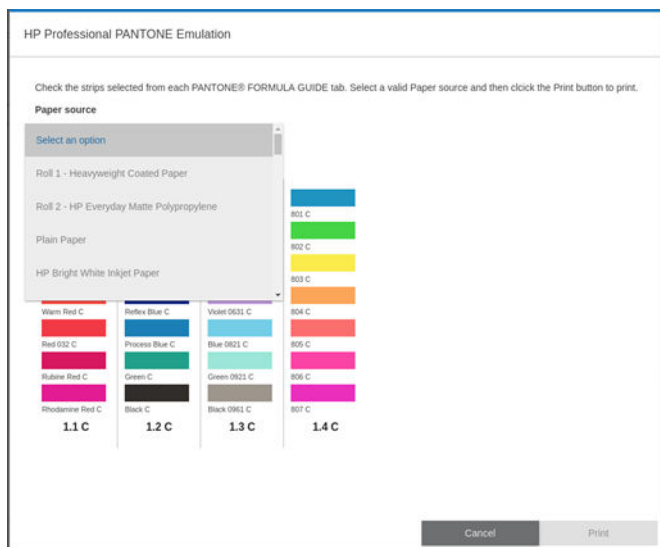
このページには、指定されたタブの使用可能なすべての PANTONE フォーミュラが表示されます。各タブ内では、仮想リピーターによりすべてのストリップが保持され、いくつかの要素(ストリップを選択するチェックボックス、ストリップの色とその名前、および下部にストリップ)で表されます。少なくとも1つのストリップを選択すると、[印刷] ボタンが有効になります。



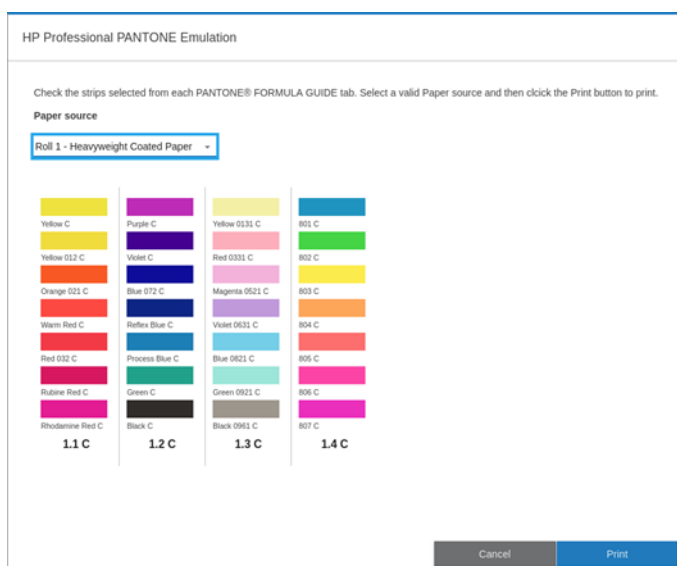
[印刷] ボタンをクリックすると、選択した PANTONE ストリップの印刷に使用される用紙の種類を選択して、選択したストリップを確認できるポップアップが開きます。



給紙方法ドロップダウン リストには、まずトレイ内に既に取り付けられている用紙が表示された後、使用可能な残りの用紙が表示されます。まだ取り付けられていない用紙を選択した場合、用紙が取り付けられるまでジョブがプリンタに保持されます。



[印刷] ボタンは、給紙方法ドロップダウン リストから用紙を選択するまで有効になりません。



デフォルトのカラー スペース

文書またはイメージにより、コンテンツが元々帰属する作業カラー スペースが指定されていない場合、ユーザーは複数の規格の中から選択できます。つまりレンダリング処理中におけるカラー マネジメントシステムによってデータがどのように解釈されるべきかをユーザーが指定することが可能です。

ソースプロファイルの設定は以下の方法で行うことができます。

- **Windows PostScript/PDF ドライバのダイアログの場合 :** [カラー] タブの [プリンタで管理] を選択します。
- **[macOS の [プリント] ダイアログの場合 :** [カラーオプション] パネルを選択し、ソースプロファイルとして [Adobe RGB] または [SRGB] を選択します。

これらの情報をカプセル化するための標準的な方法は、ICC プロファイルです。この解決策の一部として、弊社では、さまざまなデバイスで最も共通性の高い標準規格を用意しました。

オプションは以下のとおりです。

デフォルト RGB ソース プロファイル


お使いのプリンタには、以下のカラー プロファイルが用意されています。


- **[なし (ネイティブ)]** は、カラー変換がアプリケーションまたはオペレーティングシステムによって行われ、データがすでにカラーマネジメントされた状態でプリンタに送られる場合に使用します。PostScript および PDF ドライバでのみ利用可能。
- **[sRGB IEC61966-2.1]** は一般的な PC モニタが準拠する基準です。このカラー スペースは、多数のハードウェア メーカーとソフトウェア メーカーから支持されており、さまざまなスキャナ、プリンタ、ソフトウェアアプリケーションに標準装備されるカラー スペースになりつつあります。
- **[ColorMatch RGB]** は Radius Pressview モニタが準拠する基準です。このカラー スペースは、[Adobe RGB (1998)] よりも色域が狭く、印刷製作作業に使用することができます。PostScript および PDF ドライバでのみ利用可能。
- **[Apple RGB]** は一般的な Apple モニタが準拠する基準であり、さまざまな DTP アプリケーションで使用されています。このカラー スペースは、Apple モニタでファイルを表示する場合、または古い DTP ファイルを処理する場合に使用します。PostScript および PDF ドライバでのみ利用可能。
- **[Adobe RGB (1998)]** は、RGB カラーの広い色域を再現します。このカラー スペースは、印刷物に幅広い範囲の色が必要な場合に使用します。


デフォルト CMYK ソースプロファイル

プリンタによって認識され、選択された CMYK ソース プロファイルから選択できます。デフォルト CMYK プロファイルは ISO Coated V2 (ECI)規格で、PostScript および PDF ドライバでのみ使用可能です。

フロントパネルからのカラーマネジメント

取り付けられている用紙の種類の色キャリブレーションは  をタップした後、[カラーキャリブレーション] をタップして行います。 [94 ページの色キャリブレーション](#) を参照してください。

フロントパネルにある他のカラー オプションはすべて、  をタップし、[デフォルトの印刷設定] [カラー オプション] を選択すると表示できます ([詳細な印刷設定] にもあります)。

 **注記:** カラー オプションがドライバによって設定されている場合は、フロントパネルの設定が上書きされます。

すべてのジョブ

- [カラー]
- [グレースケール]
- [RGB ソース プロファイルの選択]: プリンタによって認識され、選択された RGB ソース プロファイルから選択できます。デフォルト: [sRGB IEC 1966-2.1]。

PostScript および PDF ジョブのみ

- [CMYK ソース プロファイルの選択]: プリンタによって認識され、選択された CMYK ソース プロファイルから選択できます。デフォルト: [US Coated SWOP v2]。
- [レンダリング用途の選択]: レンダリング用途を選択できます。デフォルト: [コントラスト]。
- [黒点補正]: 黒点補正をオンまたはオフにすることができます。デフォルト: [オン]。
- [HP プロフェッショナル PANTONE エミュレーション]: HP プロフェッショナル PANTONE エミュレーションをオンまたはオフにすることができます。デフォルト: [オン]。

9 実際の印刷の例

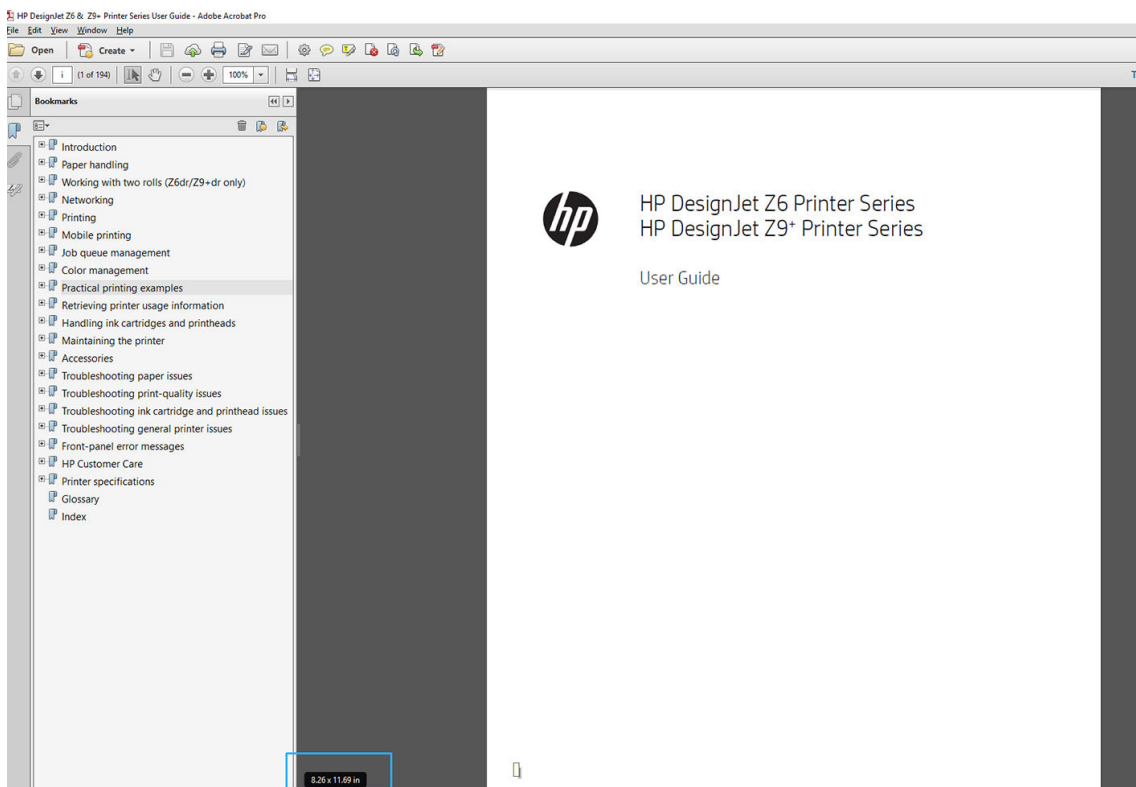
- [正しい倍率で試し印刷する](#)
- [Adobe Acrobat Reader または Adobe Acrobat Pro から PDF 複数ページ ジョブを印刷します](#)
- [適切な色を使用してドキュメントを印刷する](#)
- [プロジェクトの印刷](#)
- [プレゼンテーションの印刷](#)
- [Microsoft Office からの印刷および拡大縮小](#)
- [垂直トリマーを使用したフチ無しジョブの印刷](#)

正しい倍率で試し印刷する


このセクションでは、Adobe Acrobat から正しい倍率で試し印刷する方法を示します。

Adobe Acrobat を使用する

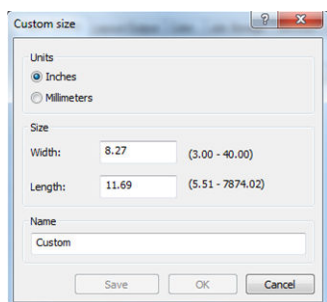
1. Acrobat のウィンドウで、マウスのカーソルをドキュメント ウィンドウの左下隅まで移動してページサイズを確認します。



2. [ファイル] > [印刷] を選択し、[ページサイズと処理] が [実物大] に設定されていることを確認します。

 **注記：** ページサイズは、描画サイズにより自動的に選択されるわけでは **ありません**。

3. [プロパティ] ボタンをクリックし、[用紙/品質] タブを選択します。
4. 使用する [文書サイズ] および [印刷品質] を選択します。新しいカスタム用紙サイズを定義する場合は、[ユーザ定義] ボタンをクリックします。

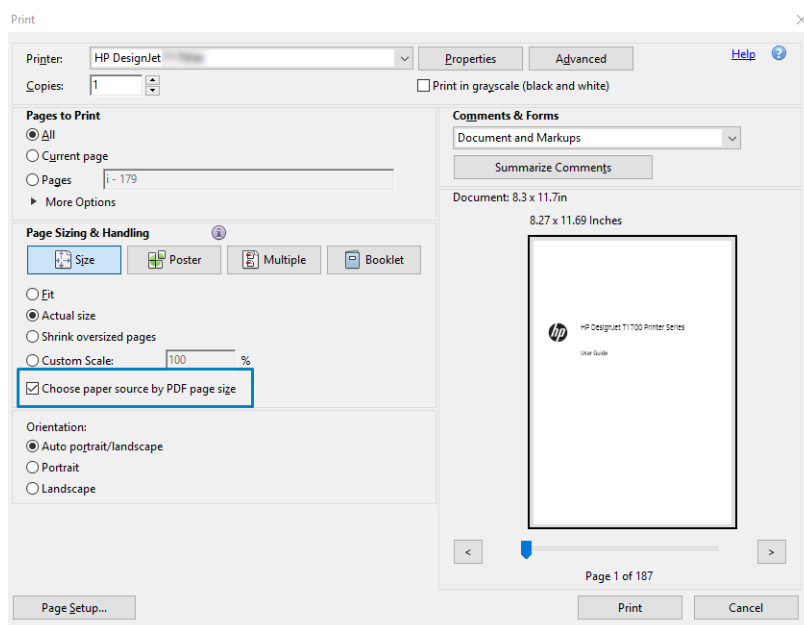


5. [レイアウト/出力] または [レイアウト] タブ (ドライバのバージョンによって異なります) を選択し、[自動回転] を選択します。
6. [OK] をクリックし、[印刷] ダイアログ ボックスの印刷プレビューが正しいことを確認します。

Adobe Acrobat Reader または Adobe Acrobat Pro から PDF 複数ページジョブを印刷します

ラスタドライバの使用

1. Adobe Acrobat Reader または Adobe Acrobat Pro では複数ページジョブを開きます (常に最新バージョンを使用することをお勧めします)。
2. [ファイル]-[印刷] をクリックします。
3. プリンタとドライバを選択します。
4. [PDF のページサイズにより給紙方法を選択] ボックスをオンにします。



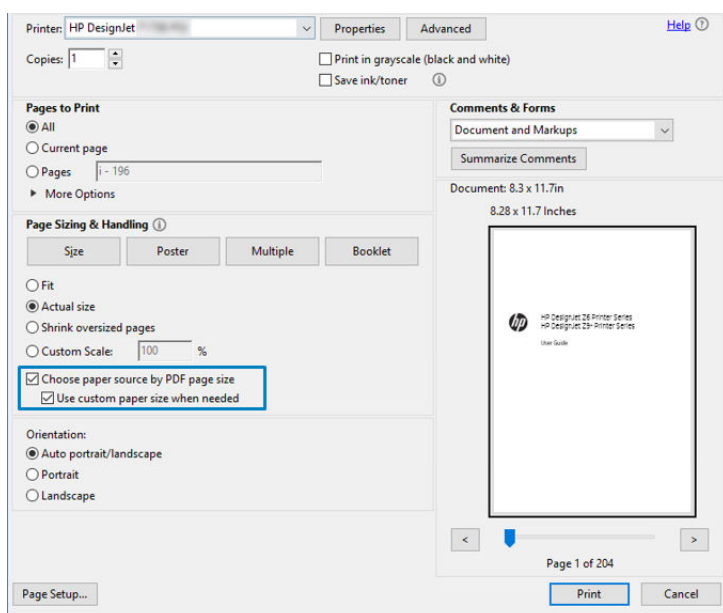
5. 必要に応じて、ドライバのプロパティ ウィンドウで他のプロパティを調整します。
6. [印刷] ボタンをクリックします。

ページが、元のドキュメントのページサイズに最も近いの標準用紙サイズで印刷されます。

PostScript ドライバの使用

1. Adobe Acrobat Reader または Adobe Acrobat Pro では複数ページジョブを開きます (常に最新バージョンを使用することをお勧めします)。
2. [ファイル]-[印刷] をクリックします。
3. プリンタとドライバを選択します。

4. [PDF のページサイズにより給紙方法を選択] ボックスと [必要ときにカスタム用紙サイズを使用] ボックスをオンにします。

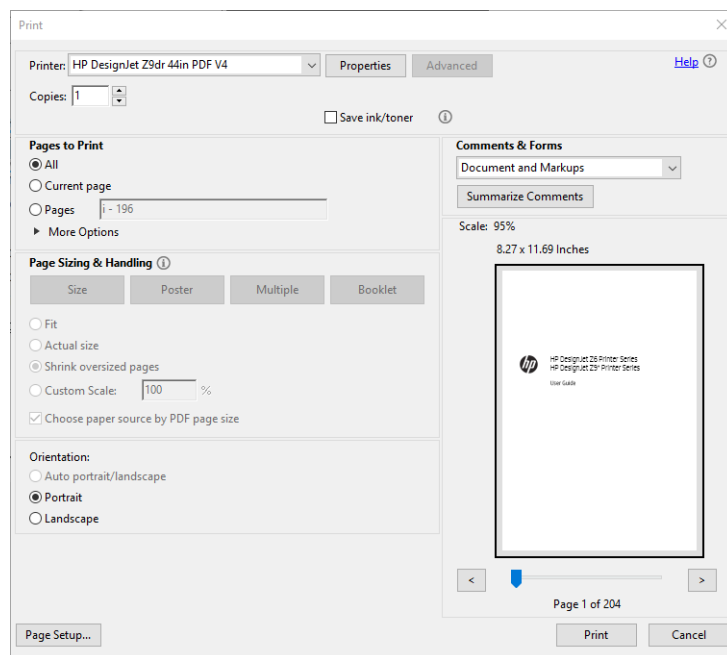


5. 必要に応じて、ドライバのプロパティ ウィンドウで他のプロパティを調整します。
6. [印刷] ボタンをクリックします。

[必要ときにカスタム用紙サイズを使用] ボックスがオンになっている場合、ページは、元のドキュメントのページサイズに対応する用紙のサイズで印刷されます。

PDF ドライバの使用

Adobe Acrobat Pro または Adobe Acrobat Reader の最新のバージョンでは、これはアプリケーションにより管理され、ページは元のドキュメントのページサイズに対応する用紙サイズに印刷されます。



適切な色を使用してドキュメントを印刷する

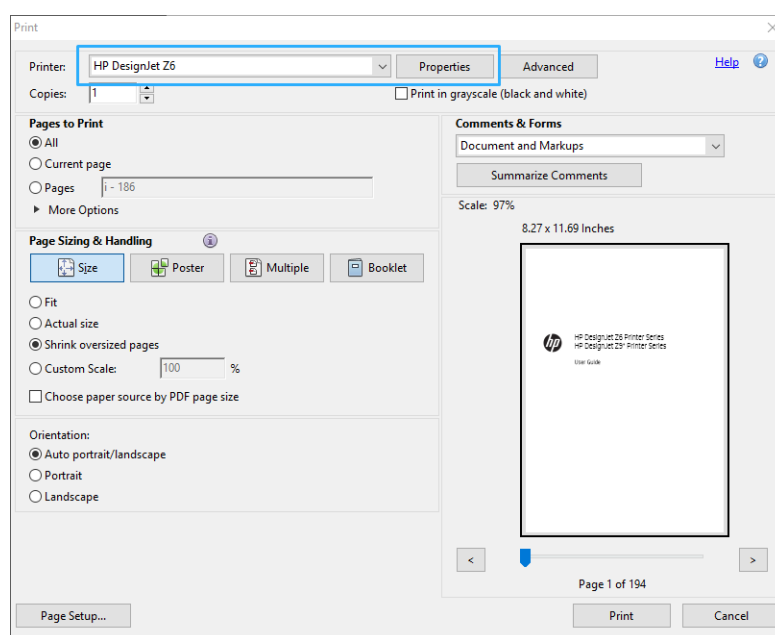
このセクションでは、カラー マネジメントで強調を使用して、Adobe Acrobat および Adobe Photoshop からドキュメントを印刷する方法を示します。

Adobe Acrobat Reader を使用

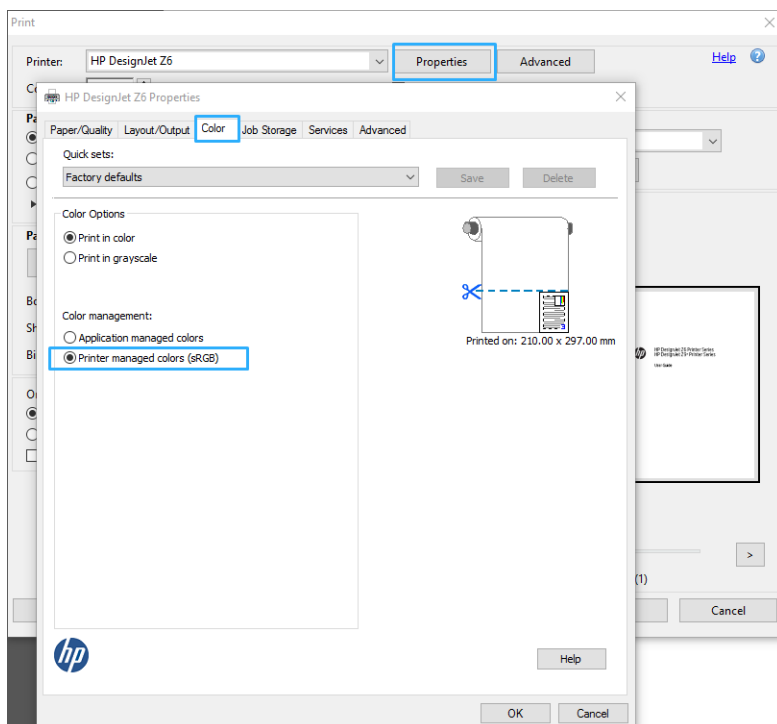
Acrobat Reader は、PDF ファイルの最も基本的なアプリケーションです。より高度なアプリケーションによく付属しているカラー マネジメント ツールは、明確には存在せず、デフォルトでは変更不可のプリセットで動作します。たとえば、作業用カラー スペースを選択する方法はありません。デフォルトのカラー スペース (ほとんどの場合は sRGB) が適用されます。このカラー スペースは、たとえばスクリーン ディスプレイなどに使用されます。さらに、後述するように、ファイルによりプロファイルが指定されていない場合の代替のカラー プロファイルとしても使用されます。

印刷のプロセスは非常にシンプルです。


1. **[ファイル]-[印刷]** をクリックします。
2. **[印刷]** ダイアログ ボックスの**[プリンタ]** ドロップダウン メニューからプリンタとドライバを選択します。**[プロパティ]** ボタンをクリックして、ドライバの設定を調整できます。

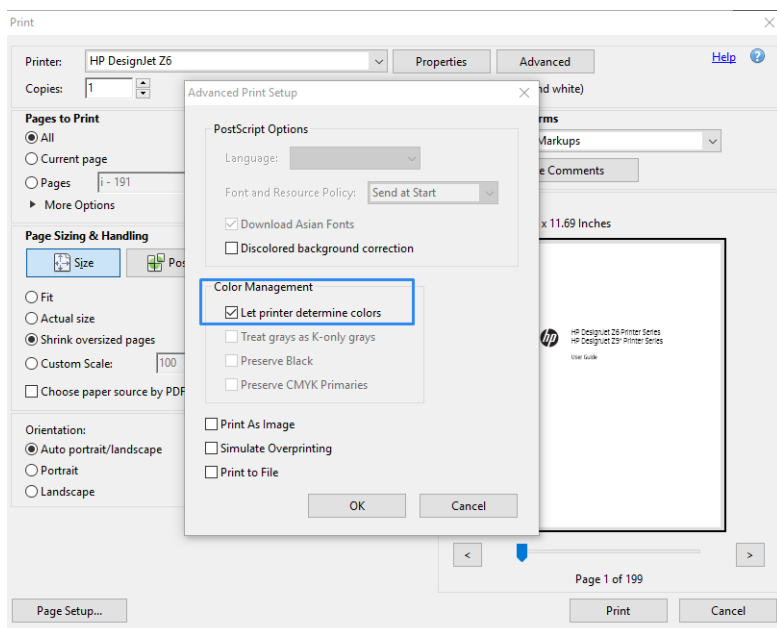


3. ドライバのプロパティ ウィンドウでのカラー設定を調整します。[プリント] ダイアログの[プロパティ]ボタンをクリックし、[カラー]タブの[カラー]オプションを設定します。V4 ドライバを使用する場合は、[プリンタで管理]チェックボックスをオンにして、最も便利なソースプロファイルを選択します。[OK]をクリックします。



4. V3 ドライバを使用する場合は、「プリント」ダイアログボックスの[詳細設定]ボタンをクリックして、カラー マネージメント オプションを設定します。[プリンタによるカラー指定]チェックボックスをオンにします。

 **注記** : PDF ドライバを使用している場合は、この手順をスキップできます。



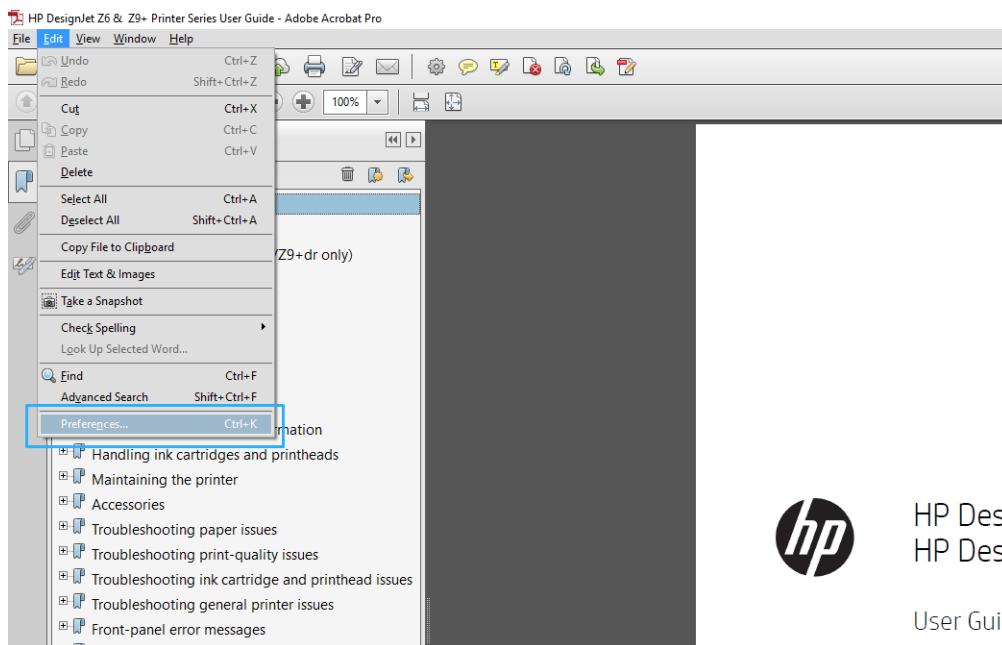
5. ドキュメントに複数のカラー プロファイルが含まれており、結果がはっきりとわからない場合、まずドキュメントを平らにし、画面に表示されたとおりに印刷できます。これを行うには、印刷設定の[詳細設定]ダイアログボックスで[画像として印刷]をオンにします。この場合、ドライバを呼び出す前に Acrobat Reader によりラスタリゼーションが実行されます。一方、このボック

スをオンにしない場合、ラスタリゼーションがドライバにより実行されます。したがって、ボックスをオンにすると、印刷されるドキュメントの外観に目に見える影響があります。

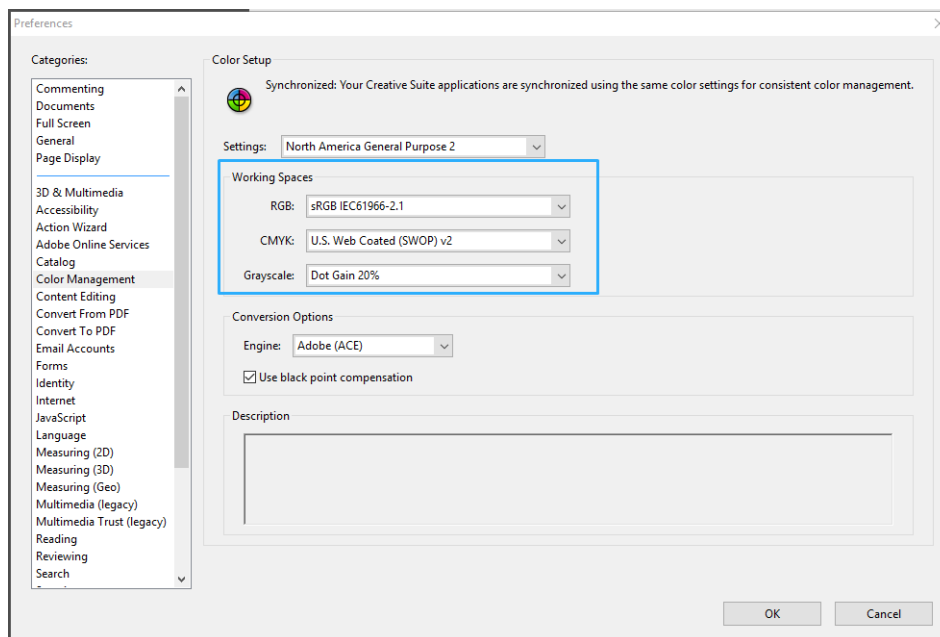
Adobe Acrobat Pro を使用する

Acrobat Pro は、フルカラー マネジメントが可能なプロフェッショナルアプリケーションです。このセクションでは、作業用カラー スペースの選択オプション、イメージを目的のカラー スペースに変換するオプション、印刷オプションについて簡単に説明します。

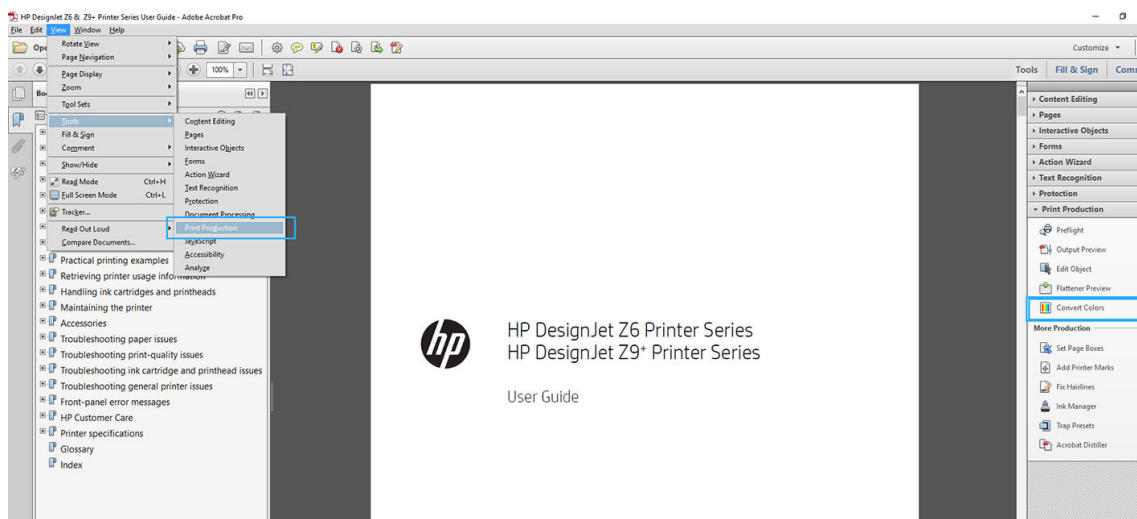
1. PDF ファイルには、カラー プロファイルが含まれていない可能性があります。カラー プロファイルがない場合、Acrobat はデフォルトで作業用カラー スペースを使用します。作業用カラー スペースを選択するには、まず **【編集】-【環境設定】** をクリックします。



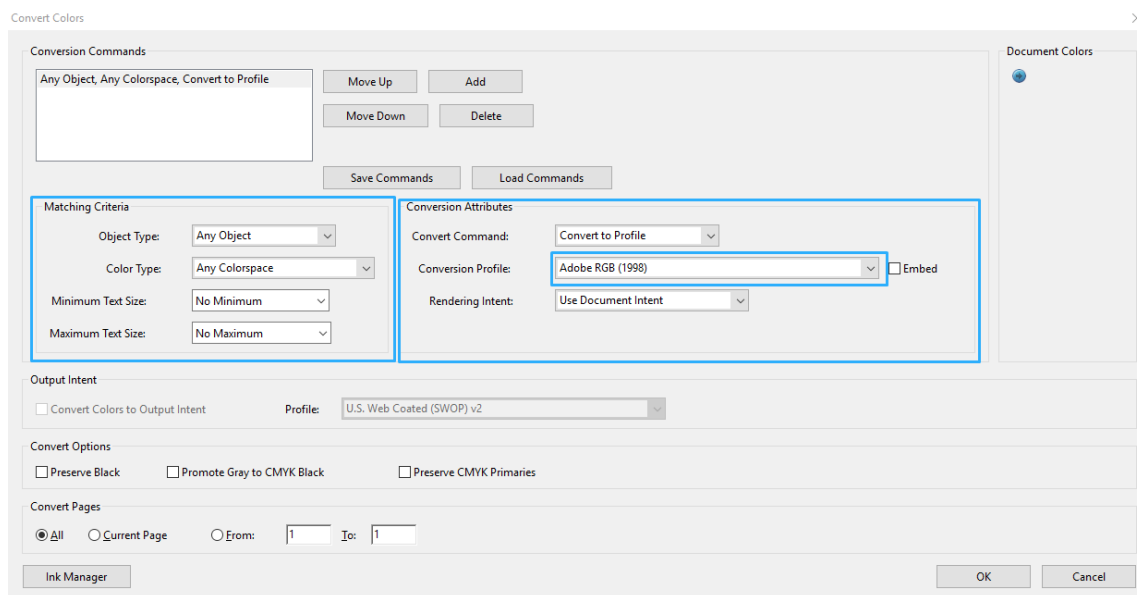
2. **【環境設定】** ダイアログ ボックスでは、RGB、CMYK、およびグレースケールの中から作業用カラー スペースを選択できます。



- PDF ファイルには、異なるカラー プロファイルを持つ要素を含めることができます。カラー プロファイルのある要素とない要素を混在させることができます。作業用カラー スペースは、カラー プロファイルのない要素にのみ影響を与えます。特定のカラー プロファイルを文書に添付する場合、以下のように、文書の内容を変換する必要があります。まず、[表示]-[ツール]-[印刷制作] から [カラーを変換] を選択するか、ステータスバーのアイコンをクリックします。



- 一致基準(オブジェクトの種類やカラーの種類)を指定し、変換属性を選択することにより、変換する要素を選択します。埋め込みカラー プロファイルを変更するには、[一致基準] セクションで [すべてのオブジェクト] と [すべての色空間] を選択します。[変換属性] セクションでは、たとえば Adobe RGB (1998) プロファイルの埋め込みを選択できます。そのためには、[変換プロファイル] として選択して [埋め込む] ボックスをオンにした後、[OK] ボタンをクリックし、ファイルを保存して変更を保持します。保存されたファイルには、埋め込まれた Adobe RGB カラー プロファイルが設定されます。

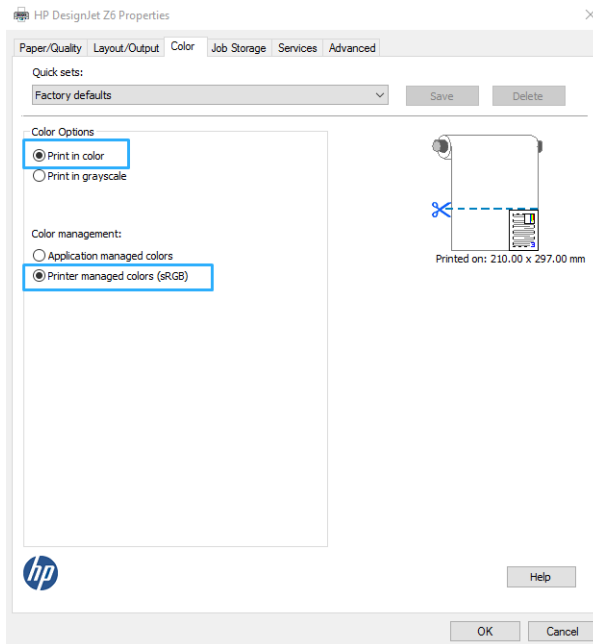


- ドキュメントを印刷するは、[プリント] ダイアログ ボックスからプリンタを選択し、[プロパティ] ボタンをクリックして [カラー] タブでカラー オプションを設定します。


重要 : [カラーで印刷] と [プリンタ管理カラー] を選択します。

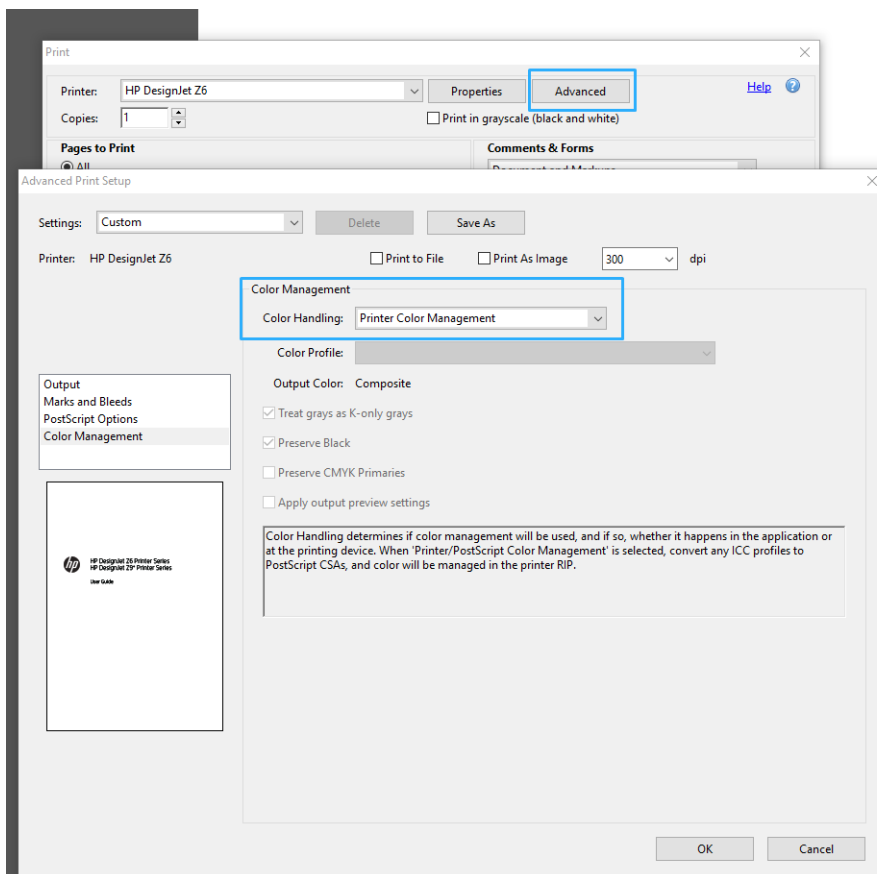
V4 ドライバを使用する場合は、さらにデフォルトのカラー プロファイルを選択できます。これはカラー プロファイルの指定されていないあらゆる要素に適用されます。HP による推奨は次のとおりです。

- RGB
- CMYK: Coated FOGRA39 または US Web Coated (SWOP) v2 を選択します。



6. V3 ドライバを使用する場合は、「印刷」ダイアログボックスで[詳細設定] ボタンをクリックし、[カラー処理]を[プリンタカラーマネジメント]に設定して、[OK]をクリックします。

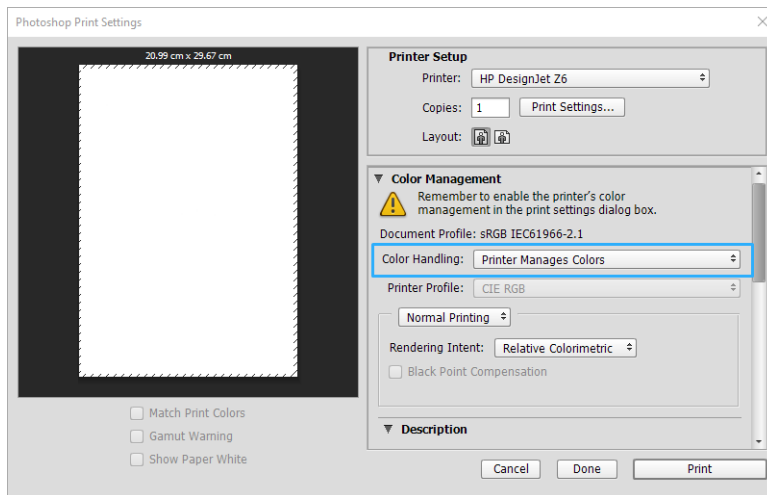
 **注記** : PDF ドライバを使用している場合は、この手順をスキップできます。



7. [印刷]ダイアログボックスで、[印刷]ボタンをクリックしてドキュメントを印刷します。

Adobe Photoshop を使用する

1. Photoshop で [ファイル] > [印刷] を選択し、お使いのプリンタを選択します。
2. [カラー マネジメント] セクションでは、カラー処理のオプションを [プリンタで管理] に設定します。



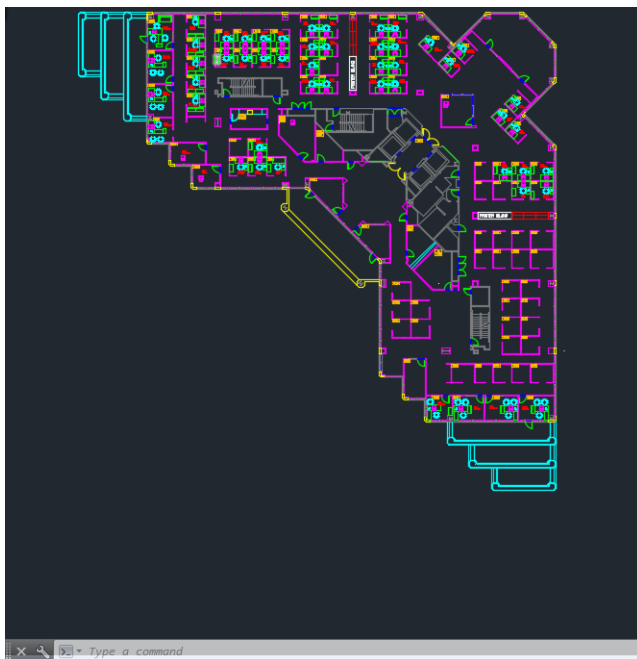
3. ドライバの [カラー] タブでは、カラー マネジメント オプションが [プリンタで管理] になっていることを確認します。Photoshop ですでに [プリンタで管理] を選択しているため、これが適切なオプションになります。

プロジェクトの印刷

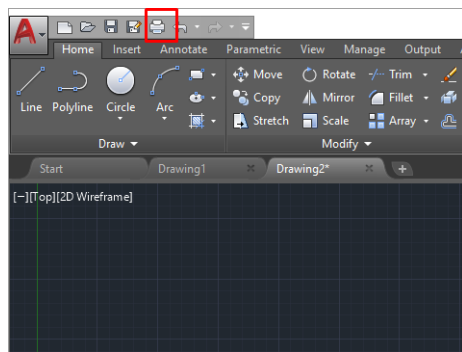
このセクションでは、AutoCAD からプロジェクトを印刷する方法を示します。

Autodesk AutoCAD の使用法

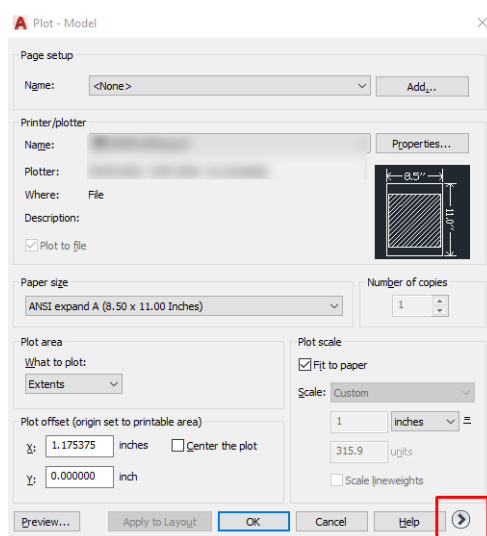
1. AutoCAD ウィンドウには、モデルやレイアウトを表示できます。通常は、モデルではなくレイアウトが印刷されます。




2. ウィンドウの上部の[プロット]アイコンをクリックします。



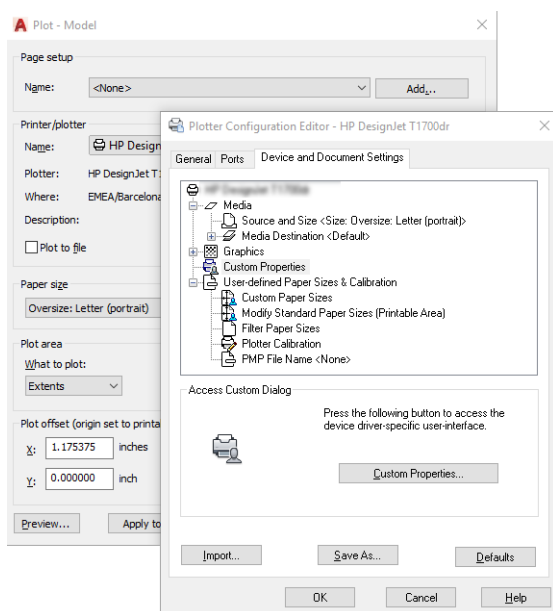
3. [プロット]ウィンドウが開きます。
4. ウィンドウの右下隅の丸いボタンをクリックすることで、追加のオプションを表示できます。



 **注記：**ここでの[品質]オプションは、最終的な印刷品質ではなく、印刷用に送信される AutoCAD ビューポート オブジェクトの品質のことを指します。

5. プリンタを選択し、[プロパティ]ボタンをクリックします。

6. [デバイスとドキュメントの設定]タブを選択し、[カスタムプロパティ]ボタンをクリックします。



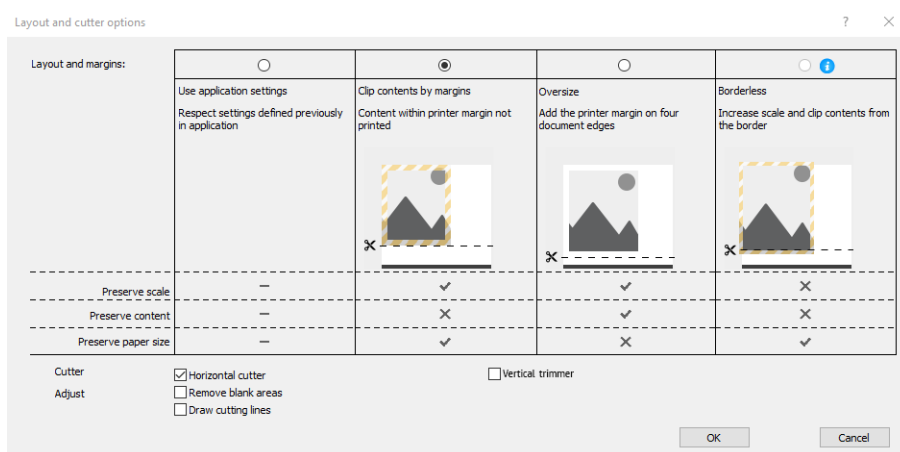
7. [用紙/品質]または[用紙]タブ(ドライバのバージョンによって異なります)では、使用する用紙の種類を選択できます。

注記: 給紙方法と用紙の種類のどちらも選択しなかった場合、プリンタは保護されたどのロール紙にも印刷しません(78 ページの保護する用紙の種類を参照)。

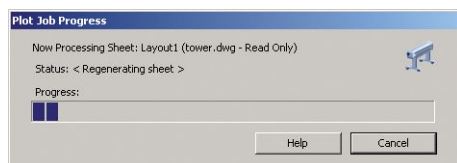
8. 印刷品質(印刷の速度と品質の間での任意の選択)を選択します。
9. ロール紙に印刷する場合は、プリンタが用紙をカットする場所を決定してください。
- Windows V3 ドライバの場合: [用紙/品質] タブをクリックしてから、マージン/カッターの [設定] ボタンをクリックし、[内容をマージンでクリップ] をクリックします。
 - Windows V4 ドライバの場合: 「レイアウト」タブを選択し、次に「レイアウトモード」領域内で [マージンを含める] > [内容をマージンでクリップ] をクリックします。

また印刷後に用紙をカットする場所を指定する切り取り線も調整できます。74 ページの切り取り線付きで印刷するを参照してください。

Z6dr もしくは Z9+dr をお持ちの場合は、用紙の左右の端をカットする垂直トリマーを使用できます。



10. [レイアウト/出力] タブを選択し、[自動回転] オプションを選択します。自動回転は用紙を節約することに役立ちます。
11. [OK] ボタンをクリックし、PC3 ファイルに設定の変更を保存します。
12. [プロット] ウィンドウで [OK] ボタンをクリックすると、プリンタによって印刷プレビュー画面が作成されます。



内容をマージンでクリップする

このマージン オプションは、[詳細設定]-[用紙]-[レイアウト/マージン]-[マージンを含めて印刷]-[レイアウト]-[内容をマージンでクリップ] で選択できます。

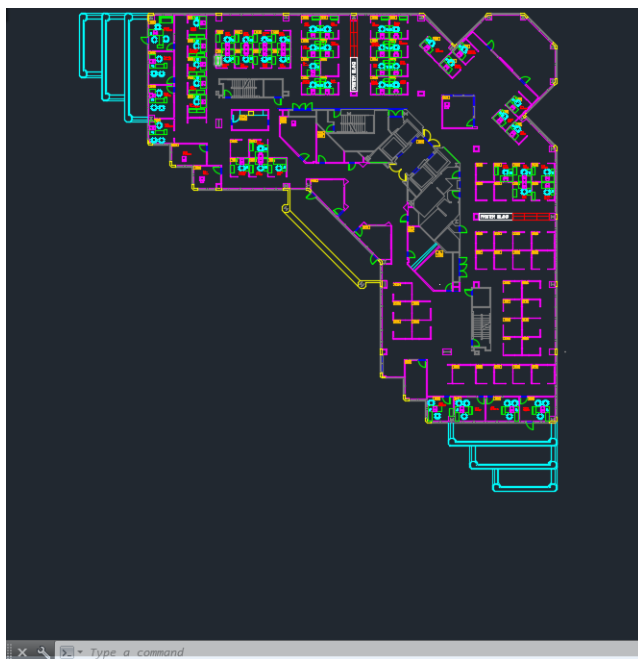
印刷する内容に白いフチがあり、サイズが選択した用紙サイズと同じ場合は、このオプションを使用します。白いフチはプリンタによってマージンとして使用され、ドライバで選択したページサイズと同じサイズのページが得られます。

プレゼンテーションの印刷

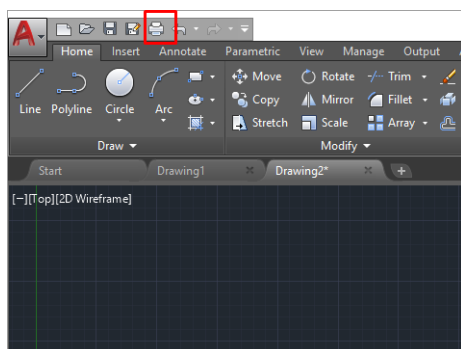
このセクションでは、AutoCAD および Photoshop からプレゼンテーションを印刷する方法を示します。

Autodesk AutoCAD の使用法

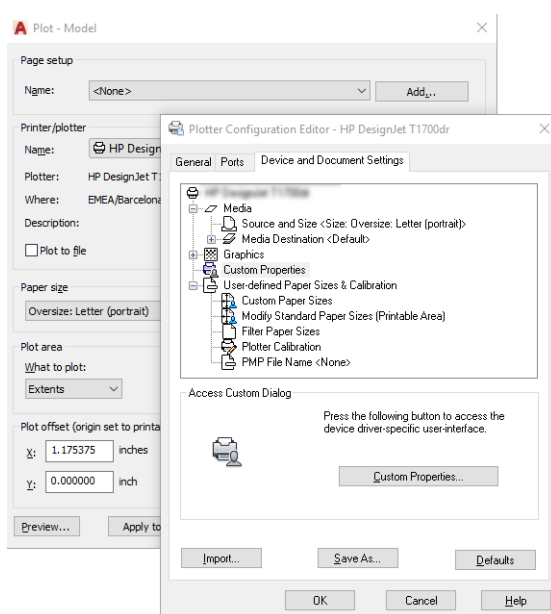
1. AutoCAD ファイルを開いて、レイアウトを選択します。




2. ウィンドウの上部の[プロット]アイコンをクリックします。



3. 正しいプリンタが選択されていることを確認し、[プロパティ]ボタンをクリックします。
4. [デバイスとドキュメントの設定]タブを選択し、[カスタムプロパティ]ボタンをクリックします。

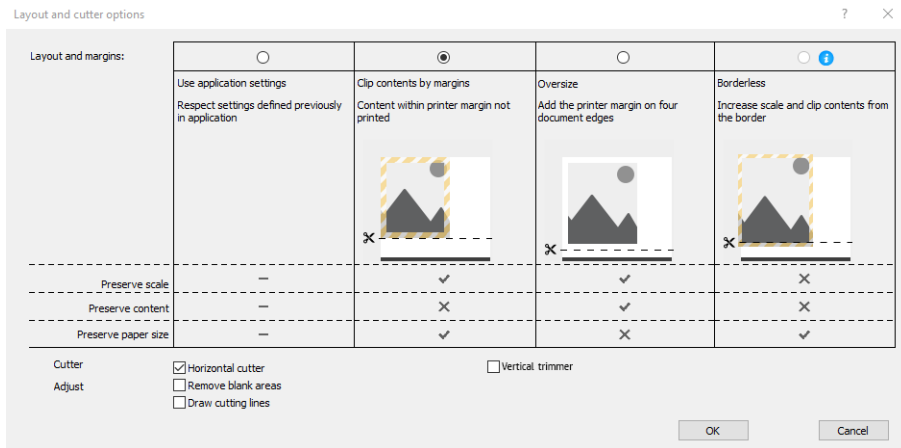


5. [用紙/品質]タブで、使用する用紙の種類を選択します。

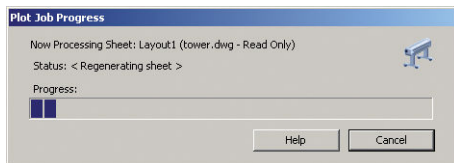
 **注記:** 給紙方法と用紙の種類の間でも選択しなかった場合、プリンタは保護されたどのロール紙にも印刷しません(78 ページの保護する用紙の種類を参照)。

6. 印刷品質(印刷の速度と品質の間での任意の選択)を選択します。
7. ロール紙に印刷する場合は、プリンタが用紙をカットする場所を決定してください。
 - Windows V3 ドライバの場合: [用紙/品質]タブをクリックしてから、マージン/カッターの[設定]ボタンをクリックし、[内容をマージンでクリップ]をクリックします。
 - Windows V4 ドライバの場合: 「レイアウト」タブを選択し、次にレイアウトモード領域内で[マージンを含めて]>[内容をマージンでクリップ]をクリックします。

Z6dr もしくは Z9*dr をお持ちの場合は、用紙の左右の端をカットする垂直トリマーを使用できません。

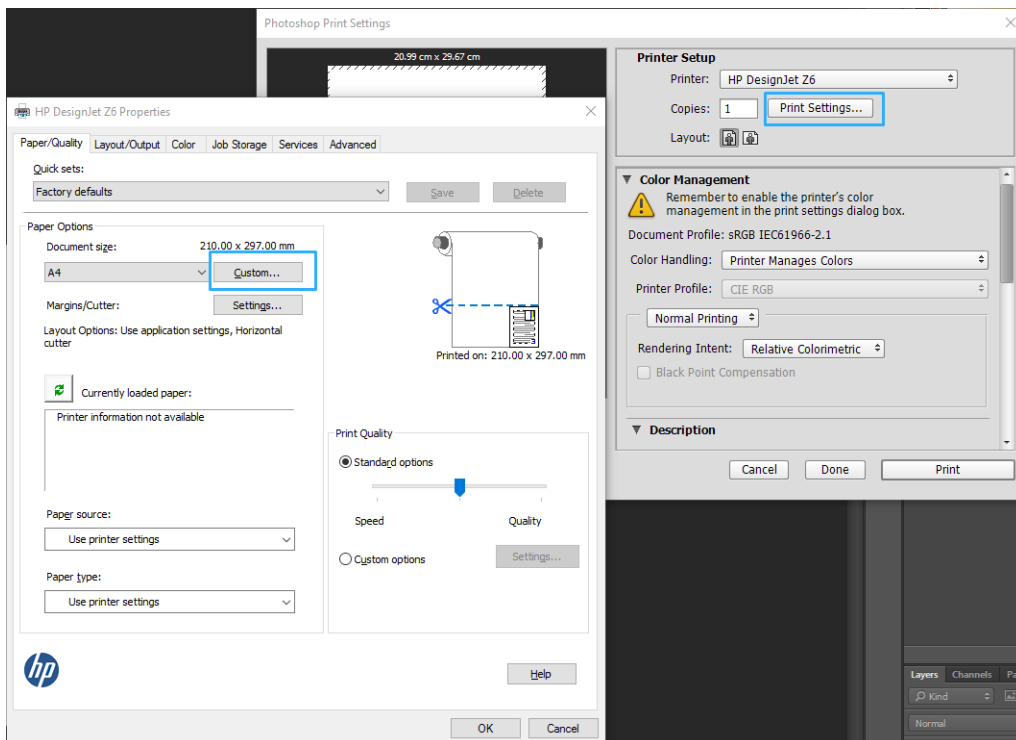


8. [レイアウト/出力] タブを選択し、[自動回転] オプションを選択します。自動回転は用紙を節約することに役立ちます。
9. [OK] ボタンをクリックし、PC3 ファイルに設定の変更を保存します。
10. [プロット] ウィンドウで [OK] ボタンをクリックすると、プリンタによって印刷プレビュー画面が作成されます。



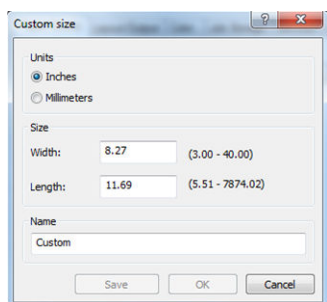
Adobe Photoshop を使用する

1. Photoshop で [ファイル] > [印刷] をクリックし、お使いのプリンタを選択します。
2. [印刷設定] をクリックし、[用紙/品質] タブを選択します。



3. 使用できる用紙サイズから選択します。

使用する用紙サイズが見つからない場合は、**[カスタム]** ボタンをクリックします。カスタム用紙サイズの幅、長さ、および名前を入力します。**[保存]** ボタンおよび**[OK]** ボタンをクリックします。



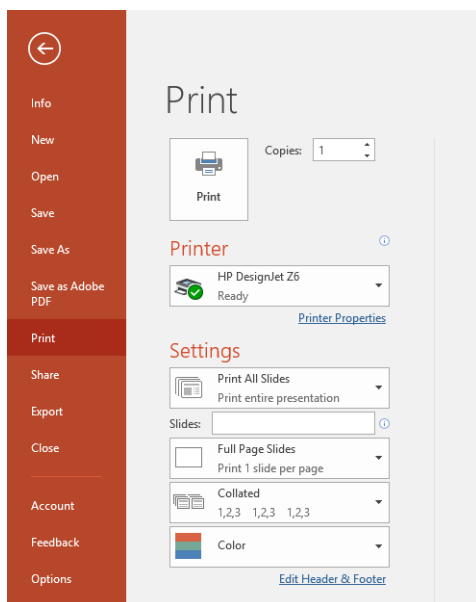
4. **[印刷プレビューの表示]** を選択します。また、デフォルトの給紙方法、用紙の種類および印刷品質を変更できます。
5. Photoshop で**[プリンタで管理]** を選択しているため、**[カラー]** タブのカラー マネジメント オプションは、デフォルトの**[プリンタで管理]** が正しいオプションとなります。

Microsoft Office からの印刷および拡大縮小

このセクションでは、Microsoft Office 2013 から印刷および拡大縮小する方法を示します。

Microsoft PowerPoint の使用法

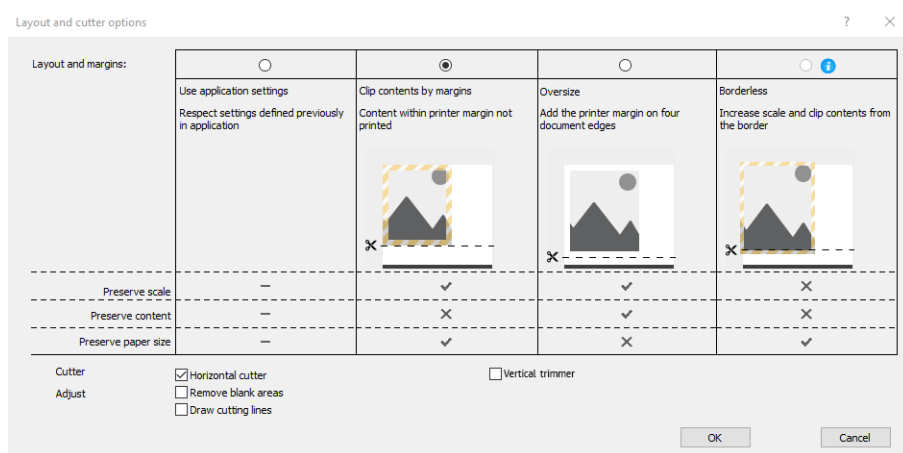
1. **[ファイル]-[印刷]** を選択し、プリンタ名をクリックします。



2. **[プリンタ プロパティ]>[レイアウト/出力]>[サイズ変更オプション]** をクリックして、特定のサイズに合わせて文書を拡大縮小します。
3. **[用紙/品質]** タブを選択し、**[給紙方法]** および**[用紙の種類]** を選択します。
4. ドライバのバージョンによって異なります。

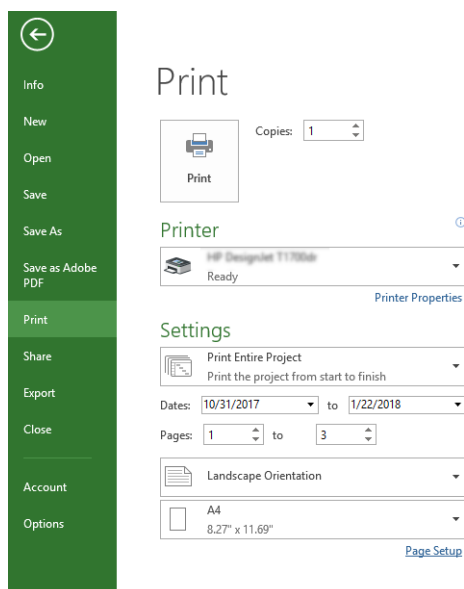
- Windows V3 ドライバの場合：[用紙/品質]タブをクリックしてから、マージン/カッターの[設定]ボタンをクリックし、[内容をマージンでクリップ]をクリックします。
- Windows V4 ドライバの場合：[レイアウト]タブを選択し、次に「レイアウト モード」領域内で[マージンを含める]>[内容をマージンでクリップ]をクリックします。

Z6dr もしくは Z9+dr をお持ちの場合は、用紙の左右の端をカットする垂直トリマーを使用できます。

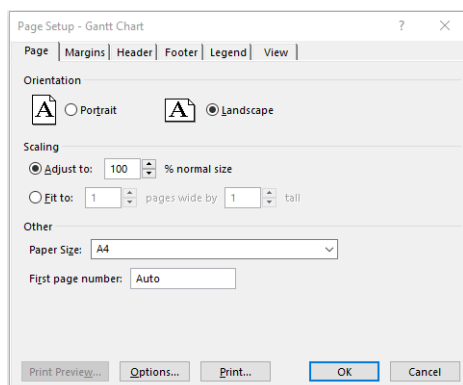


Microsoft Project の使用法

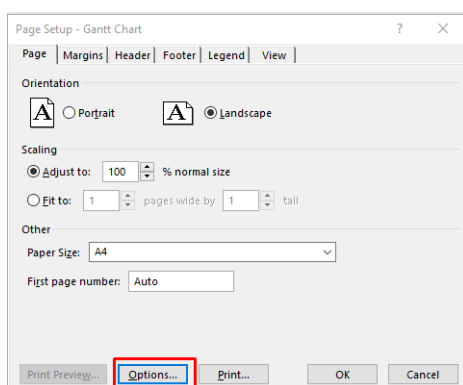
1. [ファイル]-[印刷]をクリックします。
2. お使いのプリンタ名を選択します。
3. [設定]セクションでは、印刷するページ、印刷の向き、用紙のサイズを選択できます。



4. [ページ設定] をクリックし、使用する [用紙サイズ] を選択します。



5. [オプション] を選択して、プリンタ ドライバに移動します。



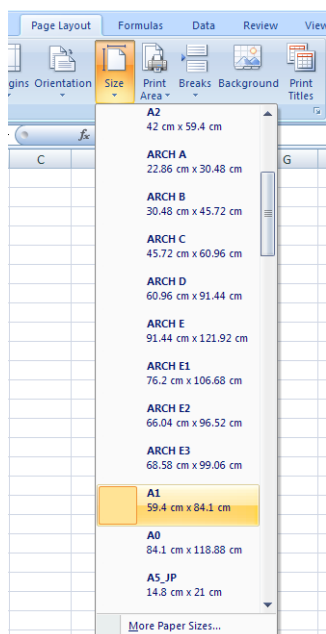
[用紙/品質] タブでは、多くの場合、デフォルトのオプションである、[用紙トレイ]: [プリンタ設定の使用] と [用紙の種類]: [プリンタ設定の使用] を選択します。

6. [レイアウト/出力] > [サイズ変更オプション] をクリックして、特定のサイズに合わせて文書を拡大縮小します。代わりに、Project で文書を拡大縮小することもできます。

Microsoft Excel の使用法


1. [ファイル]- [印刷] をクリックします。プリンタの名前を選択し、戻る矢印をクリックして [ファイル] メニューを終了します。

2. [ページレイアウト]タブを選択して[サイズ]を選択し、必要な用紙サイズを選択します。



3. [ファイル]>[印刷]>[プリンタ プロパティ]をクリックし、プリンタドライバに移動します。[用紙/品質]タブを選択し、[給紙方法]、[用紙の種類]、および[印刷品質]を選択します。
4. [レイアウト/出力]>[サイズ変更オプション]をクリックして、特定のサイズに合わせて文書を拡大縮小します。代わりに、Excel で文書を拡大縮小することもできます。

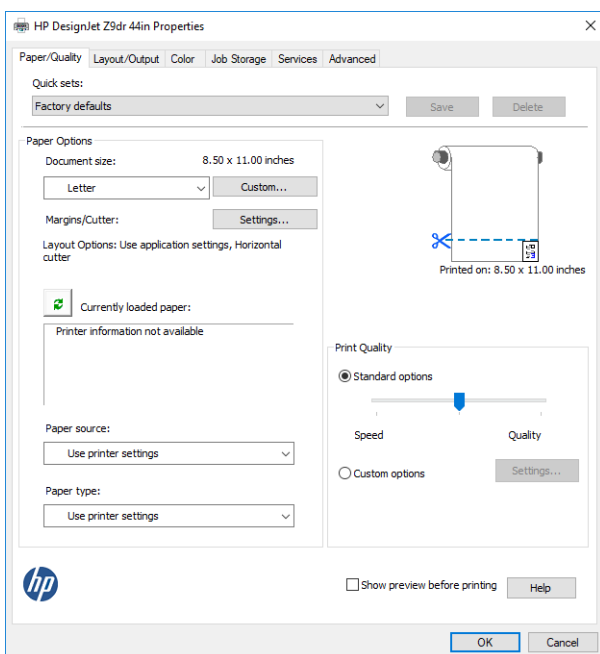
垂直トリマーを使用したフチ無しジョブの印刷

 **注記：** この設定の組み合わせは、垂直トリマーによりカットできない粘着素材を除くすべての用紙の種類に使用できます。

V3 ドライバを使用した印刷設定

1. ファイルを開きます。
2. [ファイル]-[印刷]をクリックします。
3. プリンタとドライバを選択します。

4. ドキュメントの元の用紙サイズを選択します。標準用紙サイズではない場合、カスタム用紙サイズを作成します。



5. マージン/カッターの [設定] ボタンをクリックし、[レイアウトおよびカッターのオプション] ウィンドウに移動します。
6. [フチ無し] を選択し、[垂直トリマー] ボックスをオンにします。

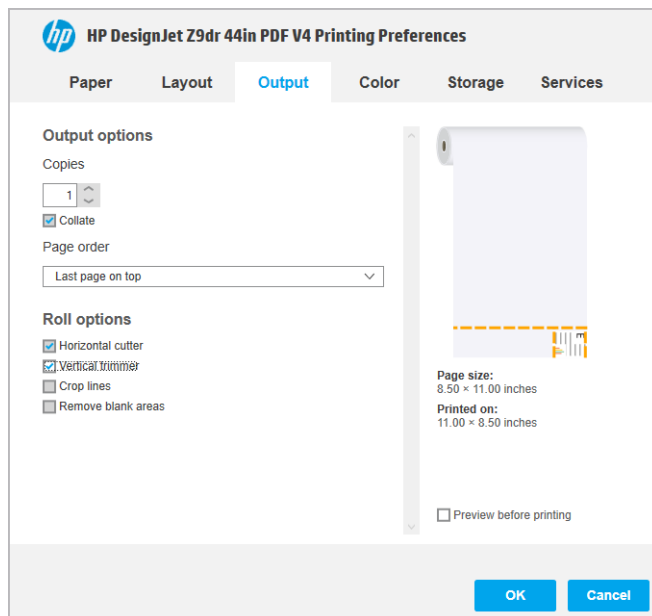


V4 ドライバを使用した印刷設定

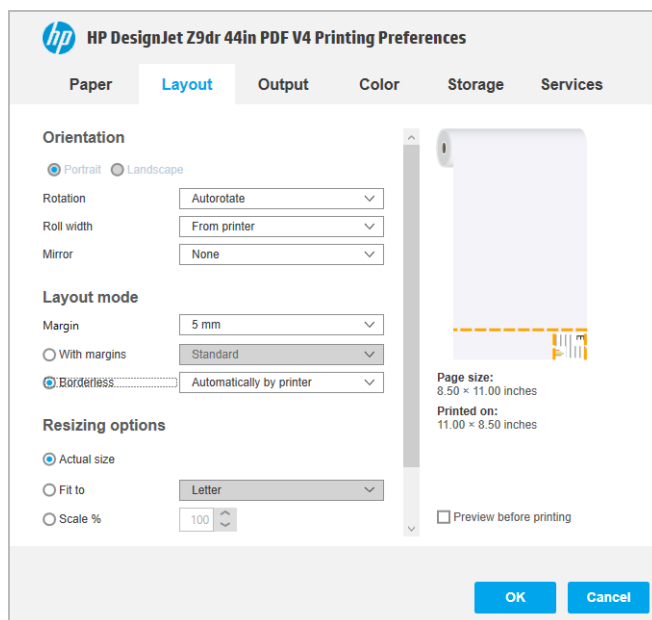
1. ファイルを開きます。
2. [ファイル]-[印刷] をクリックします。
3. プリンタとドライバを選択します。
4. ドキュメントの元の用紙サイズを選択します。標準用紙サイズではない場合、カスタム用紙サイズを作成します。

PDF ドライバを使用して印刷するのではなく、Adobe Acrobat を使用していない場合、ドキュメントの元の用紙サイズを選択します。

5. [出力]タブを選択し、[垂直トリマー]のチェックボックスをオンにします。



6. [レイアウト]タブを選択し、[フチ無し]を選択します。



10 プリンタの使用状況に関する情報を取得する


プリンタのアカウントिंग情報

プリンタからアカウントング情報を取得するには、複数の方法があります。

- プリンタの使用期間全体のプリンタの使用状況に関する情報を表示します ([126 ページの使用状況に関する情報を確認する](#)を参照)。
- 最近のジョブのインクおよび用紙の使用状況を個別に表示する。 [129 ページのジョブの使用状況に関する情報を確認する](#)を参照。
- インターネットを介してプリンタからプリンタ ステータス、プリンタの使用状況、またはジョブのアカウントングデータを要求するには、サードパーティアプリケーションを使用してください。プリンタは、必要に応じていつでもアプリケーションにXML でデータを提供します。HP では、このようなアプリケーションの開発を促進するためにソフトウェア開発キットを提供しています。

使用状況に関する情報を確認する

フロントパネルで使用状況を確認する

フロントパネルで  をタップし、使用状況に関する情報を表示します。

Print categories usage	Ink	Paper
Ink usage		↗
Paper area usage		↗
Paper length usage		↗

次の情報が取得できます。

- **[印刷カテゴリの使用状況]**タブでは、インク、用紙領域、用紙の長さの使用量をカテゴリ別で表示できます。
 - － モノクロライン：非ホワイトピクセル使用量 0%～10%、標準用紙に印刷、カラーピクセル使用量 1%未満
 - － カラーライン：非ホワイトピクセル使用量 0%～10%、標準用紙に印刷、カラーピクセル使用量 1%超

- 低濃度イメージ：の非ホワイトピクセル使用量 10% ~ 50%、標準用紙に印刷
 - 高濃度イメージ：非ホワイトピクセル使用量 50%超、標準用紙に印刷
 - 青写真：ブループリント用紙に印刷されたあらゆる種類のコンテンツ
 - プレミアム品質イメージ：プレミアム用紙に印刷された任意のコンテンツの種類
- **[インクの使用状況]**では、カテゴリ別のインクの消費量および合計(ミリリットル)を表示します。

CATEGORY	INK (ML)
Mono lines	0.92
Color lines	1.93
Low density image	0.86
High density image	431.09
Blueprint	n



- **用紙領域の使用状況**では、用紙面積の使用量および合計量をカテゴリ別でインチ・ヤード法またはメートル法で表示します。

CATEGORY	USED (M²)
Mono lines	0.22
Color lines	3.16
Low density image	0.51
High density image	17.45
Blueprint	n



- **用紙の長さの使用状況**では、用紙の長さの使用量および合計量をカテゴリ別でインチ・ヤード法またはメートル法で表示します。


CATEGORY	LENGTH (M)
Mono lines	0.2
Color lines	2.76
Low density image	0.46
High density image	15.12
Blueprint	n




- [インク]タブでは、各カートリッジのインクの消費量(ミリリットル)と総消費量を表示します。

Print categories usage		Ink	Paper
INK CARTRIDGE	INK (ML)		
Magenta	90		
Yellow	192		
Cyan	288		
Chromatic red	378		

- 用紙タブでは、用紙カテゴリやファミリごとの使用量と総使用量を最初に表示します。使用状況はレベルごとに確認できます。



Print categories usage			Ink	Paper
PAPER TYPE	PAPER AREA (M ²)	PAPER LENGTH (M)		
Bond and Coated Paper	32.31	29.92		
Plain Paper	14.90	13.74		
Coated Paper	6.48	5.99		
HP Coated Paper	6.90			

 をタップすると、「使用状況レポートはジョブキューに送られ、すぐに印刷されます」というメッセージが表示されます。

すべてのデータは、インチまたはメートルの単位で表示されます。

使用状況に関する情報の印刷

フロントパネルのホーム画面から使用状況に関する情報を印刷するには、2通りの方法があります。

-  をタップして使用状況に関する情報の画面を表示し、[使用状況レポートの印刷] ボタンをタップします。
-  をタップし、[内部印刷] > [ユーザ情報の印刷] > [使用状況レポートの印刷]をタップします。

内蔵 Web サーバから使用状況を確認する


フロントパネルと同じ情報を内蔵 Web サーバからも取得できます。

1. 内蔵 Web サーバにアクセスします([16 ページの内蔵 Web サーバ](#)を参照)。
2. サイドのメニューから [使用状況] をクリックします。

使用状況ページではプリンタ使用状況の情報を各種表に分割して表示します。

- サマリ：インクの合計使用量と用紙の合計使用量(面積および長さ)。
- 印刷カテゴリの使用状況：各種印刷カテゴリ(モノクロ線画、カラー線画、プレミアム品質イメージ、青写真など内容の種類)毎のインクと用紙の使用状況、および印刷されたページ数。この表の情報は、プリンタの[アプリケーションカテゴリを表示]設定が有効になっている場合にのみ表示されます。以下の設定に応じて、他の状況も存在します。
 - 用紙の印刷状況は、[用紙の使用領域と用紙の印刷領域]設定が有効になっている場合に表示されます。
 - 青写真カテゴリは[青写真カテゴリを有効にする]設定が有効になっている場合に表示されます。
 - プレミアム品質イメージカテゴリは、[プレミアム品質イメージカテゴリを有効にする]設定が有効になっている場合に表示されます。
 - 印刷用紙列の情報が表示されている場合、用紙の使用領域フィールドのテキストが「用紙領域(m²使用)」に変わります。それ以外は、「用紙領域(m²)」というテキストが表示されます。
- インクの使用状況：プリンタの全使用期間に渡るインク使用量(概算値)。インク消費量表では、色ごとに消費されたインクが並んでいます。この際、カートリッジの製品番号は無視されます。
- 用紙の使用状況：プリンタの全使用期間にわたって使用された用紙の合計。

ジョブの使用状況に関する情報を確認する

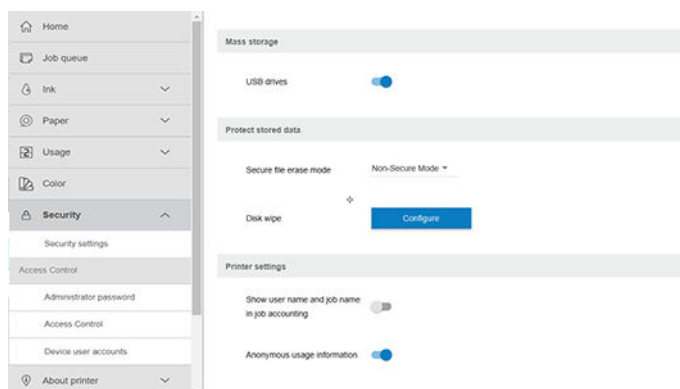
 **注記**：使用状況に関する情報の正確性は保証されていません。

1. 内蔵 Web サーバにアクセスします([16 ページの内蔵 Web サーバ](#)を参照)。
2. サイドのメニューで[使用状況]>[アカウントिंग]の順にクリックします。

アカウントングページでは最新の印刷ジョブの表が表示され、ジョブ毎(ページ毎ではなく)に以下の情報が表示されます。

- 名前：ジョブの名前

ジョブ名は、[セキュリティ]>[セキュリティ設定]で[ジョブアカウントにユーザー名とジョブ名を表示する]設定を使用できる場合にのみ表示されます。



- 数：ジョブの数。
- 日時：ジョブが完了した日時。

- **ユーザ**：ジョブを送信したユーザの名前(この項目は、対応するセキュリティの設定が有効になっている場合にのみ表示されます)。

ユーザ名は、[セキュリティ]>[セキュリティ設定]で[ジョブアカウントにユーザー名とジョブ名を表示する]設定を使用できる場合にのみ表示されます。

- **Type (タイプ)**：ジョブのタイプ
- **出典**：ジョブのソース：USB、ネットワークなど
- **印刷品質**：ジョブの印刷に使用された印刷品質
- **部数**：要求された印刷部数(再印刷すると累積されます)
- **ページ**：ジョブの完了ページ数
- **ステータス**：ジョブのステータス：印刷済み、ユーザがキャンセルなど
- **合計コスト**：ジョブの合計コスト(コスト割り当て機能が有効になっている場合に表示)
- **用紙の種類**：ジョブに使用された用紙の種類
- **用紙領域**：ジョブに使用された用紙領域
- **用紙の長さ**：ジョブで使用された用紙の長さ
- **インク使用量**：ジョブにより消費されたインクの量

ジョブはすべてのページが印刷されるか、ユーザの指示によりキャンセルされるか、プリンタ自体によってキャンセルされると完了したとみなされます。実行中のジョブ(印刷待機中、印刷中、キャンセル中、プレビュー待ち状態など)はこのリストには表示されません。

アカウントページに表示されるジョブは、ページ内のドロップダウン コントロールを使って絞り込みできます。このコントロールはビューを変更するだけのものであり、プリンタ内に保存されたジョブのアカウント情報は削除されません。基本的に、このページは最後の N 個のジョブ(完了ジョブの数が少ない場合はそれ以下)について報告します。「N」はこの設定パラメータの数値になります。デフォルトでは「N」は 10 です。

アカウントページには 2 つのボタンが表示されます。


- **[ヘルプ]**：ヘルプ情報を表示するウィンドウを開くボタンです。この情報はプリンタの機能によって異なります。例えば、プリンタにスキャナが搭載されていない場合は、スキャナ用ヘルプは表示されません。
- **[CSV へのエクスポート]**：このボタンを押すと進捗バーのあるウィンドウが開き、CSV ファイルが生成されダウンロードできるようになります。ダウンロードしたファイルは、アカウントページのような情報を CSV 形式で提供します。コストの割り当てが有効な場合は、CSV にジョブのコストに関する詳細情報が表示されます。

コストの割り当ての確認

 **注記**：使用状況に関する情報の正確性は保証されていません。

1. 内蔵 Web サーバにアクセスします([16 ページの内蔵 Web サーバ](#)を参照)。
2. [メイン]タブに移動します。
3. [使用状況]>[コストの割り当て設定]を選択します。

コストの割り当てページでは、ページ上部の【アカウントिंग割り当て設定の有効化】の横にあるチェックボックスを使用して、コスト割り当て設定のオン/オフを行うことができます。設定が有効になると、以下セクションのコストを挿入・編集することができます。

 **注記**：設定を保存するにはこれらセクションの内 1 つ以上が有効になっている必要があります。

- **【単位】**
 - － **【通貨】**：3 文字の通貨コードを入力してください。
 - － **【用紙の使用状況】**：単位を選択します(インチ・ヤード法、メートル法)。
- **【印刷カテゴリのコスト】**：有効または無効にできます。有効の場合、各カテゴリにコストを個別に割り当てることができ、またコストの単位(ミリメートル単位、もしくは前述の【単位】セクションで選択したオプション)を選択できます。コストは小数点以下 2 桁の数値です。無効化されたカテゴリはグレーアウトされます。
- **【インクの使用コスト】**：有効または無効にできます。インクの使用コストを適用でき、使用可能なインクとコストを指定するフィールドが表示されます。
- **【用紙の使用コスト】**：有効または無効にできます。表示中の用紙にコストを適用することができます。対応する用紙の一覧から用紙を追加できます。コストは削除や編集が可能ですが、空欄のままにはできません。ただし「0」は指定できます。単位の選択は印刷カテゴリと同じです。
- **【固定コスト】**：有効または無効にできます。すべてのジョブに固定コストを追加することができます。

コスト割り当て設定を有効化することで、アカウントING情報に合計コスト列が追加され、エクスポートされる CSV ファイルに詳細情報が追加されます。

11 インクカートリッジとプリントヘッドの取り扱い

- [インクカートリッジについて](#)
- [インクカートリッジのステータスを確認する](#)
- [インクカートリッジを取り外す](#)
- [インクカートリッジを挿入する](#)
- [プリントヘッドについて](#)
- [プリントヘッドのステータスを確認する](#)
- [プリントヘッドを取り外す](#)
- [プリントヘッドを取り付ける](#)
- [セーフモード](#)

インクカートリッジについて

インクカートリッジにはインクが収められており、用紙にインクを噴射するプリントヘッドに接続されています。追加のカートリッジの購入については、[149 ページの「アクセサリ」](#)を参照してください。

⚠ 注意：インクカートリッジは静電気放電敏感性デバイスであるため、取り扱いには注意が必要です ([214 ページの用語集](#)を参照)。ピン、リード、および内部回路に触れないようにしてください。


📖 注記：本プリンターはダイナミック・セキュリティを搭載しています。HP 純正チップを使用したカートリッジのみでの使用を想定しています。HP のチップが搭載されていないプリントカートリッジは使用出来ない場合があります。現在使用が可能な場合でも、将来的に使用出来なくなる場合があります。詳細については以下をご参照下さい。(<http://www.hp.com/go/learnaboutsupplies>)からインストールパッケージにアクセスします。

📖 注記：このプリンターは、再利用可能なインクシステムを使用するようには設計されていません。印刷を再開するには、インク連続供給システムをすべて取り外し、HP 純正カートリッジ(または互換性があるインクカートリッジ)を取り付けます。

📖 注記：このプリンターは、インクカートリッジが空になるまで使用するようには設計されています。空になる前にカートリッジを補充すると、プリンターが故障する可能性があります。このような場合、印刷を続行するには新しいカートリッジ(正規版の HP カートリッジまたは互換性があるカートリッジ)を取り付けます。

インクカートリッジのステータスを確認する

インクカートリッジのステータスを確認には、いくつか方法があります。

- フロントパネルの「すべてのアプリ」ページを指で左にスワイプします。インクと用紙のサプライ品のステータスを表示したウィジェット ページが表示されます。特定のインクカートリッジをタップすることで、詳細情報を確認することもできます。
- フロントパネルで  をタップし、情報を確認したいカートリッジをタップします。希望する場合には、インク情報ページに **[インクカートリッジの交換]** オプションがあります ([133 ページのインクカートリッジを取り外す](#)も参照)。
- HP DesignJet Utility から情報を取得することもできます。

インクカートリッジのステータス メッセージの詳細は、[192 ページのインクカートリッジのステータスメッセージ](#)を参照してください。

HP DesignJet Utility での手順

- HP DesignJet Utility (Windows) で **[概要]** タブ、**[サプライ品]** タブ、そして **[カートリッジ]** の順に選択します。
- HP Utility (macOS) では、**[情報]** グループの **[サプライ品のステータス]** を選択します。

インクカートリッジを取り外す

インクカートリッジの取り外しが必要になる状況は、2 とおり考えられます。



- カートリッジのインクが僅かで、無人印刷を実行するために満杯のカートリッジに交換する必要がある場合(元のカートリッジは都合のよいときに使い切ることができます)
- インクカートリッジが空になったまたは問題があり、印刷を続行するために交換する場合。

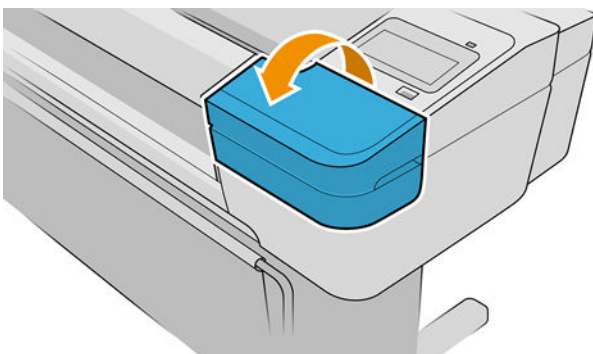
⚠ 注意：印刷中はインクカートリッジを取り外さないでください。

注意：インクカートリッジを取り外す場合は、新しいインクカートリッジを用意してから行ってください。

注意：プリンタのキャスターがロックされ(ブレーキレバーが押し下げられている状態)、プリンタが動かないようになっていることを確認してください。

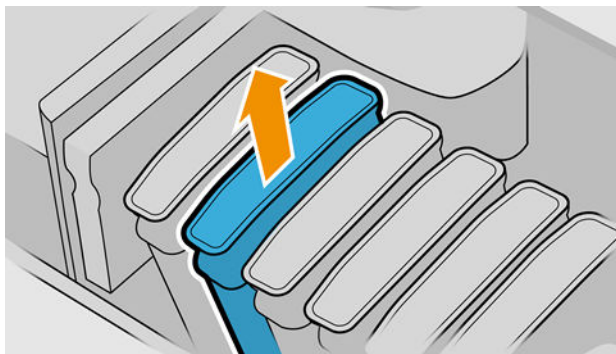
📝 注記：カートリッジがインク切れになると、現在のジョブは自動的にキャンセルされます。手動でキャンセルした場合を除いて、空のカートリッジを交換すると印刷が再開されます。カートリッジの交換が遅れると、印刷物にバンディング効果が入ることがあります。


1. フロントパネルから、 をタップし、、[インクカートリッジの交換]を順にタップします。
2. Z6 プリンタをお持ちの場合は、プリンタの右側にあるインクカートリッジカバーを開きます。
Z9+プリンタをお持ちの場合は、プリンタ本体両側のインクカートリッジカバーを開きます。




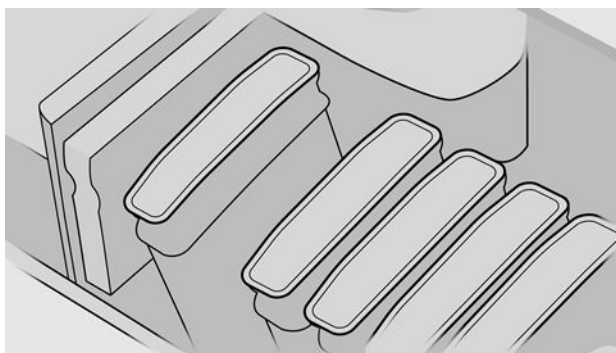
3. 取り外すカートリッジをつかみます。

4. カートリッジを真上に引き上げます。



 **注記:** プリンタとの接続部分には触らないでください。接続部分にインクが付着している場合があります。

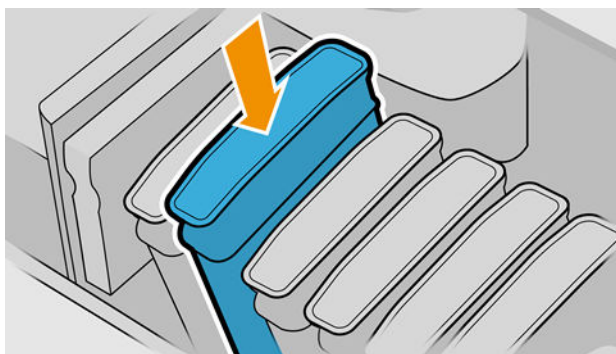
 **注記:** 一部使用済みのインクカートリッジは保管しないようにしてください。



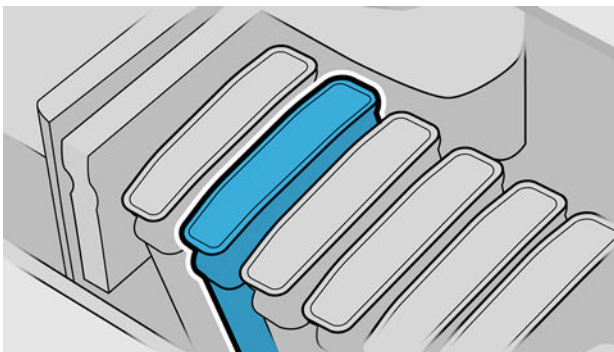
5. フロントパネルに、インクカートリッジが取り付けられていないことが表示されます。

インクカートリッジを挿入する

1. インクカートリッジは、袋から取り出す前によく振ります。
2. 新しいインクカートリッジを取り出し、ラベルを参照してインクの色を確認します。空いたスロットに印された文字 (例えば、マゼンタを意味する M) と、カートリッジのラベルの文字が同じであることを確認します。
3. インクカートリッジをスロットに取り付けます。

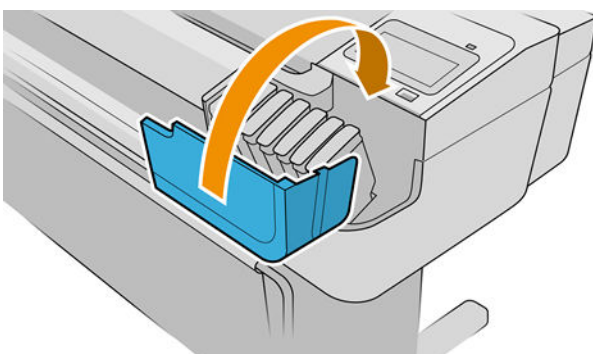


- 音がして固定されるまでカートリッジをスロットに押し込みます。



取り付けにくい場合は、[192 ページのインクカートリッジを挿入できない](#)を参照してください。

- すべてのカートリッジを取り付けたら、カバーを閉めます。



- フロントパネルに、すべてのカートリッジが正しく取り付けられたことが表示されます。

補充したインクカートリッジや改造品インクカートリッジの使用


カートリッジが空になった場合は、新しい HP のカートリッジと交換することをお勧めします。[149 ページの「アクセサリ」](#)、[133 ページのインクカートリッジを取り外す](#)、および[135 ページのインクカートリッジを挿入する](#)を参照してください。

補充したインクカートリッジや改造品インクカートリッジの使用は、以下の重大な欠点があります。

- プリンタが破損する危険があります。この場合は、カートリッジに関連するプリンタの修理に対してプリンタ保証は無効になります。同様に、インクの汚れによる問題に対してもプリンタ保証は無効になります。
- 今後プリンタで使用する同じ色のすべてのプリントヘッドの保証が無効になります。
- 印刷品質が低下する可能性があります。
- プリンタはカートリッジ内のインク残量を推定できなくなり、残量が報告されません。

プリンタに強制的にカートリッジを使用させるには、フロントパネル上で **?**、**?**、**?**、**↶** をタップします。


1. カートリッジをプリンタに取り付けます ([135 ページのインクカートリッジを挿入する](#)を参照)。
2. フロントパネルにカートリッジが変更される旨が表示され、プリンタはカートリッジの取り外し処理を開始します。HP 純正以外のカートリッジを購入したと思われる場合、HP では処理を中止することをお勧めします。カートリッジが純正かどうかを確認するには、<http://www.hp.com/go/anticounterfeit> を参照してください。
3. 処理を継続すると、フロントパネルに一連の警告メッセージが表示されます。

 **注記**：HP 純正以外のカートリッジはプリンタにより検出されます。プリンタはHP 純正チップを使用したカートリッジのみでの使用を想定しています。HP のチップが搭載されていないプリントカートリッジは使用出来ない場合があります。現在使用が可能な場合でも、将来的に使用出来なくなる場合があります。詳細については以下をご参照下さい。(<http://www.hp.com/go/learnaboutsupplies>)からインストールパッケージにアクセスします。

処理が完了すると、フロントパネルに通常のインクカートリッジ表示が示されますが、カートリッジのインク残量は報告されません。


プリントヘッドについて

プリントヘッドはインクカートリッジに接続されており、用紙にインクを噴射します。

 **注意**：プリントヘッドは静電気放電敏感性デバイスであるため、取り扱いには注意が必要です (214 ページの用語集を参照)。ピン、リード、および内部回路に触れないようにしてください。

プリントヘッドのステータスを確認する

印刷が終わるごとに、プリンタは自動的にプリントヘッドの確認と保守を行います。使用しているプリントヘッドの詳細を確認するには、以下の手順を実行します。


1. フロントパネルで  をタップし、情報を確認したいプリントヘッドをタップします。
2. フロントパネルには以下の情報が表示されます。
 - カラー
 - 製品名
 - 製品番号
 - シリアル番号
 - ステータス (205 ページの「フロントパネルエラーメッセージ」を参照)
 - 使用済みインク量
 - 保証期限

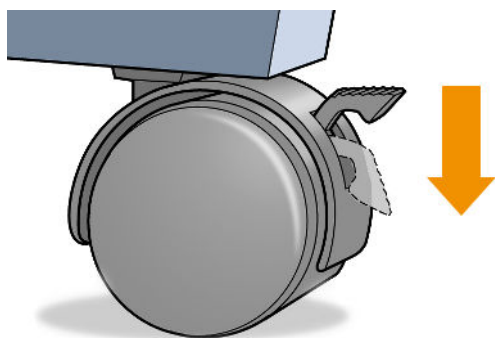
HP DesignJet Utility からこの情報のほとんどを取得できます。HP DesignJet Utility (Windows) で **[概要]** タブ、そして **[サプライ品]** タブの順に選択します。

プリントヘッドのステータスメッセージの詳細は、[198 ページのプリントヘッドのステータスメッセージ](#)を参照してください。



保証期限が**保証に関する注記を参照**の場合は、HP 製以外のインクが使用されていることを示します。保証の詳細は、プリンタに付属している**法律情報**に関するドキュメントを参照してください。

プリントヘッドを取り外す

 **注意**：プリンタのキャスターがロックされ (プレーキレバーが押し下げられている状態)、プリンタが動かないようになっていることを確認してください。

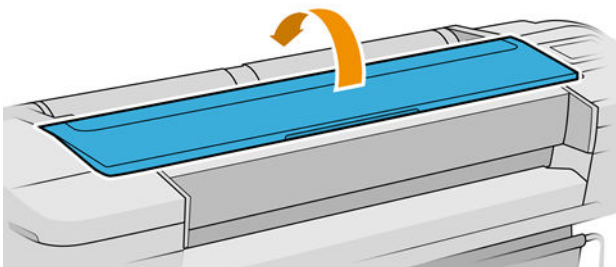


⚠ 注意：プリントヘッドの交換は、プリンタの電源を入れた状態で行ってください。


1. フロントパネルで  をタップし、[プリントヘッド]、、[交換] を順にタップします。
2. キャリッジが適切な位置に移動します。

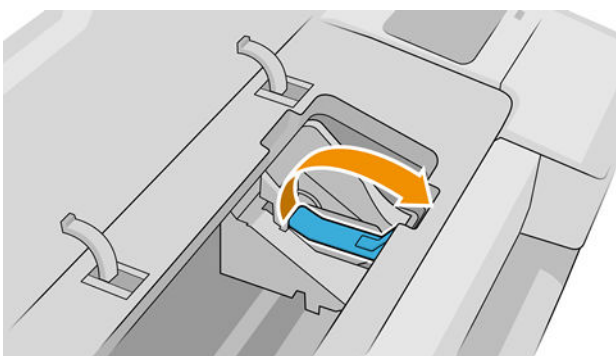
⚠ 注意：キャリッジは、取り外し位置に移動してからプリントヘッドの取り付けや取り外しが行われずに3分以上放置されると、右端の通常の位置に戻ります。

3. キャリッジが停止すると、ウィンドウを開くようフロントパネルにメッセージが表示されます。

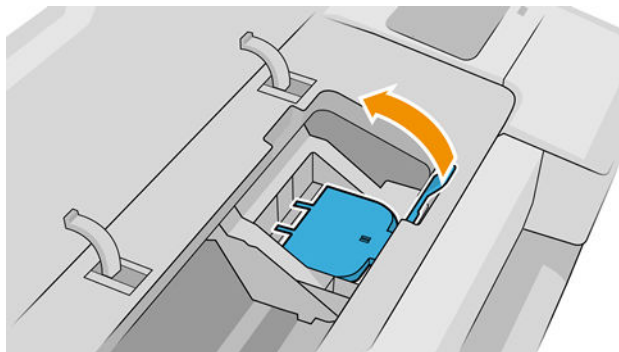


4. プリンタの右側にあるキャリッジを確認します。
5. ハンドルを手前に引き上げ、ワイヤーループを解除します。

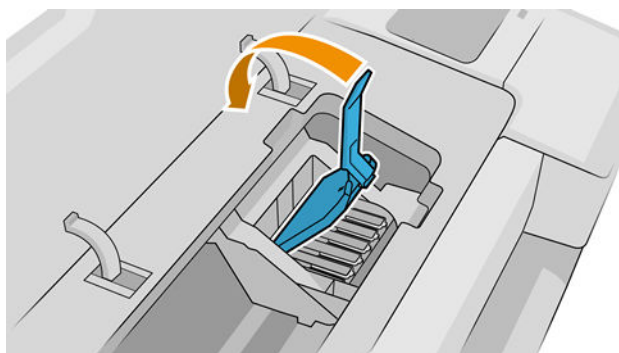
 **注記：**下の図は Z9+ プリンタ用です。手順は Z6 プリンタとほぼ同じです。



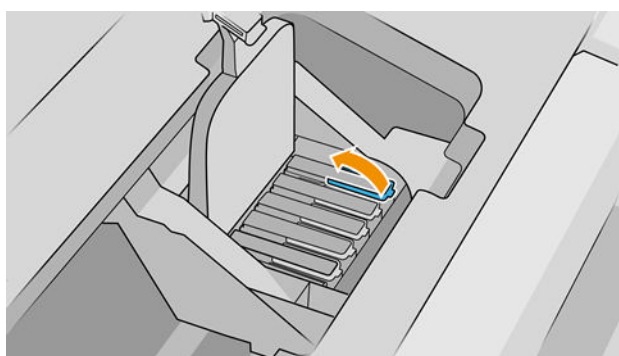
6. ハンドルを押し戻して、カバーのふたを起こします。



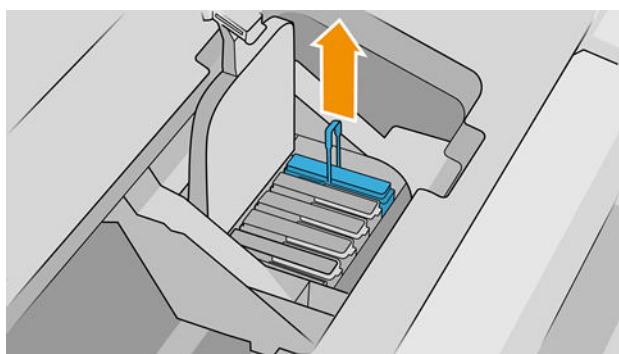
7. プリントヘッドにアクセスできるようになります。



8. 取り外すプリントヘッドの青いハンドルを持ち上げます。

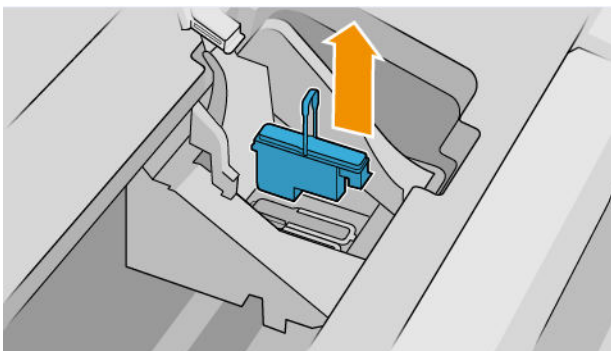


9. 青いハンドルを使って、一定の力でプリントヘッドを静かに取り外します。



10. プリントヘッドがキャリッジから外れるまで、青いハンドルを引き上げます。

⚠ 注意：急いで引き上げるとプリントヘッドが破損することがありますので、ゆっくりと引き上げてください。

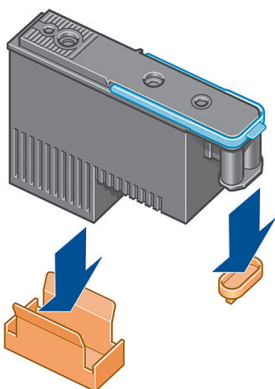


11. フロントパネルに、取り付けられていないプリントヘッドが表示されます。

プリントヘッドを取り付ける

📖 注記：接続されたインクカートリッジの中身が空か空に近い状態の場合は、新しいプリントヘッドを正常に取り付けることができません。この場合は、インクカートリッジを交換してから、新しいプリントヘッドを取り付けてください。

1. オレンジの保護キャップを引き下げて取り外します。

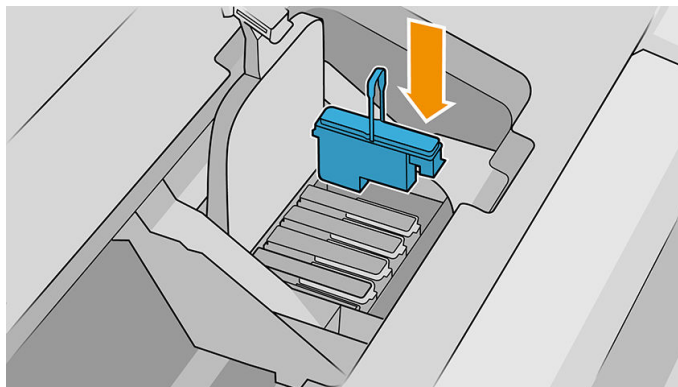


2. プリントヘッドは空いているどのスロットにでも挿入できるように設計されています。一旦プリントヘッドが特定のスロットに差し込まれると、その色の組み合わせでのみ動作するようにセッティングされます。そのため、適切なキャリッジスロットにプリントヘッドを差し込めるように、プリントヘッドに同梱のラベルを使ってプリントヘッドに対応した色を記載しておくことが重要です。

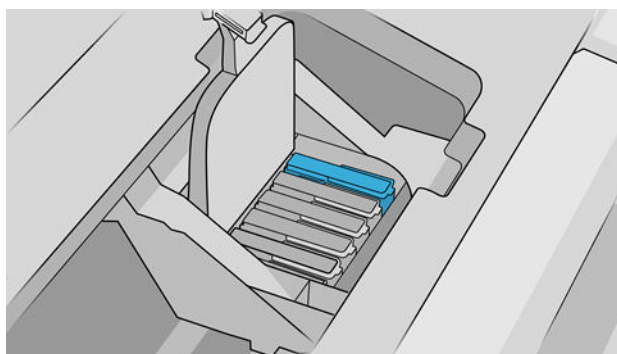


3. 新しいプリントヘッドを、キャリッジの該当するスロットに取り付けます。

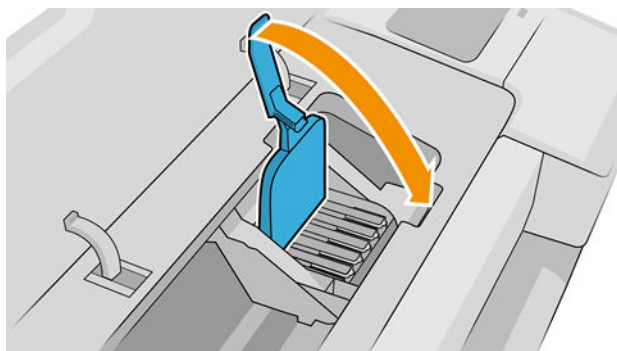
⚠ 注意：プリントヘッドは、ゆっくりと垂直に下ろして取り付けてください。急に下ろしたり、斜めに取り付けたり、取り付ける際に回したりすると、破損することがあります。



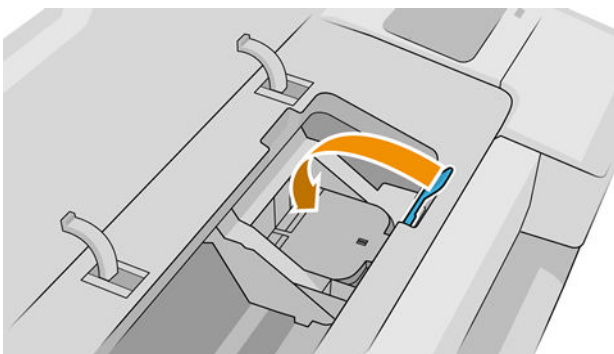
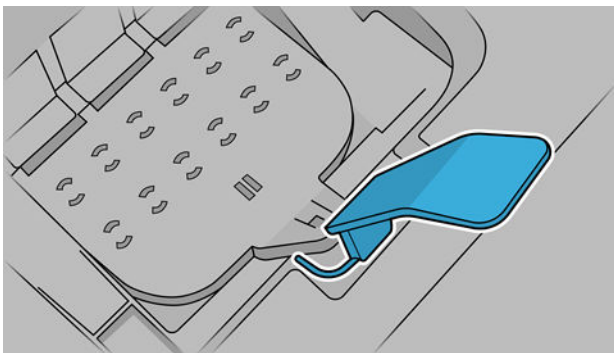
⚠ 注意：新しいプリントヘッドを取り付ける場合は、しっかりと、またゆっくりと押し込んでください。ブザーが鳴り、フロントパネルにプリントヘッドが取り付けられたことを示す確認画面が表示されます。取り付けにくい場合は、[192 ページのプリントヘッドが挿入できない](#)を参照してください。



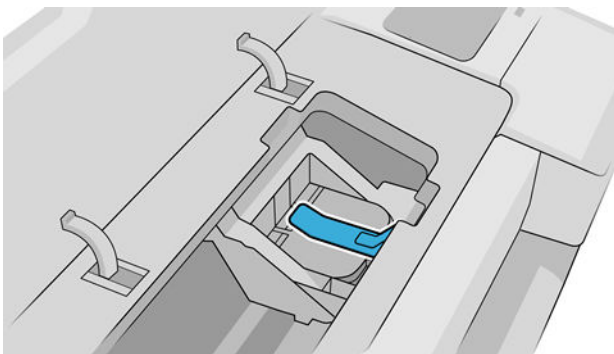
4. 必要なプリントヘッドをすべて取り付けたら、キャリッジのカバーを閉じます。




5. 青いハンドルの先端が、キャリッジの手前側のワイヤーループに掛かっていることを確認します。



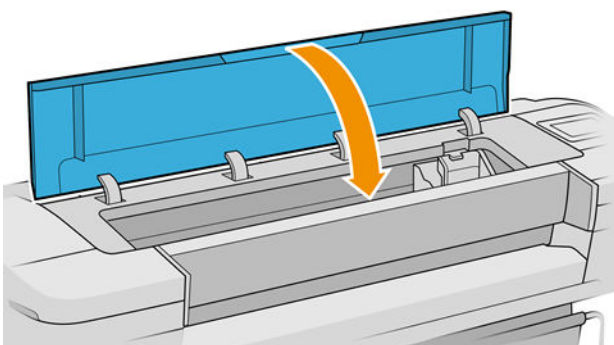
6. ハンドルをキャリッジカバーの上まで押し下げます。



すべてのプリントヘッドが正しく取り付けられ、プリンタがそれを認識すると、プリンタのブザーが鳴ります。

 **注記：** プリントヘッドを取り付けてもブザーが鳴らず、フロントパネルに[交換して下さい]というメッセージが表示された場合は、プリントヘッドを取り付け直してください。

7. ウィンドウを閉じます。





8. フロントパネルに、すべてのプリントヘッドが正しく取り付けられたことが表示されます。プリントヘッドの確認と準備が開始されます。すべてのプリントヘッドを交換した場合、通常の処理はデフォルトで10分ほどかかります。プリントヘッドの準備中に問題が発見された場合、この処理に最大で45分ほどかかることがあります。プリントヘッドを1つだけ取り付けただけの場合は、2~45分ほどかかります。用紙が取り付けられていれば、すべてのプリントヘッドの確認と準備の終了後に、プリントヘッドの軸合わせが自動的に実行されます。[196 ページのプリントヘッドの軸合わせ](#)を参照してください。
9. 新しいプリントヘッドを取り付けたら、カラーキャリブレーションを実行することをお勧めします。[94 ページのカラーキャリブレーション](#)を参照してください。


セーフモード

環境仕様外でのプリンタの動作など、特定の条件の下で、またはインクカートリッジの再利用、補充、偽造が検出された場合、プリンタは「セーフ」モードで動作します。HPは、環境使用外で動作する印刷システムや、使用済み、補充または偽造インクカートリッジが取り付けられた印刷システムのパフォーマンスは保証できません。セーフモードは、プリンタとプリントヘッドを予期しない状態による損傷から保護するためのモードであり、プリンタのフロントパネルと内蔵 Web サーバおよび HP Utility にアイコンが表示されているときはセーフモードで動作しています。

パフォーマンスを最大限に高めるため、HP 純正インクカートリッジを使用してください。HP 純正インクとプリントヘッドを含む HP DesignJet 印刷システムは、どのような印刷でも妥協のない印刷品質、一貫性、パフォーマンス、耐久性、および価値を実現できるようにセットで設計されています。

 **注記:** このプリンタは、再利用可能なインクシステムを使用するようには設計されていません。印刷を再開するには、インク連続供給システムを取り外し、HP 純正カートリッジ(または互換性があるカートリッジ)を取り付けます。

 **注記:** このプリンタは、インクカートリッジが空になるまで使用するようには設計されています。空になる前にカートリッジを補充すると、プリンタが故障する可能性があります。このような場合、印刷を続行するには新しいカートリッジ(正規版の HP カートリッジまたは互換性があるカートリッジ)を取り付けます。

 **注記:** 本プリンターはダイナミック・セキュリティを搭載しています。HP 純正チップを使用したカートリッジのみでの使用を想定しています。HP のチップが搭載されていないプリントカートリッジは使用出来ない場合があります。現在使用が可能な場合でも、将来的に使用出来なくなる場合があります。詳細については以下をご参照下さい。<http://www.hp.com/go/learnaboutesupplies>からインストールパッケージにアクセスします。

12 プリンタを保守する

- [プリンタステータスを確認する](#)
- [プリンタ外観のクリーニング](#)
- [インクカートリッジをメンテナンスする](#)
- [プリンタを移動または保管する](#)
- [ファームウェアをアップデートする](#)
- [ソフトウェアをアップデートする](#)
- [プリンタ保守キット](#)
- [安全なファイル消去](#)
- [ディスク拭取り](#)

プリンタ ステータスを確認する

プリンタのステータスは、以下の方法で確認できます。

- 内蔵 Web サーバにアクセスすると、プリンタの全般的なステータスに関する情報が表示されます。
- 用紙、インク容量、インクカートリッジ、およびプリントヘッドに関する情報を表示するには、フロントパネルで対応するアイコンをタップします。

現在アラートがある場合には、ホームページの上部行に、優先度が最も高いアラートが表示されます。このアラートメッセージをタップすると、現在のすべてのアラートのリストが表示されます。各アラートには重要度を示すアイコンが付いています。問題を解決するためのヘルプを表示するには、各アラートをタップします。

プリンタ外観のクリーニング

プリンタの外部や、通常の操作で触れるその他の部分のクリーニングには、湿らせたスポンジや柔らかい布と、研磨剤の入っていない液状の石鹸など、刺激の少ない家庭用洗剤を使用します。

⚠ 警告！ 感電を防ぐために、クリーニングの前に、プリンタの電源がオフになっていて、電源コードが抜いてあることを確認してください。プリンタ内部に水が入らないようにしてください。

⚠ 注意： プリンタに研磨剤入りクリーナーを使用しないでください。

インクカートリッジをメンテナンスする

インクカートリッジは、通常の使用期間内であれば特別なメンテナンスは必要ありません。ただし、最高の印刷品質を維持するため、使用期限に達したカートリッジは交換してください。カートリッジが使用期限に達すると、プリンタのフロントパネルに表示されます。

カートリッジの使用期限はいつでも確認できます。[145 ページのプリンタ ステータスを確認する](#)を参照してください。

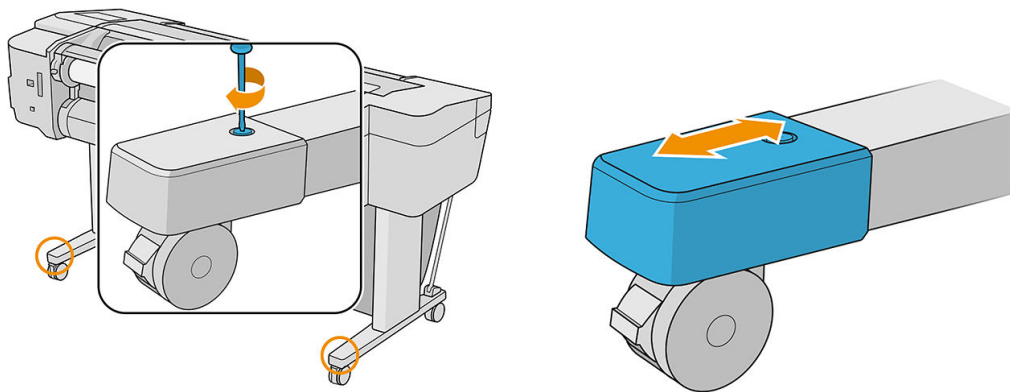
[132 ページの「インクカートリッジとプリントヘッドの取り扱い」](#)も参照してください。

プリンタを移動または保管する

プリンタを移動する必要がある場合は、損傷を防ぐために適切な準備作業を行ってください。プリンタの準備作業を行うには、以下の手順に従います。

1. インクカートリッジ、プリントヘッドは取り外さないでください。
2. 用紙が取り付けられていないことを確認します。
3. プリンタがアイドル状態であることを確認します。
4. ネットワークやコンピュータにプリンタを接続しているすべてのケーブルを取り外します。

⚠ 注意： 戸口からプリンタを移動する前に、必要に応じて脚部の延長部分を取り外し、プリンタを設置する前に必ず組み立て直してください。



長期間プリンタの電源をオフのままにする必要がある場合は、以下の追加手順を実行します。

1. フロントパネルの電源ボタンをタップして、電源をオフにします。
2. プリンタの電源ケーブルを取り外します。

⚠ 注意：プリンタを逆さまにしないでください。インクがサービスステーションから漏れ出し、プリンタが破損する可能性があります。

電源ケーブルを再度接続するときは、必ずケーブルを背面のガッタに沿ってきれいに配線してください。プリンタの電源を入れ直すと、プリンタの初期化、およびプリントヘッドの確認と準備に約3分かかります。プリントヘッドの準備は、通常、1分強かかります。ただし、プリンタを6週間以上使用していない場合は、プリントヘッドの準備に最大45分かかることがあります。

⚠ 注意：プリンタの電源を6週間以上オフのままにしておいた場合、プリントヘッドが使用できなくなる可能性があります。この場合、プリントヘッドを新品に交換する必要があります。

💡 ヒント：プリントヘッドの準備と除去には時間がかかり、インクが消費されるので、プリントヘッドの状態を良好に保つために、プリンタの電源を常にオン、またはスリープモードにしておくことを強くお勧めします。どちらの場合も、随時プリンタは自動的に起動し、プリントヘッドが保守されます。そのため、プリンタを使用する前に、準備処理に長い時間をかけずに済みます。

ファームウェアをアップデートする

プリンタのさまざまな機能は、プリンタ内のファームウェアによって制御されています。

ファームウェアのアップデートは、随時、HP から入手することができます。これらのアップデートによって、プリンタの機能が強化されます。小さい問題が修正されることもあります。

📌 重要：最新の改善機能を活用するため、ファームウェアを定期的に更新することを強く推奨します。

ファームウェアのアップデートをダウンロードおよびインストールするには、下記のようなさまざまな方法があります。最も便利な方法を選択できます。自動アップデートと手動アップデートの2つのカテゴリに分けることができます。

📌 注記：ファームウェアには、最も一般的に使用される用紙プリセットが含まれています。追加の用紙プリセットは、別途ダウンロードできます。[38 ページの用紙プリセット](#)を参照してください。

自動ファームウェア アップデート

自動ファームウェア アップデートは、Web に接続したプリンタで使用すると便利です。プリンタで最新のファームウェア リリースを自動的にダウンロードし、これをプリンタに保存して、インストールすることができます。

重要な注意事項

- プリンタがインターネットに接続されている必要があります。[20 ページのプリンタサービスのセットアップ](#)を参照してください。
- 自動ファームウェアアップデートを設定するには、フロントパネルまたは内蔵 Web サーバを使用します。[22 ページのファームウェアのアップデートを設定する](#)を参照してください。
- 管理者パスワードが設定されている場合は、以下の設定を変更する必要があります。
- ファームウェアアップデートのパッケージサイズが大きい可能性があります。ネットワーク接続またはインターネット接続に何らかの影響を与えないかどうかを検討してください。
- ファームウェアアップデートはバックグラウンドでダウンロードされます。プリンタは、同時に印刷することができます。ただし、バックグラウンドでインストールすることはできません。必ず印刷を停止させてください。また設置は手動で行ってください。ダウンロードが完了したら、ファームウェアのインストールはいつでも実行できます。

手動ファームウェアアップデート

手動ファームウェアアップデートは、以下のいずれかの方法で実行できます。

- 内蔵 Web サーバで **[プリンタについて]** > **[ファームウェアのアップデート]** を選択します。 **[今すぐ確認]** をタップして、新しいファームウェアを入手可能かどうかを確認します。新しいファームウェアが入手可能な場合は、そのファームウェアに関する情報が表示されるので、必要に応じて、ダウンロードしてインストールすることができます。
- Windows で HP DesignJet Utility を使用して使用するプリンタを選択し、 **[サポート]** タブ、 **[ファームウェアのアップデート]** を選択します。
- macOS で HP DesignJet Utility を使用して **[サポート]** グループの **[ファームウェアのアップデート]** を選択します。
- HP Web Jetadmin を使用して、ファームウェアのアップデートを手動で行うことができます。また、自動アップデートを要求することもできます。
- USB フラッシュドライブを使用します。FAT32 でフォーマットされている必要があり、4 GB 以上の空き領域が必要です。<http://www.hp.com/go/Z6/firmware> または <http://www.hp.com/go/Z9/firmware> から USB フラッシュドライブにファームウェアファイルをダウンロードし、それをフロントパネルのそばにある高速 USB ホストポートに挿入します。ファームウェアのアップデートアシスタントがフロントパネルに表示され、アップデート処理手順を説明します。

ソフトウェアをアップデートする

お使いのプリンタのドライバおよびその他のソフトウェアをアップデートするには、<http://www.hp.com/go/Z6/drivers>(Z6 の場合) または <http://www.hp.com/go/Z9/drivers>(Z9+ の場合) から行えます。

- Windows をご使用の場合、HP ソフトウェアアップデートによってソフトウェアが定期的に自動更新されます。
- すべての印刷機能を利用するには、macOS ドライバを <http://www.hp.com/go/Z6/drivers> (Z6 の場合) または <http://www.hp.com/go/Z9/drivers> (Z9+ の場合) からダウンロードします。

プリンタ保守キット

プリンタには 3 種類の保守キットが用意されており、長期間使用したコンポーネントを交換できます。コンポーネントの交換が必要なときは、フロントパネルにメッセージが表示されるか、HP DesignJet Utility によってメッセージが表示されます。

メッセージが表示されたときは、HP サポート ([208 ページの HP のサポートに問い合わせる](#)を参照) までお問い合わせの上、保守キットを入手してください。キットをインストールできるのは、サービスエンジニアだけです。

安全なファイル消去

プリンタのハードディスクは、印刷ジョブの一時的な格納領域として使用されます。安全なファイル消去機能を使用すれば、ハードディスクから情報を完全に消去して、許可のないアクセスから情報を保護できます。有効にするとすぐに消去されますが、すでにハードディスク上にあった古い一時ファイルがさかのぼって消去されることはありません。古いファイルも消去する場合は、[148 ページのディスク拭取り](#)を参照してください。

[安全なファイル消去]機能では、次の3つのセキュリティ レベルを設定できます。

- **安全でないモード**：情報の参照元がすべて消去されます。情報そのものは、その情報が入っているディスク領域が他の目的で必要になるまでハードディスクに残りますが、その後は上書きされます。情報はディスクに残りますが、ほとんどのユーザにとってアクセスすることは困難です。ただし、特定の目的で設計されたソフトウェアを使用すればアクセス可能です。これは、ほとんどのコンピュータ システムでファイルが消去される通常の方法です。最も高速ですが、最も安全性が低くなります。
- **セキュア高速消去**：情報の参照元がすべて削除され、情報そのものも固定された文字パターンで上書きされます。[非セキュア]モードよりは時間がかかりますが、より安全な方法です。それでも、磁気の流れを検出する特殊なツールを使用すれば、消去した情報の断片にアクセスすることが可能な場合があります。
- **セキュアサニタizing消去**：情報の参照元がすべて削除され、情報そのものもすべての痕跡を除去するために作られたアルゴリズムを使用して繰り返し上書きされます。最も時間はかかりますが、最も安全な方法です。セキュアサニタizing消去は、米国国防総省の、ディスクメディアの消去およびサニタizingの要件(5220-22.m)に適合しています。安全なファイル消去を使用する際は、これがデフォルトのセキュリティ レベルです。


これらの設定は、内蔵 Web サーバを使用して変更できます ([**セキュリティ**] > [**セキュリティ設定**])。安全なファイル消去は、HP から無料で提供されている Web ベースの印刷管理ソフトウェア Web JetAdmin の機能の1つです。<http://www.hp.com/go/webjetadmin> を参照してください。

Web JetAdmin からの安全なファイル消去の実行時に問題が発生した場合は、HP サポートにお問い合わせください。[208 ページの HP のサポートに問い合わせる](#)を参照してください。

ディスク拭取り

ディスク拭取りは、安全なファイル消去と同じですが([148 ページの安全なファイル消去](#)を参照)、古い一時ファイルを含むすべての一時ファイルが消去される点が異なります。

ファイル拭取りの設定は、Web JetAdmin または内蔵 Web サーバから変更できます。

 **注記**：ハードディスク全体を消去すると、処理中に何度かプリンタの再起動を要求される場合があります。この処理は、安全なファイル消去では約 6 時間、セキュアサニタizing消去では約 24 時間かかります。

13 アクセサリ

- [サプライ品およびアクセサリ](#)
- [アクセサリ](#)
- [廃棄に関する指示](#)

サプライ品およびアクセサリ

プリンタ用のサプライ品およびアクセサリについては、次の2つの方法でご確認ください。

- Web で、<http://www.hpmedia.com> にアクセスします。
- HP サポート (208 ページの [HP のサポートに問い合わせる](#) を参照) に問い合わせる

以下は、ご使用いただけるサプライ品およびアクセサリと製品番号のリストです。

インク サプライの注文

このプリンタ対応のインク サプライ品は以下のとおりです。

インクカートリッジ	製品番号
HP 746 300ml マゼンタ DesignJet インクカートリッジ	P2V78A
HP 746 300ml イエロー DesignJet インクカートリッジ	P2V79A
HP 746 300ml シアン DesignJet インクカートリッジ	P2V80A
HP 746 300ml Chromatic レッド DesignJet インクカートリッジ	P2V81A
HP 746 300ml フォトブラック DesignJet インクカートリッジ	P2V82A
HP 746 300ml マットブラック DesignJet インクカートリッジ	P2V83A
HP 747 300ml Chromatic グリーン DesignJet インクカートリッジ ¹	P2V84A
HP 747 300ml Chromatic ブルー DesignJet インクカートリッジ ¹	P2V85A
HP 747 300ml グレー DesignJet インクカートリッジ ¹	P2V86A
HP 747 300ml グロス エンハンサ DesignJet インクカートリッジ ¹²	P2V87A


¹ HP DesignJet Z9+プリンタ シリーズのみ。

² このカートリッジを使用するには、HP グロス エンハンサ アップグレードキットがインストールされている必要があります。

プリントヘッド	製品番号
HP 746 DesignJet プrintヘッド	P2V25A

用紙について

このプリンタに現在対応している用紙は以下のとおりです。

 **注記**：以下の表の内容は、将来変更される場合があります。最新情報については、<http://www.hpmedia.com> を参照してください。

 **注記**：HP でサポートしていない用紙の種類もプリンタで使用できます。

販売国/地域を示すコード

- (A) アジア (日本を除く) で販売されている用紙を示します。
- (C) 中国で販売されている用紙を示します。

- (E) ヨーロッパ、中東、およびアフリカで販売されている用紙を示します。
- (J) 日本で販売されている用紙を示します。
- (L) 南米で販売されている用紙を示します。
- (N) 北米で販売されている用紙を示します。

製品番号に括弧が付いていない場合、その用紙はすべての地域で販売されています。

ロール紙

用紙の種類	g/m ²	長さ	幅	製品番号	
HP 普通紙とコート紙					
HP プラススーパー厚手マット紙	200	30.5m	610mm	Q6626B (ELN)	
			914mm	Q6627B (AELN)	
			1066mm	Q6628B (ELN)	
HP スタンダード普通紙	80	45.7m	594mm (A1)	Q8003A (AJ)	
				SA089A (2 個パック) (J)	
			610mm	Q1396A	
				SA025A (2 個パック) (J)	
			914mm	Q1397A	
			1066mm	Q1398A	
			1117mm	2NC45A	
			91.4m	594mm (A1)	Q8004A (EAJ)
				840mm (A0)	Q8005A (EAJ)
			174.9m	914mm	Q8751A (ELN)
HP インクジェット用上質普通紙	90	45.7m	421mm	Q1446A (EJ)	
			594mm (A1)	Q1445A (EJ)	
			610mm	C1860A (LN)	
			610mm	C6035A (EAJ)	
			841mm (A0)	Q1444A (EAJ)	
			914mm	C6036A (EAJ)	
			914mm	C1861A (LN)	
			91.4m	914mm	C6810A
HP 厚手コート紙	131	30.5m	610mm	C6029C	
			914mm	C6030C	
			1066mm	C6569C	
			68.5m	1066mm	Q1956A (ELN)
HP コート紙	90	45.7m	420mm (A2)	Q1443A (J)	
			594mm (A1)	Q1442A (AEJ)	
			610mm	C6019B	

ロール紙 (続き)

用紙の種類	g/m ²	長さ	幅	製品番号			
			841mm (A0)	Q1441A (EJ)			
			914mm	C6020B			
			1066mm	C6567B			
		91.4m	914mm	C6980A			
			HP スタンダードコート紙	90	45.7m	610mm	Q1404B
						914mm	Q1405B
1066mm	Q1406B						
HP スタンダード厚手コート紙	131	30.5m	610mm	Q1412B			
			914mm	Q1413B			
			1066mm	Q1414B			
HP フィルム (テクニカル&グラフィック)							
HP クリアフィルム	174	22.9m	610mm	C3876A			
			914mm	C3875A			
HP マットフィルム	160	38.1m	610mm	51642A			
			914mm	51642B			
HP フォト用紙							
HP スタンダード速乾性光沢フォト用紙	200	30.5m	610mm	Q6574A			
			914mm	Q6575A			
			1066mm	Q6576A			
			61.0m	1066mm	Q8754A (ELN)		
HP ユニバーサル速乾性半光沢フォト用紙	200	30.5m	610mm	Q6579A			
			914mm	Q6580A			
			1066mm	Q6581A			
			61.0m	1066mm	Q8755A (AELN)		
HP エブリデイ速乾光沢フォト紙	235	30.5m	610mm	Q8916A			
				SD709A (2個パック) (J)			
			914mm	Q8917A			
			1066mm	Q8918A			
HP エブリデイ速乾半光沢フォト紙	235	30.5m	610mm	Q8920A			
			914mm	Q8921A			
			1066mm	Q8922A			
HP プレミアム速乾光沢フォト紙	260	22.9m	610mm	Q7991A (AELN)			
		30.5m	914mm	Q7993A (AELN)			
			1066mm	Q7995A (AELN)			
HP プレミアム速乾性半光沢フォト紙	260	22.9m	610mm	Q7992A (AELN)			

ロール紙 (続き)

用紙の種類	g/m ²	長さ	幅	製品番号
		30.5m	914mm	Q7994A (AELN)
			1066mm	Q7996A
HP プレミアムマットフォト用紙	210	30.5m	610mm	CG459B
			914mm	CG460B
HP バックライト用紙				
HP プレミアムビッドカラーバックライトフィルム	285	30.5m	594mm (A1)	Y3N93A (E)
			914mm	Q8747A (AELN)
			1066mm	Q8748A (AELN)
HP 粘着紙				
HP エブリデイ ポリプロピレン粘着マット紙	120	22.9m	610mm	COF18A (AELN)
	168 (裏地を含む)		914mm	COF19A (AELN)
			1066mm	COF20A (AELN)
HP エブリデイ ポリプロピレン粘着光沢紙	140	22.9m	914mm	COF28A (AELN)
	190 (裏地を含む)		1066mm	COF29A (AELN)
HP スタンダード粘着ビニール	160	20m	610mm	W4Y93A (ELN)
	300 (裏地を含む)		914mm	C2T51A (2 個パック) (AELN)
			1066mm	C2T52A (2 個パック) (ELN)
HP サイン&バナー				
HP エブリデイ ポリプロピレンマット紙、2 本パック	120	30.5m	610mm	CH022A
			914mm	CH023A
			1066mm	CH025A
		61.0m	914mm	CH024A
HP プレミアム ポリプロピレンマット紙、2 本パック	140	22.9m	914mm	C2T53A (ELN)
			1066mm	C2T54A (ELN)
HP 耐久性セミグロスディスプレイフィルム	265	15.2m	914mm	Q6620B (ELN)
HP オパークスクリム	495	15.2m	914mm	Q1898C (AELN)
			1066mm	Q1899C (AELN)
HP エブリデイ ブロックアウトディスプレイフィルム	265	15.2m	914mm	Q6620B (ELN)
HP 耐久バナー (DuPont Tyvek)、2 本パック	133	22.9m	914mm	COF12A
			1066mm	COF13A
HP 美術用紙				
HP プロフェッショナルマットキャンバス	392	15.2m	610mm	E4J59C (AELN)
			914mm	E4J60B (AELN)

ロール紙 (続き)

用紙の種類	g/m ²	長さ	幅	製品番号
			1066mm	J3E86A (AELN)
			1117mm	J3E86A (AELN)
HP アーティストマットキャンバス	390	15.2m	610mm	E4J54B
			914mm	E4J55B
			1066mm	E4J56B
			1117mm	E4J57A
HP リトグラフ調マット紙、3 インチ コア	269	30.5m	610mm	K6B77A
			914mm	K6B78A
			1117mm	K6B80A

その他のアクセサリの注文

お使いのプリンタ用にご使用いただけるアクセサリは以下のとおりです。

商品名	製品番号
HP DesignJet 24 インチ ロール フィード スピンドル	CQ783A
HP DesignJet 44 インチ ロール フィード スピンドル	Q6709B
HP DesignJet 3 インチ コア用アダプタ	CN538A
HP SD Pro 44 インチ スキャナ	C6H50B
HP HD Pro 42 インチ スキャナ	G6H51B
HP USB 3.0 - Gigabit LAN アダプタ	N7P47AA
HP DesignJet 44 インチ巻き取りリール	1QF38A
HP グロスエンハンサアップグレードキット	2QX55A

アクセサリ

スピンドル

追加のスピンドルがあれば、用紙の種類をすばやく変更できます。

HP DesignJet 3 インチ コア用アダプタ

このアダプタがあれば、ロール紙の直径がプリンタの仕様内に収まっている限り、3 インチ芯のロール紙を使用することができます。

HP グロスエンハンサアップグレードキット (Z9+のみ)

このキットを使用すると、ハイライトからシャドーまで、均一な光沢を備えたイメージを印刷して、ほとんどのフォト用紙(マット仕上げの用紙を除く)での褐色化を低減できます。

グロスエンハンサアップグレードキットは HP DesignJet Z9+シリーズ プリンタ専用設計されています。

HP DesignJet 44 インチ巻き取りリール

このアクセサリは、44 インチ プリンタでのみ利用できます。

廃棄に関する指示

HP では、HP 純正インク サプライ向けに便利な無料リサイクルプログラムを数多く実施しています。さらに、ビジネスクライアント向けには、リサイクル対象の一部 HP 大判印刷用紙に印刷された看板を、HP に送り返していただくための無料プログラムを実施しています。これらの HP プログラムの詳細については、<http://www.hp.com/recycle> を参照してください。

プリンタについては、HP サプライのリサイクルプログラムを通じて、次のアイテムをリサイクルできます。

- HP 746 シリーズ 300 ミリリットル DesignJet インクカートリッジ
- HP 747 シリーズ 300 ミリリットル DesignJet インクカートリッジ
- HP 747 シリーズ DesignJet プrintヘッド
- HP グロス エンハンサ アップグレードキット
- リサイクル対象の HP 大判印刷用紙

インクシステム コンポーネントを扱う場合は、手袋の着用をお勧めします。

14 用紙に関するトラブルシューティング

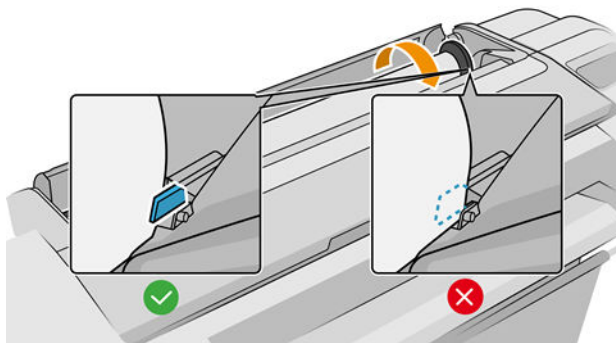
- [用紙がうまく給紙されない](#)
- [用紙の種類がドライバ、HP Utility、またはフロントパネルにない](#)
- [プリンタが間違った用紙の種類に印刷した](#)
- [自動カットを使用できない](#)
- [適当な用紙を待っています](#)
- [ロール紙が送られない](#)
- [紙詰まりが発生した場合](#)
- [切れ端が排紙トレイに残り、紙詰まりが発生する](#)
- [切れ端が出力部とカッターのレール部分にとどまり、紙詰まりが発生する \(Z6dr および Z9+dr のみ\)](#)
- [プリンタに用紙があるときに用紙切れと表示される](#)
- [印刷物がバスケットにきちんと排出されない](#)
- [印刷が完了してもカット紙がプリンタに留まる](#)
- [印刷が完了すると用紙がカットされる](#)
- [水平カッターで正しくカットされない](#)
- [垂直トリマーでカットできない \(Z6dr および Z9+dr のみ\)](#)
- [垂直トリマーで正確にカットできない \(Z6dr および Z9+dr のみ\)](#)
- [垂直トリマー：プリンタでモジュール未装着が通知される \(Z6dr および Z9+dr のみ\)](#)
- [廃棄紙に垂直トリマーの跡が残る](#)
- [ロール紙がスピンドルでたるむ](#)
- [用紙送りのキャリブレーションを行う](#)

用紙がうまく給紙されない

- 用紙が取り付けられていないことを確認します。
- 用紙がプリンタの奥まで十分に差し込まれていることを確認します。十分に差し込まれている場合、プリンタに用紙が固定されているように感じられます。
- フロントパネルに指示が表示されない限り、位置合わせの処理中に用紙をまっすぐにしないでください。用紙はプリンタによって自動的にまっすぐにされます。
- 用紙がしわになっている、歪んでいる、または曲がっている可能性があります。
- 特に固い用紙を上部のロールから挿入することは困難な場合があります。下部のロールに移動してみてください。

ロール紙の取り付けの失敗に関する一般的な問題


- 用紙が取り付けられない場合、用紙の先端が曲がっているかまたは汚れており、切り揃える必要があります。ロール紙の先端の2cmを切り取ってもう一度試してください。新しいロール紙の場合でもこの処理が必要な場合があります。
- 用紙の端がスピンドルの端にしっかりと固定されていることを確認します。
- スピンドルが正しく挿入されていることを確認します。
- スピンドルに用紙が正しく取り付けられていることを確認します。[28 ページのロールをスピンドルに取り付ける](#)を参照してください。
- ロール紙の端の接続部がすべて取り除かれていることを確認します。
- 用紙がロールにしっかりと巻き取られていることを確認します。
- 位置合わせの処理中は、ロール紙または用紙に触れないでください。
- ロール紙を取り付けるときは、閉じるように要求するメッセージがフロントパネルに表示されるまで、ロールカバーを開いたままにする必要があります。
- 上部のロール紙を取り付けるときは、ロール紙をカット紙のスロットに挿入しないでください。



ロール紙の取り付けに失敗する

用紙がまっすぐ取り付けられていない場合、プリンタがロール紙をまっすぐにしようと試みます。

用紙の取り付けをやり直す場合、フロントパネルで処理をキャンセルし、ロール紙の端がプリンタから外れるまで、スピンドルの端からロール紙を巻き戻します。

 **注記** : ロール紙が芯の周りでゆるくなっていると、プリンタに用紙を取り付けることができません。

カット紙の取り付けに失敗する

- 特に厚手の用紙の場合は、プリンタが最初にカット紙を給紙するときにカット紙の位置を揃えます。
- カット紙の位置が、ロールカバー上の基準線に合っていることを確認します。
- フロントパネルに指示が表示されない限り、用紙の取り付けの処理中にカット紙をまっすぐにしなないでください。
- はさみなどを使用して切ったカット紙 (形が不揃いである可能性があります) は使用せず、購入したカット紙のみを使用します。

問題が発生した場合は、フロントパネルディスプレイに表示される指示に従ってください。

用紙の取り付けをやり直す場合は、フロントパネルで処理をキャンセルします。用紙がプリンタから排紙されます。

用紙の取り付けのエラーメッセージ


用紙の取り付けに関連するフロントパネルメッセージと、推奨する処理の一覧を以下に示します。

フロントパネルメッセージ	推奨する処理
用紙の取り付けエラー	用紙が正しく取り付けられていません。用紙を取り除きます。
取り付けした用紙にスキューが多すぎます	用紙の取り付け中に、用紙にスキュー (歪み) が多すぎることが検出されました。フロントパネルに表示される指示に従ってください。
用紙が芯に対してゆるくなっています	ロール紙の芯の周りがゆるくなっています。用紙を芯にしっかりと巻きつけるか、新しいロール紙を挿入します。
用紙が検出されませんでした	用紙の取り付け中に、用紙が検出されませんでした。用紙が完全に取り付けられており、透明ではないことを確認します。
用紙の取り付け中にロールカバーが閉じました	フロントパネルに指示が表示されるまで、ロールカバーを閉じないでください。
カット紙が大きすぎます	カット紙の取り付け中に、カット紙の幅が広すぎるか、長さが長すぎるものが検出されたため、プリンタに正しく取り付けることができません。フロントパネルに表示される指示に従ってください。
カット紙が小さすぎます	カット紙の取り付け中に、カット紙の幅が狭すぎるか、長さが短すぎるものが検出されたため、プリンタに取り付けることができません。フロントパネルに表示される指示に従ってください。
上部のロール紙が取り付けられましたが、単独のカット紙経路に差し込まれています	ロール紙をカット紙スロットに差し込まないでください。

用紙の種類がドライバ、HP Utility、またはフロントパネルにない

用紙の種類がリスト(ドライバ、HP Utility、またはフロントパネル)に表示されない場合、以下の表を参照して、リストにあるいずれかの用紙の種類を選択できます。表を使用するには、まず用紙の種類の以下の属性を特定する必要があります。

- 用紙に高いキャリッジ位置と低いキャリッジ位置のどちらが必要か。ほとんどの用紙には、高いキャリッジ位置が必要です。フィルムやフォト用紙など、薄手でしわの出ない用紙にのみ低い位置を使用してください。そのような用紙では、キャリッジ位置を低くすると、粒状感やバンディングなどの印刷の問題をなくすことができる場合があります。
- 用紙によりサポートされるインク量。これは、主に坪量によって決まりますが、コーティングの種類によっても異なります。HP では、表で開始点を選択してから、結果に応じて調整することをお勧めします。
- 用紙が光沢紙、マット紙、透明紙であるかどうか。

 **注記：**用紙の種類が光沢紙の場合、マットブラックインクでは通常うまく印刷されないため、リストから光沢紙を選択することが重要です。使用する用紙でマットブラックインクがサポートされているかがわからない場合、**[スーパー厚手コート紙]**と**[ファインアートパール(ハイインク)]**を選択し、最良の結果になるものを選択します。用紙にマットブラックインクとの互換性がない場合、触れると用紙からインクがすぐに取りれるのがわかります。

他の注記

- 薄い用紙(<90g/m²) (たとえば、普通紙またはインクジェット普通紙) の場合は、用紙の種類として**[ボンド紙とコート紙]-[普通紙]**を選択します。
- 薄いコート紙(<110g/m²) を使用する場合は、用紙の種類に、**[普通紙とコート紙]-[HP コート紙]**を選択します。
- 厚手コート紙(<200g/m²) を使用する場合は、用紙の種類に、**[普通紙とコート紙]-[厚手コート紙]**を選択します。
- しわの出ない、非常に厚手のコート紙(>200g/m²) を使用する場合は、用紙の種類に、**[普通紙とコート紙]-[スーパー厚手コート紙]**を選択します。

用紙選択の表

キャリッジ位置	インク量	用紙仕上げ	
		マット仕上げ(マットブラックを使用)	光沢/半光沢/パール仕上げ(フォトブラックを使用)
高い(260 g/m ² を超える特殊用紙、または任意の坪量の繊維ベースの用紙)	高い	つや消しフォト用紙 スーパー厚手コート紙 ファインアート紙 キャンバス	ファインアートパール(ハイインク)(Z9*のみ) スクリムバナー
	中	厚手コート紙 キャンバス(0-インク) クリアフィルム(透明)	ファインアートパール(ローインク)(Z9*のみ) フォトバライト汎用(Z9*のみ) ポリプロピレン ポリプロピレン粘着マット紙

用紙選択の表 (続き)

キャリッジ位置	インク量	用紙仕上げ	
		マット仕上げ(マット ブラックを使用)	光沢/半光沢/パール仕上げ(フォトブラックを使用)
	低い	コート紙 普通紙 マットフィルム(透明)	
低い(260 g/m ² 未満の薄手でしわの出ない用紙)	高い	バックライト用紙	光沢/セミグロス/半光沢フォト用紙
	中		光沢/セミグロス/半光沢フォト用紙(ローインク)

 **注記**：一部のフォトブラックインクは、マット紙にも意図的に使用することができます。

印刷後、用紙がしわになるか、インクが多すぎる

これはインクの使用量が多すぎる時に発生します。インク量を減らすには、表からローインクのカテゴリを選択します。キャリッジ位置と用紙仕上げが同じままであることを確認してください。

印刷後、黄色やエビ茶色などの濃い飽和色で、バンディングや凝集ムラによる粒状感がでる

これはインクの使用量が多すぎる時に発生します。インク量を減らすには、表からローインクのカテゴリを選択します。キャリッジ位置と用紙仕上げが同じままであることを確認してください。

印刷後、用紙にキャリッジの傷が表示される

用紙にしわが多いために問題が発生している場合、[160 ページの印刷後、用紙がしわになるか、インクが多すぎる](#)を参照してください。

それ以外の場合、高いキャリッジ位置のカテゴリを選択します。インク量と用紙仕上げが同じままであることを確認してください。

印刷後、色が十分に着かない

これはインクの使用量が少なすぎる時に発生することがあります。インク量を増やすには、表からインク量の多いカテゴリを選択します。キャリッジ位置と用紙仕上げが同じままであることを確認してください。

プリンタが間違った用紙の種類に印刷した

意図した用紙を取り付ける前にジョブが印刷されてしまう場合は、プリンタドライバで[用紙の種類]に[プリンタ設定の使用]または[すべて]が選択されていることがあります。どちらが選択されている場合でも、プリンタではどのような用紙が取り付けられているかにかかわらず、即座に印刷が実行されます。意図した用紙を取り付け([27 ページの「用紙の取り扱い」](#)を参照)、ドライバで用紙の種類を具体的に選択します。

- Windows ドライバのダイアログの場合:[用紙/品質]または[用紙]タブ(ドライバのバージョンによって異なります)を選択して、「用紙の種類」リストから該当する用紙の種類を選択します。
- macOS の[プリント]ダイアログの場合:[用紙/品質]パネルを選択し、[用紙の種類]リストで用紙の種類を選択します。


 **注記** : [プリンタ設定の使用] (Windows) または [すべて] (macOS) がドライバのデフォルトです。

自動カットを使用できない

一部の用紙の種類は、自動カッターでカットできません。このような用紙の種類を取り付けて有効にすると、プリンタで自動的に他のロール紙に切り替えることができません。有効なロール紙を手動で取り外しておく必要があります。

適当な用紙を待っています

ジョブの送信時に設定可能な条件 ([88 ページの用紙の不一致を解決する](#) を参照) の設定に基づいて、取り付けられているどのロール紙がジョブの印刷により適しているかをプリンタが判断します。どの条件にも合致するロール紙がない場合、プリンタはジョブを一時停止させます。手動でジョブを再開すると、当初指定した用紙とは異なる用紙に強制的に印刷できます。それ以外の場合は、一時停止されたままになります。

 **注記** : カットできないロール紙が有効な場合、カットできないロール紙を手動で取り外すまで、他の給紙方法に送信されたすべてのジョブは一時停止します。

どのロール紙にジョブが印刷されるかを決定するのにどの基準が使用されますか？

ユーザはジョブの送信時に、必要な用紙の種類をドライバで設定することができます。プリンタはジョブを、選択した用紙の種類のリール紙、および描画が途切れない十分な大きさのあるロール紙に印刷します。ジョブを印刷できるすべての基準を満たしているロール紙が複数ある場合、設定によってロール紙が選択されます。これらは、フロントパネルから設定できます。[87 ページのリールポリシー](#) を参照してください。

ジョブはいつ一時停止しますか？

用紙が一致しない場合の動作が [ジョブを保留にする] に設定されていると ([88 ページの用紙の不一致を解決する](#) を参照)、ジョブは以下の場合に一時停止します。

- ユーザが選択した用紙の種類が、指定されたロールに (または、ロールが指定されていない場合はどちらのロールにも) 現在取り付けられていない。
- ユーザが選択した用紙の種類が、指定されたロールに取り付けられているが、描画が大きすぎてそのロール紙に (または、ロールが指定されていない場合はどちらのロール紙にも) 収まらない。

新しいロール紙を取り付けた場合、一時停止しているジョブは自動的に印刷されますか？

はい。新しいロール紙が取り付けられるたびに、取り付けられたロール紙で印刷可能なジョブがあるかどうかプリンタによって確認されます。

ジョブを一時停止させたくありません。この動作を防ぐことはできますか？

はい、フロントパネルから行うことができます。[88 ページの用紙の不一致を解決する](#) を参照してください。

ジョブの幅はプリンタに取り付けられているロール紙の幅とまったく同じですが、それでもジョブが一時停止します

マージンを管理する方法はファイルの種類によりさまざまです。

- HP-GL/2 および HP RTL ファイルの場合、デフォルトでは、マージンは描画の内側に含まれます。したがって、914mm の HP-GL/2 および HP RTL ファイルは 914mm のロール紙で印刷でき、一時停止しません。
- ただし、PostScript、PDF、TIFF、または JPEG などその他のファイル形式の場合、描画の外側にマージンを追加する必要があるとプリンタによってみなされます (通常、これらのファイル形式は写真やその他のマージンを含まないイメージで使用されます)。これは、914 mm の TIFF を印刷するには、プリンタがマージンを追加する必要があり、描画を印刷するには 925 mm の用紙が必要であることを意味します。このため、プリンタに取り付けられている用紙の幅が 914 mm しかない場合、ジョブが保留になる可能性があります。

描画の外側にマージンを余分に追加しないでこれらのファイル形式を印刷する場合、**【内容をマージンでクリップ】** オプションが使用できます。このオプションによって、マージンは描画の内側に設定されます。したがって、914mm の TIFF は 914mm のロール紙に一時停止することなく印刷できます。ただし、描画の境界線に余白が含まれていない場合、マージンによって内容の一部が印刷されない可能性があります。

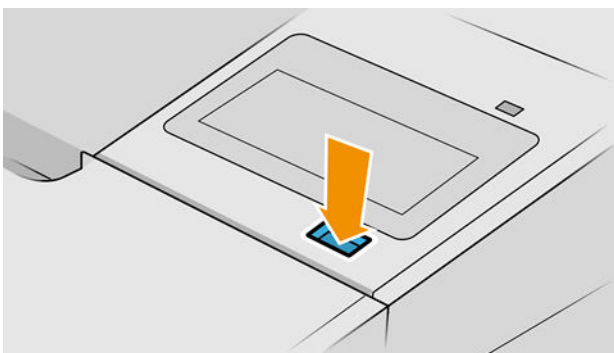
ロール紙が送られない

プリンタを壁に向かって押し上げた場合、プリンタの背面でロール紙が壁に触れることがあります。プリンタと壁の間のスペースを大きくするか、ウォールスペーサを使用してプリンタと壁の最小距離があいていることを確認します。[10 ページのウォールスペーサ \(一部のモデルのみ\)](#) を参照してください。

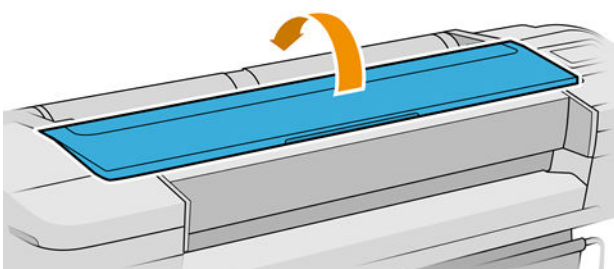
紙詰まりが発生した場合

紙詰まりが起こると、通常、「紙詰まりの可能性あります」というメッセージがフロントパネルに表示されます。

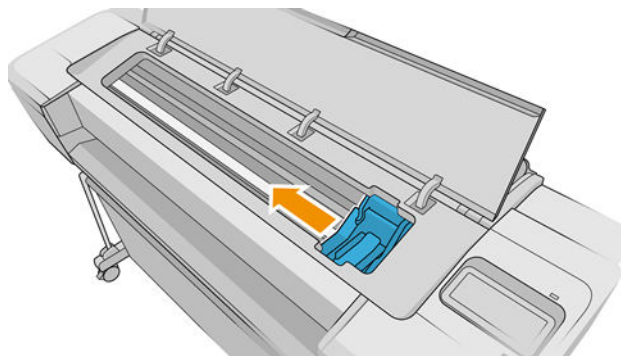
1. フロントパネルでプリンタの電源をオフにします。



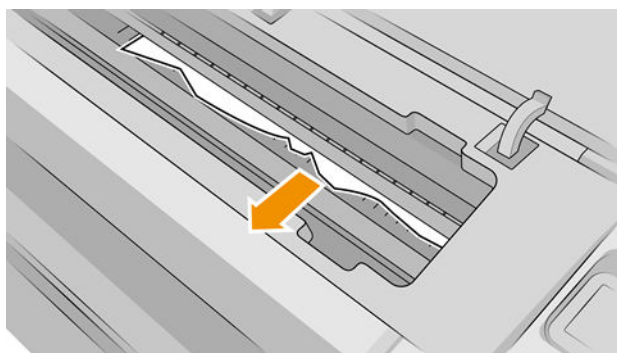
2. ウィンドウを開きます。



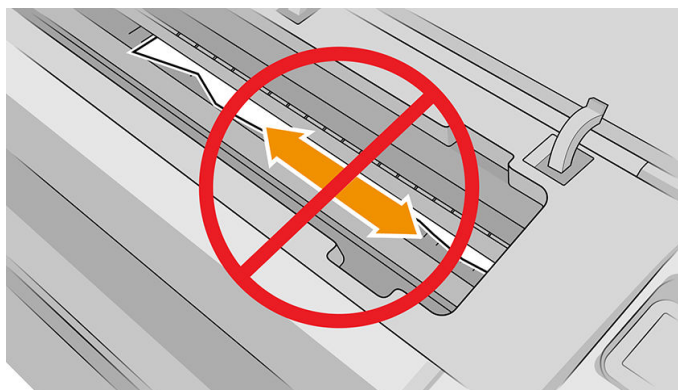
3. プリントヘッドキャリッジを邪魔にならない場所に移動します。



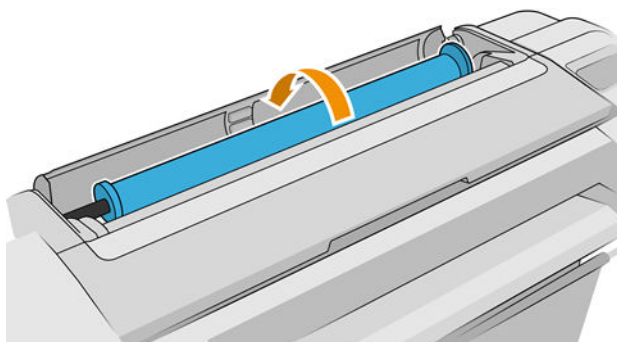
4. プリンタの上部から、詰まった用紙を慎重に取り除きます。



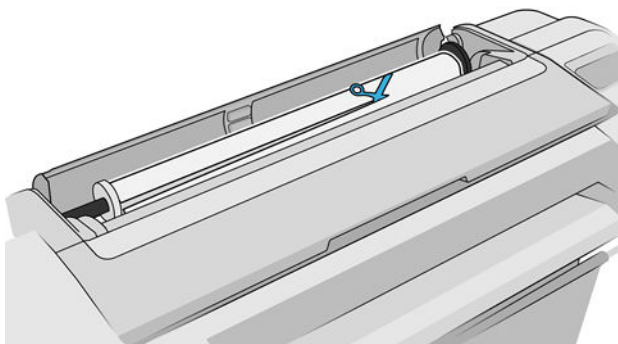
△注意：用紙を横に動かさないでください。横に動かすとプリンタが損傷するおそれがあります。



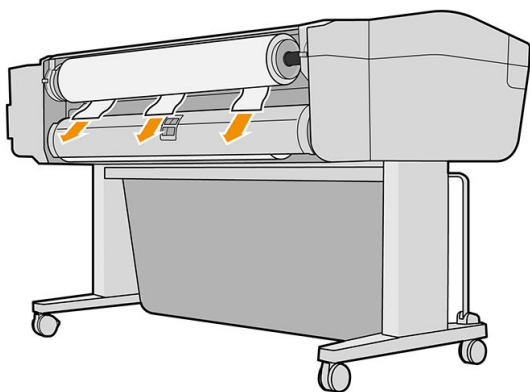
5. ロール紙を巻き直します。



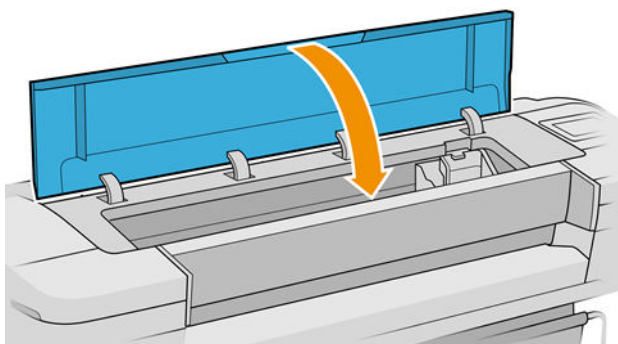
6. 用紙が詰まっていてそれ以上巻き直すことができない場合は、ロール紙からその部分を切り取ります。



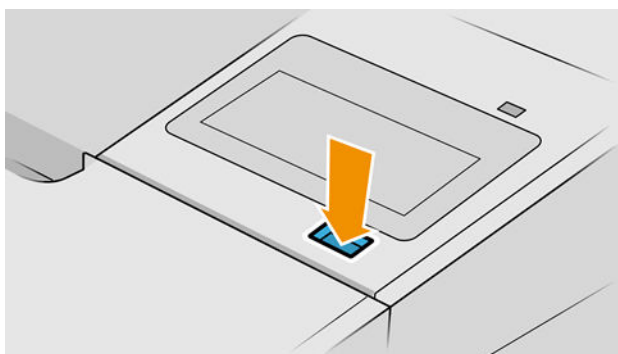
7. プリンタの背面から用紙の切れ端すべてを取り除きます。




8. ウィンドウを閉じます。



9. プリンタの電源を入れます。

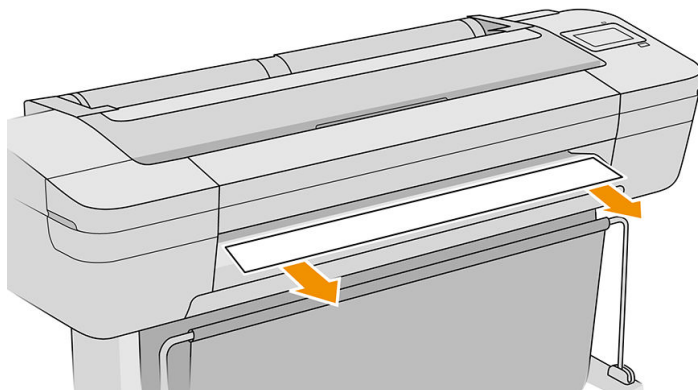


10. ロール紙を取り付け直すか、新しいカット紙を取り付けます ([27 ページの「用紙の取り扱い」](#)を参照)。

 **注記**：プリンタ内に障害の原因となる用紙がまだ残っている場合は、作業をやり直し、用紙の切れ端すべてを慎重に取り除きます。

切れ端が排紙トレイに残り、紙詰まりが発生する

フチ無し印刷の前 (新しいロール紙の場合) や後、またはフロントパネルオプションの **[排紙/カット]** が使用された後などに小さな用紙 (200mm 以下) がカットされる時、カットされた帯が排紙トレイに残ります。プリンタが印刷していないときのみ、トレイから帯を取り除いてください。



切れ端が出力部とカッターのレール部分にとどまり、紙詰まりが発生する (Z6dr および Z9⁺dr のみ)

1. プリンタの電源を切ってください。
2. プリンタ ウィンドウと垂直トリマー ウィンドウを開いて、用紙の切れ端を取り出します。

プリンタに用紙があるときに用紙切れと表示される

ロール紙が芯の周りでゆるくなっている場合、プリンタで正しく給紙されず、用紙が取り付けられません。可能であれば、用紙を芯にしっかりと巻きつけるか、新しいロール紙を取り付けます。

印刷物がバスケットにきちんと排出されない

- バスケットが正しく取り付けられていることを確認します。
- バスケットが開いていることを確認します。
- バスケットが満杯になっていないことを確認します。
- 用紙は最後の部分でカールすることが多いため、出力の問題が発生します。新しいロール紙を取り付けるか、印刷が完了したら手で取り出します。

印刷が完了してもカット紙がプリンタに留まる

印刷物を乾かすため、カット紙は印刷後プリンタに保持されます ([42 ページの乾燥時間を変更する](#)を参照)。乾燥時間が過ぎても用紙の一部しか排出されない場合、用紙をゆっくりとプリンタから引き出します。自動カッターが無効になっている場合、フロントパネルの **[用紙送りと切断]** オプションを使用します。 [41 ページの用紙を給紙してカットする](#)を参照してください。


印刷が完了すると用紙がカットされる

デフォルトでは、乾燥時間が過ぎると用紙はプリンタでカットされます(42 ページの[乾燥時間を変更する](#)を参照)。カッターを無効にすることもできます(42 ページの[自動水平カッターのオン/オフを切り替える](#)を参照)。

水平カッターで正しくカットされない

デフォルトでは、乾燥時間が過ぎると、プリンタは用紙を自動的にカットするよう設定されています。カッターの使用がオンになっていても正しくカットされない場合は、カッター レールに汚れや障害物がないことを確認します。

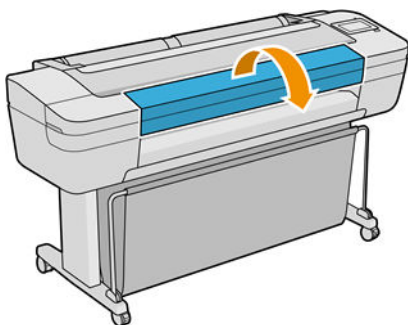
カッターの使用がオフになっていると、[排紙/カット] ボタンを押しても用紙はカットされずに排出されるだけです。このオプションを使用して、手動で水平に端をカットしたり、はさみを使用してカットできる位置まで、用紙をプリンタ前面から十分に引き出します。

 **注記:** 水平カッターはカスタマー セルフリペア部品です。刃が摩耗している場合は、交換品をご注文いただけます。詳しくは、HP のサポート窓口にお問い合わせください。[208 ページの HP のサポートに問い合わせる](#)を参照してください。

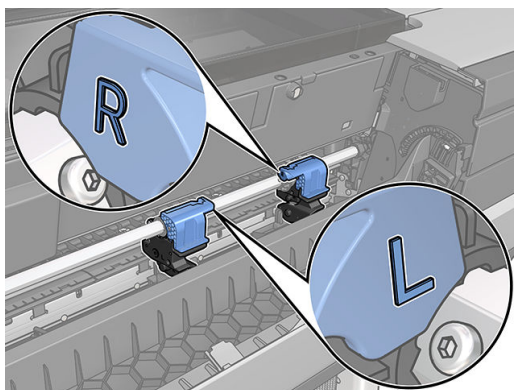
垂直トリマーでカットできない (Z6dr および Z9+dr のみ)

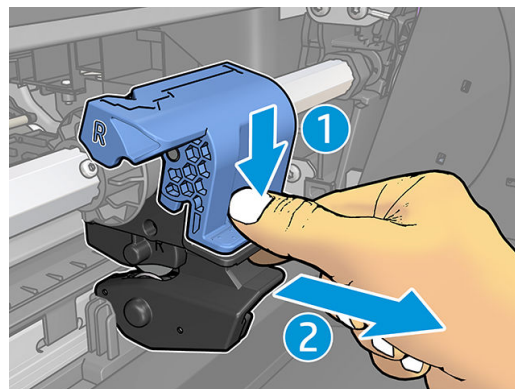
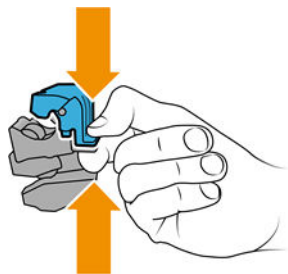
垂直トリマーがオンになっているにも関わらずカットできない場合は、以下の推奨方法を試してください。

1. フロントパネルでプリンタの電源をオフにします。
2. 紙詰まりがある場合は、垂直トリマーのウィンドウを開き、プラテンから用紙の切れ端を取り除きます。





3. 必要であればバーからモジュールを取り外し、汚れの有無を確認できます。モジュールを取り外すには、ラッチをつまんでスライドさせて取り外します。

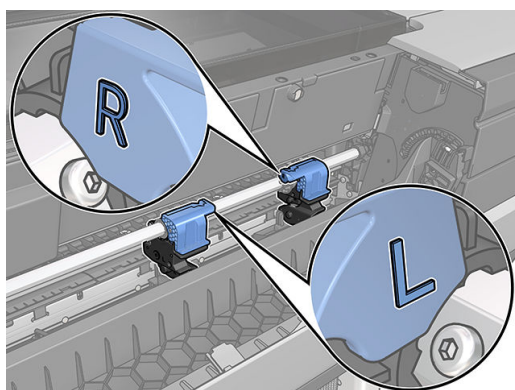
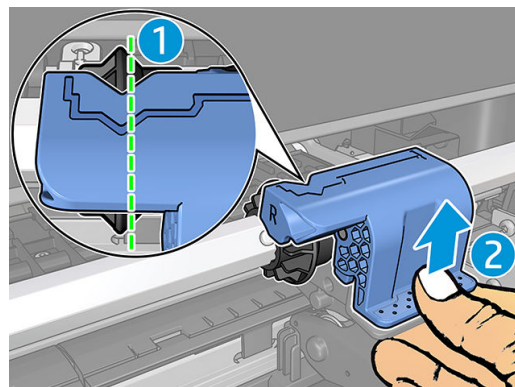
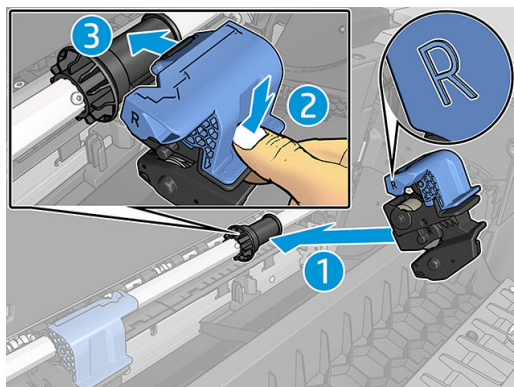




4. モジュールに付着した埃や用紙の切れ端は小さなブラシを使って取り除いてください。
5. モジュールを元の位置に戻すには、ラッチをつまんでカッターサポートに差し込みます。

 **注記：** モジュールは特定の方向からしか差し込むことができません。

 **注記：** 挿入式のブルーの部品は、特定の方向からのみ黒いプラスチック製サポート部に接続できます。




6. モジュールの位置が適切であることを確認してから、ウィンドウを閉じます。
7. プリンタの電源を入れます。



垂直トリマーはカスタマーセルフリペア部品です。刃が摩耗している場合は、交換品をご注文いただけます。詳しくは、HP のサポート窓口にお問い合わせください。[208 ページの HP のサポートに問い合わせる](#)を参照してください。

垂直トリマーで正確にカットできない (Z6dr および Z9+dr のみ)

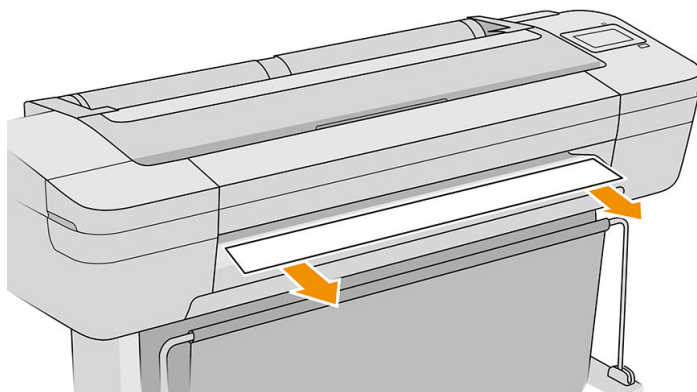
垂直トリマーが用紙の右側と左側の端を正確にカットできない場合は、カッターのキャリブレーションをしなければならない可能性があります。

垂直トリマー モジュールの状態を確認するには、フロントパネルから  をタップし、**[出力オプション]** をタップしてから、垂直トリマーカードをクリックします。カッターとモジュールのグローバルステータスが表示されます。ステータスが**キャリブレーション保留中**になっている場合、カッターの再キャリブレーションが推奨されます。

自動キャリブレーション

1. フロントパネルから  をタップし、**[出力オプション]** をタップしてから、垂直トリマーカードをクリックします。次に  をタップし、**[自動的にキャリブレーションを実行]** をタップします。
2. プリンタが自動的に垂直トリマー モジュールのキャリブレーションを再実行し、用紙を数回に渡ってカットします。フロントパネルの指示にしたがいます。プリンタからプラテンより用紙を取り外すよう指示される場合があります。




 **警告!** 印刷物およびカットエリアに手を入れないでください。




キャリブレーションによって満足できる結果が得られた場合は、印刷物を再印刷できます。

手動キャリブレーション


モジュールのキャリブレーションを微調整する場合は、左右のモジュールを手動でキャリブレーションすることができます。


1. フロントパネルから  をタップし、[出力オプション]をタップしてから、垂直トリマーカードをクリックします。次に  をタップし、[トリマー モジュールを手動で調整]をタップします。
2. ボタンを使って左右のモジュールを移動させます。
3. キャリブレーションによって満足できる結果が得られた場合は、 をタップしてホームページに戻り、ジョブを再度印刷します。

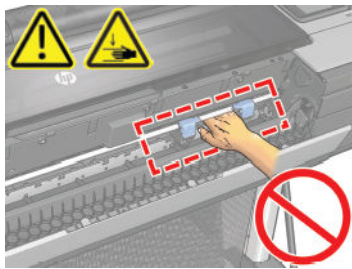
手動のキャリブレーションで満足できない場合は、ウィンドウ上部の  をタップしてから [値を戻す]をタップします。デフォルトのキャリブレーション設定に戻すと、手動キャリブレーションで行ったすべての補正が0に設定されます。

垂直トリマー：プリンタでモジュール未装着が通知される (Z6dr および Z9+dr のみ)


プリンタからモジュールが未装着と通知された場合：


1. フロントパネルで  をタップし、[出力オプション]>[垂直トリマー]カードをタップしてから、[交換]をタップします。
2. フロントパネルに指示が表示されたら、垂直トリマー ウィンドウを開きます。

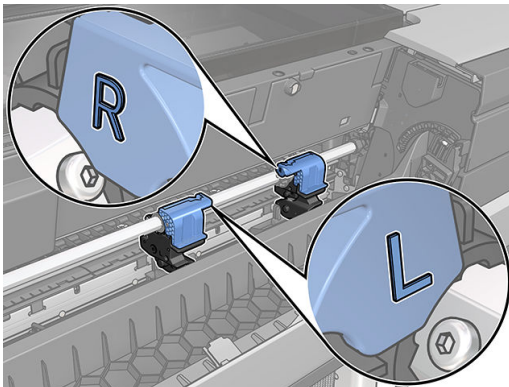
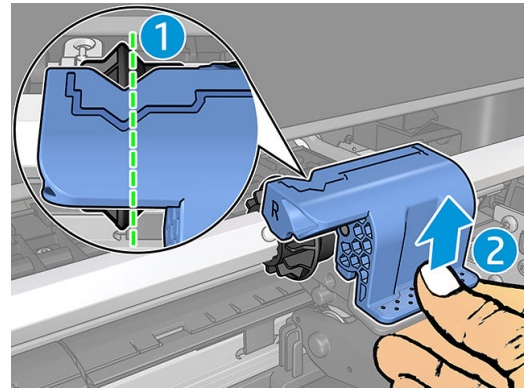
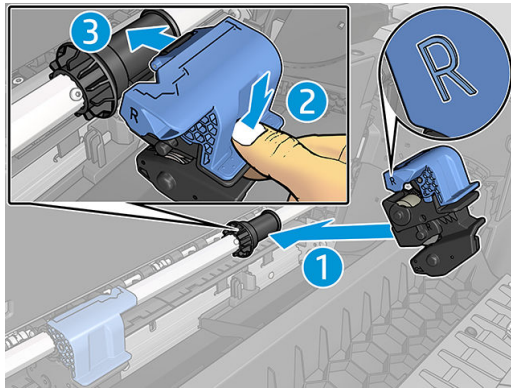
 **警告！** キャリッジに手を入れないでください。



3. モジュールを元の位置に戻すには、ラッチをつまんでカッターサポートに差し込みます。

 **注記：** モジュールは特定の方向からしか差し込むことができません。

 **注記：** 挿入式のブルーの部品は、特定の方向からのみ黒いプラスチック製サポート部に接続できます。



4. バーに、モジュールが正しく取り付けられていることを確認してください。
5. 垂直トリマーウィンドウを閉じます。

廃棄紙に垂直トリマーの跡が残る

使用の初期段階では、切り取られた(破棄される)用紙に垂直トリマーの小さい跡が残ることがあります。これは、異常ではありませんが、気になる場合があります。

ロール紙がスピンドルでたるむ



ロール紙を交換するか、取り付け直す必要があります。

正しい芯を使用していることを確認し、必要であれば HP DesignJet 3 インチ コア アダプタを使用します。


用紙送りのキャリブレーションを行う

正確な用紙送りは、用紙に対して適切にドットを配置するための制御要素の1つであるため、優れた印刷品質を得るのに重要です。プリントヘッドが通過する間に用紙が適当な距離で送られない場合、明るいまたは暗い帯が印刷に現われ、イメージの粒状感が増える場合があります。


プリンタは、フロントパネルに表示されるすべての用紙で用紙が正しく送られるようにキャリブレーションされます。取り付けられている用紙の種類を選択すると、印刷中に用紙を送る間隔がプリンタにより調整されます。ただし、用紙のデフォルトのキャリブレーションに満足できない場合、用紙を送る間隔を再度キャリブレーションする必要があります。拡張精度のキャリブレーションによって問題が解決できるかどうかを判断する手順については、[173 ページの「印刷品質に関するトラブルシューティング」](#)を参照してください。


現在取り付けられている用紙の用紙送りのキャリブレーション状況は、フロントパネルで  をタップし、、**[キャリブレーション状況]** を順にタップすることで、いつでも確認できます。ステータスは以下のいずれかになります。


- デフォルト：キャリブレーションが実行されていない用紙が取り付けられた場合に、このステータス画面が表示されます。フロントパネルに表示される HP 用紙はデフォルトで最適化されているため、印刷したイメージにバンディングや粒状感などイメージ品質の問題が発生していない限り、再度、拡張精度のキャリブレーションをすることは推奨しません。
- OK：このステータスは、取り付けられた用紙に対するキャリブレーションがこれまでに実行されたことがあることを示します。ただし、バンディングや粒状感など印刷品質の問題が発生しているときは、キャリブレーションを再度実行する必要があります。

 **注記：** プリンタのファームウェアを更新した場合は、拡張精度キャリブレーション値は工場出荷時のデフォルト設定にリセットされます ([146 ページのファームウェアをアップデートする](#) を参照)。


拡張精度のキャリブレーションを再度行う

 **注意：** 透明紙やフィルムを使用している場合は、以下の手順 3 へ進みます。

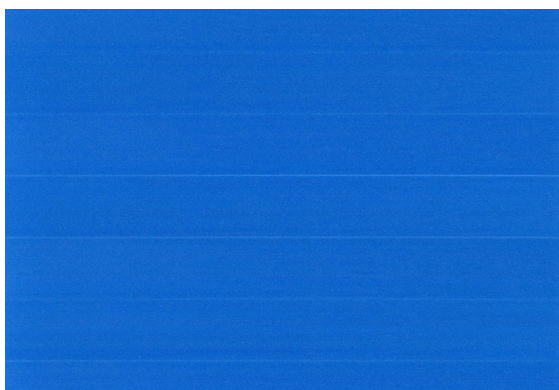
1. フロントパネルで  をタップし、**[用紙送りのキャリブレーション]** > **[用紙送りのキャリブレーション]** をタップします。プリンタにより自動的に用紙送りのキャリブレーションが再度行われ、拡張精度のキャリブレーションイメージが印刷されます。
2. フロントパネルにステータスページが表示されるのを待ち、再度印刷します。

 **注記：** 再キャリブレーションの処理には、約 3 分間かかります。拡張精度のキャリブレーションイメージの印刷結果は気にする必要はありません。フロントパネルには、処理中のあらゆるエラーが表示されます。

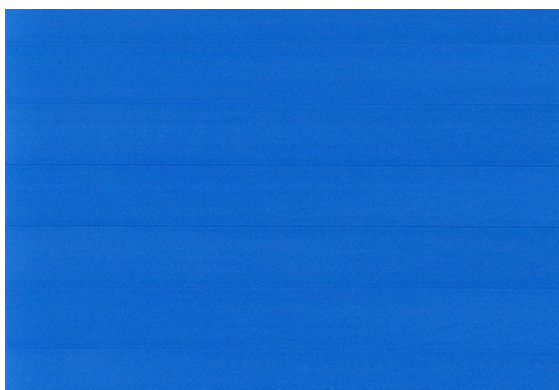
満足できる印刷結果が得られた場合、用紙の種類に合わせて引き続きこのキャリブレーションを使用します。印刷品質に改善が見られる場合、手順 3 に進みます。満足できる再キャリブレーションの結果が得られない場合は、デフォルトのキャリブレーションに戻します ([172 ページのデフォルトのキャリブレーションに戻す](#) を参照)。


3. キャリブレーションを微調整したい場合、または透明紙を使用している場合は  をタップし、**[用紙送りキャリブレーション]** > **[用紙送りの調整]** をタップします。

4. -100% ~ +100%の間で選択します。明るいバンディングを修正する場合は、パーセントを小さくします。





暗いバンディングを修正する場合は、パーセントを大きくします。



5. フロントパネルの  をタップして全アプリページに戻ります。

デフォルトのキャリブレーションに戻す

デフォルトのキャリブレーションに戻すと、拡張精度のキャリブレーションで行ったすべての補正が0に設定されます。デフォルトの拡張精度のキャリブレーション値に戻す場合は、キャリブレーションをリセットする必要があります。

1. フロントパネルで  をタップし、 をタップして、[キャリブレーションのリセット]をタップします。
2. フロントパネルに作業が正常に終了したことが表示されるまで待ちます。

15 印刷品質に関するトラブルシューティング

- [一般的なヒント](#)
- [イメージに横線 \(バンディング\) が見られる](#)
- [不規則なウォーターマークとしてバンディングが現れる](#)
- [イメージ全体がぼやけているかざらついている](#)
- [用紙が平らになっていない](#)
- [印刷が擦り切れる、または傷がつく](#)
- [用紙にインクが残る](#)
- [印刷部に触れると黒インクが擦れる](#)
- [オブジェクトの端が段状になっているかまたは鮮明ではない](#)
- [オブジェクトの端が予期したよりも暗い](#)
- [カット紙の端に横線が印刷される](#)
- [異なる色の縦線が印刷される](#)
- [印刷物に白色の点がある](#)
- [色が正確に再現されない](#)
- [印刷内容に光沢の均一性がない \(Z9+のみ\)](#)
- [イメージが不完全 \(下部の一部が印刷されない\)](#)
- [イメージがクリップされます](#)
- [一部のオブジェクトがイメージ内に印刷されない](#)
- [描画/テキストが太すぎるか細すぎる、または印刷されない](#)
- [線画が段状またはギザギザに表示される](#)
- [線画が二重または間違った色で印刷される](#)
- [線が不連続になる](#)
- [線がぼやけている](#)
- [線の長さが不正確](#)
- [イメージ診断の印刷](#)

- [問題が解決されない場合](#)

一般的なヒント

印刷の品質に問題がある場合は、以下の項目を確認してください。

- プリンタで最高のパフォーマンスを実現するために、HP 純正のサプライ品とアクセサリをお使いください。これは、純正品では信頼性とパフォーマンスが十分に検証されており、トラブルなく最高品質の印刷を実現できるためです。推奨する用紙についての詳細は、[150 ページの用紙について](#)を参照してください。
- フロントパネルで選択されている用紙の種類が、プリンタに取り付けられている用紙の種類と同じであることを確認してください([37 ページの用紙に関する情報を表示する](#)を参照)。同時に、使用する用紙の種類に対応したキャリブレーションが済んでいることを確認します。また、ソフトウェアで選択されている用紙の種類が、プリンタに取り付けられている用紙の種類と同じであることを確認します。

⚠ 注意：誤った用紙の種類を選択すると、印刷品質の低下やカラーの問題が発生し、プリントヘッドが破損する可能性があります。


- 目的に最も適した印刷品質設定を使用しているかどうかを確認します([63 ページの「印刷時」](#)を参照)。印刷品質の低下が起こりやすいのは、[印刷品質]のスライダを[速度]の端に移動させるか、またはカスタムの印刷品質レベルを[高速]に設定した場合です。
- 環境状況(温度、湿度)が推奨する範囲内にあることを確認します。[213 ページの動作環境の仕様](#)を参照してください。
- インクカートリッジおよびプリントヘッドが使用期限を超過していないことを確認します。[145 ページのインクカートリッジをメンテナンスする](#)を参照してください。

イメージに横線(バンディング)が見られる

以下のように、印刷イメージに横線が現れる場合(色は異なる場合があります)は、下の手順に従います。



1. フロントパネルおよび使用しているソフトウェアで選択されている用紙と同じ種類の用紙が取り付けられていることを確認します。[37 ページの用紙に関する情報を表示する](#)を参照してください。
2. 目的に適した印刷品質設定を使用しているかどうかを確認します([63 ページの「印刷時」](#)を参照)。場合によっては、より高い印刷品質のレベルを選択することにより印刷品質の問題を解決できる場合があります。たとえば、[印刷品質]のスライダを[速度]に設定している場合は、[品質]に設定します。印刷品質設定を変更して問題が解決した場合、この時点でジョブを再印刷する必要があります。

3. 「イメージ診断の印刷」を印刷し、[187 ページのイメージ診断の印刷](#)の手順に従い、推奨される場合はプリントヘッドのクリーニングも行います。
4. プリントヘッドが正しく機能している場合は、フロントパネルでをタップし、次に[用紙送りのキャリブレーション]をタップします。給紙方法を選択し、[用紙送りのキャリブレーション]を選択します。[170 ページの用紙送りのキャリブレーションを行う](#)を参照してください。

上記のすべての操作をしても問題が解決しない場合は、HP サポートにお問い合わせください。[208 ページの HP のサポートに問い合わせる](#)を参照してください。

不規則なウォーターマークとしてバンディングが現れる




バンディングが不規則なウォーターマークとして現れた場合、高品質の印刷モードに変更するか、プリントヘッドを取り付け直してください。[193 ページのフロントパネルにプリントヘッドを取り付け直すか交換するようにメッセージが表示される](#)を参照してください。

イメージ全体がぼやけているかざらついている



1. フロントパネルおよび使用しているソフトウェアで選択されている用紙と同じ種類の用紙が取り付けられていることを確認します。[37 ページの用紙に関する情報を表示する](#)を参照してください。
2. 正しい印刷面に印刷しているかどうかを確認してください。
3. 適切な印刷品質設定を使用しているかどうかを確認してください([63 ページの「印刷時」](#)を参照)。場合によっては、より高い印刷品質のレベルを選択することにより印刷品質の問題を解決できる場合があります。たとえば、[印刷品質]のスライダを[速度]に設定している場合は、[品質]に設定します。印刷品質設定を変更して問題が解決した場合、この時点でジョブを再印刷する必要はありません。

4. プリントヘッドの軸合わせを再度行います。[196 ページのプリントヘッドの軸合わせ](#)を参照してください。軸合わせを行って問題が解決した場合、この時点でジョブを再印刷する必要があります。
5. プリントヘッドドロップ検出器をクリーニングしてください。[194 ページのプリントヘッドドロップ検出器のクリーニング](#)を参照してください。
6. フロントパネルでをタップし、次に[用紙送りのキャリブレーション]をタップします。給紙方法を選択し、[用紙送りのキャリブレーション]を選択します。[170 ページの用紙送りのキャリブレーションを行う](#)を参照してください。

上記のすべての操作をしても問題が解決しない場合は、HP サポートにお問い合わせください。[208 ページの HP のサポートにお問い合わせる](#)を参照してください。

用紙が平らになっていない

プリンタから排紙されるときに、用紙が浅く波打って平らになっていない場合に、印刷されたイメージに垂直のすじが現れるなどの問題が起こることがあります。これは、印刷されたインクを吸収しきれないほど薄い用紙を使用した場合に発生することがあります。



1. フロントパネルおよび使用しているソフトウェアで選択されている用紙と同じ種類の用紙が取り付けられていることを確認します。[37 ページの用紙に関する情報を表示する](#)を参照してください。
2. HP 厚手コート紙または HP プラススーパー厚手マット紙などの厚い紙に変更してみてください。
3. 取り付けられた用紙よりわずかに薄い用紙の種類を選択します。これにより、プリンタが使用するインクの量が減ります。用紙の種類を薄い順に並べると、普通紙、コート紙、厚手コート紙、プラススーパー厚手マット紙となります。

印刷が擦り切れる、または傷がつく

黒の顔料は、指やペンなどで触れると、擦り切れたり傷がついたりします。これは特に、コート紙の場合にみられます。

光沢紙は、インクの使用量と印刷時の環境条件によっては、スタッカなどの印刷直後に触れるものに対して非常に敏感になる場合があります。

擦り切れや傷のリスクを減らすには、以下のことに従います。

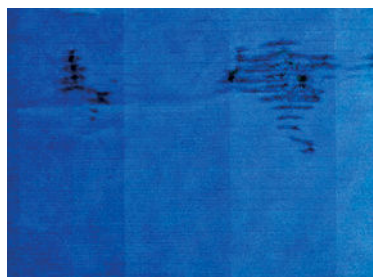
- 印刷物を慎重に取り扱ってください。
- 印刷物が互いに貼り付かないようにしてください。
- 印刷された用紙がカットされたらすぐに取り出し、バスケットに入らないようにします。または、別のカット紙をバスケットに入れたままにしておき、新たに印刷されたカット紙がバスケットに直接触れないようにします。
- 感光紙モードでの用紙の取り付けを試してください。[37 ページの感光紙モード \(Z6dr および Z9⁺dr のみ\)](#)を参照してください。
- Z9⁺ (シングルロール) にカット紙を取り付けようとしている場合は、プリンタの背面にある給紙トレイを使って用紙の取り付けをお試しください。[34 ページのカット紙を取り付ける](#)を参照してください。

用紙にインクが残る

この問題は、いくつかの原因によって発生します。

コート紙の表面に水平方向の汚れがある

普通紙およびコート紙に使用するインクが多すぎると、インクが用紙に吸収され広がります。プリントヘッドは、用紙の上を移動するとき用紙に触れるため、印刷イメージが汚れる場合があります。この問題は、通常、カットされた紙でのみ発生します (ロール紙では発生しません)。



この問題に気付いたら、直ちに印刷ジョブをキャンセルしてください。インクが染み込んだ用紙により、プリントヘッドが損傷する可能性があります。

この問題を解決するには、以下の推奨方法を実行します。

1. フロントパネルおよび使用しているソフトウェアで選択されている用紙と同じ種類の用紙が取り付けられていることを確認します。[37 ページの用紙に関する情報を表示する](#)を参照してください。
2. 推奨する用紙の種類 ([150 ページの用紙について](#)を参照) および正しい印刷設定を使用します。
3. カット紙を使用している場合、用紙を 90 度回転させます。用紙の繊維方向が品質に影響します。
4. HP 厚手コート紙または HP プラススーパー厚手マット紙などの厚い紙に変更してみてください。
5. 取り付けられた用紙よりわずかに薄い用紙の種類を選択します。これにより、プリンタが使用するインクの量が減ります。用紙の種類を薄い順に並べると、普通紙、コート紙、厚手コート紙、プラススーパー厚手マット紙となります。
6. ソフトウェアアプリケーションを使用してイメージをページの中央に移動させ、マージン設定を広くしてみてください。
7. Z9⁺ であらゆる種類のフォト用紙に印刷する場合、用紙をフォトバライタとして取りつけてみます。これにより、プリントヘッドと用紙の距離が広がります。

用紙の裏にインクが付着する

柔らかい布でプラテンのクリーニングを行います。リブの間の発泡体に触れずにそれぞれのリブのクリーニングを行います。

印刷部に触れると黒インクが擦れる

問題の原因として、光沢紙にマットブラック インクで印刷したことが考えられます。このプリンタでは、用紙にマットブラック インクが乗らないことがわかると、マットブラック インクは使用されません。マットブラック インクを使用しないようにするには、用紙の種類でフォト用紙カテゴリの用紙を選択します。

オブジェクトの端が段状になっているかまたは鮮明ではない



1. オブジェクトや線画の端がぼやけている、濃度が明るい、および【印刷品質】のスライダをドライバのダイアログで既に【品質】に設定している場合は、カスタムの印刷品質オプションを選択し、品質レベルを標準に設定してみてください。[63 ページの「印刷時」](#)を参照してください。
2. 別の方法として、印刷品質を【カスタム設定】に設定して、【設定】:【高品質】を選び、【パスの拡張】チェックボックスをオンにします。これにより単一方向印刷が行われ、問題の程度が緩和されます。
3. 問題は印刷の向きに関連している可能性があります。イメージを回転してみます。これによって結果が向上する場合があります。

オブジェクトの端が予期したよりも暗い



1. オブジェクトの端が予期したよりも暗く、**[印刷品質]**のスライダをドライバのダイアログで既に**[品質]**に設定している場合は、カスタムの印刷品質オプションを選択し、品質レベルを標準に設定してみてください。[63 ページの「印刷時」](#)を参照してください。
2. 別の方法として、印刷品質を**[カスタム設定]**に設定して、**[設定] : [高品質]**を選び、**[パスの拡張]**チェックボックスをオンにします。これにより単一方向印刷が行われ、問題の程度が緩和されます。
3. 問題は印刷の向きに関連している可能性があります。イメージを回転してみます。これによって結果が向上する場合があります。

カット紙の端に横線が印刷される

用紙の端から約 30mm 以内の、印刷の最後の部分にのみ不具合が発生することがあります。極細の横線が印刷物に少し見られる場合があります。

この問題を解消するには、以下の手順に従います。

1. イメージの周囲のマージンを大きくします。
2. **[イメージ診断の印刷]**を印刷します。[187 ページのイメージ診断の印刷](#)を参照してください。
3. ロール紙で印刷します。

異なる色の縦線が印刷される

印刷の周囲に異なる色の縦線が帯状に表示される場合は、以下の手順に従います。

1. HP 厚手コート紙や HP スーパー厚手コート紙など、推奨する用紙の種類から厚手の用紙を選択して使用します。[150 ページの用紙について](#)を参照してください。
2. 印刷品質のレベルを上げて使用します ([63 ページの「印刷時」](#)を参照)。たとえば、**[印刷品質]**のスライダを**[速度]**に設定している場合は、**[品質]**に設定します。
3. 別の方法として、印刷品質を**[カスタム設定]**に設定して、**[設定] : [高品質]**を選び、**[パスの拡張]**チェックボックスをオンにします。これにより単一方向印刷が行われ、問題の程度が緩和されます。

印刷物に白色の点がある




印刷に白色の点が見られる場合があります。これはおそらく、用紙の繊維やほこりによるものか、用紙のコーティングが落ちやすいことが原因です。この問題を解消するには、以下の手順に従います。


1. 印刷前にブラシを使用して用紙を手動でクリーニングし、繊維や紙粉を取り除きます。
2. プリンタのカバーは常に閉じておきます。
3. プリンタカバーで用紙を取り扱ったりカットしたりするなど、プリンタにほこりが入る可能性がある操作をしないでください。
4. ロール紙やカット紙は、袋または箱に保存して保護します。


色が正確に再現されない



印刷物の色が予期したものと一致しない場合、以下の方法を試してください。


1. フロントパネルおよび使用しているソフトウェアで選択されている用紙と同じ種類の用紙が取り付けられていることを確認します。[37 ページの用紙に関する情報を表示する](#)を参照してください。
2. 、, [キャリブレーション状況]の順にタップして、カラーキャリブレーション状況を確認します。ステータスが[ペンディング]または[失効]の場合、カラーキャリブレーションを実行する必要があります。[94 ページのカラーキャリブレーション](#)を参照してください。変更を加えて問題が解決した場合、ジョブを再印刷する必要があります。
3. 給紙方法のソースカラースペースが正しくタグ付けされていることを確認してください。最も一般的なカラースペースは、sRGB と AdobeRGB です。カラースペースが定義されていない場合、-[デフォルトの印刷設定]-[カラーオプション]で指定されているカラースペースが適用されます。


 **注記：** AdobeRGB スペースは、sRGB より多くの色をカバーします。その理由ため、イメージが AdobeRGB としてタグ付けされている場合のみ達成可能な明るい色があります。

4. -[デフォルトの印刷設定]-[カラーオプション]での設定が適切であることを確認してください。特に、以下のデフォルト設定をテストします。[レンダリングインテント]=[知覚的]、[黒点補正]=[オン]、[HP Pantone エミュレーション]=[オン](その他の設定が必要な場合を除く)。
5. 正しい印刷面に印刷しているかどうかを確認してください。
6. 適切な印刷品質設定を使用しているかどうかを確認してください([63 ページの「印刷時」](#)を参照)。**[速度]**または**[高速]**オプションを選択した場合、最も正確な色が得られない場合があります。印刷品質設定を変更して問題が解決した場合、この時点でジョブを再印刷する必要があります。
7. アプリケーションカラーマネジメントを使用している場合、選択した用紙の種類および印刷品質設定に合ったカラープロファイルを使用しているかどうか確認してください。使用するカラー設定が不明の場合、[93 ページの「カラーマネジメント」](#)を参照してください。
8. グレースケールイメージにあるグレーの影の一部に色かぶりが見られる場合、ドライバで[カラー]-[グレースケール]の順に選択します。
9. 印刷物とモニタ間の色の差異に関する問題が発生する場合は、モニタのキャリブレーションを実行してみてください。問題が解決した場合、この時点でジョブを再印刷する必要があります。
10. [イメージ診断の印刷]を印刷します。[187 ページのイメージ診断の印刷](#)を参照してください。

上記のすべての操作をしても問題が解決しない場合は、HP サポートにお問い合わせください。
[208 ページの HP のサポートにお問い合わせる](#)を参照してください。



印刷内容に光沢の均一性がない (Z9+のみ)

1. HP グロス エンハンサー アップグレードキットが取り付けられていることを確認します ([154 ページのその他のアクセサリの注文](#)を参照してください)。
2. グロス エンハンサーを使用できる用紙を使用していることを確認します。
3. フロントパネルで、 をタップして [デフォルトの印刷設定] > [グロスエンハンサー] をタップし、設定が [オン] であることを確認します。

 **注記:** この設定は、HP グロス エンハンサー アップグレードキットをインストールしている場合にのみ使用できます。

4. プリンタ ドライバを使用している場合、印刷する前にドライバで設定を有効にしたことを確認します。

イメージが不完全 (下部の一部が印刷されない)

- プリンタがすべてのデータを受信する前に、 をタップした可能性があります。その場合は、データの転送が終了しているため、ページを再度印刷する必要があります。
- 大判イメージ (A1 より大きいサイズ) がクリップされる場合、ドライバの [詳細設定] のプロパティを開き、[アプリケーションの最大解像度] を「300」に設定します。
- [I/O タイムアウト] 設定が短すぎる可能性があります。この設定により、ジョブが終了したとプリンタが判断する前に、コンピュータがデータをさらに送信するまでのプリンタの待ち時間が決まります。この場合、フロントパネルで、[I/O タイムアウト] 設定を長くして、データを再度送信して印刷します。 をタップし、[接続性] > [ネットワーク] > [I/O タイムアウト] をタップします。
- コンピュータとプリンタ間の通信に問題がある可能性があります。USB またはネットワーク ケーブルを確認してください。
- ソフトウェアの設定が、現在使用しているページ サイズ (長尺印刷など) に対して正しいかどうかを確認してください。
- ネットワークソフトウェアを使用している場合は、タイムアウトが発生していないかどうかを確認してください。

イメージがクリップされます

イメージの欠落は通常、取り付けられている用紙の実際の印刷可能な範囲と、ソフトウェアで認識されている印刷可能な範囲が一致していない場合に発生します。多くの場合、印刷をプレビューすることにより、この問題を印刷前に確認することができます ([72 ページの印刷をプレビューする](#)を参照)。

- 取り付けられた用紙サイズの実際の印刷可能領域を確認します。


印刷可能領域 = 用紙サイズ - マージン

- ソフトウェアが認識する印刷可能な領域（「印刷領域」または「印刷可能領域」とも呼ばれます）を確認します。たとえば、ソフトウェアアプリケーションによっては、このプリンタで使用される印刷可能な範囲よりも広い範囲を標準と想定している場合があります。
- マージンがきわめて狭いカスタム ページを定義した場合、プリンタ自体により最小マージンが上書きされ、イメージが少し途切れる場合があります。より大きい用紙サイズを使用する必要があるかもしれません。
- 印刷するイメージ自体にマージンが含まれている場合は、**[内容をマージンでクリップ]**を使用することによって正常に印刷できることがあります（[69 ページのマージン オプションを選択する](#)を参照）。
- ロール紙を使用して長いイメージを印刷する場合、ソフトウェアがそのサイズのイメージに対応しているかどうかを確認してください。
- ソフトウェアが処理可能なサイズより大きいイメージを印刷すると、イメージの下部がクリップされる可能性があります。イメージ全体を印刷するには、以下の推奨方法を実行します。
 - ファイルを TIFF や EPS など別の形式で保存し、別のアプリケーションで開きます。
 - RIP を使用してファイルを印刷します。
- 用紙サイズの幅が足りない場合、用紙の向きを縦から横に変更するように要求されることがあります。
- 必要に応じて、ソフトウェアアプリケーションでイメージやドキュメントのサイズを小さくして、マージン間にぴったり収まるようにします。

一部のオブジェクトがイメージ内に印刷されない

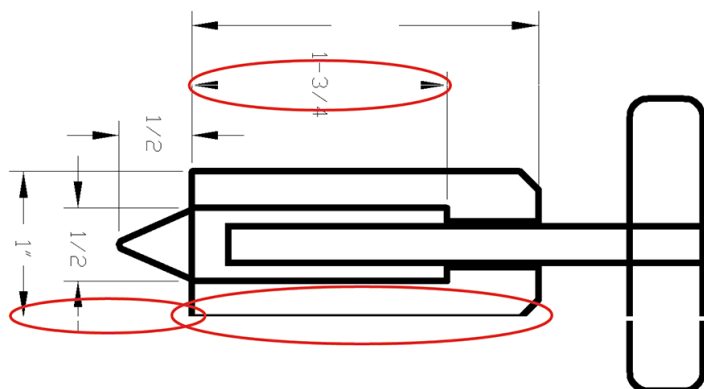
高品質で大判の印刷ジョブを印刷するには大量のデータが必要になるため、特定のワークフローでは、一部のオブジェクトが出力されなくなる問題が発生することがあります。この問題を防ぐための推奨方法は、次のとおりです。





- ドライバまたはフロントパネルで、希望する最終ページサイズに応じてより小さいページサイズを選択します。
- ファイルを TIFF や EPS など別の形式で保存し、別のアプリケーションで開きます。
- HP Click Software を使用してファイルを印刷します。
- RIP を使用してファイルを印刷します。
- USB フラッシュドライブからの印刷を試みます。
- お使いのアプリケーションでビットマップイメージの解像度を下げます。
- 印刷されるイメージの解像度を下げるために、より低い印刷品質を選択します。

 **注記** : macOS 上で作業している場合は、上記のどのオプションも使用できません。

上記のオプションはトラブルシューティングのために提案されているものであり、最終的な出力品質や、プリント ジョブを生成するために必要な時間に影響する場合があります。したがって、上記の設定でも問題を解決できなかった場合は、オプションを無効にしてください。

描画/テキストが太すぎるか細すぎる、または印刷されない

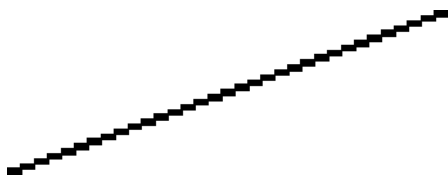


1. フロントパネルおよび使用しているソフトウェアで選択されている用紙と同じ種類の用紙が取り付けられていることを確認します。[37 ページの用紙に関する情報を表示する](#)を参照してください。
2. イメージの解像度が印刷解像度よりも高い場合、線品質が低下する場合があります。Windows で PCL3GUI ドライバを使用している場合、[アプリケーションの最大解像度] オプションは、ドライバダイアログの [詳細設定] タブで、[ドキュメントのオプション]-[プリンタの機能] の下に表示されます。このオプションを変更して問題が解決した場合、この時点でジョブを再印刷する必要があります。
3. 線画が細すぎる、または印刷されない場合は、[イメージ診断の印刷] を印刷します。[187 ページのイメージ診断の印刷](#)を参照してください。
4. 問題が解決しない場合は、フロントパネルで 、、[プリントヘッドの軸合わせ] の順にタップして、プリントヘッドの軸合わせを実施します。[196 ページのプリントヘッドの軸合わせ](#)を参照してください。軸合わせを行って問題が解決した場合、この時点でジョブを再印刷する必要があります。
5. フロントパネルで  をタップし、次に  をタップして、用紙送りキャリブレーションを実施します。[170 ページの用紙送りのキャリブレーションを行う](#)を参照してください。
6. 目的に適した印刷品質設定を使用しているかどうかを確認します ([63 ページの「印刷時」](#)を参照)。ドライバのダイアログでカスタム印刷の品質オプション (使用できる場合) を選択し、[高精細] オプションをオンにします。問題が解決した場合、この時点でジョブを再印刷する必要があります。

上記のすべての操作をしても問題が解決しない場合は、HP サポートにお問い合わせください。[208 ページの HP のサポートに問い合わせる](#)を参照してください。

線画が段状またはギザギザに表示される

印刷時にイメージの線が段状になる場合、またはギザギザになる場合は、以下の手順に従ってください。

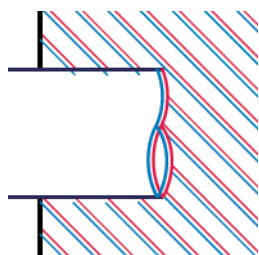


1. イメージ自体に問題がある場合もあります。イメージの編集に使用しているアプリケーションで、イメージの品質を向上させます。
2. 適切な印刷品質設定を使用しているかどうかを確認します。[63 ページの「印刷時」](#)を参照してください。
3. ドライバのダイアログでカスタム印刷の品質オプション (使用できる場合) を選択し、**[高精細]** オプションをオンにします。

線画が二重または間違った色で印刷される

この問題では、以下のようなさまざまな症状が現れる場合があります。

- 色付きの線画が別の色で二重に印刷される。



- 色付きのブロックの境界線の色が間違っている。



この問題を修正するには、以下の手順に従います。

1. プリントヘッドを取り外してから再度挿入して、プリントヘッドを再度取り付けます。[137 ページのプリントヘッドを取り外す](#)および[140 ページのプリントヘッドを取り付ける](#)を参照してください。
2. プリントヘッドの軸合わせを行います。[196 ページのプリントヘッドの軸合わせ](#)を参照してください。

線が不連続になる

以下の図のように、線が不連続になる場合は、以下の手順に従います。



1. 適切な印刷品質設定を使用しているかどうかを確認します。[63 ページの「印刷時」](#)を参照してください。
2. プリントヘッドを取り外してから再度挿入して、プリントヘッドを再度取り付けます。[137 ページのプリントヘッドを取り外す](#)および[140 ページのプリントヘッドを取り付ける](#)を参照してください。
3. プリントヘッドの軸合わせを行います。[196 ページのプリントヘッドの軸合わせ](#)を参照してください。

線がぼやけている



湿度は、インクのにじみや線がぼやけて不鮮明になる原因となります。以下の操作を行います

1. 環境状況(温度、湿度)が高品質の印刷に適しているかどうかを確認します。[213 ページの動作環境の仕様](#)を参照してください。
2. フロントパネルで選択した用紙の種類が、実際に使用している用紙の種類と同じかどうかを確認します。[37 ページの用紙に関する情報を表示する](#)を参照してください。
3. カスタムの印刷品質オプションを選択し、使用できる場合は**[高品質]**および**[パスの拡張]**を選択します。[73 ページの高品質で印刷する](#)を参照してください。
4. HP 厚手コート紙または HP プラススーパー厚手マット紙などの厚い紙に変更してみてください。
5. 取り付けた用紙よりわずかに薄い用紙の種類を選択します。これにより、プリンタが使用するインクの量が減ります。用紙の種類を薄い順に並べると、普通紙、コート紙、厚手コート紙、プラススーパー厚手マット紙となります。
6. 光沢紙を使用している場合は、別の種類の用紙に変更してみてください。
7. プリントヘッドの軸合わせを行います。[196 ページのプリントヘッドの軸合わせ](#)を参照してください。

線の長さが不正確

印刷した線の長さを測定して、長さが正確でなかった場合は、次の方法で長さの正確さを向上できる場合があります。

1. HP マットフィルムに印刷します。この場合、プリンタで印刷する線の長さの精度を指定できます。[211 ページの機能の仕様](#)を参照してください。

ポリエステルフィルムは、大きさの精度が通常の用紙よりも約 10 倍ほど安定しています。ただし、HP マットフィルムより厚いフィルムや、薄いフィルムでは、線の長さの正確さが低下します。



2. [印刷品質]のスライダを**[品質]**に合わせます。
3. 室温を常に 10~30° C (50~86° F) に保ちます。

4. フィルムのロールを取り付け、5分以上経ってから印刷を行います。
5. それでも満足のいく結果が得られなかった場合は、拡張精度のキャリブレーションをやり直してください。[170 ページの用紙送りのキャリブレーションを行う](#)を参照してください。

イメージ診断の印刷

イメージ診断の印刷では、プリントヘッドの信頼性の問題を明確にするためのパターンが印刷されます。これにより、現在コンピュータに取り付けられているプリントヘッドのパフォーマンスをチェックし、目詰まりやその他の問題を起こしているプリントヘッドがないかどうかを判断できます。

「イメージ診断の印刷」を印刷するには、以下の手順を実行します。

1. 問題が検出された時と同じ用紙の種類を使用します。
2. 選択されている用紙の種類が、プリンタに取り付けられている用紙の種類と同じであることを確認してください。[37 ページの用紙に関する情報を表示する](#)を参照してください。
3. プリンタのフロントパネルで 、、**【イメージ診断の印刷】**の順にタップします。

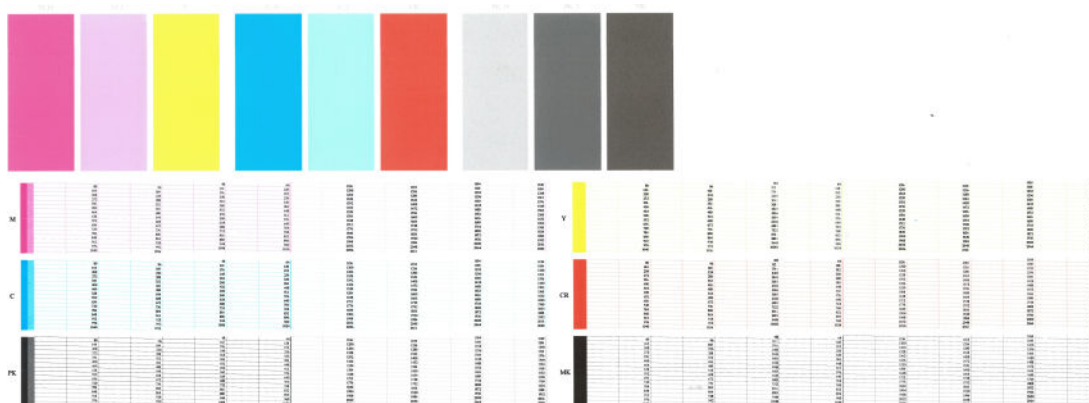
「イメージ診断の印刷」の印刷には2分ほどかかります。

印刷は2つの部分に分かれており、いずれもプリントヘッドのパフォーマンスをテストします。

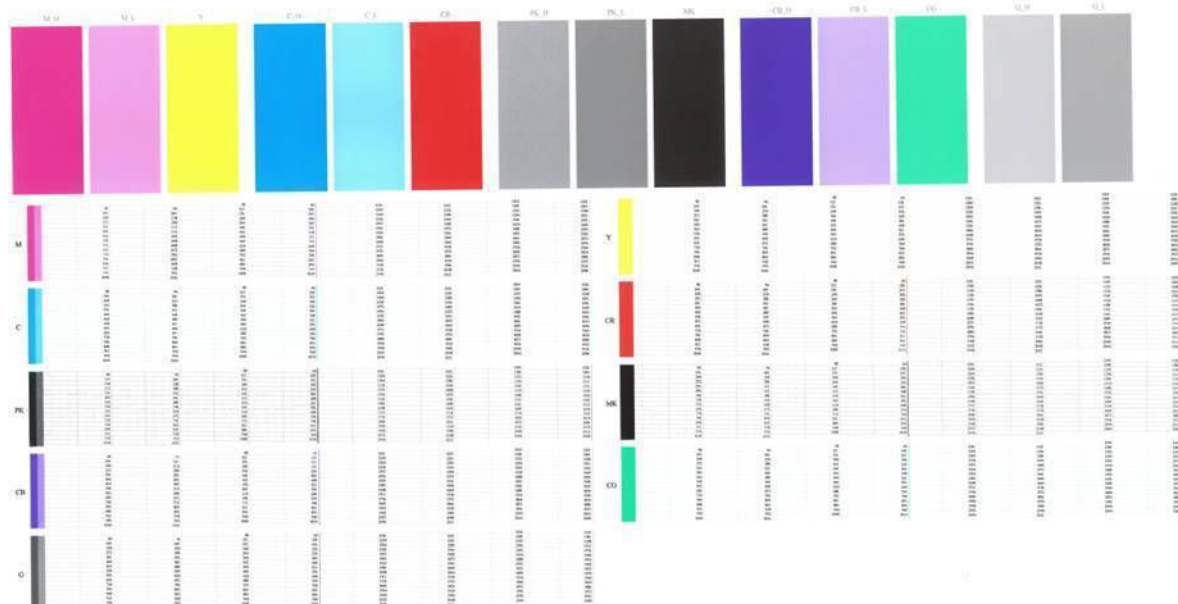
- パート1(上部)は純粋なカラーの長方形から構成され、それぞれのカラーは各プリントヘッドに対応しています。このパートは、各カラーから得られる印刷品質を表しています。
- パート2(下部)は小さな破線から構成され、それぞれの破線は各プリントヘッドのノズルに対応しています。このパートはパート1を補完するものであり、特に、各プリントヘッドの問題のあるノズルの個数を検出することを目的としています。

印刷を注意深く確認してください。カラーの名前が長方形の上と破線パターンの中央に表示されません。

Z6 イメージ診断印刷



Z9+イメージ診断印刷



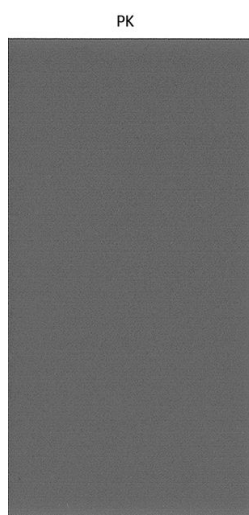
 **注記：** フォト用紙を使用する場合、マットブラックのインクに触れると取れる場合があります。

最初に印刷の上部を見てください(パート 1)。各カラーの長方形の色は、水平の線がなく均一である必要があります。

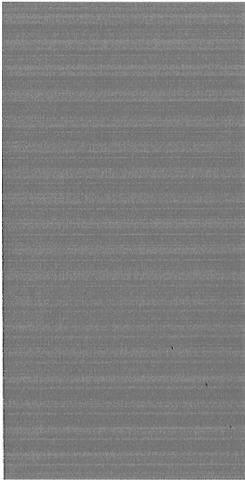
次に、印刷の下部を見てください(パート 2)。各カラーのパターンに、破線の大部分が表示されているかどうかを確認します。

パート 1 に水平の線が表示され、パート 2 に同じカラーの破線の一部が印刷されない場合、問題のあるプリントヘッドをクリーニングする必要があります。ただし、長方形が塗りつぶされている場合は、パート 2 の破線の一部が印刷されなくても気にする必要はありません。ノズルが多少目詰まりを起こしてもプリンタで補正されるため、問題はありません。

これは良い状態にあるフォト用ブラック プリントヘッドの一例です。



以下は、悪い状態の同じプリントヘッドの印刷例です。



解決のための処置

1. 問題のあるプリントヘッドをクリーニングします ([193 ページのプリントヘッドのクリーニング](#)を参照)。どのプリントヘッドをクリーニングすべきか分からない場合は、**[すべてのクリーニング]**を選択します。次に、イメージ診断の印刷を再印刷し、問題が解決したかどうかを確認します。
2. 問題が解決しない場合は、プリントヘッドをもう一度クリーニングしてから、イメージ診断の印刷を再印刷し、問題が解決したかどうかを確認します。
3. 問題が解決しない場合は、プリントヘッドを手動でクリーニングしてみてください ([193 ページのプリントヘッドのクリーニング](#)を参照)。印刷がうまくいく場合は、現在の印刷ジョブを再印刷することもできます。
4. 問題が解決しない場合は、プリントヘッドドロップ検出器のクリーニングを行ってください。通常は、必要に応じて通知が行われますが、通知のない場合でも試す価値はあるかもしれません。 [194 ページのプリントヘッドドロップ検出器のクリーニング](#)を参照してください。
5. 問題がまだ解決しない場合は、問題のあるプリントヘッドを交換するか ([132 ページの「インクカートリッジとプリントヘッドの取り扱い」](#)を参照)、HP サポートにお問い合わせください ([208 ページの HP のサポートにお問い合わせる](#)を参照)。

問題が解決されない場合

この章のヒントを適用しても印刷品質の問題が解決しない場合は、次のいずれかを実行してください。

- 印刷品質オプションのレベルを上げます。 [63 ページの「印刷時」](#)を参照してください。
- 印刷に使用しているドライバを確認します。HP 製以外のドライバをご使用の場合、ドライバベンダーにお問い合わせの上、問題についてご確認ください。可能であれば、適切な HP ドライバを試します。最新の HP ドライバは <http://www.hp.com/go/Z6/drivers>(Z6 の場合) または <http://www.hp.com/go/Z9/drivers>(Z9* の場合) からダウンロードできます。
- どのプリントヘッドをクリーニングすべきか分からない場合は、**[すべてのクリーニング]**を選択します。
- HP 製以外の RIP を使用している場合、RIP の設定が正しくない可能性があります。RIP に収録されているマニュアルを参照してください。

- プリンタのファームウェアが最新のものであるかどうかを確認します。[146 ページのファームウェアをアップデートする](#)を参照してください。
- ソフトウェア アプリケーションの設定が正しいかどうかを確認します。

16 インクカートリッジとプリントヘッドに関するトラブルシューティング

- [インクカートリッジを挿入できない](#)
- [インクカートリッジのステータスメッセージ](#)
- [プリンタがグロスエンハンサーカートリッジを検出できない \(Z9+のみ\)](#)
- [プリントヘッドが挿入できない](#)
- [フロントパネルにプリントヘッドを取り付け直すか交換するようにメッセージが表示される](#)
- [プリントヘッドのクリーニング](#)
- [プリントヘッドドロップ検出器のクリーニング](#)
- [プリントヘッドの軸合わせ](#)
- [プリントヘッドのステータスメッセージ](#)

インクカートリッジを挿入できない

1. 正しいカートリッジ(モデル番号)を使用しているかどうかを確認します。
2. カートリッジのラベルの色がスロットのラベルの色と同じであるかどうかを確認します。
3. カートリッジの向きが正しいかどうか、カートリッジのラベルを示す文字や文字列の右側が上になっていて読み取れるかどうかを確認します。

⚠注意：インクカートリッジスロットの内部はクリーニングしないでください。

インクカートリッジのステータスメッセージ

表示されるインクカートリッジのステータスメッセージには、以下のものがあります。

- **OK**：カートリッジは問題なく正常に動作しています。
- **未装着です**：カートリッジがまったく取り付けられていないか、または正しく取り付けられていません。
- **低**：インク残量が少なくなっています。
- **残量が僅かです**：インク残量がとても少なくなっています。
- **インクがありません**：インクがありません。
- **再度取付けて下さい**：カートリッジを一旦取り外してから、再度取り付けてください。
- **交換して下さい**：新しいカートリッジと交換することをお勧めします。
- **使用期限切れ**：カートリッジの使用期限が切れました。
- **HP 製以外**：カートリッジに HP 製ではないインクが入っています。
- **[不正]**：カートリッジファミリーまたはモデルが正しくないか、間違っって挿入されています。
- **変更済み**：カートリッジが改造されています (補充)。

プリンタがグロスエンハンサーカートリッジを検出できない (Z9+のみ)

[182 ページの印刷内容に光沢の均一性がない \(Z9+のみ\)](#)の手順に従います。

プリントヘッドが挿入できない

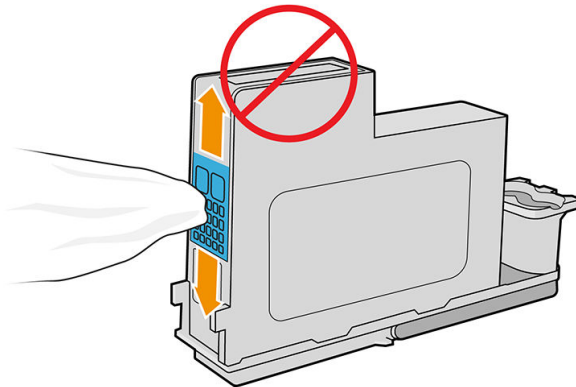
1. 正しいプリントヘッド(モデル番号)を使用しているかどうかを確認します。
2. プリントヘッドから2つのオレンジ色の保護キャップを取り外したかどうかを確認します。
3. プリントヘッドの向きが正しいかどうかを(他のプリントヘッドと比較して)確認します。
4. プリントヘッドのカバーが正しく閉じられ、ラッチで固定されているかどうかを確認します。
[140 ページのプリントヘッドを取り付ける](#)を参照してください。

フロントパネルにプリントヘッドを取り付け直すか交換するようにメッセージが表示される

1. フロントパネルで、電源をオフにしてからもう一度オンにします。
2. フロントパネルを確認して[印刷可能です]というメッセージが表示されている場合は、プリンタが印刷できる状態です。問題が解決しない場合は、次の手順を続行します。
3. プrintヘッドを取り外します ([137 ページのプリントヘッドを取り外す](#)を参照)。
4. プrintヘッドの裏面にある電極部分を、研磨剤が入っていない布でクリーニングします。付着物の除去に水分が必要な場合、刺激が少ない消毒用アルコールを注意しながら使用します。水は使用しないでください。

△注意：デリケートな処理のため、プリントヘッドが破損する場合があります。プリントヘッドの底面のノズルは、特にアルコールで触れないようにしてください。

注意：プリントヘッドを長時間プリンタの外に放置しないでください。どうしても必要な場合は、プリントヘッドを元のオレンジ色のキャップで覆い、水平の状態で保管します。




5. プrintヘッドを取り外したのと同じスロットに取り付け直します。 [140 ページのプリントヘッドを取り付ける](#)を参照してください。


△注意：キャリッジ内の別の位置に移動しないでください。プリントヘッドが特定のスロットに挿入されると、特定の色の組み合わせでのみ機能するように設定され、他のスロットに移動できません。

6. フロントパネルのメッセージを確認します。問題が解決しない場合は、新しいプリントヘッドを取り付けてみてください。


プリントヘッドのクリーニング

プリンタの電源が常にオンになっている限り、定期的に自動クリーニングが実行されます。これによりノズル内に新しいインクが確保され、ノズルの目詰まりを防止し、カラー精度が保たれます。まだ自動クリーニングを行っていない場合は、次に進む前に[187 ページのイメージ診断の印刷](#)を参照してください。

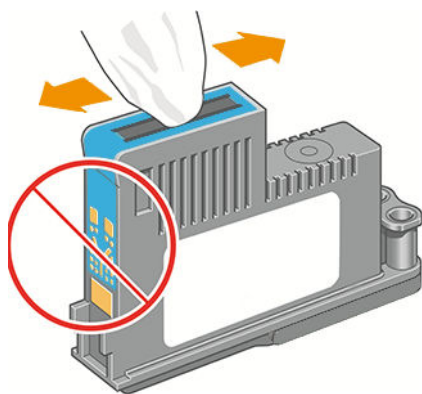
プリントヘッドのクリーニングを行うには、フロントパネルに移動し、をタップし、**[プリントヘッドのクリーニング]**をタップします。イメージ品質診断の印刷プロセスを行うと、問題のあるカラーが判断できます。問題のあるカラーを含むプリントヘッドを2個1組選択します。クリーニングするカラーが不明な場合は、すべてのプリントヘッドをクリーニングするよう選択することもできます。すべてのプリントヘッドのクリーニングには、9分ほどかかります。1組のプリントヘッドのクリーニングには、6分ほどかかります。

 **注記：**すべてのプリントヘッドのクリーニングには、1組のプリントヘッドのクリーニングよりも多くのインクが必要です。

フロントパネルで**[プリントヘッドのクリーニング]**処理を行っても印刷品質に関する問題が発生する場合は、以下の手順に従って、手動でプリントヘッドのノズルをクリーニングすることもできます。

 **注意：**デリケートな処理のため、プリントヘッドが破損する場合があります。プリントヘッドの裏面にある電極部分に触らないでください。


プリントヘッドを取り外し(137ページの**プリントヘッドを取り外す**を参照)、糸くずの出ない布で、付着物が除去されるまでプリントヘッドの裏面をクリーニングします。

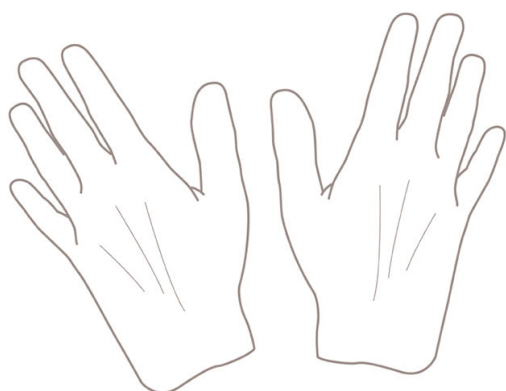


プリントヘッド ドロップ検出器のクリーニング

プリントヘッドドロップ検出器はセンサーとして機能し、印刷できないプリントヘッドのノズルが検出された場合、良好な印刷結果が得られるプリントヘッドと交換します。繊維、頭髮、紙くずなどがあると、センサーが遮られて印刷品質に悪影響を与えます。

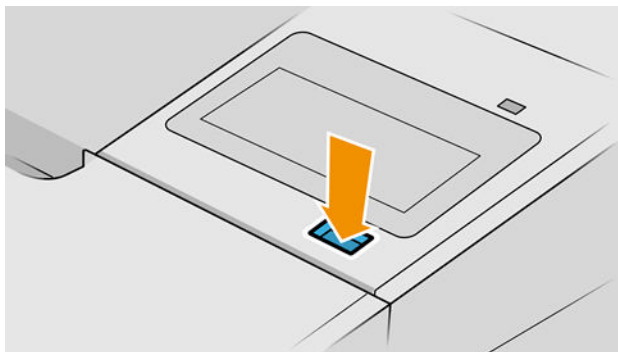
フロントパネルにクリーニング処理が必要であるとの警告メッセージが表示された場合、プリントヘッドドロップ検出器をクリーニングすることをお勧めします。すぐにプリントヘッドドロップ検出器をクリーニングしない場合、プリンタは通常通り作動しますが、フロントパネルには警告が表示され続けます。

 **注意：**手にインクがつかないように手袋をはめてください。

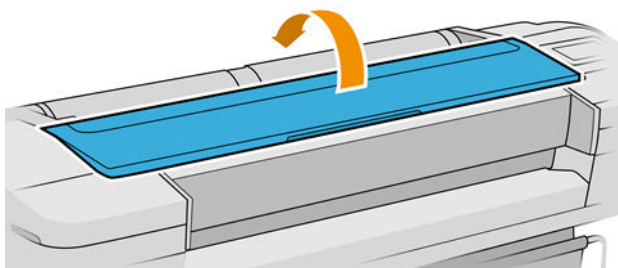


1. フロントパネルでプリンタの電源をオフにします。

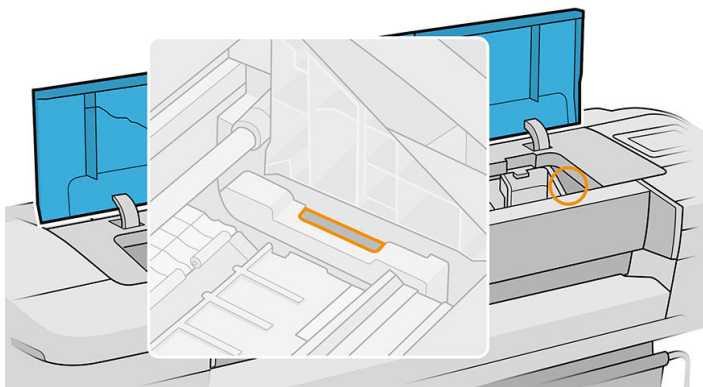
2. 感電を防ぐために、プリンタの電源をオフにし、電源コードを抜いてください。



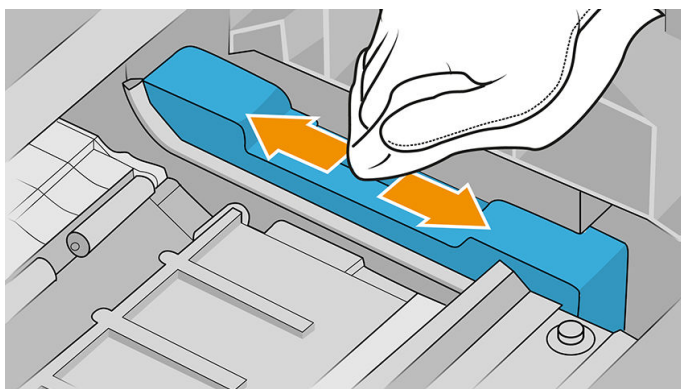
3. ウィンドウを開きます。



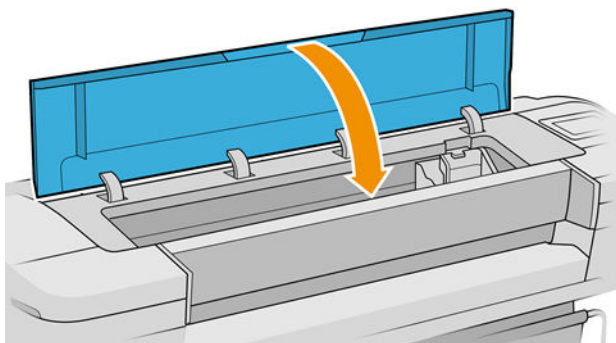
4. 格納されているプリントヘッドキャリッジの横にあるプリントヘッドドロップ検出器を確認します。



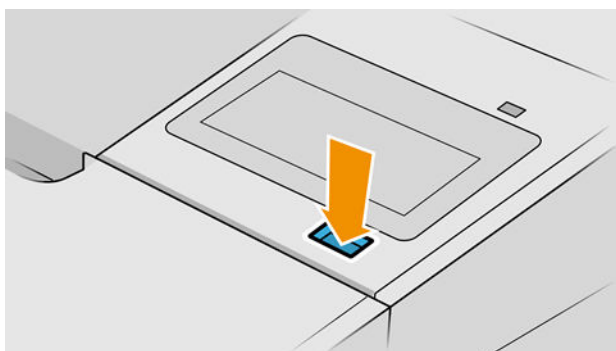
5. プrintヘッドドロップ検出器を遮っている小片を取り除きます。
6. 糸くずのでない乾いた布でドロップ検出器の表面を拭き取り、目に見えない粒子を取り除きます。



7. ウィンドウを閉じます。



8. プリンタの電源コードを差し込み電源を入れます。






9. フロントパネルでプリンタの電源をオンにします。

プリントヘッドの軸合わせ

プリントヘッド間の正確な軸合わせは、高いカラー精度、なめらかなカラーグラデーション、およびグラフィック要素の鮮明なエッジを実現する上で重要です。このプリンタには、プリントヘッドの入手または交換時に、プリントヘッドの軸合わせ処理を自動で行う機能があります。


紙詰まりが起きたり色調精度に問題がある場合は、プリントヘッドの軸合わせを行う必要があるかもしれません ([93 ページの「カラーマネジメント」](#)を参照)。プリントヘッドの軸合わせを行う必要があります。


 **注記：** 用紙の紙詰まりが発生したら、プリントヘッドを取り付け直し、 > [プリントヘッドの軸合わせ] の順にタップして、再度軸合わせ手順を実行することをお勧めします。

 **注記：** 高品質の光沢用紙に対してプリントヘッドの軸合わせを実行することで、最高の印刷結果が得られます。

 **注意：** プrintヘッドの軸合わせ処理には透明または半透明の用紙は使用しないでください。

プリントヘッドを再度取り付ける手順

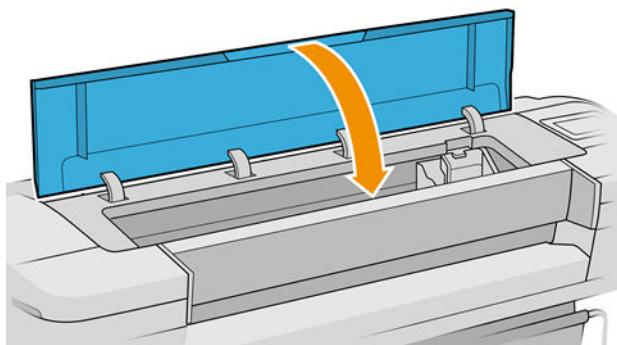
1. 軸合わせ処理が実行中で、誤った用紙が取り付けられている場合は、フロントパネルの  をタップしてください。

⚠ **注意：**軸合わせのやり直し処理をキャンセルした場合は、印刷を行わないでください。軸合わせは  をタップしてから、**[プリントヘッドの軸合わせ]** をタップすることでやり直せます。

2. 使用する用紙を取り付けます (27 ページの「[用紙の取り扱い](#)」を参照)。幅 610mm 以上のロール紙、または A2 横置きより大きいサイズのロール紙を使用することができます。

⚠ **注意：**プリントヘッドの軸合わせ処理には透明または半透明の用紙は使用しないでください。

3. すべてのプリントヘッドを取り外して、取り付け直します。137 ページの[プリントヘッドを取り外す](#)および140 ページの[プリントヘッドを取り付ける](#)を参照してください。プリントヘッドの軸合わせ手順が開始されます。
4. ウィンドウが閉じていることを確認してください。プリントヘッドの軸合わせのやり直し中にプリンタ付近の強い光源が軸合わせに影響する可能性があります。




5. この処理には 6 分ほどかかります。フロントパネルに処理の完了が表示されてから、プリンタを使用します。

📄 **注記：**プリンタからキャリブレーションイメージが印刷されます。イメージについては気にしないでください。フロントパネルには、処理中のあらゆるエラーが表示されます。

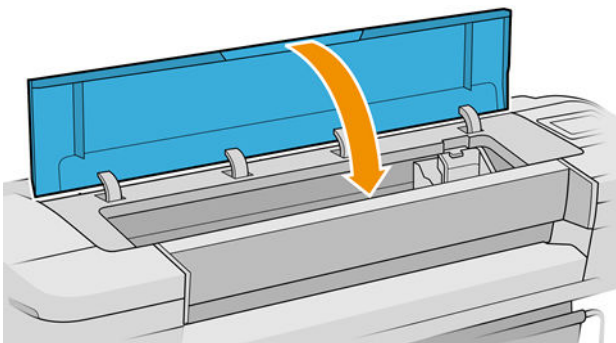
[イメージ品質の保守] メニューの手順

1. 使用する用紙を取り付けます (27 ページの「[用紙の取り扱い](#)」を参照)。ロール紙またはカット紙を使用することもできますが、A3 横置きより大きいサイズ (297 x 420mm) にする必要があります。

⚠ **注意：**プリントヘッドの軸合わせ処理には透明または半透明の用紙は使用しないでください。

2. フロントパネルで  をタップし、**[プリントヘッドの軸合わせ]** をタップします。プリンタによって、軸合わせの実行に必要な十分な用紙が取り付けられているかどうかを確認されま

3. 十分な用紙が取り付けられている場合、プリンタによって軸合わせが実行され、軸合わせのパターンが印刷されます。ウィンドウが閉じていることを確認してください。プリントヘッドの軸合わせのやり直し中にプリンタ付近の強い光源が軸合わせに影響する可能性があります。



4. この処理には5分ほどかかります。フロントパネルに処理の完了が表示されてから、プリンタを使用します。

軸合わせ中のスキャンエラー

軸合わせ処理がうまくいかない場合は、スキャンの問題に関するメッセージがフロントパネルに表示されます。これは、軸合わせが正常に完了されなかったことを意味します。プリンタの軸合わせが行われていないため、印刷品質を高くするには、印刷前に軸合わせを繰り返す必要があります。この問題には複数の原因が考えられます。

- 使用する用紙が適切ではない。適切な用紙で軸合わせを繰り返します。
- プrintヘッドの状態に関する問題。Printヘッドのクリーニングを行います ([193 ページのPrintヘッドのクリーニング](#)を参照)。
- ウィンドウを開けたまま軸合わせを行った - ウィンドウを閉じて再度軸合わせを行います。

有効な用紙を使用し、Printヘッドをクリーニングしてウィンドウを閉じても問題が解決されない場合は、スキャンシステムに修理を必要とする故障が存在する可能性があります。または、Printヘッドがきれいでも、動作しないため交換が必要な可能性があります。

Printヘッドのステータスメッセージ

表示されるPrintヘッドのステータスメッセージには、以下のものがあります。

- **OK** : Printヘッドは問題なく正常に動作しています。
- **未装着です** : Printヘッドが全く取り付けられていないか、または正しく取り付けられていません。
- **個別テストが必要** : Printヘッドを個別にテストして、問題のあるPrintヘッドを確認します。すべてのPrintヘッドをいったん取り外してから1つずつ取り付け直します。1つ取り付ける度に、ラッチとキャリッジカバーを閉じます。問題のあるPrintヘッドがフロントパネルで示され、取り付け直しまたは交換のメッセージが表示されます。
- **再度取付けて下さい** : Printヘッドをいったん取り外して、取り付け直してください。メッセージが消えない場合は、電極部分をクリーニングします ([193 ページのフロントパネルにPrintヘッドを取り付け直すか交換するようにメッセージが表示される](#)を参照)。それでもメッセージが消えない場合は、新しいPrintヘッドと交換します。 ([137 ページのPrintヘッドを取り外す](#)および[140 ページのPrintヘッドを取り付ける](#)を参照)。
- **交換して下さい** : Printヘッドに問題があります。動作するPrintヘッドと交換します ([137 ページのPrintヘッドを取り外す](#)および[140 ページのPrintヘッドを取り付ける](#)を参照)。

- **交換が不完全**：プリントヘッドの交換処理を正常に完了できませんでした。交換処理を再度行って正常に完了させてください(プリントヘッドを交換する必要はありません)。
- **取り外して下さい**：プリントヘッドが印刷用途に適していません。

17 一般的なプリンタに関するトラブルシューティング

- [印刷されない](#)
- [フロントパネルが初期化に失敗する](#)
- [プリンタが遅く感じる](#)
- [コンピュータとプリンタ間の通信に問題がある](#)
- [内蔵 Web サーバにアクセスできない](#)
- [インターネットに接続できない](#)
- [Web サービスの問題](#)
- [ファイルシステムの自動確認](#)
- [アラート](#)

印刷されない

すべてが正常な状態であっても (用紙およびインクを正しく装着し、ファイルのエラーがない状態)、コンピュータから送信されたファイルが正しく印刷されない場合があります。

- 電源に問題がある可能性があります。プリンタが動作せず、フロントパネルに何も表示されない場合は、電源ケーブルが正しく接続され、ソケットに電源が供給されているかどうかを確認してください。電源ボタンを 5 秒間押し続けてプリンタをリセットします。
- 強力な電磁場や重大な電気障害など、異常な電磁現象が発生している場合、プリンタが異常な動作をしたり、動作を停止することがあります。このような場合は、フロントパネルの電源ボタンを押してプリンタの電源を切り、電源コードを抜き、電磁的な環境が正常に戻るまで待機してから、電源を入れ直してください。問題が解決しない場合は、[HP サポートまでお問い合わせ](#)ください。[208 ページの HP のサポートにお問い合わせ](#)を参照してください。
- ネスティングがオンになっている場合があります。適切なネストの計算までの指定されたネスト待機時間をプリンタが待っています。このような場合は、フロントパネルにネスティングまでの残り時間が表示されます。
- グラフィック言語の設定が間違っている場合は、[25 ページのグラフィック言語の設定を変更する](#)を参照してください。
- プリンタに適したドライバがコンピュータにインストールされていない可能性があります。[セットアップ手順](#)を参照してください。
- カット紙に印刷する場合は、プリンタ ドライバで給紙方法に**[単一のカット紙]**を指定する必要があります。
- 用紙情報やアカウンティング情報 ([91 ページのジョブのステータスメッセージ](#)を参照) が指定されるまでジョブが保留されている可能性があります。
- プリンタ ドライバから印刷プレビューの実行を要求した可能性があります。プレビューは、イメージが目的のイメージになっているかどうかを確認するための機能です。この場合、プレビューは画面に表示されるため、**[印刷]** ボタンをクリックして印刷を開始する必要があります。

フロントパネルが初期化に失敗する

プリンタが起動しない場合 (フロントパネルに何も表示されないか、診断 LED がすべて消灯)、次の方法でファームウェアを交換することをお勧めします。

1. HP サポート センターにアクセスして ([207 ページの HP サポート センター](#)を参照)、ファームウェアをダウンロードします。
2. ファームウェアを USB フラッシュドライブに保存します。可能であれば、USB フラッシュドライブは空にし、FAT ファイルシステムでフォーマットしてください。
3. プリンタの電源がオフになっていることを確認してください。USB フラッシュドライブをフロントパネルのそばの高速 USB ホスト ポートに接続し、プリンタの電源をオンにします。
4. プリンタがファームウェアファイルを読み取るのに約 1 分かかり、USB フラッシュドライブを取り外すよう求めるメッセージが表示されます。
5. プリンタに新しいファームウェアが自動的にインストールされ、再起動します。

プリンタが遅く感じる

この場合、いくつかの原因が考えられます。

- 印刷品質を **[高品質]** または **[高精細]** に設定している場合。[高品質] および [高精細] での印刷は時間がかかります。
- 用紙を取り付けたときに、正しい用紙の種類を指定しなかった場合。用紙の種類によっては、さらに印刷に時間がかかります。たとえば、フォト用紙およびコート紙では、パス間の乾燥時間が長くなる場合があります。プリンタに現在設定されている用紙の種類を確認するには、[37 ページの用紙に関する情報を表示する](#)を参照してください。
- プリンタがネットワーク経由で接続されている場合、ネットワーク上のすべてのコンポーネント（ネットワーク インタフェースカード、ハブ、ルータ、スイッチ、およびケーブル）が高速動作に対応しているかどうかを確認します。ネットワーク上の他のデバイスのトラフィック量も確認してください。
- フロントパネルで乾燥時間を **[長い]** に設定している場合。乾燥時間を **[最適]** に変更してみてください。

コンピュータとプリンタ間の通信に問題がある

問題の例を以下に示します。


- プリンタに画像を送信しても、フロントパネルのディスプレイに**受信中**というメッセージが表示されない。
- 印刷しようとする、コンピュータにエラー メッセージが表示される。
- 通信が確立された状態で、コンピュータまたはプリンタのいずれかがハングしている(アイドル状態)。
- 印刷結果に不規則なエラーまたは原因不明なエラーが発生する(線が正しく表示されない、グラフィックの一部だけ表示されるなど)。

通信の問題を解決するには、以下の処理を実行します。

- アプリケーションで正しいプリンタを選択していることを確認します ([63 ページの「印刷時」](#)を参照)。
- 問題が起きているアプリケーションとは別のアプリケーションで印刷した場合に、プリンタが正しく動作することを確認します。
- 大判印刷の場合は、受信、処理、印刷に時間がかかる場合があります。
- プリンタとコンピュータの間に、スイッチ ボックス、バッファ ボックス、ケーブルアダプタ、ケーブルコンバータなどの中間デバイスがある場合は、それらを取り外し、プリンタとコンピュータを直接接続して印刷してみます。
- インタフェースケーブルを別のものに変えて試してみます。
- グラフィック言語の設定が正しいことを確認します ([25 ページのグラフィック言語の設定を変更する](#)を参照)。
- プリンタがネットワークで接続されている場合、プリンタに静的 IP アドレスが割り当てられていることを確認します。DHCP を使用していると、電源がオンになるときに IP アドレスが変化することがあります。この場合、ドライバーではプリンタの IP アドレスを検出できないことがあります。

内蔵 Web サーバにアクセスできない

まだお読みでない場合は、まず[16 ページの内蔵 Web サーバ](#)をお読みください。

フロントパネルで  をタップし、**[セキュリティ]** > **[内蔵 Web サーバ]** の順にタップします。

プロキシサーバを使用している場合は、プロキシサーバを経由せずに内蔵 Web サーバに直接アクセスします。

- Windows 版の Internet Explorer 6 を使用している場合は、**[ツール]** - **[インターネットオプション]** - **[接続]** - **[LAN の設定]** をクリックし、**[ローカルアドレスにはプロキシサーバを使用しない]** ボックスをオンにします。さらに高度な設定を行うには、**[詳細設定]** ボタンをクリックし、プロキシサーバを使用しないように、プリンタの IP アドレスを例外の一覧に追加します。
- macOS の Safari を使用している場合は、**[Safari]** - **[環境設定]** - **[詳細]** をクリックし、**[プロキシ: 設定の変更]** ボタンをクリックします。「**[これらホストとドメインにプロキシ設定を使用しない]**」フィールドの除外リストにプロキシサーバを使用しないプリンタの IP アドレスまたはドメイン名を追加します。

それでも接続できない場合は、フロントパネル上の電源ボタンを使ってプリンタの電源を入れ直します。

インターネットに接続できない

プリンタのインターネットへの接続が困難な場合、接続ウィザードが自動的に起動される場合があります。

接続ウィザードは一連のテストを自動的に実行します。

いずれかのテストが失敗した場合、プリンタは問題および推奨される解決方法を示します。設定が保護されていない場合を除き、設定を変更して再度テストを行うことができます。

Web サービスの問題

HP ePrint に問題がある場合は、HP Connected を参照してください：<http://www.hpconnected.com>。

ファイルシステムの自動確認

プリンタの電源がオンになると、フロントパネルに次のメッセージが表示される場合があります：**ファイルシステムの確認**。

ファイルシステムの確認が実行されます。これには最大 40 分かかることがあります。完了するまでお待ちください。

⚠ 注意： ファイルシステムの確認が完了する前にプリンタの電源を切ると、ファイルシステムに重大な損傷が発生し、ハードディスクが使用できなくなることがあります。いずれにせよ、再びプリンタの電源を入れると、ファイルシステムの確認が最初から開始されます。

ファイルシステムの確認は、ハードディスクのファイルシステムの完全性を維持するため、90 日ごとに実行されるようにスケジュールされています。

🔧 注記： プリンタの電源を入れ直すと、初期化、およびプリントヘッドのチェックと準備に約 3 分かかります。しかし、プリンタが長期間使用されておらず、プリントヘッドの準備にさらに時間がかかるなど、状況によっては最大で 40 分かかることがあります。


アラート

このプリンタは、次の2種類のアラートを発信します。

- **エラー**：主に、プリンタが正常に動作できないことを警告します。ただしプリンタドライバでは、プリンタで印刷が可能な場合でも、イメージの途切れなど、印刷結果を損なう状態についても警告します。
- **警告**：キャリブレーションなどの調整、または予防保守やインク残量が少なくなったなど、要注意の状態である場合に警告します。

プリンタのシステム内には、4つの異なる警告装置があります。

- **フロントパネル表示**：フロントパネルには、関連性が最も高い警告のみが表示されます。警告の場合は時間が経過すると表示されなくなります。プリンタがアイドル状態になる場合や、より重大な警告がない場合は、「カートリッジのインク残量が少なくなっています」など、常時表示される警告が再表示されます。

 **ヒント**：フロントパネルの画面から、用紙の不一致のアラートを設定することができます ([88 ページの用紙の不一致を解決する](#)を参照)。

- **内蔵 Web サーバ**：内蔵 Web サーバのウィンドウの右上隅には、プリンタのステータスが表示されます。プリンタ内に警告がある場合、警告内容がステータスに表示されます。
- **ドライバ**：最終出力で問題を発生させる可能性のあるジョブ設定について警告します。プリンタで印刷の準備ができていない場合は、警告が表示されます。
- **HP DesignJet Utility**：アラートを表示するには、**[概要]** タブに移動して、右側に **[要注意の項目]** リストを確認します。

デフォルトでは、印刷中にのみアラートが表示されます。アラートが有効になっている状態でジョブの完了を妨げる問題が発生すると、ポップアップウィンドウが表示され、問題の理由が説明されます。必要な結果を得るには、指示に従って操作します。

18 フロントパネルエラー メッセージ

プリンタは随時システム エラーを表示します。これは 12 桁の数字コードと推奨される措置で構成されています。

ほとんどの場合、プリンタを再起動することが求められます。プリンタが起動すると問題がより適切に診断され、自動的に解消される場合があるためです。それでも問題が解決しない場合は、HP サポートにお問い合わせください。その際には、エラー メッセージの数字コードをお手元にご用意ください。[208 ページの HP のサポートに問い合わせる](#)を参照してください。

エラー メッセージにその他の推奨事項が含まれている場合は、プリンタの手順に従ってください。

システム エラー ログ

このプリンタは以下の方法でアクセス可能なシステム エラーのログを保存します。

USB フラッシュ ドライブを使用する

1. FAT32 でフォーマットされた標準 USB フラッシュ ドライブを使用します。
2. USB フラッシュ ドライブに空のファイルを作成し (右クリックして **[新規作成]** - **[テキスト文書]** を選択)、pdipu_enable.log という名前を付けます。
3. エラー メッセージがフロントパネルに表示されたら、USB フラッシュ ドライブをプリンタの前面にある高速 USB ホスト ポートに挿入します。ログが自動的にドライブにコピーされます。フロントパネルにメッセージが表示されたら、USB フラッシュ ドライブを取り外すことができます。
4. サポートに連絡し ([208 ページの HP のサポートに問い合わせる](#)を参照)、USB フラッシュ ドライブに作成されたファイルを共有してください。

内蔵 Web サーバを使用する

1. ご使用の Web ブラウザで、<https://プリンタの IP アドレス/hp/device/support/serviceSupport> に移動します。
2. **[ダウンロード]** ボタンをクリックして、診断パッケージを入手します。
3. お使いのコンピュータにパッケージを保存し、サポートに連絡します ([208 ページの HP のサポートに問い合わせる](#)を参照)。

19 HP Customer Care

- [はじめに](#)
- [HP プロフェッショナルサービス](#)
- [カスタマーセルフリペア](#)
- [HP のサポートに問い合わせる](#)

はじめに

HP Customer Care は、その優れたサポート内容が評価され、受賞経験もあります。お使いの HP DesignJet から常に最高の結果を得られるようなサポートをご提供します。弊社は、サポートに関する幅広く信頼性の高い専門知識をもち、常に新しい技術を効果的に使用することで、細かなサポートをご提供します。サービスには、セットアップおよびインストールのサポート、トラブル解決のための情報提供、アップグレード保証、修理および交換サービス、電話と Web によるサポート、ソフトウェアのアップデート、自己保守サービスなどがあります。HP Customer Care についての詳細は、弊社 Web サイト ([208 ページの HP のサポートに問い合わせる](#)) をご覧ください。

保証を登録するには、<http://register.hp.com/> をご覧ください。

HP プロフェッショナルサービス

HP サポートセンター

専用のサービスとリソースを十分にご活用いただくことで、HP DesignJet プリンタおよびソリューションに関して最高のパフォーマンスを実現することができます。

HP サポートセンターの HP コミュニティにご登録ください。大判印刷に携わる方々のコミュニティでは以下のリソースをいつでもご利用になれます。

- マルチメディア チュートリアル
- 使用方法に関する手順書
- ダウンロード：プリンタの最新ファームウェア、ドライバ、ソフトウェア、用紙プリセットなど
- 技術サポート：オンラインのトラブルシューティング、HP カスタマー・ケアへのご連絡など
- 特定のソフトウェアアプリケーションからさまざまな印刷作業を完了させるためのワークフローおよび詳細なヒント
- HP の専門技術者や他の上級ユーザと直接連絡することのできるフォーラム
- オンラインでの保証の確認。いつでも確認できるので安心です。
- 最新の製品情報：プリンタ、サプライ品、アクセサリ、ソフトウェアなど。
- インクと用紙に関するすべての情報を確認できるサプライセンター

HP サポートセンターについては、Z6 プリンタの場合は <http://www.hp.com/go/Z6/support>、Z9+ プリンタの場合は <http://www.hp.com/go/Z9/support> を参照してください。

購入製品とビジネス分野に合わせて登録内容をカスタマイズし、ご希望の連絡方法を設定することができます。

プリンタ ソフトウェアをダウンロードする

プリンタ ソフトウェアを <http://www.hp.com/go/Z6/drivers>(Z6 の場合) または <http://www.hp.com/go/Z9/drivers>(Z9+ の場合) からインストールします。ソフトウェア インストール手順に従ってください。

HP Care Pack および保証期間の延長

HP Care Pack および保証期間の延長により、標準期間を超えてプリンタの保証を延長できます。

HP Care Pack および保証期間の延長には、リモートサポートが含まれます。必要に応じて、2つの対応時間のオプションをお選びいただけるオンサイトサービスもご提供します。

- 翌営業日
- 同日営業日の4時間以内 (一部の国ではご利用いただけません)

プリンタを箱から取り出してセットアップし、接続する HP インストレーション サービスが用意されています。

HP Care Pack の詳細は、弊社 Web サイト (<http://cpc.ext.hp.com/portal/site/cpc>) をご覧ください。

カスタマーセルフリペア

HP のカスタマーセルフリペアプログラムは、お客様に保証または契約に基づく最も迅速なサービスを提供します。このプログラムでは、HP が交換部品をお客様(エンドユーザー)に直接お送りし、お客様が部品を交換できます。このプログラムを使用すれば、お客様の都合のよいときに部品を交換できます。

便利、簡単に使用できる

- HP のサポート担当者は、不具合のあるハードウェアコンポーネントに対処するために交換部品が必要であるかどうかを判断します。
- 交換部品は速達で送られ、多くの在庫部品は HP に連絡したその日に発送されます。
- 現在保証期間中または契約対象になっているほとんどの HP 製品にてご利用いただけます。
- ほとんどの国でご利用いただけます。


カスタマーセルフリペアの詳細については、<http://www.hp.com/go/selfrepair> を参照してください。

HP のサポートに問い合わせる

HP サポートはお電話でご利用いただけます。お問い合わせになる前に、以下を行ってください。

- 本書で紹介されているトラブルの解決手段を再度確認してください。
- 関連ドライバのマニュアルを参照してください。
- サードパーティ製のソフトウェアドライバおよび RIP をインストールしている場合は、それぞれのマニュアルを参照してください。
- HP のサポート窓口にお問い合わせの際は、お客様のご質問により迅速にお答えできるよう、下記の事項をご確認ください。
 - － お使いの製品の情報 (製品の背面のラベルに記載されている、製品番号とシリアル番号)
 - － フロントパネルにエラーコードが表示される場合は、エラーコードをメモに取り、[205 ページの「フロントパネルエラーメッセージ」](#)を参照
 - － お使いのコンピュータ
 - － お使いの特別な機器やソフトウェア (スプーラ、ネットワーク、スイッチボックス、モデム、特別なソフトウェアドライバなど)
 - － 製品でお使いのインタフェースの種類 (USB、またはネットワーク)

- 現在使用中のソフトウェアとドライバ名およびバージョン番号
- プリンタのメンテナンス情報。これは内蔵 Web サーバから取得できます。Web ブラウザを開き、お使いのプリンタの IP アドレスを入力して、内蔵 Web サーバにアクセスします。[サポート]>[サービスサポート]>[サービス情報]>[表示]の順にクリックします。電子メールで情報を送信する必要がある場合、ブラウザから情報をファイルとしてダウンロードできるので、後でそのファイルを送信してください。

 **注記:** [表示]をクリックすると、お使いのブラウザによりそのポップアップウィンドウがブロックされる場合があります。このような場合は、ブラウザオプションを探してウィンドウを開く必要があります。

その他の方法としては、次の方法でブラウザからページを直接送信することもできます。
[ファイル]>[送信]>[ページを電子メールで]をクリックします。

電話番号

HP サポートの電話番号は、Web で提供しています。 http://welcome.hp.com/country/us/en/wwcontact_us.html を参照してください。

20 プリンタの仕様

- [機能の仕様](#)
- [物理的仕様](#)
- [メモリの仕様](#)
- [電源の仕様](#)
- [エコロジーに関する仕様](#)
- [動作環境の仕様](#)
- [動作音に関する仕様](#)

機能の仕様

HP インク サプライ

プリントヘッド	利用可能などのスロットにも差し込める汎用プリントヘッド。特定のスロットで初期化された後は、別のスロットへ移動させることはできません。
インクカートリッジ	300ml のインクが入っているカートリッジ: マットブラック、フォトブラック、シアン、マゼンタ、イエロー、クロマティックレッド、クロマティックグリーン (Z9+のみ)、クロマティックブルー (Z9+のみ)、グレー (Z9+のみ)、グロス エンハンサー (Z9+のみ)

用紙サイズ

	最小	最大
ロール紙の幅	279mm	610mm (24 インチ プリンタ) 1118mm (44 インチ プリンタ)
ロール紙の長さ		91m
ロールの直径		135 mm
ロールの重量		11.9kg
カット紙の幅	210mm	610mm (24 インチ プリンタ) 1118mm (44 インチ プリンタ)
カット紙の長さ	279mm	1676 mm
用紙の厚さ		0.8mm
用紙の重さ	80g/m ²	500g/m ²

印刷解像度

印刷品質	高精細	粘着紙、バナー、バックライトフィルム、光沢紙		コート紙、普通紙、フィルム、テクニカル	
		レタリング解像度(ppi)	印刷解像度(dpi)	レタリング解像度(ppi)	印刷解像度(dpi)
高品質	オン	1200 × 1200	2400 × 1200	600 × 600	1200 × 1200
	オフ	600 × 600	1200 × 1200		
標準	On/Off	600 × 600	1200 × 1200	600 × 600	1200 × 1200
高速	On/Off	–	–	600 × 600	1200 × 1200
エコノモード	On/Off	–	–	300 × 300	600 × 1200

マージン

上左右のマージン	5mm
下マージン (下端)	5mm (ロール紙) 17mm (カット紙)

機構的な精度

指定ベクトル長 $\pm 0.1\%$ または $\pm 0.2\text{mm}$ (いずれか大きい方)、気温 23° C、相対湿度 50 ~ 60%、E/A0 サイズの印刷物に [高品質] または [標準] で HP マットフィルム ロールフィードを使用して印刷。

サポートされているグラフィック言語

HP DesignJet	言語
Z6 および Z9*	HP-PCL3GUI、HP-GL/2、CAL S G4、TIFF、JPEG、Adobe PDF 1.7 Ext. 3 および Adobe PostScript 3

物理的仕様

	Z6 24 インチ	Z6 44 インチ	Z6dr 44 インチ	Z9* 24 インチ	Z9* 44 インチ	Z9*dr 44 インチ
重量	66kg	86kg	96kg	72kg	94kg	98kg
幅	1293mm	1802mm		1293mm	1802mm	
奥行き	695 mm					
高さ	998 mm					

奥行きは、上部スピンドルなしで、ウォール スペーサを上にし、インクのカバーを開き、ロールカバーとバスケットを閉じた状態で測定されています。

メモリの仕様

仮想メモリ	128 GB
ハードディスク	500 GB

電源の仕様

入力電圧	100 ~ 240V AC $\pm 10\%$ 、自動判別
周波数	50/60Hz
最大電流	2 A
電源	100 W

エコロジーに関する仕様

この製品は、WEEE Directive 2012/19/EU および RoHS Directive 2011/65/EU に準拠しています。お使いの製品モデルの ENERGY STAR と EPEAT の登録状態を調べるには、<http://www.hp.com/go/ecolabels> を参照してください。

動作環境の仕様

動作温度	5 ~ 40° C
推奨動作温度	15 ~ 35° C (用紙の種類により変動)
保管温度	-25 ~ 55°C
推奨動作湿度	20 ~ 80% RH (用紙の種類により変動)
保管湿度	0 ~ 95% RH

動作音に関する仕様

プリンタの動作音に関する仕様 (ISO 9296 に準拠)

	Z6/Z9*	Z6dr/Z9*dr
アイドリング時の音圧	35dB (A)	35dB (A)
アイドリング時の動作音	≤ 5.3 B (A)	≤ 5.3 B (A)
操作時の音圧	42 dB (A)	45 dB (A)
操作時の動作音	≤ 6.0 B (A)	≤ 6.3 B (A)

用語集

Airprint

iPod、iPhone、iPad、macOS で使用されているテクノロジー。プリンタ固有のドライバがなくても同じネットワーク上のプリンタですぐに印刷することが可能です。

AppleTalk

Apple Computer が 1984 年に開発したコンピュータ ネットワーク用のプロトコル ツール。Apple は、現在では TCP/IP および Bonjour ネットワークを推奨しています。HP DesignJet 製品は AppleTalk をサポートしていません。

Bonjour

IETF のゼロコンフィギュレーション仕様フレームワークの実装に関する Apple Computer 株式会社の商標で、Apple の macOS バージョン 10.2 以降で使用されているコンピュータ ネットワーク技術。ローカルエリアネットワークで使用可能なサービスを検索するために使用され、当初は Rendezvous と呼ばれていました。

色の精度

元のイメージにできるだけ忠実な色あいを印刷する機能。色域はすべてのデバイスで限定されているため、特定のカラーについて色を完全に一致させることができない場合があります。

色の一貫性

大量の出力でも、またプリンタを変えても、特定の印刷ジョブの同じカラーを印刷する機能。

カラー モデル

RGB または CMYK など、数値でカラーを想定したシステム。

カラー スペース

各カラーが一連の固有の数値で表されるカラー モデル。また、複数のカラー スペースで同じカラー モデルを使用することもできます。例えば、通常、モニタは RGB カラー モデルを使用しますが、特定の RGB 数値セットがさまざまなモニタ上でさまざまなカラーとなるので、モニタはさまざまなカラー スペースを持ちます。

カッター

プラテン上を前後にスライドし、用紙をカットするプリンタのコンポーネント。

ESD

静電気の放電。静電気は、日常的に頻繁に発生します。自動車ドアに触れた時に火花を発生させたり、衣服を張り付けたりします。制御された静電気には役に立つ用途がありますが、未制御の静電気の放電は電子製品の主な障害のひとつとなります。したがって、破損を防ぐには、プリンタを設定したり、静電気放電に敏感なデバイスを扱う際に、いくつかの手順が必要です。このような損傷によって、デバイスの耐用年数が短くなることがあります。未制御の静電気放電を最小限にして、このような破損を減らす方法の 1 つは、静電気放電に敏感なデバイス(プリントヘッドまたはインクカートリッジなど)を扱う前に、プリンタの接地した箇所(主に金属部分)に触れることです。また、身体での帯電の発生を減らすには、カーペットを敷いた場所での作業を避け、静電気放電に敏感なデバイスを扱う際に身体の移動を最小限に抑えます。さらに、湿度の低い環境での作業を避けます。

イーサネット

ローカルエリア ネットワーク用の一般的なコンピュータ ネットワーク技術。

ファームウェア

プリンタの機能を管理し、プリンタに半永久的に保存されます(アップデート可能)。

ガモット

プリンタまたはモニタなど、出力デバイス上で再現可能な色および濃度値の範囲。

ギガビット イーサネット

最大 1 ギガビット/秒でデータを転送できるイーサネット ネットワーク。ギガビットイーサネット インタフェースは、より古いイーサネット デバイスとの互換性のために必要に応じて、より低速なネゴシエートが可能です。

HP-GL/2

HP Graphics Language 2 : HP 社が定義するベクトルグラフィック描画用の言語。

HP RTL

HP Raster Transfer Language : HP 社が定義するラスタ(ビットマップ)グラフィック描画用の言語。

I/O

入出力 : デバイス間におけるデータのやり取りを説明する用語です。

ICC

カラー プロファイルの標準化に同意している企業の団体である、国際カラーコンソーシアムの略称です。

インクカートリッジ

取り外し可能なプリンタ コンポーネント。特定カラーのインクが収められておりプリントヘッドに提供します。

IP アドレス

IPv4 アドレス(最も一般的)または IPv6 アドレスを指します。

IPSec

ネットワーク上でノード間に送信される IP パケットを認証し、暗号化することによって、ネットワークセキュリティを提供する高度なメカニズム。各ネットワーク ノード(コンピュータまたはデバイス)には IPSec が設定されています。アプリケーションは通常、IPSec が使用されているか否かを認識しません。

IPv4 アドレス

IPv4 ネットワーク上で、特定のノードを識別するための固有の識別子。IPv4 アドレスは、4 組の整数から構成され、各組はピリオドで区切られています。世界中のほとんどのネットワークは、IPv4 アドレスを使用しています。

IPv6 アドレス

IPv6 ネットワーク上で、特定のノードを識別するための固有の識別子。IPv6 アドレスは最大 8 グループの 16 進数字で構成され、それぞれがコロンで区切られています。各グループには最大 4 つの 16 進数字が含まれます。世界中のごく少数の新たなネットワークで、IPv6 アドレスを使用しています。

Jetdirect

HP 社のプリントサーバシリーズの商品名。直接ローカルエリア ネットワークへ接続することが可能になります。

LED

発光ダイオード : 電気的な刺激が与えられると発光する半導体デバイスです。

MAC アドレス

Media Access Control address (メディア アクセス コントロール アドレス)の略。ネットワーク上で、特定のデバイスを識別するために使用される固有の識別子です。IP アドレスよりも下位レベルの識別子であり、デバイスは MAC アドレスおよび IP アドレスの両方を持つ場合があります。

ネットワーク

ネットワークはコンピュータとデバイス間でデータのやり取りをする接続セットです。あらゆるデバイスは、同じネットワークの他のすべてのデバイスと通信できます。これにより、データがコンピュータとデバイス間を移動することができ、プリンタのようなデバイスを多くのコンピュータ間で共有することができます。

ノズル

プリントヘッドにある多数の小さな穴の一つ。印刷に使用するインクが通過します。

用紙

書くため、または印刷用に作られた薄くて平らな物質。通常は繊維をパルプ化し、乾燥させ、プレスして作られます。

プラテン

プリンタ内にある平らな面。印刷中に用紙がプラテン上を通過します。

プリンタドライバ

生成フォーマットされた印刷ジョブを、特定のプリンタに適したデータに変換するソフトウェア。

プリントヘッド

取り外し可能なプリンタ コンポーネント。対応するインクカートリッジから1つまたは複数のインクを吸収し、ノズルの集合体を通して用紙に付着させます。プリンタでは、各プリントヘッドが2つの異なるカラーを印刷します。

スピンドル

印刷に使用されるロール紙を支えるための棒。

TCP/IP

Transmission Control Protocol/Internet Protocol: インターネットのベースとなる通信プロトコルです。

USB ホストポート

コンピュータ上のソケットのような長方形の USB ソケット。プリンタはこのようなポートに接続される USB デバイスを制御できます。プリンタには2つの USB ホストポートがあり、アクセサリや USB フラッシュ デバイスを制御するために使用します。

USB

Universal Serial Bus (ユニバーサルシリアルバス) の略。コンピュータに接続するために設計された標準シリアルバスです。

垂直トリマー

用紙送りの方向に用紙をカットするプリンタ コンポーネント (Y 軸)。HP DesignJets Z6dr および Z9+dr でのみ使用します。

索引

記号/数字

2本のロール紙 51

A

アカウンティング 126
動作音に関する仕様 213
Acrobat、印刷 106
Acrobat、複数ページを印刷 107
Acrobat Pro、印刷 111
Acrobat Reader、印刷 109
アラート
 エラー 204
 警告 204
AutoCAD、プロジェクトの印刷
 114
AutoCAD、プレゼンテーションの印刷 117

B

バンディングの問題 170
バスケット
 排出の問題 165
ぼやけた線 186

C

キャリブレーション
 カラー 94
プラテンのクリーニングを行う
 179
プリンタをクリーニングする
 145
カラーマネジメント
 フロントパネルから 104
 プロセス 94
カラー
 利点 94
 キャリブレーション 94
 CMYK 94
 正確に再現されない 181
 プロファイル 94
 RGB 94

コンピュータの通信

 コンピュータとプリンタ間の通信問題 202
切り取り線 74
カスタマー・ケア 207
カスタマーセルフリペア 208

D

DHCP 設定 56
DNS 設定 56
試し印刷 72
乾燥時間
 変更する 42

E

エコロジーに関する仕様 213
節約
 インク 77
 用紙 74
内蔵 Web サーバ
 アクセスできない 203
 ジョブ単位の使用状況 129
 使用状況に関する情報 126
動作環境の仕様 213
エラーメッセージ
 フロントパネル 205

F

ファイルシステムの確認 203
ファームウェアのアップデート
 146
フロントパネルオプション
 ジョブの終了後にクリーンカ
 ット 74
 用紙の移動 41
 クリーンカット時に給紙量を
 減らす 75
 用紙の取り外し 33
機能の仕様 211

G

光沢の均一性、ない 182
グラフィック言語 212

H

ハードディスクの仕様 212
HP Care Pack 207
HP Customer Care 207
HP DesignJet ユーティリティ
 アクセス 15
HP ePrint
 設定する 21
 有効化 21
HP Smart アプリ 82
HP サポートセンター 207
HP サポート 208
HP Utility
 アクセス 15
 アクセスできない 61
HP 印刷プレビュー 16

I

イメージの問題
 印刷されないオブジェクト
 183
イメージ品質の問題
 光沢の均一性がない 182
用紙プリセットのインポート 38
インクカートリッジ
 詳細 133
 挿入できない 192
 取り付ける 135
 メンテナンス 145
 取り外す 133
 仕様 211
 ステータスメッセージ 192
 status 133
インク
 節約して使用 77
 使用状況 129
インターネット接続
 トラブルシューティング 203
IPSEC ステータス 58
IPv6 設定 57
IP アドレス 56

- L**
線の長さの正確さ 186
線の太さ 184
用紙の取り付け
一般的なヒント 28
ドライバに含まれない用紙 159
ロール紙が取り付けられない 157
プリンタへの取り付け 31
スピンドルへの取り付け 28
感光紙 37
カット紙が取り付けられない 158
カット紙 34
- M**
保守キット 147
マージン
仕様 212
機構的な精度 212
メモリの仕様 212
Microsoft Office、印刷 120
色がずれる 185
プリンタを移動する 145
- N**
ネスティング 75
ネスティングの処理をしています
EWSでの 77
- O**
適当な用紙を待っています 161
有効/無効 161
注文
用紙 150
重なった線 71
夜間印刷 78
- P**
ページサイズ 67
PANTONE エミュレーション 100
ドライバに含まれない用紙 159
用紙の種類 150
用紙
送り 41
用紙送りのキャリブレーション 170
情報を表示する 40
プリセットのダウンロード 38
節約して使用 74
送ってカット 41
取り付けのエラーメッセージ 158
- メンテナンス 42
移動 40
バスケットへの排出の問題 165
ドライバに含まれない用紙 159
プリセット 38
取り付けられている用紙への印刷 70
種類の選択 70
サイズ(最大と最小) 211
サイズ 67
使用状況 129
情報の表示 37
Photoshop、プレゼンテーションの印刷 119
Photoshop、印刷 114
物理的仕様 212
プラテンのクリーニング 179
電源の仕様 212
印刷をプレビューする 72
プリンタソフトウェア
macOS のインストール 19
macOS のアンインストール 20
プリンタ ステータス 145
印刷元
プリンタドライバ 65
プリントヘッドクリーナ
仕様 211
プリントヘッドドロップ検出器
クリーニング 194
プリントヘッド
詳細 137
軸合わせ 196
挿入できない 192
クリーニング; パージ 193
グロスエンハンサーが検出されない 192
取り付ける 140
取り外す 137
仕様 211
ステータスメッセージ 198
status 137
印刷解像度 211
印刷 63
印刷ジョブ
ネスティング 75
印刷プレビュー 72
印刷品質の問題
ウォーターマークとしてのバンディング 176
バンディング 175
黒インクが擦れる 179
ぼやけた線 186
- 印刷物の下部 180
連続していない線 185
端が予期したよりも暗い 179
端が段状になっているかまたは鮮明ではない 179
一般的 175
横線 175
不正確な線の長さ 186
インクが残る 178
線の太さ 184
色がずれる 185
段状の線画 184
異なる色の縦線が印刷される 180
白色の点 180
印刷品質
選択 66
- Q**
品質、高い 73
- R**
印刷を拡大縮小する 70
ロール紙
取り付け 31
スピンドルの取り付け 28
取り外す 33
- S**
印刷を拡大縮小する 70
感光紙モード 37
カット紙
取り付け 34
取り外す 36
ソフトウェアアップデート 147
仕様
動作音 213
エコロジー 213
動作環境 213
機能 211
グラフィック言語 212
ハードディスク 212
インクサプライ 211
マージン 212
機構的な精度 212
メモリ 212
用紙サイズ 211
物理的 212
電源 212
印刷解像度 211
スピンドル
ロール紙の取り付け 28
情報
インクカートリッジ 133

ジョブ単位の使用状況 129
使用状況 126
段状の線画 184
プリンタを保管する 145
サポートサービス
HP Care Pack 207
HP Customer Care 207
HP サポート センター 207
HP サポート 208
保証期間の延長 207

T
TCP/IP 設定 56
電話番号 209
トリマー、垂直
廃棄紙に跡 170

U
無人での印刷 78
用紙の取り外し
ロール紙 33
カット紙 36

W
ウォール スペーサ 10
保証期間の延長 207
Web サービス
トラブルシューティング 203

あ
アカウント ID
要求する 23
アクセサリ
注文 154
アクセス制御 22

い
イメージの問題
一部のイメージ 182
下部の一部が印刷されない
182
イメージ診断の印刷 187
インクカートリッジ
注文 150

え
エラー メッセージ
ログ 205

か
カッター、水平
オン/オフ 42
カラー
スペース 103
カラー プロファイリング 96

カラー マネジメント
オプション 99
プリンタ ドライバから 99

き
キューの一時停止 86

く
グレー階調 100
グロスエンハンサ 154

こ
コア用アダプタ 154
コストの割り当て 130
コネクタ 9
コンピュータの通信
コンピュータとプリンタ間の通
信問題 61

さ
サポート サービス
プリンタ ソフトウェア 207

し
ジョブ キュー
フロントパネル 85
内蔵 Web サーバ 90
ジョブ キューのオプション 89
ジョブ キューへの操作 86
ジョブの削除 89
ジョブの詳細 87
ジョブを再印刷する 86
ジョブ、印刷するタイミング 87

す
スピンドル 154
スリープモード 14

せ
セーフモード 143
セキュリティ 22
ネットワーク設定 57

そ
ソフトウェア、ダウンロード 207

て
ディスク拭取り 148
デモ印刷 17

と
ドライバ 23
ドライバの環境設定 24

トリマー、垂直
オン/オフ 43
モジュールが未装着 169

ね
ネスティングの処理をしています
オン/オフにする 76
ネットワーク
セキュリティ設定 57
プロトコル 56
リンク速度 58
ネットワークのトラブルシューテ
ィング 59

は
ハードディスク消去 148

ふ
ファームウェアのアップデートで
は
手動設定 22
ファイアウォールの状態 58
ファイルを安全に消去 148
ファイル消去、安全 148
プリンタが印刷しない 201
プリンタが起動しない 201
プリンタサービス
設定する 20
プリンタ ソフトウェア
Windows でのアンインストール
19
Windows での設置 18
プリンタソフトウェア、ダウンロー
ド 207
プリンタのコンポーネント 6
プリンタの主なコンポーネント 6
プリンタの特性 2
プリンタを接続する
一般的 17
プリントヘッド
交換する、取り付け直す 193
注文 150
プロキシサーバの設定 57
プロトコル、ネットワーク 56
フロントパネル 12
ジョブ キュー 85
ユーザ補助機能 25
言語 14
フロントパネル オプション
CMYK 入力プロファイル 104
I/O タイムアウト 182
PANTONE エミュレーション
104
RGB 入力プロファイル 104

- アカウント ID 23
- イメージ診断の印刷 187
- インクカートリッジの交換 134
- エコノモードの有効化 73
- カラー 104
- カラーキャリブレーション 95
- キャリブレーションのリセット 172
- グラフィック言語の選択 25
- グレースケール 104
- サイズ変更 71
- スピーカ音量 14
- ネスティングの設定 77
- ファームウェアのアップデートでは 15
- プリンタのスリープモード 15
- プリントヘッドのクリーニング 193
- プリントヘッドの交換 138
- プリントヘッドの軸合わせ 197
- プリントヘッド情報 137
- マージの有効化 72
- マージン 69
- レンダリング用途 104
- 印刷と管理 62
- 印刷品質 67
- 乾燥時間 42
- 巻き取りリール 50
- 言語 14, 15
- 工場出荷時の設定に戻す 15
- 高精細の有効化 73
- 黒点補正 104
- 垂直トリマー 43
- 水平カッター 42
- 切り取り線の有効化 74
- 単位の選択 15
- 内蔵 Web サーバ 61, 203
- 日付と時刻オプション 14
- 排紙およびカット 41
- 非アクティブ時の自動オフ 15
- 表示の明るさ 14
- 保護された用紙の種類 78
- 用紙サイズ 67
- 用紙送りの調整 171
- 用紙送りをキャリブレーションする 171
- フロントパネルが起動しない 201
- ま**
- マージン 69
- マルチロールプリンタ 51
- も**
- モジュールが未装着(トリマー) 169
- モバイル印刷 80
- ら**
- ラベル、警告 5
- り**
- リンク速度 58
- ろ**
- ロール紙に関するポリシー 87
- ん**
- 安全なファイル消去 148
- 安全に関する注意事項 2
- 安全ラベル 5
- 一部のイメージ 182
- 印刷が遅い 62, 202
- 印刷元
 - USB フラッシュドライブ 64
- 印刷設定
 - デフォルト 89
- 印刷品質の問題
 - 擦り切れる 177
 - 傷がつく 177
 - 用紙が平らになっていない 177
 - 粒状感 176
- 下部の一部が印刷されない 182
- 巻き取りリール 43, 155
 - 取り外す 50
 - 添付 43
- 環境設定、Windows ドライバ 24
- 警告 4
- 警告ラベル 5
- 言語 14
- 擦り切れた印刷 177
- 次に印刷 87
- 出力の不一致 88
- 傷がついた印刷 177
- 情報
 - コストの割り当て 130
- 前面図 6
- 注意 4
- 注文
 - アクセサリ 154
 - インクカートリッジ 150
 - プリントヘッド 150
- 調光モード 13
- 通信ポート 9
- 電源
 - オン/オフ 10
- 電子メールから印刷する 82
- 電子メール印刷 82
 - 設定する 21
 - 有効化 21
- 内蔵 Web サーバ 16
 - アクセスできない 61
 - コストの割り当て 130
 - ジョブキュー 90
 - ユーザ補助機能 26
- 背面図 7, 8
- 保護する用紙の種類 78
- 用紙
 - カットされた切れ端で詰まる 165
 - カットされた帯で詰まる 165
 - カットされない 166
 - スピンドルでロール紙がたるむ 170
 - プリンタ別に保持 165
 - 印刷後カット 166
 - 間違った用紙への印刷 160
 - 作成のプリセット 39
 - 紙詰まり 162
 - 取り付けられている用紙への印刷 160
 - 取り付けられない 157
 - 正しくカットされない 166, 168
 - 平らになっていない 177
 - 用紙がない 165
- 用紙の取り付け
 - 取り付けられない 157
- 用紙の取り付けの問題 157
- 用紙の種類
 - 保護する 78
- 用紙の不一致 88
- 用紙プリセットの作成 39
- 用紙を取り付けられない 157
- 粒状感 176